



特集

カフェ& コーヒースタンド

Special Feature

特集／テイクアウトショップ

ワンタッチ接続で ショーケース内を演出

luper Spot Type -ルーベル スポットタイプ-



DC5Vのモバイルバッテリーを使用するので、電源が取れない
ショーケース内などで商品を照らしたい場合に便利です。



NEW ITEM

LUPER LU-SPN/LU-SPO Spot Type -スポットタイプ-

LIGHTING VARIATION



5000K (LU-SPN)



3500K (LU-SPO)

消費電力:1.33W 全光束:76~78lm 発光効率:64~78lm/W
演色性:80Ra 照度:1402~1591lx

本体カラー:クローム 本体材質:アルミ 脚部材質:スチール
基板コード:2000mm USBコード(取り外し可):200mm



ご注意

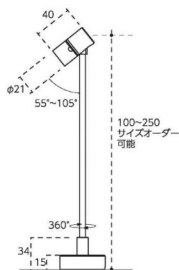
正しく安全にご使用いただくために、
ご使用前に必ず使用説明書をよくお読みください。

シンプルなスタンド直置き LED照明



脚部は360°回転ができ、
照明部は55°~105°まで可変するので、
商品を狙った照射が可能です。

高さは100~250mmの間でサイズの
オーダーが可能です。



ルーベルの
導入事例をWebで公開

ルーベル



<http://www.royal-co.net/luper/examples/>



株式会社 **ロイヤル**

本社 / 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東 1-4-15 東京 / 〒130-0023 東京都墨田区立川 3-6-8
TEL:(06) 6789-1234 (代) FAX:(06) 6789-1231 TEL:(03) 3634-6180 (代) FAX:(03) 3635-5766



Aqua Creations Light that Matters

製品名の「AQUA」は、あらゆる生命の源である海（水=Aqua）に由来し、海中の生物や、自然の中で見つけた有機的なデザインをイメージしてカタチにしています。

詳しい製品情報はWEBで確認できます ▶



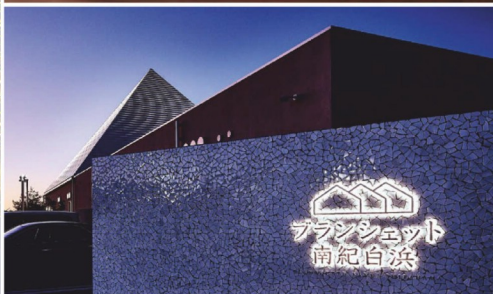
ウシオライティング株式会社 マックスレイ営業部 www.maxray.co.jp

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-9-1 RBM東八重洲ビル TEL:03-3552-8287(直) 営業拠点:大阪支店/名古屋支店/福岡営業所





光が物語る
商空間へ。



LEDサインのことなら、なんでも。

LEDIUS SIGN SMART



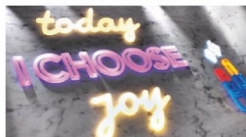
細く、スマートな発光面を極限まで再現できるサイン。発光面0.8mmの細さを可能にし、繊細で緻密なデザインにも対応。

LEDIUS SIGN NEO



従来のネオン管を安全に使用できるLEDで再現したサイン。実際のネオン管と同じ細さのサイズにも対応。

LEDIUS SIGN BOARD NEON



80色以上のカラーバリエーションをもつ建築用ボードと一体型になったネオンサイン。一枚のボードで施工性が抜群。

東京支店・ショールームが恵比寿に移転。リニューアルオープンしました！福岡営業所も開設！



株式会社タカショーデジテック

本社 和歌山県海南市南赤坂20-1 〒642-0017 TEL.073-484-3618
東京支店 東京都渋谷区東3-14-16 KHOビル1F 〒150-0011 TEL.03-5244-5966
大阪営業所 大阪府大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルTM9F 〒559-0034 TEL.06-6612-6697
滋賀営業所 滋賀県草津市東草津1-4-53 吉田ビル2-2 〒525-0033 TEL.077-566-3544
福岡営業所 福岡県博多区宇美町南船5-4-6 〒811-2131 TEL.080-5709-0391
海外拠点 台湾営業所 / 韓国支店 / 中国広州事務所 / 上海事務所 / 南方高秀花園有限公司

LEDIUS LIGHTING LAB. Head office / Osaka / China



サインカタログ発刊！
カタログ請求はこちら

LEDに特化したサイン製作
20,000件を超える経験と実績。
新たなニーズに対応し、
幅広い商品を取り揃えています。
(全56ページ)

タカショーデジテック 検索



アドヴァンなら こだわれる、 自由に造れる

オリジナル商品 20,000 アイテム



世界を駆けめぐり、
世界最新トレンドの新商品を多数ラインナップしました!!
秋に大幅リニューアルしたショールームで、
本物を実感してください。

タイルや石材をはじめとする床材・壁材・洗面セット・シャワー・屋外用の床材・
キッチン・暖炉・ガレージドアから店舗・オフィス用の床材まで・・・。
アドヴァンなら何でも揃うから、タイル1枚からトータルコーディネートまで思いのまま。
オリジナル商品 20,000 アイテムを取り揃えております。



www.advant.co.jp

アドヴァン 検索

東京ショールーム



〒150-0001
東京都渋谷区神宮前 4-32-14

交通

- JR山手線 原宿駅 徒歩7分
- 地下鉄千代田線・副都心線
明治神宮前（原宿）駅
5番出口 徒歩3分

東証一部上場
ADVAN
株式会社アドヴァン

無機塗装

独自技術で、約30年たっても
今なお美しい壁。

1990年築、2018年撮影

無機塗装

+

光触媒

進化した技術で、その先の
美しさをめざす壁。

過去の壁表面に施された無機塗装は「色あせ」から壁を守る技術。事実、約30年たっても今なお美しさが持続しています。さらにケイミューはその壁で培った無機塗装技術に光触媒技術をプラス。壁の「汚れを分解し、洗い流す」機能まで実現しました。美を維持する仕組みをさらに進化させたのが「光触媒の壁「光セラ®」」なのです。

※「光セラ®」と30年前の塗装は膜厚や塗料組成が異なります

光触媒の壁
光セラ®

ケイミュー株式会社

本社 〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー13F
ケイミューは「パナソニック」が投資している買収グループ会社です。

暮らしをまもる 住まいを魅せる

www.kmew.co.jp/



きれいな JAPAN

ケイミューは光触媒工学会が推進する
「きれいなJAPAN」活動に参加しています。

お客様ご相談窓口 ☎ 0570-005-611

全国どこからでも市内連絡料金でご利用いただけます※受付時間 月～金 9:00～17:00 (土・日・祭日・GW・お盆・年末年始は受付しておりません) FAX 0743-56-4023

新開発

国土交通大臣指定品
認定番号：QM-0930

防火木材を、もっと提案しやすい材料に。

Super *D* panel

■ 潮解・白華現象を大幅に低減

■ リードタイムを短縮

防火木材には、吸湿性のある防火薬剤が周囲の水分を取り込むことにより、材面に水滴状に溶け出す「潮解現象」、溶け出した薬剤が結晶化して材面に白く残る「白華現象」が起こりやすいという特徴があります。これまではそれらの現象を塗装により抑制していましたが、今回、吸湿性のものが低い防火薬剤を開発しました。この薬剤を使用した防火木材「スーパーDパネル」は、吸湿性の低い薬剤と防湿性の高い塗装を組み合わせた新しい防火木材です。温湿度による影響を受けにくく、さらに乾燥時間が短縮できるため、納期の短縮が可能です。

温湿度の影響を
受けやすい場所の
木質化にも



2020年春
販売開始予定

※次のような場所にはご利用いただけません。

・屋外に面した雨がかりのある部位 ・乾燥、湿潤を繰り返す部位 ・高温状態の継続により結露を生じる部位（風呂場等）



越井木材工業株式会社

【お問合せ先】 越井木材工業株式会社 S D 部
info@koshiwoods.com

〒559-0026 大阪市住之江区平林北 1-2-158 TEL:06-6685-2064
www.koshii.co.jp

（資料請求番号 005）



Instagram
@super_d_panel

BOSE

PROFESSIONAL

EdgeMax

in-ceiling premium loudspeakers

¥78,000(税抜)/1台



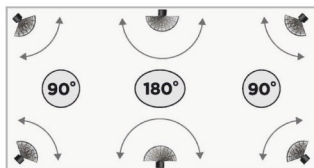
〈EM90〉

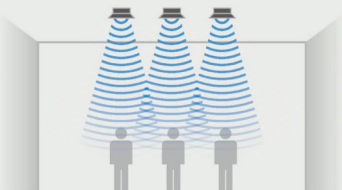


〈EM180〉

壁際から部屋全体を満たすクオリティサウンド

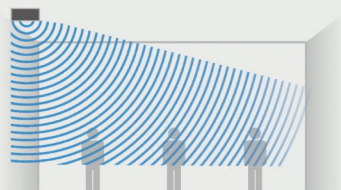
EdgeMaxは、部屋のコーナーや壁際から部屋の中心部に向けてサウンドを提供する全く新しい天井埋込型スピーカーです。従来よりも少ない本数で、しかも今まで以上に目立たない位置から高品質かつ豊かなサウンドを部屋全体に届けます。EdgeMaxは、デザインにこだわる空間に一切の妥協なきサウンドとかつてないワイドカバレッジを提供します。


**スピーカー
配置例**

 部屋のコーナーに設置するEM90と
壁際に設置するEM180の2モデルを用意


■ 従来の天井埋込型スピーカー

スピーカーから真下方向に円錐状に音を放射するため
カバーエリアが狭く、部屋の中心部分に設置が必要



■ EdgeMax

露出型スピーカーと同等の広いカバーエリアを
目立たない壁際の設置で実現

詳しくは、PROBOSE.JPをご覧ください

Bose Professional Japan
公式SNSアカウント



Bose Professional
@BoseProJapan



Bose Professional JP
@BosePro_Japan



ボーズ・プロシステム事業部
TEL: 03-5114-2750
EMAIL: jp_pro@bose.com

(資料請求番号 006)

Piazza di Siena
Roma - Italy
Designer Secondo Me - Roma



OFFICE カリガリスジャパン

兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9

神戸ファッションマート6W-06

Tel. 078-854-6120

info@calligaris.co.jp calligaris.co.jp

(資料請求番号 007)

calligaris

CONTRACT



蒸気を操る

正確に、そして簡単に。

Sクラス
スペシャルサイト



Sクラスなら調理中の蒸気の加湿・排出もワンタッチ。
細やかな蒸気制御でワンランクアップの仕上がります。

Sクラスは、必要に応じて加湿がおこなえる「手動加湿」と、食材からの不要な蒸気を強制排出できる「手動ダンパー」を新搭載。たとえばハード系のパンも外皮はパリッと、中はしっとりとした食感に仕上がります。
食材にあわせて蒸気を操り、理想の焼き上がりに。

Sクラスは12の機能を新搭載。プロならではのこだわり調理に応えます。



Cook Everio 
スチームコンベクションオープン クックエリア

HOSHIZAKI

<http://www.hoshizaki.co.jp>

ホシザキ株式会社

本社/〒470-1194 愛知県豊田市沢田町 3-16 (0562) 97-2111

東京/〒114-0033 東京都荒川区西日暮里 1-1-1

大阪/〒540-0026 大阪府中央区南本町 2-2-12 (06) 4792-5501

 **CALL ME!**
HOSHIZAKI

437 カ所のサービスステーションで全国をくまなくネットするホシザキグループ (2019 年 6 月末現在)

お問い合わせ、ご利用は、最寄りの各販売・営業所へお電話にどうぞ。

ホシザキ北海道株式会社 (011) 841-4433	ホシザキ東京株式会社 (03) 6275-3201	ホシザキ青森株式会社 (06) 6762-5351	ホシザキ北九州市株式会社 (092) 471-7396
ホシザキ東北株式会社 (022) 728-9511	ホシザキ新潟株式会社 (045) 650-6121	ホシザキ岩手株式会社 (06) 6886-5691	ホシザキ青森株式会社 (099) 813-0007
ホシザキ上野株式会社 (048) 660-2311	ホシザキ上野株式会社 (076) 240-2266	ホシザキ中部株式会社 (082) 293-9451	ホシザキ丹波株式会社 (098) 861-1240
ホシザキ関東株式会社 (03) 3943-6201	ホシザキ東海株式会社 (052) 563-5581	ホシザキ四国株式会社 (087) 811-5610	

※カダログをご希望の方は、住所・氏名・業種と必ず電話番号をご記入の上、ホシザキ(株)本社営業部 広告宣伝課 宛にご請求ください。

[資料請求番号 008]



Merano [メラーノ]

Designed by Alex Guflet / Produced by TON

arti

New Catalog VOL.5



PIPE CURTAIN

パイプカーテン

美しく魅せつつ、しっかりガード。

安心のセキュリティを確保しながら、お店のイメージアップを図りたい。

そんなオーナーの方々のご要望にお応えする折りたたみ式簡易軽量シャッター、それがパイプカーテンです。

アルミ素材を使用することにより、まるでカーテンのような軽やかな操作性を実現。

閉店後も美観や開放感を損なわず、お店のセキュリティを確保します。



横引き・折りたたみ式

アルミパイプとヒンジを組み合わせた横引き・折りたたみ式のパイプシャッターです。スマートで美しい外観に加え、閉店後も展示商品などをアピールすることができます。

防犯性に優れた構造

高い防犯性と軽く確実な操作性が特長。カーブレールにより直線以外の納まりも可能です。収納スペースはコンパクトで、開口部を広く有効に活用できます。

簡易下地で取り付け可能

重量が3.5kg/m²と軽量のため、簡易的な下地工事で取り付け可能です。(150-P型は6.5kg/m²)

美観と機能性の両立

閉店後もロビーやホールのイメージを損なうことなく、店頭演出が図れます。

〔販売元〕

株式会社ニチベイ

東北支店 ☎ 022-789-9669 FAX 022-786-8448 〒983-0024 宮城県仙台市宮城野区舞鶴1-22-45
北海道支店 ☎ 049-651-0736 FAX 049-651-0792 〒331-0012 埼玉県小大木市中央区宝蔵町1-46-4
東京支店 ☎ 03-3272-2238 FAX 03-3272-1996 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4 日本ビル5F
東京支店 ☎ 03-3272-1571 FAX 03-3272-1572 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4 日本ビル5F
横浜支店 ☎ 045-488-3722 FAX 045-488-3723 〒221-0801 神奈川県横浜市中区神奈川2-19-17
中部支店 ☎ 052-354-7011 FAX 052-354-7501 〒494-0022 愛知県名古屋市中川区寶橋1-16-19

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

www.nichi-bei.co.jp

北陸支店 ☎ 076-291-2180 FAX 076-291-2342 〒921-8005 石川県金沢市蘭町2-119
関西支店 ☎ 06-6949-3711 FAX 06-6949-3811 〒640-0031 大阪府大阪市中央区北浜1-8 北浜東森ビル6F
中国支店 ☎ 082-503-2011 FAX 082-503-2012 〒733-0035 広島県広島市西区南観音5-14-4
九州支店 ☎ 092-471-1441 FAX 092-474-4059 〒812-0892 福岡県福岡市博多区東部1-14-5
北海道ニチベイ株式会社 ☎ 011-861-9688 FAX 011-861-8529 〒003-0012 北海道札幌市白石区中央2-6-4-10
株式会社ニチベイ沖縄 ☎ 098-946-1476 FAX 098-946-1474 〒903-0103 沖縄県中郡読谷町字小部郷1274

〔発売元〕

株式会社 アイデポ

東京都中野区中野5-32-6 城西ビル ☎ 03-3388-3245 FAX 03-3388-0574

〔資料請求番号 010〕

好評!
発売中

取付タイプで
選べます。

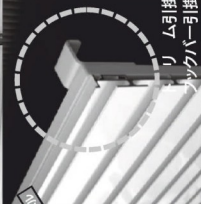
HOOK
LINE

HOOK
PANEL

ハイブリッドパネル

掛けるだけの簡単施工です。

Hybrid Panel



リム引掛タイプ
バックバー引掛タイプ



リット引掛タイプ

URL <http://www.ichioka-storeparts.co.jp>



【カタログのご請求はこちらまで】

〒552-0002 大阪府東淀川区南門町1丁目6番23号
TEL 06-6582-1500(代) FAX 06-6582-1282

商業施設部内の
イチオカ



PAT.P

〔資料請求番号 011〕



特注対応

✓コストを抑えたい!

✓他にはないデザイン

✓1台だけオーダー製作したい!



欧米の最新デザイン照明が国内最多!

特注製作や様々なブランド商品のサイズ、色などの仕様変更に対応。
ご希望の海外ブランド商品の取寄せ可能。

ご要望に沿ったデザイン・サイズ・カラーで、他にはない照明をお作りします!

中国、イタリア、チェコの弊社提携工場、もしくは国内の自社工場にて製作し、自社の熟練の職人によるPSE試験を含む
厳しい製品チェックと組立て作業を行うことで、万全の体制にて製作しています。無駄な流通経路などの中間マージンを一切省いた、
自社生産システムを確立したことで、品質管理、大幅なコスト削減と業界唯一の短納期を実現。

エルジュエル

株式会社 EL JEWEL

〒106-0045

東京都港区麻布十番3-10-12 シティ麻布 1F

TEL: 03-5419-7751

FAX: 03-5419-7753



海外照明専門店

「シャンデリア・デザイン照明専門」の製造・販売会社だからできる
**シャンデリア・照明器具の取付、修理、
移設、クリーニングはお任せを!**

ベテラン工事士が日本全国お伺いし、さまざまな照明の
組立て、取付工事、清掃等のメンテナンスまで丁寧に行います!



照明メンテナンスのプロ集団

ライティング・メンテック

LIGHTING MAINTeCH



[資料請求番号 012]



NMG017

NMG079

NMG017

NMG001

NMG004

NMG077

NMG085

NMG071

NMG077

Golden Mold

ゴールデンモール

軽量で加工や施工が容易な
モールディング&装飾材シリーズ
全100種類以上をラインナップ

ポリウレタン製 内装用

装飾建材のインターネット通販

 **みはしショップ**
www.mihashishop.jp

世界中の装飾建材を低価格でお届け!

みはしショップ 

 **0120-095-521**

TEL 03-5967-0525 FAX 03-5997-1407

みはし株式会社 通販事業部

ショールームで
ご覧になれます

みはしグループ
ショールーム

華飾市場

kasyoku-ichiba.com

板橋区高島平

【資料請求番号013】

DECK'S wood



左: DECK'S DECK HS Ormosia Solid (UVMat)
中: DECK'S DECK HS Ormosia Solid (Gray Tone)
右: DECK'S DECK HS Teak Solid (UVMat)

T:15mm × W:120mm × Random
T:15mm × W:120mm × Random
T:15mm × W:120mm × Random

DECK flooring

株式会社 望造 / BO & CO.



PART 2F, 2-8-20 AOBADAI, AOBA-KU, YOKOHAMA 227-0062 T.045-982-5790 / F.045-982-5791 ✉ flooring@bouzou.co.jp www.bouzou.co.jp

〔資料請求番号 015〕



表面材共貼り
による黒フチ

木製天板の
傷・劣化

Beautiful, durable and without peer.
Expect no less for this is *Panefri* edgebanding.

パネフリ工業の木口材が
耐久性のある 美しいエッジ をつくります。



カタログ・サンプル
お送り致します。
www.edgeband.com



京都本社 TEL 075-955-5724
東京営業所 TEL 03-3877-2924

(資料請求番号 401)

NEW

即戦力は、人とは限らない。

限りある人材で最大のパフォーマンスを可能にするセルフサーバー

セルフで楽しむワインとお酒

- ◆専用コインを入れてワンタッチ

品質管理もおまかせ

- ◆左右の庫内ごとに過温保冷・抽出量設定
- ◆サーブと同時に窒素ガスを自動で注入
劣化を防ぎ美味しさキープ

funVino
ファンヴィーノ

実用新案登録 第3223439号

コイン式 ワイン・Sakeサーバー (6本用)
 納入価格 (税別) ¥648,000
 配達設置費無料サービス中 ※北海道沖縄・その他離島は除く
 (2020年12月まで)
 ボトル設置本数：6本(左右各3本)
 本体サイズ：W845×D605×H845
 設定可能温度：5℃～18℃

カタログ請求・お問い合わせは **株式会社グローバル**

フリーダイヤル (平日10:00-17:00) **0120-60-9686**

携帯からは **TEL/ 06-6543-9686**

<https://www.globalwine.co.jp/shop/>

(資料請求番号 402)

「AirQuality = 空気の質」の追求からすべてはスタートしました。

機能性塗り壁のパイオニア ダイアトマス®



豊富なデザイン性

カラーバリエーション&
テクスチャーでアレンジ無限大

抜群の施工性

クリーム状だから、施工がラク!

簡単メンテナンス

キズはタッチアップ! 汚れは水拭き

安全性

厳選素材だから、人・ペット・植物に安心

性能

驚きの6大性能、機能性塗り壁





本物の古木を感じさせるアンティークな仕上がりで高級感と温もりのある空間を演出する、擬梁—GIBARI。
素材はポリウレタン製のため、女性でも持ち上がるほど軽量。軽量だから施工性にも優れ、仮体に負担をかけることなく化粧梁の演出が可能です。
新築物件はもちろん、リフォーム、リノベーション、店舗の空間演出にもおすすめです。



擬梁—GIBARI

ポリウレタン製軽量化化粧梁

超軽量
約1.5—5kg



商品名 擬梁—GIBARI
素材 ポリウレタン
重量 約1.5—5kg (サイズにより異なる)
サイズ S/9cm×6cm×3m
M/9cm×6cm×4m
M/12cm×12cm×3m
M/12cm×12cm×4m
L1/12cm×13cm×4m
L2/19cm×17cm×3m
カラー 各2色
Light Oak (明色)
Dark Oak (濃色)

antec

SAARPOR社 正規輸入元
株式会社 日本アンテック

TEL.0564-83-8345 <http://gibari.com>
〒444-0822 愛知県岡崎市若松東1-7-5 fax 0564-83-8346 info@antec-japan.com

**無料
サンプル**

電話・メールまたは
WEBからお申込み
できます





竹を誂える

ORDER MADE BAMBOO

©2019 Masaki Hamada (KKPO)

竹を自在に誂える、職人の技がある。
創造の可能性を拓く、竹定商店のオーダーメイド

京都で生まれ丁寧に育てあげた竹が、熟練職人の匠の技でオンリーワンの新しい姿へと生まれ変わる。

クリエイターの自由な発想を自在に誂え、どこにもない、世界でたったひとつの空間意匠へ。

竹の育成・管理から製造・販売まで、一貫して手掛ける竹定商店が積み重ね磨いてきた技術は、
創造の可能性を無限に拓きます。



竹定商店

株式会社 竹定商店 京都府京都市右京区太秦桂木町 6 TEL : 075-861-1712 (代) takesada-shoten.co.jp

[資料請求番号 019]

照明器具の製作にこだわる！ 英光ライティング株式会社 EIKO LIGHTING CO., LTD.

代表取締役 染谷 英太郎



確かな技術力

長年の大手照明器具会社の OEM 製品生産を重ねてきた実績をバックボーンに月産 6000 台の生産能力をほこります。レーザーカット・板金加工・NC 加工・木工・LED デバイス設計および生産、どのような要望にもワンストップで応える生産体制を構築しています。

形にする力

意匠図から製作図まで自社で設計します。設計環境 [Auto CAD / AMADA AP100]

最短の納期

スケッチレベルで最短 10 営業日での納品が可能です。

小種小ロットから

意匠性の高い小種小ロットのご要望にもお応えします。

デバイス開発

自社でデバイス設計開発を行うため、案件ごとに LED の専用設計が可能です。

特注照明の製作を柱に

年間 100 案件を超える特注照明の製作実績があります。デザイン照明・試作品・ノベルティどのような形のものでも設計製作可能です。

照明器具設計・製作・販売

英光ライティング株式会社

EIKO LIGHTING Co., Ltd.

〒536-0017 大阪府大阪市城東区新喜多東2丁目5番14号

TEL: 06-6967-0080 FAX: 06-6967-1880

照明器具を届ける。

英光ライティング(株)は、LEDを含めた照明器具の設計製作販売・OEM生産を専門とする大阪の技術集団です。

[資料請求番号 403]

店舗空間を仕切る

Design Panel e e



パーティションの
ナイトテックス

〒135-0002

東京都江東区住吉2-8-11

あいおいニッセイ同和損保江東ビル2F・3F

パーティションのお問い合わせは電話番号でどうぞ！

TEL: 03-6659-2465 FAX: 03-6659-2464

<http://www.nitecs.co.jp>

お問合せなどはHPからどうぞ

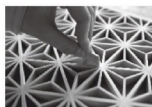


[資料請求番号 404]

日本チームの活躍が記憶に新しい、今年のラグビー世界大会。
世界中のファンを湧かせた日本選手の紅白のユニフォームには、
縁起の良い日本の吉祥文様が織り込まれていました。
紗綾形(さやがた)、青海波(せいかいは)、そして胸の真ん中には麻の葉文様。
「選手たちがケガをせず、良い結果を残せますように…」
スポーツの世界同様、様々なお客様をもてなす商空間にも
縁起の良いモチーフが喜ばれます。
タニハタが組子に使用する伝統文様にはすべて意味があり、
施工主旨に合わせた文様の提案をさせていただいております。



吉祥文様に込めた想い



株式会社 タニハタ 富山市上赤江町 1-7-3 ☎0120-41-2872
カタログをご請求ください www.tanihata.co.jp



(資料請求番号 405)

コンセプト Concept Model

tanico



東京ビッグサイトで開催された展示会(HCJ2018)にて
鍛冶シェフの想いをカタチにしました。

詳しくはこちらまで

タニコー

検索

<http://www.tanico.co.jp>

タニコー株式会社

本社 〒142-0041 東京都品川区戸越 1-7-20
TEL:03-5498-7111(代)

(資料請求番号 406)



軽量/強化セメントブリック

DS C BRICK

不燃

屋外

木目WOOD-LINE ~リアルな木目を再現!!

屋外使用可! 塗装やエイジング仕上げにも柔軟に対応します。

東西 TOZAICREATE 株式会社トーザイクリエイト 東京都渋谷区本町1-21-1 SH小林ビル9F TEL.03-3377-5261 FAX.03-3377-5297 MAIL.info@tozaicreate.com

(資料請求番号 407)

建築が大好きだ!

その情熱だけで十分だ。



建築設計者のための求人サイト

A-worker

アトリエ系設計事務所 多数掲載

エーワーカー



@aworker55

@a-worker



運営会社: ユニオンシステム株式会社 Tel.050-3733-3020

Modern Chinoiserie 木製格子

オリジナルデザイン・豊富な在庫・特注対応 (高さ3m実績あり)



新商品：不燃材格子、MDF基材格子



中国格子 で 検索

<http://www.kabu-kowa.co.jp>

株式会社 コーワ 静岡市葵区日出町5-1興和ビル1F TEL 054-255-5040 FAX 054-255-5140 E-mail kowa@kabu-kowa.co.jp



[資料請求番号 409]



寺岡は社会に貢献し未来をひらくブランド



魅力のトビラを開けよう。

アルミサッシ対応
テラオカフルオープン-MINI
ステンレスサッシ対応
寺岡フルオープナー
省エネタイプ強化開子ドア
テラオカ セナージ・ドア

寺岡では、
スライドタイプ、スイングタイプ、
フルオープンタイプと
様々な自動ドアのバリエーションを
とけ揃えております。



お客様に数多くのショップから
選んでいただける理由は、
いこちの良さをガラス越しに
発信しているからかもしれません。
入りたくなるお店の側にいつも私たちがいます。



寺岡オートドア株式会社
<http://www.teraoka-autodoor.co.jp>

寺岡自動ドア

検索

◎自動ドアに関するあらゆるご相談にお応えいたします。

●札幌011-231-4568 ●仙台022-782-2411 ●水戸029-251-8611 ●埼玉048-858-5037 ●東京03-3493-3521 ●東京03-5718-5111 ●横浜045-450-3355
●甲府055-241-8221 ●松本0263-58-0777 ●新潟025-268-3221 ●金沢076-265-5418 ●名古屋052-911-2361 ●大阪06-6372-6066 ●神戸078-822-1564
●広島082-873-3131 ●高松087-862-3828 ●福岡092-626-8877 ●長崎095-813-3821 ●鹿児島099-210-1382 ●那覇098-886-0946 (ほか全国各拠点)

[資料請求番号 410]

“SHOTENKENCHIKU” is now available as a **DIGITAL MAGAZINE !!**

You can find us in digital magazine store
“ZINIO” and “FUJISAN Magazine Service”.



「商店建築」デジタル版は、パソコンやお手持ちのiPadなどの携帯端末で紙の誌面と同一の内容を閲覧できるサービスです。事務所内でじっくり読む時は紙の雑誌を、クライアントとの打ち合わせや移動中に見る際には、気軽に数冊を持ち歩くことのできる「デジタル版」を、とシーンに合わせてご利用ください。2012年1月号より好評発売中!!

価格	単号2,000円(税込) 定期購読22,000円(税込) 1冊お得に!
対応端末	iPad iPhone PC(Mac/Win) Android

デジタル版は電子雑誌サービス「Zinio」、および「富士山マガジンサービス」と提携してインターネット上でのみ販売致します。
ご購入は、商店建築社ホームページのDIGITAL MAGAZINEのリンクをご利用ください

弊社にて定期購読(紙版)をお申し込みの方には、デジタル版1年分を無料プレゼント!!

定期購読料:25,200円(12冊・税込み) 送料無料

○「商店建築」の雑誌(紙版)の定期購読を新規・継続でお申し込みいただいた方(メールアドレスの登録が必要です)、Zinio(ジニオ)社提供のデジタル版が無料で閲覧できます。デジタル版は、定期購読期間中の全号を見ることができ、購読期間終了後も閲覧可能です。

○巻末のFAX注文用紙にてお申し込みいただいた方には折り返し、振込用紙を送付させていただきます。ご入金確認後、該当開始号より本誌(紙版)を1年間毎月お送り致します。また、ご登録いただいたアドレス宛にデジタル版の閲覧方法をメールにてご連絡致します。なお、ご入金後のキャンセルおよび途中解約はできませんのであらかじめご了承ください。(国内のみの発送とさせていただきます)

○デジタル版の無料サービスは、当社(ウェブサイトおよびFAX注文)で定期購読をお申し込みいただいた方のみに対応するサービスです。

ALED

・フレッド・ライティングフレーム・

Lighting Frame

ラインライティングフレームを用途に応じた規格で各種揃えました。新設はもとより後付けでも違和感なく取付け可能。スマートな空間設計に対応するデザイン性、現場でカット施工ができる自由度と実用性を兼ね備えたALEDライティングラインフレームをご活用ください。

直つけタイプ

ALED-J07

ALED-J08

ALED-J10

ALED-J11

ALED-J18

ALED-J20

ALED-J40

コーナータイプ

ALED-C04

ALED-C05

ALED-C06

ALED-C43

埋込タイプ

ALED-U01

ALED-U03

ALED-U19

ALED-U21

照明タイプ

ALED-L27

ALED-L30

ALED-L34

ALED-L41

ALED-L42

空間に溶け込む最長2.5m長尺ライティングフレーム。

for Indoor type

ネオントランス・ネオン資材・電飾・電設資材・看板資材 / 各種LED照明取扱、及び製造販売

URL <https://chuai.co.jp/>

Lighting Solution

中愛株式会社 本社 名古屋市中区錦一丁目8番46号 錦森ビル2F

CHUAI

お問合せ 東京営業所: 03-5732-0661 (代) / 名古屋営業所: 052-794-3511 (代)

札幌営業所: 011-785-7411 (代) / 岡山営業所: 086-244-5581 (代) / 広島営業所: 082-243-4721 (代)

加盟団体名

(一社) 日本照明工業会 公益社団法人日本サイン協会
(一社) 日本システム工業会 愛知県電気機械卸商協同組合
愛知県広告美術業協同組合

(資料請求番号 411)




ショップ・デザインの未来を 見つめる: WELCOME TO THE NO.1

ショップ・フィッティングと店舗デザインの最先端を EUROSHOP 2020 で

EuroShop

国際店舗設備・販売促進機材展

THE WORLD'S NO.1 RETAIL TRADE FAIR

2020年2月16日・20日

ドイツ・デュッセルドルフ

www.euroshop.de/tickets
<https://euroshop.messe-dus.co.jp>

問い合わせ
メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1
ニューオータニ・ガーデンコート7F
TEL: 03-5210-9951 FAX: 03-5210-9959
mdj@messe-dus.co.jp www.messe-dus.co.jp



Messe
Düsseldorf

(資料請求番号 412)

広告情報／ご照会のせつは広告頁内に掲載している資料請求番号をご確認の上、とじ込みの資料請求カード（ハガキ）でご請求下さい

製品別

内・外装材

アドヴァン／ショールーム	3
エバーウォールジュビートレーディング／ダイアトマス	17
オミノ／META-CAST	200
元旦ビュティ工業／	
元旦くろす50	28
ケイミュー／光セラ	4
越井木材工業／スーパーDパネル	5
渋谷／古材	239
竹定商店／	
ORDER MADE BAMBOO	19
トーザイクリイイト／	
DSCブリック	22
ニチハ／モエンエクセラード	195
日本アンテック／擬梁	18

床材

望造／DECK'S DECK wood flooring	14～15
------------------------------	-------

開口部材

ニチペイ／パイプカーテン	10
--------------	----

ドア・自動ドア

寺岡オートドア／自動ドア	23
--------------	----

装飾材・造形物

コーワ／Modern Chinoiserie 格子	23
タニハタ／組子欄間	21
パネフリ工業／木口化粧材	16
みはし／装飾部材	13

トイレ・バス・給湯設備

LIXIL／トイレデザイン	40～43
---------------	-------

ファニチャー

アルティ／ファニチャー	9
カリガリスジャパン／カリガリス	7

照明器具

ウシオライティング／AQUA	
渋谷	表2対向
英光ライティング／照明器具	20

EL・JEWEL／シャンデリア	12
カラーキネティクス・ジャパン／	
照明設計	表4
中愛／ALED	25
ロイヤル／LU-SPN/LU-SPO	
	表2

サイン

タカショーデジテック／LEDサインシステム	2
発研セイコー／CITY CRYSTALほか	34
リディアワークス／LUFAS	200

A V機器

ボーズ／EdgeMax	6
-------------	---

空調・換気設備

ダイキン工業／Stylish Flow	27
---------------------	----

ディスプレイ器具

イチオカ／Hybrid Panel	11
-------------------	----

冷凍・冷蔵ケース

グローバル／ファンヴィーノ	ブリリ
アント143	243

調理・厨房機器

グローバル／コイン式ワイン・Sakeサーバー（6本用）	16
タニコー／厨房機器	21
ホシザキ／厨房機器	8

パーティション

ナイテックス／Design Panel ee	20
------------------------	----

プレゼンテーションツール

意匠計画／カラーベース	239
CGworks／CGベース制作	239

求人サイト

ユニオンシステム／A-worker	22
-------------------	----

告知

メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン／EURO SHOP	25
-----------------------------	----

人材

大成建設	237
大日本印刷	238

商店建築社出版案内	229～236
-----------	---------

会社別

アドヴァン	3
アルティ	9
意匠計画	239
イチオカ	11
ウシオライティング	表2対向
英光ライティング	20
エバーウォールジュビートレーディング	17
EL・JEWEL	12
オミノ	200
カ	
カラーキネティクス・ジャパン	表4

カリガリスジャパン	7
元旦ビュティ工業	28
グローバル	16・243
ケイミュー	4
コーワ	23
越井木材工業	5
セ	
CGworks	239
渋谷	239
タ	
ダイキン工業	27
大成建設	237
大日本印刷	238
タカショーデジテック	2
竹定商店	19

タニコー	21
タニハタ	21
中愛	25
寺岡オートドア	23
トーザイクリイイト	22
ナ	
ナイテックス	20
ニチハ	195
ニチペイ	10
日本アンテック	18
ハ	
発研セイコー	34
パネフリ工業	16
望造	14～15
ボーズ	6

ホシザキ	8
ミ	
みはし	13
メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン	25

ユニオンシステム	22
リ	
LIXIL	40～43
リディアワークス	200
ロイヤル	表2

こだわりの空間に、こだわりのエアコンを



ブラック
—こだわりの、黒。—

Stylish Flow

スタイリッシュフロー



- Design** お洒落なインテリアサロン、ヴィンテージショップの空間を引き締める黒
- Air Flow** 肌寒さ、乾燥につながる風当たりや、温度ムラを抑える気流設計
- Air quality** 底面に吸込口が無く汚れが目立ちにくい、エアコン内部は※ストリーマで清潔に

COORDINATE BLACK SERIES



天井吊形
スタイリッシュフロー

内装デザインへの裏取り
空気質の向上を実現するコートドエアゾン



天井吊形
ワンダフル

手帳などケースで
換気口4方向へ自在に吹き分け

センサ付
リモコン付



天井吊込みセット形
S-ラウンドフロー

すばやく、すみずみまで
心地よさが行き渡る

センサ付
リモコン付

※プラズマ放電の一種で有害化学物質を分解。その分解力は、約100,000℃*の熱エネルギーに匹敵。別売品取り付け必要。
*酸化分解力による比較。実際に高温になるわけではありません。

ダイキン工業株式会社 空調営業本部
本 社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

ご購入製品登録サイト「CLUB DAIKIN」のお知らせ
「CLUB DAIKIN」に会員登録したことで、ご購入製品の履歴をまとめて管理できます。
さらに、取扱説明書など製品に関するサポート情報をスムーズにご覧いただけます。
「CLUB DAIKIN」ホームページ <https://www.clubdaikin.jp/>
※「機器取扱説明書」「取扱説明書」に記載のQRコードからも登録可能です。



ダイキン エアコンセンター お客さま総合窓口

0120-88-1081

(全国共通フリーダイヤル)

ダイキンエアコンホームページ
<http://www.daikin.co.jp/aircon/>

さらにスタイリッシュフローの詳しい商品情報をご覧になれる場合は、
下記URLへアクセスしてください。または、右側のQRコードを読み取ってください。
<https://www.daikinaircon.com/shopoffice/products/indoor/stylishflow/>



屋根から壁へ 流れるようなデザイン

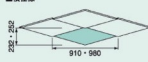


**建物に個性を持たせる
屋根も壁も、横も縦もクロスデザイン**

斬新で美しいメタル素材

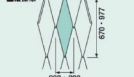
元旦Xろす50

■ 橫仕組



●勾 配: 35/100以上

■ 燈仕類



製品精度が高く美しい仕上がり

嵌合式大和葺き工法

嵌合式大和葺工法

大和葺 元旦



●有効幅:225~330mm

●有效高: 35~50mm

●勾配:3/100以上

**ご希望の色調や形に対応可能な
オーダーメイドタイル屋根**

タイル屋根

ル・フタテイル



●有效幅：167mm

●有效長さ: 300mm

- 勾配：2.5寸以上

**細径キャップの高強度
ウェーブや曲面形状にも優れた施工性**

スコナスルーフ 6型



製造・発売元



元旦ビューティ工業株式会社

本社/T252-0804 神奈川県横浜市瀬谷区1-1-21 TEL 0466-45-8771 FAX 0466-45-3031

カタログ・資料請求
お問い合わせ

フリーダイヤル マルク ヨ ク サンキュー
0120-09-49-39

<https://www.gantan.co.jp>



全国元旦会

信頼・安心・確かな技術で責任施工
全国的8000人の施工ネットワーク

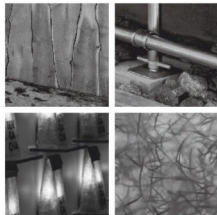
CONTENTS

December 2019

FEATURE ARTICLE

業種特集／カフェ&コーヒースタンド

- 52 オニバスコーヒー 八雲
鈴木一史
- 57 イルマン堂
1/千
- 62 フィーカファブリーケン
スモールスケールプロジェクト
- 66 コーヒー カウンティ
千田正浩建築設計事務所
- 70 メルシーモンシエール
松本直也デザイン
- 74 ホワイトグラスコーヒー
ライン
- 78 キタサンドウコーヒー
山路哲生建築設計事務所
- 81 ヒグマドーナツ コーヒーライツ 表参道
チャプデザイン
- 85 コンマティー 青山表参道店
窪田建築都市研究所
- 89 ルーセントコーヒー
渡部祐史
- 93 パティスリィ アサコ イワヤナギ／
アサコ イワヤナギ プリウス
クレア
- 99 ブックアンドカフェスタンド シンジヨウゲキジョウ
コバルトデザイン一級建築士事務所
- 102 コーヒースタンド テンガチャ
スーパーマニアック
- 105 堀口珈琲 横浜ロースタリー
aaat 高塚章夫建築設計事務所
- 109 シングルオー ジャパン
スタジオドーナツ
- 113 コエドーナツ京都
隈研吾建築都市設計事務所
- 116 スターバックス コーヒー 京都バル店
SANDWICH スターバックス コーヒー ジャパン
- 120 ガチャガチャコーヒー
nendo
- 123 [記事] カフェの体験価値を上げるグラフィックのつくり方
取材・文◎難波工乙



SPECIAL FEATURE

特集／テイクアウトショップ

- 132 レモネードバイレモニカ 渋谷ストリーム店
スウィート
- 135 ブルーボトルコーヒー 大丸東京カフェスタンド
スキーマ建築計画
- 138 ミルクシャ アオヤマ
虎尾＋藤建築設計
- 141 コンフォートスタンド
ガヴェル
- 144 蛸尾家 三軒茶屋店／麻布十番店
ジャモアソシエイツ
- 149 [記事] 世界に通用するブランド構築から
出店地開拓へ
ムーブメントに乗らないマーケット戦略
取材・文◎難波エ乙
- 152 ビッグベビーアイスクリーム
吉田健太郎
- 155 堀内果実園 グランフロント大阪店
やぐやぐ道具店
- 158 ババブブレ 大丸京都店
サルハウス
- 161 ベイクチーズタルト／
クロッカンシュー ザクザク サクラマチ熊本店
タカスガクデザインアンドアソシエイツ
- 164 ショコラフィル エトモ自由が丘店
ロイト
- 167 クラップバズ ダイナー
オデオンズ
- 170 インパーフェクト 表参道
バドル
- 174 リビ
ファゾム
- 178 365日と日本橋
ヴィヨン
- 181 [記事]
「365日」オーナーシェフ・杉窪章匡さんに聞く
行列のできるベーカリーのつくり方
取材・文◎佐藤千紗
- 182 グリーン・サム
ヴィヨン
- 185 熟成純正食パン専門店 本多 姫路総本店
マツチ建築設計事務所

COLUMN & NEWS

- 35 PARIS◎浦田 薫
リヨン市立病院から生まれ変わった
五つ星ホテルを併設する複合施設
- 37 FOOD & BEVERAGE◎坂井淳一
ドリンクメニューに新たに提案したい
「Squash (スクオッシュ)」
- 38 NEWS
CORD/CODE

SERIAL

- 215 New Definition of Design デザインの新定義 100 (最終回)
文◎土田貴宏
Oliver Gustav
- 216 Lighting in the Space 明かりのある情景 48
文◎米津誠太郎
Crystal Bulb (2012)
- 217 デザインの横っこ 19
文◎編集部
鬼木孝一郎
- 218 日本商業空間デザイン史 12
文◎鈴木紀慶
1986～2001
- 220 CALENDAR & INFORMATION
- 222 FROM EDITORS

ADVERTISING

- 26 広告 Index
- 191 広告企画「ファサード&ルーフ」
- 197 広告企画「サイン」
- 240 PRODUCT INFORMATION
Product File

FOCUS

- 201 両国湯屋江戸遊
久保都島建築設計事務所
- 206 即今
シオ建築設計事務所
- 210 EQハウス
竹中工務店

本誌に使用されている図面表記の略号

AC	空調機	Air Conditioner
BC	ボトルクーラー	Bottle Cooler
BS	ビールサーバー	Beer Server
BY	バックヤード	Backyard
CH	天井高さ	Ceiling Height
CL	天井基準面	Ceiling Line
CR	クローゼット	Cloak Room
COT	コールドテーブル	Cold Table
CT	カウンター	Counter
DCT	ディッシュアップカウンター	Dish up Counter
DD	ドリンクディスペンサー	Drink Dispenser
DS	ダクトスペース	Duct Space
DSP	ディスプレイスペース	Display Space
	ディスプレイステージ	Display Stage
DT	ディスプレイテーブル	Display Table
DW	ダムウエーター	Dumbwaiter / Lift
ES	エスカレーター	Escalator
EV	エレベーター	Elevator
F	冷凍庫	Freezer
FR	フィッティングルーム	Fitting Room
FL	フロアレベル	Floor Level
GAT	ガステーブル	Gas Table
GL	基準地盤面	Ground Level
GT	グリストラップ	Grease Trap
Hg	ハンガーラック	Hanger
IM	製氷器	Ice Maker
M	鏡	Mirror
M-WC	男子用便所	Men's Water Closet
PA	音響機器(室)	Public Address (Room)
PS	パイプシャフト	Pipe Shaft
PT	包装台	Package Table
R/RCT	レジスター	Register, Cashier
	レジカウンター	Cashier Counter
RF	冷蔵庫	Refrigerator
RFR	冷凍冷蔵庫	Freezer & Refrigerator
S	シンク	Sink
SC	ショーケース	Show Case
Sh	棚	Shelf
SP	スピーカー	Speaker
SPC	サンプルケース	Sample Case
ST	ステージ	Stage
SS	サービスステーション	Service Station
SW	ショーウィンドー	Show Window
T	テーブル	Table
VM	自動販売機	Vending Machine
WT	作業台・調理台	Work Table, Worktop
W-WC	女子用便所	Women's Water Closet

本誌に使用されている材料仕様の略号

AEP	アクリルエマルションペイント	Acrylic Emulsion Paint
CB	コンクリートブロック	Concrete Block
CL	クリアラッカー	Clear Lacquer
DL	ダウンライト	Down light
EP	合成樹脂エマルションペイント	Emulsion Paint
FB	フラットバー	Fiat Bar
FIX	はめ殺し	Fixed Fitting
FL	蛍光灯	Fluorescent Lamp
FRP	ガラス繊維強化プラスチック	Fiberglass Reinforced Plastic
HQI	高効率ランプ	High Quality Intensity Lamp
HL	ヘアライン仕上げ	Hair-line Finish
IL	白熱灯	Incandescent Light(Lamp)
JB	ジェットバーナー仕上げ	Jet Burner Finish
LED	発光ダイオード	Light Emitting Diode
LGS	軽量鉄骨	Light Gauge Steel
MDF	中密度繊維板	Medium Density Fiber Board
OP	オイルペイント	Oil Paint
OS	オイルステイン	Oil Stain
OSB	構造用合板/木片圧縮合板	Oriented Strand Board
PB	石膏ボード	Plaster Board, Gypsum Board
PL	プレート/平板	Plate
RC	鉄筋コンクリート	Reinforced Concrete
SOP	合成樹脂調合ペイント	Synthetic Oil Paint
SRC	鉄骨鉄筋コンクリート	Steel Framed Reinforced Concrete
ST	鉄	Steel
SUS	ステンレス	Stainless Steel
t	厚さ	Thickness
UC	ウレタンクリア仕上げ	Urethane Clear Finish
UCL	ウレタンクリアラッカー	Urethane Clear Lacquer
UL	ウレタンラッカー	Urethane Lacquer
UV	紫外線強化塗装	Ultraviolet Coat
VP	ビニルペイント	Vinyl Paint
W	木造	Wood
@	ピッチ	Pitch
φ	直径	Diameter

商店建築 第64巻 12号
 2019年12月1日 毎月1日発行
 編集発行人/村上 桂
 発行所/株式会社商店建築社◎
 本社/東京都新宿区西新宿7-5-3 齊藤ビル4階
 〒160-0023
 販売部・総務部 ☎03(3363)5770代
 広告部 ☎03(3363)5760代
 受発行者 ☎03(3363)5910代
 編集部 ☎03(3363)5740代
 支社/大阪府大阪市中央区西心斎橋1-9-28
 リースタクチャー 西心斎橋 〒542-0086
 ☎06(6251)6523
 E-mail salespt@shotenkenchiku.com(販売)
 info@shotenkenchiku.com(編集)
 URL http://www.shotenkenchiku.com
 定価2,138円 本体1,944円
 年間購読料/25,656円(税込み国内のみ)

STAFF
 編集長/島田健一
 副編集長/車田 剛
 編集◎玉木希希 伊藤梨香 柴崎慎大
 平田 悠
 DTPデザイン/宇澤佑佳(SOY)
 広告◎三木亨男 田村裕樹 岡野充宏
 小杉直弘 村上桂英
 販売◎工藤仁彦 山脇大輔
 受発行者 関根裕子
 経理/村上亨望
 支社/武村知枝(広告)

アートディレクション/BOOTLEG
 レイアウトデザイン/BOOTLEG + 宇澤佑佳
 印刷/図書印刷株式会社



2019.12
 Vol.64 No.12

表紙写真/シングルオー ジャパン(P.109)
 撮影/森田大貴

◎ 本誌を無断で複製転載(電子化を含む)することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。本誌をコピーされる場合は、事前に日本複製権センター(JRRC)の許可を受けてください。また本誌を代行発行者の第三者に転売してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても切望されておりません。
 JRRC (http://www.jrcc.or.jp eメール:info@jrcc.or.jp ☎ 03-3401-2382)

カフェ開業

パーフェクトマニュアル

竹谷稔 著

カフェの歴史、豆の種類と抽出方法、コンセプトの立て方、メニュー構成、採算計画、立地選定、インテリアデザイン、厨房計画 まで、カフェ開業に必要なすべての事項を網羅した唯一の書。20業態の実例も併せて詳説

好評
発売中!



定価：3,565 円 (本体 3,241 円)
A4 正寸 本文 2 色 136 頁

購入方法	ご注文書タイトル カフェ開業 パーフェクトマニュアル	ご注文数 冊
〈商店建築社WEBサイトからご注文〉 https://www.shotenkenchiku.com 〈FAXによるご注文〉 商店建築社 販売部 03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のはかに送料・代引き手数料が掛かります。 〈書店にてご注文〉 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。	会社名	取り扱い書店・番線印
	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号	

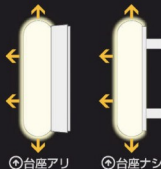
※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また贈品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ／商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770



CITY CRYSTAL® × LED NEO



筒型の特殊樹脂を発光面にすることで、ネオン管のような見た目に。本来のネオン管では不可能であった交差の表現が可能、高圧な電流は必要ありません。ネオン管の高発色で明るく柔らかなイメージへ表現に加え、RGB-LEDや塗装による豊富なカラー展開、点滅発光なども対応可能。



線幅はΦ5から製作可能、さらにΦ16は台座ナシが可能に。台座を取り除くことで、スマートな印象を与える。
デザインの表現は、シングルとダブルの2種類からお客様のご要望に沿った仕様をご提案。





1.「Inter Continental Lyon Hotel Dieu」の「スフロの大ドーム」に設けられたバー 2. プレジデントスイートルーム(2点写真提供/Ligne Roset Contract) 3. 各所にある回廊とつながる公共空間の中庭(撮影/浦田 薫)

リヨン市民病院から生まれ変わった 五つ星ホテルを併設する複合施設

浦田 薫(デザイナー・ナリスト)

複合施設「Grand Hotel Dieu(グラン・オテル・デュー)」が、中世にリヨン市内のローヌ川沿いに建立された市民病院「Hôtel-Dieu de Lyon」跡地に開業した。2007年まで市民病院として機能していた建物で、建築コンペが行われた10年から着工されるまでの間は未使用であったが、11年からは国から史跡建造物指定を受けている。着工から4年の歳月を経た19年の春、一部新たに増築され「Grand Hotel Dieu」として生まれ変わった。5万1500㎡の敷地に商業施設(1万7100㎡)、ホテル(1万3500㎡)、オフィス(1万3600㎡)、コンベンションセンター(2900㎡)、住宅(800㎡)、公共空間(8000㎡)などを併設。また、リヨン市内には4000軒以上のビストロやレストランがあり、星付きシェフ20名以上を数える。11年には食部門でユネスコ無形文化遺産に登録されたという背景もあり、10月には食の展示会場やデモンストレーションの場となる国際ガストロノミーセンター「Cité Internationale de

la gastronomie de Lyon」も同敷地内に開設された。

このプロジェクトは、フランス国内で民間企業が史跡建造物を改装する工事で今世紀最大規模だと想定され、注目を集めていた。病院から複合施設に用途変更した改修のマスタープランは、史跡建造物に詳しい建築家のDidier Ripellin氏と、設計事務所AIA Life designersに所属するリヨン在住の建築家Albert Constantin氏のチームが手掛けた。

既存建物を生かしながら新しい用途を与えていく

一つの街のような広大な敷地内には、五つ星ホテル「Inter Continental Lyon Hotel Dieu」が計画されている。内装設計は、フランス人インテリアデザイナーのJean-Philippe Nuel氏が担当。ニュエル氏は、1930年代の市営プールを残したままホテルとした「Hotel Molitor Paris」や、閑静な住宅街のオフィスビルを改修した「Hotel Le Cinq Codet」など、用途変更を伴うホテル案件を数

多く手掛けている。その手腕は本件でも大いに振るわれた。

建物はローヌ川沿いに面した長さ500mのファサードを持つ。正面玄関を抜けると、宿泊客用のロビーとレストランへの動線が左右に分かれ、宿泊客以外でもレストランやバーにスムーズに行くことができる。そのまま直進すれば、公共空間である回廊と中庭の先に商業施設へとつながる。客室は、ロフト式のスイートルーム30室を含む144室。室内を飾る家具600点以上が、フランスの家具メーカー、リー・ロゼとの協働でデザインされた。

医療施設だったため、外部の騒音を遮音する厚重な石壁に囲まれ、回廊は葉草の庭園や祈りの場であるチャペルへと続いていた。今日でも当時の面影を各所に残している。「一言で表現するのであれば、修道院のような高貴さを放つプロジェクト」と、ニュエル氏は詩的に説明する。

ホテル内のレストランには、道路側と中庭側の両側に開口が設けられた。歴史的な名残を保ちつつ、モダンなベンチと大テ

ブルが配され、照明器具は植物を想起させるデザインだ。上階の建物中央部には「スフロの大ドーム」と呼ばれる最高高さ32mの空間があり、バーが配された。弧を描く長さ6mの長イスは、背面にリヨンを代表するシルクメーカーVerel de Belvalによる生地が使われている。プレジデントスイートルームは、ドームを見下ろせる場所に位置する。客室のデザインは、建築に呼応するようミネラルな石材の色彩を基調としており、Verel de Belvalが制作したオリジナルモチーフのテキスタイルが用いられた。

プロジェクト全体について、「建物が時代を経てからも、普遍的な時間を提供するような場に仕上げられたのは、行政と民間企業の総合的なチームワークの証である」と、参画したメンバーは語った。フランスでは建物改修において、行政が基準を管理しているということもあり、史跡建造物の姿を守る文化や思想が社会に根付いているのだ。

I'm home. 5月号増刊
グッドデザインホテル vol.2

ブランド体験型
やソーシャル型
など宿泊施設を
30件掲載

GOOD DESIGN HOTEL

VOL. 2

新たな宿泊スタイルを
描くホテルデザイン

好評発売中!

価格：3,565 円（本体 3,241 円）A4 正寸オールカラー 144 頁

購入方法	ご注文書タイトル	GOOD DESIGN HOTEL vol.2	ご注文数	冊
<p>〈商店建築社WEBサイトからご注文〉 https://www.shotenkenchiku.com (FAXによるご注文) 商店建築社 販売部 03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のはかに送料・代引き手数料が掛かります。 〈書店にてご注文〉 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名		取り扱い書店・番線印	
	お名前			
	ご住所	〒		
	電話番号			

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また梱包の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ／商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770



1. ジャム創作家の大島康介さん。自宅の工房で、高品質でユニークなジャムをつくっている。2. バイナッブルとエストラゴンのジャムや、プラムと赤ワイン、ミントのジャムなど、素材の組み合わせで新しい味わいを生み出している。カシスとオレンジのジャムは、炭酸で割ればワンクラス上のノンアルコールカシスオレンジに格上げされる。3. ラズベリーとライチ、キンモクセイのジャムと、ジンと炭酸で割ったスクオッシュ。フレッシュなオレンジを少し絞ることで爽しさを出す。辛口で料理に合い、最後にふわりとキンモクセイが香る

ドリンクメニューに新たに提案したい 「Squash(スクオッシュ)」

坂井淳一(酒造はん研究所)

レストランやバー、特に日本食は和食店から居酒屋まで、「ノンアルコールの選択肢が少ない」という声は実によく聞かれる。烏龍茶や炭酸飲料などの清涼飲料水に加えて、せいぜいオアシスジュースなどがオンメニューされているだけであることがほとんどだ。酒のラインアップが豊富な店でも、アルコールを飲めないゲストに対してかなり冷たい対応をしているのだろうか。利益率の低さもあるだろう。ティーベアリングを始めたものの、時間の多さにやめてしまったレストランもあると聞く。そこで一つ、ノンアルコール飲料にも、アルコール飲料にも対応できる「Squash(スクオッシュ)」という飲み方を提案したい。

酒を炭酸で割り、ジャムを加える

今年3月、東京・西荻窪にオープンした「しんこべ」という居酒屋がある。店の近くに位置するライブハウス「アートリオン」が経営しており、スタッフやアルコールの大部分が若いミュー

ジシャンというユニークな店だ。オーナーの実家である静岡・下田から柑橘類のニューサマオレングスが届いたところ、バイトスタッフの女性ミュージシャンがジャムをつくったのだと言う。このジャムにジンを加えて炭酸で割ってもらったところ、甘さが控えて炭酸の刺激もあり、食事との相性の良さを感じた。ニューサマオレングスのフレッシュな果実味と皮のほろ苦さが良いアクセントになって、食中酒として成立していたのである。

バーやレストランにフレッシュな果汁と炭酸を加えたカクテルを、「スカッシュ」と呼ぶ。英語では「Squash」と表記し、発音は「スクオッシュ」が一般的。レモンスカッシュのそれと意味は同じだが、果汁ではなくジャムを加えているという点を明確にするため、「スクオッシュ」と表記したい。

「しんこべ」のように、フレッシュ感がある自家製ジャムをつくれれば、コストも抑えられるだろう。ジンやラム、ウォッカ、黒糖焼酎など、さまざまな酒をベースにすれば、バリエーションを大いに増やすことができる。

ノンアルコールメニューの価格帯を押し上げる

では、「スクオッシュ」にはどのようなジャムがふさわしいのだろうか。また、つくるならば、調理のポイントはどこにあるのだろうか。パティシエであり、料理人であり、ジャムの作家としてブランド「Alquimia(アルキミア)」も立ち上げ、さまざまなチャンネルで販売を手掛ける大島康介さんに話を聞いた。

「私もよくジャムに焼酎を入れ、炭酸で割って飲んでいます。ジャムサワーですね。ジャムに合せて酒を変えるのであれば、トロピカルフルーツならラムを、柑橘系ならジンといった具合に考えると面白いでしょう」

通常、ジャムはbrix(糖度)65くらいでつくられる。未開封の瓶詰め製品ならば、室温で数年間保管しても傷まない糖度だ。

「飲料として割るならば、もっと低く、brix 50くらいでも良いかもしれませんね。一番肝心なのは、加熱の時間です。果物は火を入れれば入れられる程、果実味も香りも落ちていきますから」

砂糖を水に溶かした後、果物

を加え、強めの火で一気に加熱する。砂糖は色を出すためにグラニュー糖や黒糖、三温糖など、個性のあるものをお勧めだと言う。

「長時間弱火で加熱すると、水分が飛び、糖分が焦げてオフフレーバー(品質の劣化に伴う異臭)が出ます。常温である程度冷ましたら、冷蔵庫で保存。長期なら冷凍も良いでしょう」

アルコールを加えずに炭酸で割れば、そのままノンアルコールドリンクとして提供できるだろう。そして、どうしても価格帯が低くなってしまったノンアルコールのメニューにおいて、スクオッシュは魅力的なドリンクになる。落ち着いた雰囲気求めて感度の高い客が集まる店ならば、積極的に売上増加につなげる戦略に出られるだろうと感じた。烏龍茶を500円で提供する店ならば、ノンアルコールのスクオッシュは800円でも良いだろう。アルコールを入れれば、その分を更にプラスできる。スタイリッシュな店にサワーは似合わないし、酒を飲まないことに引け目を感じることもない。季節のフルーツでつくった自家製ジャムのスクオッシュ、いかがだろうか。



1. 鬼木デザインスタジオによる初の個展「CORD/CODE」。会場に展示されたチェア「CORD/CODE チェア」はワイヤーを張ったインスタレーション作品「CORD/CODE」(右頁)から「あれに乗ったら楽しそう」という鬼木氏の発想で生まれた。
2. 「CORD/CODE チェア」ディテール。142本のワイヤーで6面の曲面を構成し、それらが重なり合うことで人が座れる面を生み出している。
3. 「THE GINZA」オープン時のウィンドディスプレイ。アクリルに鏡面のステンレスを貼り、水のうねりや山並みを表現。シンプルな構成のパッケージと、人に優しく、しなやかなイメージの商品を表している。
4. 「CORD/CODE」模型写真。「位置がずれると綺麗な曲線にはならないため、施工の難易度が高かった」(鬼木氏)。また、ワイヤーがたわんでも美しさは出ないため、テンションが維持されるよう素材のスタディーを数回した。

ブランドの世界観を線と規則で表現する 自然発生的インスタレーション CORD/CODE

作品・会場構成 / ODS / 鬼木デザインスタジオ
会場 / ザ・ギンザ スペース (東京・銀座)
会期 / 2019年9月14日～10月27日
撮影 / 太田拓実

鬼 木孝一郎氏が主宰する鬼木デザインスタジオによる初の個展「CORD/CODE」が東京・銀座の「THE GINZA COSMETICS GINZA」の地下ギャラリーにて開催された。同店舗は資生堂の子会社であるスキンケアブランド「THE GINZA」の旗艦店。会場には、新作のインスタレーションとチェアの展示、「THE GINZA COSMETICS GINZA」オープン時のウィンドディスプレイ及び建物の模型が展示された。同店舗は、2018年11月にオープン。鬼木氏がファサードとインテリアデザイン手掛けた。鬼

木氏は、「ここでやるからには、ザ・ギンザらしいさを私達が再解釈する必要がある」と考えた。「店舗をデザインした時に目指したのは、主要な商品である基礎化粧品のように、自分の本来の美しさを再発見できる場所となること。今回の作品は、ブランドや商品に抱いた、「透明感」「素材の持つ美しさを生かす」「シンプル」といった印象を、更に洗練させて制作した」(鬼木氏)。新作インスタレーションの「CORD/CODE」は、空中に張られた複数のひもが重なり合い、空間に柔らかな造形を生み出す作品だ。「CORD (ひも) に対して CODE

(規則) を与えることで何か空間をつくれなかつた」と考えた。考案した規則は非常にシンプルで、ひもでつくられたレイヤーが垂直方向に重複しているだけ。一つのレイヤーは、4本のひもを床と平行に張り、そこに正方形のグリットをつくるように4本の線が直交する。そのレイヤーを部屋の真ん中を中心に、時計回りに2°ずつ回転させながら張っていき、45mm間隔で46層を積み重ねた。こういったシンプルなルールで生み出された複数の曲面に、ザ・ギンザらしい美しさを込めた。その説明として「フィボナッチ数列」を例に挙げる。

「この数列は、植物や貝殻など自然界にあるものに潜む法則。我々が美しいと思うものには、何らかの規則性がある。このインスタレーションには、さまざまな曲線が現れるが、私は一切スケッチを描いていない。恣意的なものではなく、自然発生的に現れた柔らかさがザ・ギンザらしいと考えた」店舗設計時と今回とで、ザ・ギンザの世界観を二度に渡り再解釈した鬼木氏。デザインではなく、インスタレーションという手法だからこそ、機能性を省いた、よりビジュアルな「柔らかさ」「力強さ」「シンプルさ」という概念を空間造形に導き出していた。(編集部)



インスタレーション「CORD/CODE」。
最下部に8本のワイヤーをグリッド状
に組み2'ずつ時計回りに回転させな
がら、46層重なるシンプルな構成。
空間には多様な曲線が生み出される。
ワイヤーは壁面にビスで留めた

レストランにおける トイレ空間の在り方

土地の魅力を引き出し、
観光拠点の多様なユーザーを
受け入れる空間づくり

ミクニ伊豆高原

飲食店のなかでも観光地にある店舗は、不特定多数の人が利用する可能性が特に高くなる。それと同時に、店舗のインテリアデザインは、意匠性だけでなく設備の機能性や耐久性が問われ、バリアフリーを始めとするユーザビリティ、更に観光地のブランドを保つための全体的なクオリティが求められる。2019年10月にオープンした「ミクニ伊豆高原」は、絶好のロケーションと最高の料理、そして建築としての高度な技術と空間デザインによって、通常の飲食店の枠組みを越えた地域観光のゲートウェイとなるべく誕生した。その施設づくりのプロセスと設計や設備へのこだわりをプロジェクトメンバーに聞く。



店内客席からテラスとオープンキッチン方向を見る。壁面のはほとんどがガラス張りになっており、海や緑に囲まれた空間で食事できる



隈 研吾

1954年生まれ。東京大学建築学科大学院修了。コロンビア大学客員研究員を経て、隈研吾建築都市設計事務所を主宰。現在、東京大学大学院教授（建築）。多様な素材を巧みに取り入れた建築、自然や土地の文化を汲み取った空間づくりが世界中で高い評価を受ける

三國清三

札幌グランドホテルや帝国ホテルで修業後、1974年に駐スイス日本大使館料理長就任。名だたる三ツ星レストランで修業を重ね、1982年帰国。1985年東京・四ツ谷にオテル・ドゥ・ミクニ開店。2007年「現代の名工」として表彰。2010年フランス共和国農功労章オフィシエを受勲



伊豆の魅力を発信する場所

2019年10月5日、静岡県伊東市にある伊豆急行線伊豆高原駅前にレストラン「ミクニ伊豆高原」がオープンした。同レストランは、交通事業関連や不動産、ホテル・リゾート、サービス事業など多岐にわたる事業を展開する東急グループが開発を手掛け、東急株式会社が施設を所有、株式会社東急ホテルズが運営を行う。東急グループの各社では、これまで伊豆エリアでさまざまな事業を展開しており、同レストランを通じて、地域やグループ各社とのシナジー効果を発揮し、新たな賑わいを生み出すことや、地域観光の回遊性の向上、地域活性化が目指されている。

同レストランの設計を手掛けたのは、建築家の隈研吾氏（隈研吾建築都市設計事務所）。また、レストランの料理は「オテル・ドゥ・ミクニ」オーナーシェフである三國清三氏がプロデュースし、ミクニでシェフを務めた佐々木章太氏が料理長を務める。建築と料理界の日本を代表する巨匠が携わり、この場所では体験できないレストラン空間が立ち上がった。

レストランが建つのは、伊豆高原駅を出るとすぐに目に飛び込んでくる崖地の頂。ガラスのボックスの上に存在感のある木組みの構造体が載ったような、浮遊感のある外観が印象的だ。レストランのある丘のような敷地は、元々、東急グループの持つ敷地であったが、樹木が生い茂る林のようになっていた場所だった。伊豆エリアの活性化に取り組む東急グループが、伊豆高原駅を同エリアのゲートウェイとして開発するにあたり、プロジェクトを推進する東急グループ代表の野本弘文氏が同地を訪れ、相模湾を

望み絶好のロケーションを体感して、レストラン開発がスタートしたという。

「設計のポイントは大きく二つ。一つは、海が見えるだけでなく、その先に見える伊豆大島を正面に捉えるような、内側からの眺望を生かした建築の配置。もう一つは、伊豆半島全体の観光の起点となるための、発信力を感じさせる外観でした」と隈研吾建築都市設計事務所は話す。建築内は、木組みの構造体が覆う力強い印象の空間でありながら、建物外周は3面がガラス張りになっており、海や施設周辺の緑を存分に感じることができる。高さ7m程の崖地からせり出すように建つ外観は、日本の伝統的な建築工法である懸造から着想を得て、スリムな鉄骨柱と、それに支えられるように広がるボリュウムのある木の構造体によって存在感が強調されている。伊豆高原駅から歩いてくる時に見上げる位置に、天井面の個性的な木組みの構造体を設けることで、施設のアイキャッチとなることを企図しているという。また、この木組みは、意匠としてだけでなく屋根全体の構造として機能する。最大で7.6mのパンを木材だけで渡すため、素材には耐久性があり長いサイズで取ることができるアスカヒノキの無垢材が用いられた。隈研吾氏は、「集材材でもつくことは可能だったが、テラスを始めとする屋外でも耐える耐久性、そしてミクニの素材を生かした料理に呼応する建材としてアスカヒノキの無垢材を採用した」と話す。その言葉通り、客席では木目を感じられるようにあえてテーブルクロスを用いない点や、屋外テラスの中心を突き抜けるように伸びる1本の松の木、和紙で囲まれた個室など、自然や素材と調和するような空間づくりがなされている。

テラス越しに相模湾を望む。テラスの中央には松が床を突き抜けるように伸び、格子状の構造体からは木漏れ日のような光が落ちる、自然を感じる開放的な場が広がる



心地良い空間体験を実現する トイレ空間

レストラン内では、客席に隣接するようにオープンキッチンが広がる。天井や床の木の素材感や、窓の外の景色を際立たせるように、落ち着いたトーンでカラーリングされたこのキッチンは、オリジナルで制作されたものだ。また、レストラン内の開放的な雰囲気に合わせてオープンキッチン部分が広くつくられているため、

空調と除菌システムについては、三國氏のこだわりのシステムが導入されている。

一方、トイレまわりでも、デザイン性と機能を考慮した計画がなされている。トイレは、客席約50席に対して、男女それぞれ1室ずつが設けられた。法的に多目的トイレの設置義務はなかったが、多様な人を受け入れる観光拠点として、いずれのトイレも車イスでの利用可能な広さを確保している。トイレ内は、白を貴重としたなかに、アラスカヒノキのカウ

ンターと、長くスマートな手すりが優しい空間をつくっている。そして、手洗い越しのミラーに仕込んだ間接光が浮かび上がり空間のアクセントになっている。便器は、ゆったりとしたフォルムに最新の機能が浮かび上がったINAXのタンクレストイレ「サティス Gタイプ」を採用。「トイレ内も客席と同じく、必要な機能と条件を満たしながら空間づくりに妥協しないオリジナルのデザインで仕上げたかった。ミラーやカウンターは必要最低限の大きさにしつつ、車イスの方も健常者の方も利用しやすい幅や高さを設定しました」と隈事務所は話す。ゆとりのある空間ながら、シャープな印象のミラーと、無垢材のカウンターの存在感がやさしくアクセントとなっている。機能的でありながら、丸みをおびた陶器があたかな「サティス Gタイプ」。そして「ミクニ伊豆高原」の素材を生かした料理に呼応する建材やディテールへのこだわりは、建築の構造を始め施設全体で感じられるものだ。

伊豆の海と自然に囲まれたロケーションを生かすことをメインテーマとして計画された建築や設備が、ここだけでしか味わえない時間を支えつつ、付加価値のある空間体験を実現している好例と言えるだろう。



外観を見上げる。伊豆高原駅からすぐの場所にある小さな崖のような立地に、せり出すような建築が建てられた

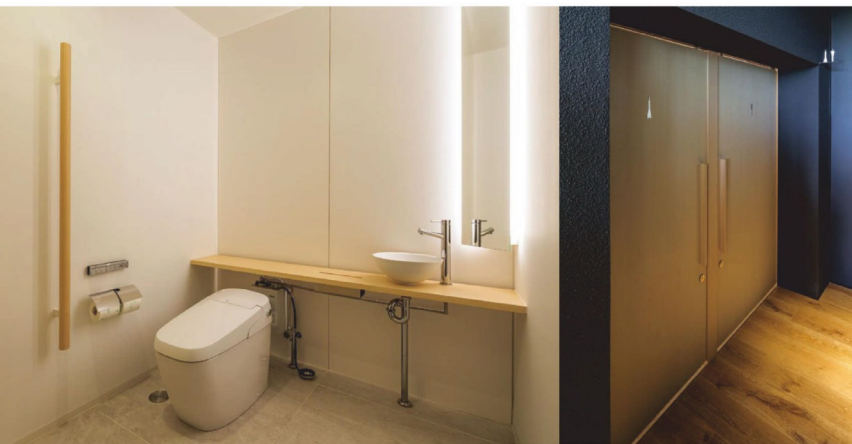
東急グループの 伊豆エリアでの 取り組み



写真左から東急の市川岳志さん、中曽根賢さん、杉浦竜太さん

静岡・伊豆エリアには伊豆急行や東急グループで運営するホテルなどがあり、東急グループとして以前からこのエリアを活性化していく取り組みを続けてきました。その軸となるプロジェクトとして、2017年に運行し始めた伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」や、今年の寝姿山・下田ロープウェイのリニューアル、寝姿山の山頂にオープンした観光交流施設「THE ROYAL HOUSE」などがあり、そのなかでも「ミクニ伊豆高原」は目玉の一つとなる存在です。この施設自体が人々を惹きつける場所となるだけでなく、伊豆エリアのゲートウェイとして、ここを起点に多くの観光客が伊豆の魅力を感じるきっかけになっ

てほしいという東急グループの思いがあります。「ミクニ伊豆高原」の周辺にオリーブを植樹するプロジェクトもその一環です。オリーブが増えていくことで、地域の産業の一つになり、美しい海を始めとする自然を生かしながら、地中海の沿岸のような観光地としての魅力を高めていくことにつながると考えています。2019年12月には東急が、JR東日本やジェイアール東日本企画と共に、伊豆エリアの観光拠点間のシームレスな移動を実現する二次交通統合型サービス「観光型Maas」の実証実験のフェーズ2も予定されていて、今後も伊豆エリアの活性化に積極的に取り組んでいくところです。



左／トイレはゆとりのあるスペースを確保し、カウンターや手すりにも腐食に強いアラスカヒノキが使われている 右／男女1室ずつ(左:女性用、右:男性用)で、それぞれ車イスでの利用が可能な設計になっている

お問い合わせ／株式会社LIXIL お客様相談センター 0120-179-400

受付時間：月～金 9:00～18:00 土日祝 9:00～17:00 定休日：GW、年末年始、夏期休暇 www.lixil.co.jp

LIXIL
Link to Good Living

BACK NUMBER

商店建築 バックナンバーのご案内



Nov. 2019
11月号
2,138円(税込)

大特集
個性を打ち出すホテル&ホステル

- ・テーマで訴求する
コンセプトホテル
- ・充実した共用部で
体験価値を上げるホステル
- ・“日本”を感じさせるホテル
- ・そこにあるものを生かして泊まる
- ・中東・アジアの
都市型&リゾートホテル

別冊付録
京都インテリアマップ



ザ ロイヤルパーク キャンパス 銀座B
設計 / 清水建設&ギルド+フィールドフォー・デザインオフィス
撮影 / 高木康広

個性をいかに打ち出すか。そこに照準したホテル特集です。ホテルの新築&改装ラッシュは続きますが、都市によっては客室数が飽和しつつあり、今後いっそう個性が求められる。(テーマで訴求するコンセプトホテル)や“日本”を感じさせるホテル)など、テーマごとにホテルを取材しました。別冊付録「京都インテリアマップ」も必携です！



Oct. 2019
10月号
2,138円(税込)

大特集
オフィス&働き方

- ・Chapter.1
アイデアを生み、
イノベーションを起こすラボ型オフィス
- ・Chapter.2
柔軟な働き方に対応する
コワーキング&シェアオフィス
- ・Chapter.3
物流倉庫のリフレッシュベース

業種特集
クラブ&ラウンジ



GAテクノロジーズ
設計 / ドラフト
撮影 / ナカサネ&パートナーズ

人気のオフィス特集です。日本の大企業が力を入れて開設し始めた「アイデアが生まれるラボ型オフィス」、柔軟な働き方に対応する「コワーキング&シェアオフィス」、これから重要度を増す「物流倉庫のリフレッシュベース」まで細かくテーマを設定し、オフィスづくりのトレンドを見せます。クラブ&ラウンジ特集もお見逃しなく。



Sep. 2019
9月号
2,138円(税込)

通巻800号 特別企画 vol.2
タイムレスな店舗デザインを求めて

大特集
マテリアルが料理を引き立て
プランニングがにぎわいを生む
レストラン&ダイニング

- ・Part.1 各国料理ダイニング&ビストロノミ
- ・Part.2 焼き肉店
- ・Part.3 和食店



INUA
設計 / OEO Studio + イリア
撮影 / ナカサネ&パートナーズ

通巻800号の記念特集を、読者の皆様へ日頃の感謝を込めて2号に渡ってお送りします。第二弾のテーマは「タイムレスな店舗デザイン」。何十年も愛されるアノ店の訪問レポートや、インタビューやアンケートで、普遍的な店舗デザインの在り方を探ります。マテリアルとプランニングに注目したレストラン特集からも、今の潮流を掴んでください。

定期購読のご案内

送料無料でお届けいたします。弊社ウェブサイトからお申し込みいただいた方には、デジタル版を無料[※]で12冊プレゼント!!
定期購読料:25,656円(12冊・税込)

※定期購読を新規・継続でお申込みいただいた方(メールアドレスの登録が必要です)、Zinio(ジニオ)社提供のデジタル版が無料で閲覧できます。
詳細は弊社ウェブサイトをご覧ください。www.shotenkenchiku.com

デジタル版
無料
PRESENT!!



Aug. 2019
8月号
2,138円(税込)

通巻800号 特別企画

ホテルで振り返る、
インテリアデザイン史

大特集

ファッションストア

~柔らかな色彩と光とマテリアルで魅せる、
ブティックの空間デザイン~

- ・Part1 ブティック
- ・Part2 レザー&ジュエリーショップ



ARMANI銀座タワー
設計 / Giorgio Armani
撮影 / 佐藤信一

1956年の創刊から800号を数える今回は、特別企画です。エポックメイキングだったホテルを通して、インテリアデザインの半世紀を概観します。ホテルジャーナリストや多数のホテルを設計してきたデザイナーが、魅力的なホテルを生み出すヒントを提示します。マテリアルに注目したファッション系ストアの特集もお見逃しなく。



Jul. 2019
7月号
2,138円(税込)

新作

無印良品 銀座/MUJI HOTEL GINZA

特別企画

場所と対話し、地域に根差すスモールホテル

特集

人生の節目で、日常の中で、
人が集いなくなる「現代のサロン空間」

業種特集

ヘアサロン&ビューティーサロン

レポート

ミラノ・デザイン・ウィーク2019



ちゃぶだい
設計 / coto 田中明裕
撮影 / 影山優樹

ショップとホテルが融合した大型旗艦店「無印良品 銀座+MUJI HOTEL GINZA」を大きく掲載しました。近年、日本全国の観光地を中心に目覚ましい進化を遂げている業態が「スモールホテル」。カプセルホテルやドミトリといった形式ながら、地域に根差したデザインと、宿泊者同士の交流を生む豊かな空間づくりに注目です。



Jun. 2019
6月号
2,138円(税込)

新作

スターバックス リザーブ ロースタリー 東京
カシヤマ ダイカンヤマ

大特集

気軽に立ち寄れる飲食空間

- ・Part1 カフェ
- ・Part2 バー
- ・Part2 角打ちショップ研究



三宮センター
設計 / 森井良幸+カフェ
撮影 / 下村康典

世界で5店舗目となる「スターバックス リザーブ ロースタリー」をはじめ、街の雰囲気を変えるような多数のカフェ、コーヒースタンド、緑茶カフェを掲載。更に、「ワインバー、ビアバー」、「角打ち」など、カジュアルな飲食店を徹底的に取材しました。今のトレンドが満載です。

I'm home.

BIMONTHLY MAGAZINE, 2020 JANUARY no.103

High end design and lifestyle www.imhome-style.com

Now on sale

隔月刊1・3・5・7・9・11月の各16日発売

定価 1,894円 本誌1,722円 A4変形判



SCENES WITH COURTYARDS

中庭のある住まいに暮らす

01 M Residence / 手嶋建築事務所



SENSE OF WALL



CLOSE-UP

CECCOTTI COLLEZIONI

SPECIAL ARTICLE

IDEAL HOME LIGHTING

光の質にこだわり明かりを楽しむ

- 01 Penthouse Y & A / Architectus+Wilson Associates+WORKTECHT
02 Yano Residence / 天然社+ICE都市環境照明研究所
03 Inoue Residence / GEN INOUE+Mantle
04 S Residence / MDS一級建築士事務所+シリウスライティングオフィス

LIGHTING TALK

照明デザイナーが選ぶ光 一対談 武石正宣×早川亜紀一

PRODUCTS

PENDANT & CEILING LIGHTS / FLOOR LAMPS / TABLE LAMPS /
BRACKET LIGHTS / DOWN, SPOT & FOOT LIGHTS /
LINE & SPECIAL LIGHTS / RECHARGEABLE LIGHTS /
DIMMER CONTROL & SWITCH PLATE / OUTDOOR LIGHTS

CLOSE-UP FLOS

MARKERS

LIGHTING TREND

SCENES WITH COURTYARDS

中庭のある住まいに暮らす

- 01 M Residence / 手嶋保建築事務所
02 K Residence / 永松淳建築設計事務所

OWN THE COMPLEX

賃貸併用住宅を建築家と建てる

CASE STUDY

- 01 A & K Residence / 桑原聡建築研究所
02 H Residence / 中尾英己建築設計事務所

SENSE OF WALL

CLOSE-UP DESIGNER MONICA ARMANI

CLOSE-UP CECCOTTI COLLEZIONI

FOCUS ON è interiors | BoffiDePadova

連載 FOCUS MATERIAL -GLASS-

連載 MAKING OF HOME

連載 VIEWS OF THE WORLD

連載 ARCHITECT FILE 彦根 明 / 彦根建築設計事務所

エッセイ ふしん道楽 安野モヨコ



商店建築 3月号増刊
グッドデザインカフェ vol.3

コーヒースタンド
からロースタリー
まで 50 件掲載

good design cafe vol.3

空間を
たしなむ
カフェ巡り

2020年
1月31日(金)
発売予定

定価：2,200円(本体2,000円)
A4 正寸 オールカラー 128 頁

購入方法	ご注文書タイトル good design cafe vol.3	ご注文数 冊
<p>〈商店建築社WEBサイトからご注文〉 https://www.shotenkenchiku.com 〈FAXによるご注文〉 商店建築社 販売部03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のほか送料・代引き手数料が掛かります。 〈書店にてご注文〉 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名	取り扱い書店・番線印
	お名前	
	ご住所 平	
	電話番号	

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また商品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ／商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770

Commercial Space

Lighting vol.4

ホテルを体感するライティング

好評
発売中!

定価: 3,850 円 (本体 3,500 円)
A4 正寸 オールカラー 128 頁

購入方法	ご注文タイトル Commercial Space Lighting vol.4	ご注文番号
<p>《商店建築社WEBサイトからご注文》 https://www.shotenkenchiku.com (FAXによるご注文) 商店建築社 販売部 03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のはかに送料・代引き手数料が掛かります。 《書店にてご注文》 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名	取り扱い書店・番線印
	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号	

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また題名の一部は発送できませんので予めご了承下さい。 問い合わせ/商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770

Creative Office Design

多様なワークスタイルを
支える空間デザイン

好評発売中!

定価：3,300円（本体3,000円） A4正寸 オールカラー 128頁

購入方法	ご注文書タイトル Creative Office Design	ご注文数 冊
<p>〈商店建築社WEBサイトからご注文〉 https://www.shotenkenchiku.com 〈FAXによるご注文〉 商店建築社 販売部03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のほか送料・代引き手数料が掛かります。 〈書店にてご注文〉 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名	取り扱い書店・書籍印
	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号	

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また贈品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ/商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770

Cafe & Coffee Stand

Feature
Article

特集 [カフェ＆コーヒースタンド]

ONIBUS COFFEE Yakumo / Kazufumi Suzuki

IRUMANDO / Senbunnoichi

FIKAFABRIKEN / small scale projects

COFFEE COUNTY Kurume / Masahiro Hoshida Artisanal Architecture

MERCI MONCHER / naoya matsumoto design

WHITE GLASS COFFEE / LINE-INC.

KITASANDO COFFEE / TETSUOYAMAJI ARCHITECTS

HIGUMA DOUGHNUTS COFFEE WRIGHTS Omotesando / CHAB DESIGN

COMMA TEA Aoyama Omotesando / Kubota Architects & Associates

PUCE ET COFFEE / Hirofumi Watanabe

PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI / ASAKO IWAYANAGI PLUS / crcA

BOOK & CAFE STAND SHINJO GEKIJYO / cobalt design

COFFEE STAND TENGACHA / supermaniac

HORIGUCHI COFFEE YOKOHAMA ROASTERY / architecture atelier akio takatsuka

SINGLE O JAPAN / STUDIO DOUGHNUTS

KOE DONUTS KYOTO / KENGO KUMA AND ASSOCIATES

STARBUCKS COFFEE KYOTO BAL / SANDWICH + STARBUCKS COFFEE JAPAN

GACHA GACHA COFFEE / nendo

焙煎所とカフェにコントラストを付ける

ONIBUS COFFEE

Yakumo

Cafe ONIBUS COFFEE Yakumo, Tokyo
Designer Kazufumi Suzuki

東京都目黒区八雲4丁目10-20

設計 / 鈴木一史

施工 / 増生の邸

撮影 / 青木勝洋



カフェのエントランス。サッシは、
左側の換気所エリアを機能的なス
チールとしているのに対して、表情
豊かな無垢のオーク材を採用。ドア
には、ヨーロッパの古い研究所で使
われていたアンティークを使用した





古材の「記憶」を引き継ぐ

東京・八雲の駒沢通り沿いにある元自動車屋が対象物件であり、カフェ機能を含んだロースタリーをつくりたいという依頼を受けた。デザインの大きな点として、焙煎所とカフェに求められる空間の性質の違いに着目。それぞれのデザインをまったく異なるものとし、あえてコントラストを付けている。

焙煎所は、天井をスケルトンにすることで高さを確保。床は荷重に耐えられるようにモルタルで仕上げ、ファサードはスチールサッシと

している。焙煎をする行為や、世界中の産地より輸入されるコーヒーの生豆を保管する行為など機能面からデザインすることとした。

それに対してカフェは、「ONIBUS COFFEE (オニバスコーヒー)らしさとは何か」を考え、「コーヒーで人と人をつなぐ」というコンセプトを体现できる場所を目指した。ファサードやカウンター、家具には、できる限り無垢材を使用。中でも、節や虫食いなどが多く存在するものを採用している。建材としては扱いづらくクレームにもなりやすいという理由で敬遠さ

れてしまうような材料だが、考え方を変えれば「個性」として捉えることができ、「ONIBUS COFFEEらしさ」にもなり得ると考えた。

カフェの床には、千葉県で340年以上も酒造を営む「寺田本家」にあった、築100年程の蔵に使われていた古材を使用している。解体時に再利用不可能と判断され、廃棄されるはずだった「梁」や「柱」を、オニバスコーヒーのメンバーとデザイナーの僕で引き取り、みんなで製材・加工し、床材として引き継がせてもらった。

古材の使用は、ただ廃棄される材料をリサイクルしたり、コストを下げるためではない。「寺



左 / カフェカウンターから、ガラス張りの開口部越しに焙煎所方向を見通す。エントランス側のベンチ席には、座面と天板の高さを揃えたローテーブルを配している 右上 / カフェカウンターの腰などにも使用された無垢のオーク材は、あえて節や虫食いを見せ、「個性」として表現している 右下 / テーブル席を見返す。床には、創業340年以上の歴史を持つ酒蔵から引き受けた古材をパターン貼りしている

田本家」では、自然酒をつくるための原料は全て無農薬で、添加物は一切使わず、微生物も蔵付きの菌で発酵させ、機械を使わずに手づくりしている。そのような蔵で使われていた「梁」や「柱」を引き継がせてもらい、店舗の一部として存在させていく。この人と人とのつながりで生まれたデザインが「ONIBUS COFFEE Yakumo」の空間として、これから訪いでいく時間の中で「ONIBUS COFFEEらしさ」を表現し、「コーヒーで人と人をつなぐ」役割を果たしてくれるはずである。

(鈴木一史)

「オニバスコーヒー 八雲」data

工事種別: 内装のみ 全面改装
床面積: 200㎡ / 1階105㎡ 2階95㎡
工期: 2018年12月15日～2019年5月15日
総工費: 2600万円 / 解体撤去費、外構工事費、厨房設備費、照明器具各100万円 ファサード450万円 サイン、資機設備費各50万円 内装造作費800万円 空調設備費、電気設備費各300万円 給排水衛生設備費250万円
施工協力: 空調設備 / トップエアー工業 電気設備 / 藤電社 給排水衛生設備 / ライノス 音響設備 / ソニハウス (スピーカー) 家具・什器 / トアルハント デン・プラスエッグ (アンティーク) 金物 / 宏能 ガラス / 平賀ガラス工業 古材 / 寺田本家

営業内容

開店: 2019年5月29日
営業時間: 午前9時～午後10時

定休日: 不定休

電話: (03) 5701-9349

経営者: 株主ONIBUS 坂尾真史

従業員: 6人 (うちパート・アルバイト2人)

客席数: 12席 客単価: 1000円 客回輪数: 8回

主なメニューと単価: ドリップコーヒー 510 エスプレッソ 410 カフェテラ 490

主な仕上材料

屋根: 既存

外壁: 既存タイル下地モルタル仕上げ オーク無垢材オイルフィニッシュ仕上げ

床: モルタル仕上げ 一部古材パターン貼り

幅木: オーク材オイルフィニッシュ仕上げ

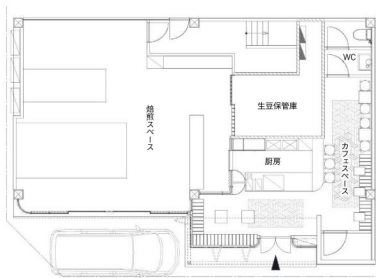
壁: LGS組みPB下地AEP

天井: カフェ / AEP ロースター / スケルトン

家具・什器: オーク無垢材オイルフィニッシュ仕上げ



上／機能面を重視した焙煎所は、天井の高さを確保するためにスケルトンとし、床をモルタルで仕上げている。下左／2階トレーニング施設。ミーティングルームや、卸売りなどの通方客用の宿泊スペースも備えている。下右／ファサード。自動車屋をリノベーションしてつくられた



1F PLAN 1:150



空間の物語を紡ぐ、
カメラ屋から珈琲専門店へのコンバージョン

イルマン堂

Cafe IRUMANDO, Tokyo
Designer Shinichi Mamiya + Ryoken Kamiya / Senbunnoichi

東京都中央区日本橋小伝馬町11-9

設計 / 1 / 千 (センブンノイチ) 間宮辰一 神谷亮賢
施工 / Balboa Studio by サイトウホーム

撮影 / 瀧戸美保

東京・小伝馬町の珈琲専門店「イルマン堂」。前面道路に面して設けた写真左手のピンホール状の小窓から、上下反転した外の景色が差し込み、窓に正対する壁面へと投影される。建物が元々カメラ屋だった歴史を引き継いでいる

風景を抽象化する
カメラ・オブスキュラ

東京都中央区小伝馬町で半世紀に渡って愛された「イルマン堂」というカメラ屋が存在した。このプロジェクトではいかにその歴史性と名称を継承しながら珈琲専門店としてコンバージョンできるかが問われた。我々はまずカメラ屋である文脈をアイデアの発端として、時のうつろいに思いを馳せるシーンを浮かべながら空間構成の検討を進めることにした。

イルマン堂は1フロア10坪未満という小さ

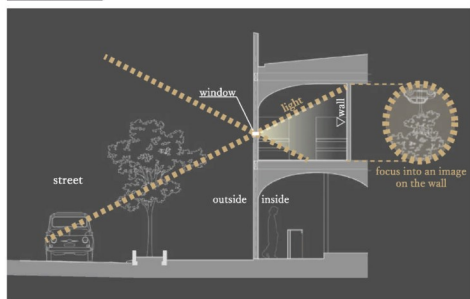
な床面積である。その狭さを逆手に取り、アーチ天井にすることで室の輪郭をあいまいにし、照明を抑えて暗くすることで小宇宙のような無限さを感じられる空間をつくり出している。包まれるような落ち着きと、精神的な広がり共存する空間は、茶の湯の空間にも通じるところがある。またアーチ天井と絞った照明、そして小さな空間は、各席に設けた小さな丸窓によってカメラ・オブスキュラの原理（外の世界を逆さに写し込む）が反映できないかを検証した。カメラ・オブスキュラとはカメラの起源である光の現象を空間に取り入れたもので、「ピ

ンホールカメラ」とも呼ばれる、古代のギリシャや中国などで用いられた現象である。外部の光がピンホール状の小さな窓を抜け、上下反転した像が店内の壁へ投影される。これにより外の世界が抽象化され、うつろいゆく像に思惟を馳せる空間が実現している。

東京は新たな開発により都市の建築的な記憶が失われやすい場所である。この時代だからこそ、イルマン堂がかつてカメラ屋であったことの歴史を過ぎゆく時と共に記憶する装置となり、都市の物語性を丁寧に紡いでいければと思うのである。(間宮辰一・1 / 千 (センブンノイチ))



断面イメージ



開口部を小さくすることで、
前面道路の喧騒を遮断し
つつ、景色を取り込む



「イルマン堂」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：49.43㎡（うち厨房8.7㎡）／1、2階各24.7㎡
工期：2018年12月8日～2019年4月1日

営業内容

開店：2019年4月20日
営業時間：午前11時～午後7時
定休日：月・木・金曜日
経営者：中村芳樹
従業員数：2、3人
客席数：11席
主なメニューと単価：ブレンドコーヒー700 アイスカフェ

オレ800 小倉トースト600 プリン600 スコーン
600 日本茶600

主な仕上げ材料

屋根：野地板下地ガルバリウム鋼板
外装：モルタル下地シリコン塗料塗装黒
床：OSB下地左官材仕上げ（モルテックス／ビール・インターナショナル）
壁：PB下地カチオン系塗料壁材仕上げ（パーフェクトウォール／アトピッコハウス）
天井：曲げ合板、PB下地パーフェクトウォール仕上げ
家具：合板組みモルテックス仕上げ

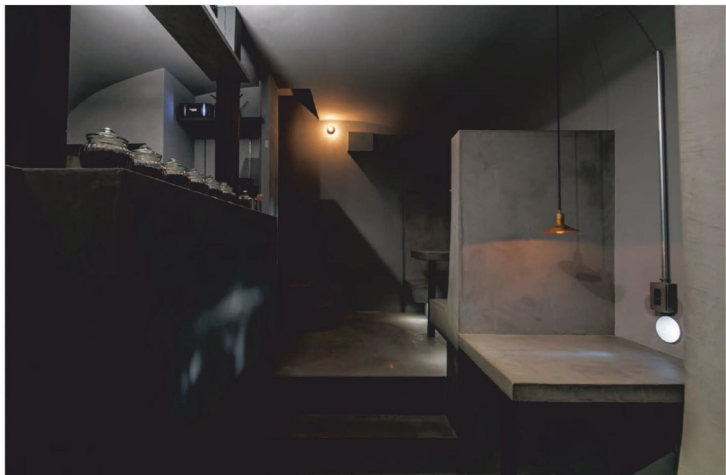
左／2階客席。床や壁、天井とつくり付けの客席は同系色で仕上げています。店全体で、2人用の席が5席と1人用が1席というコンパクトな構成。右／2階を階段方向に見る。既存空間の狭さを生かすように、アーチ状の天井が空間を包み込む。各席にはペンダントライトの調光スイッチが取り付けられており、客が自ら明るさを調整できる。右下／壁面に投影された外の景色



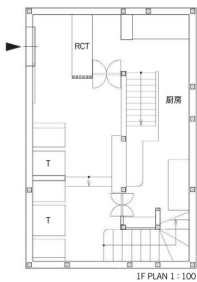
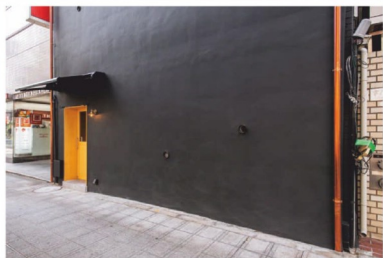
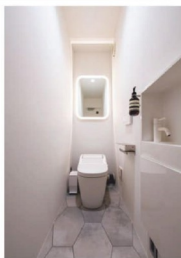
1階を入り口方向に見返す。既存建物は木造で、カウンターの柱など、所々躯体が現しとなっている。2階と同様アーチ天井とした、掘り込まれた洞窟や茶室のような空間



キッチンカウンターに映された外の風景



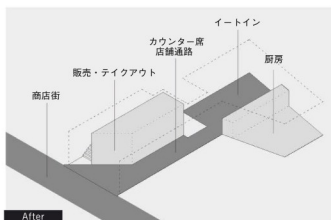
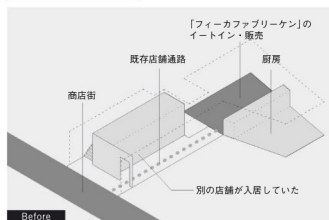
上／1階。右手前は1人掛けのテーブル席。奥には2階へ続く階段が見える
下左／光を絞った店内と対比するように、明るく仕上げたトイレ 下右／外観。壁面の小さな窓から、ピンホールカメラ状のレンズを通して外の景色を店内に映す



カメラ屋だった時の外観。売りに出されていた建物を現在のオーナーが買い取り、珈琲専門店として改築した。店名は地元で親しまれていた屋号を踏襲している(画像提供／イルマン堂)



平面構成ダイアグラム



細長いテナントビルの奥側のみが店舗だったところ、前面道路側の別店舗だった区画と店舗通路をまとめて一体の店舗とした

45°のファサードが
余白の情景をつくる

Fikafabriken

Cafe & Confectionery FIKAFABRIKEN, Tokyo
Designer Koichiro Nakajima +
Masayuki Ueki / small scale projects

東京都世田谷区豪徳寺1丁目22-3 シンワビル1階
設計 / small scale projects 中島康一郎 植木優行
撮影 / 河田弘樹

街を引き込む45°のファサード

「Fikafabriken(フィーカファブリーケン)」は、世田谷区豪徳寺で育った店主が、留学先で出会ったスウェーデンの文化「Fika」に引かれてオープンした小さなコンフェクショナリーである。人通りも多く活発な駅前の商店街沿いであるにもかかわらず、既存店舗は通りから奥まった場所にあり、周囲から認識されにくい立地であった。今回の計画では、既存店舗の構成や内装を変更することなく、新規増床部分の販売カウンターとアプローチを設計し、商店街からのアクセス及び店舗と街との関係性を再構成した。

既存店舗の主な設備は、製造キッチンと売り場、そして最大8席のイートインスペースであった。増床された新規店舗には、テイクアウトしやすいよう商店街に面した販売カウンターを設け、その延長上にバーカウンターを配置した。これにより、通り沿いからの直接的な動線を確保しつつ、既存店舗と新規店舗の機能に重複がないよう配慮した。通りに面した販売カウンターと店舗入り口は、外壁全体を道路から45°内側に引き込むことで、街から店内までを連続した空間として演出している。また、扉の全面に高さ2500、幅1800mmの扉戸を設けて、閉鎖時にもオープンな印象を与えるファサードを構成した。大扉を開放すれば、街とのシームレスなつながりを可能にする。45°のファサードは、季節や人の移ろいに合わせて表情を変え、お菓子を楽しむ時間を街と共有する。

(中島康一郎+植木優行/スモールスケールプロジェクト)



上 / 小田急線豪徳寺駅から徒歩通り商店街に立つ「フィーカファブリーケン」。開口が狭く、奥行きが長いテナントビルの1階奥に、2017年に開店したカフェの増築計画。前面道路に面した部分にテイクアウトもできるカウンターを設けた。ファサードは通りに対して45°角度を振って配置。通りを引き込み、街に開いた構えとしている。下 / 駅から向かった際は、壁面のグラフィックが注意を引き、視線を奥へと誘導する。イートイン、テイクアウト共にファサードのカウンターから注文するため、角度を振って生まれたスペースは客の溜まりにもなる



「フィカファブリーケン」data

工事種別:内外装 部分改装
床面積:53.46㎡(うち厨房14.16㎡)
工期:2018年12月17日～2019年2月8日
施工協力:サイン/BANANA YAMAMOTO

営業内容

開店:2019年2月9日
営業時間:正午～午後7時
定休日:火、水曜日
経営者:関口 愛
従業員数:1.2人
客席数:13席
主なメニューと単価:コーヒー450 カフェラテ480 シ
ナモンロール280 キャロットケーキ400 クッキー250

主な仕上り材料

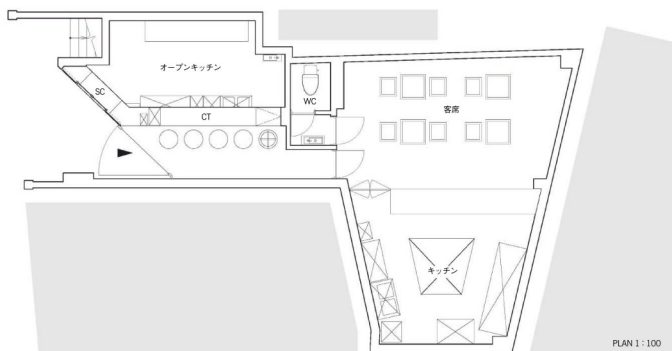
外装:ケイカル板組みPB下地内装用不燃塗料特注色塗装
(フレンチウォッシュ/ボータースベント) LGS組
みPB下地フレンチウォッシュ塗装 扉/特注銅製横戸
床:既存コンクリートの上モルタル金ゴ仕上り

壁、天井:LGS組みPB下地AEP
家具:イス/ラチ合板t28AEP
什器:カウンター/天板・フレキシブルボードクリア塗装
扉・フレンチウォッシュ塗装
照明器具:客席通路/ DL 厨房/スポットライト



改修前のファサード。中央のシャッター部分には別の店舗が入居していた。奥のスペースのみで営業していた「フィカファブリーケン」は、右手の通路をアプローチとしていた(画像提供/スモールスケールプロジェクト)

左上/ファサードのサッシは取り外し可能。特注色で塗装したカウンターは、スウェーデン国旗のブルーから着想し、象徴的な色でありつつ、商店街の中にあっても違和感にならない質感とした。左中/店内奥の既存イートインスペース。右手は厨房。既存店舗のオープン時に、スモールスケールプロジェクトはイスとテーブルをデザインした。左下/シナモンロールやキャロットケーキなど、北欧菓子を提供する。器は店舗デザインに合わせて選定している。右/店内から前面道路方向を見る。地元の人にとっても、北欧からの観光客にとっても親しめるコミュニティ・ハブとしての在り方を模索した。45°に振ったカウンターと連続するように設けたエントランスドアは、開ける所作からコミュニケーションが始まることを意図している





コーヒー発祥の地であるエチ
オピアの土いメインシニア
官邸や、木料を用いた家具と
建築で構成された店内

コーヒー発祥の地を想起させる土と木

COFEE COUNTY KURUME

Cafe & Roaster COFEE COUNTY KURUME, Fukuoka
Designer Masahiro Hoshida Artisanal Architecture

福岡県久留米市通町102-8

設計 / 千田正浩建築設計事務所

協力 / 左骨 原田左都 原田雄

施工 / アイランドホーム 島田真治

写真提供 / 千田正浩建築事務所





ベンチシート席の背面に掘り込まれたような形で広がる左官壁。人が触れる部分はコデで押さえて強度を持たせている



レジカウンターから客席方向を見る。土や木といった素材の見切りをあえて設けずに、素材の存在感を強調している

土で囲まれた温かみのある空間

福岡県久留米市の昭和通り沿いに位置するコーヒーの焙煎所兼店舗。オーナーロースターの森崇顕氏はアフリカや中南米まで豆を買い付けに行きながら焙煎をしている。店内の半分をロースターの機能が占め、ビンテージの焙煎機プロバット25kgがカウンター越しに見える。オーナーとは、お互いアフリカに滞在した経験があり、コーヒー発祥の地エチオピアの土のようなイメージの空間にしようという方向性を最初に共有した。壁とエントランスの床は日田土をベースにスサや土の配合を調整し、人の手が触れそうなところはコデで押さえて強度を持たせた。デザインし過ぎないラフさや土着的な雰囲気を出すために、床と壁、床の異素材の切り替えなど、本来は見切りが目立つところをあえて見切りをいれずに、素材どうしのぶつかりを強調する納まりとした。カウンターの天板はモールテックス仕上げでシンクまで一体でつくり上げ、腰壁は杉の丸太を斜めにスライスして得られる形態を生かして制作した。天井は壁に合わせてラフにしながらも重過ぎない色にするため、ラワン材をウレタン塗装後にオイルで斑を出すように着色している。

土から離れた生活をしている現代社会で、土で囲まれた空間は昔から知っている場所のような温かみと居心地の良さをつくり出した。

(千田正浩)

「コーヒー カウンティクメ」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：142 m²
工期：2018年12月1日～2019年2月29日
施工協力：照明器具／モアライト

営業内容

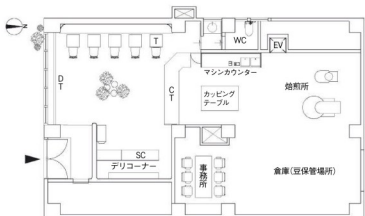
開店：2019年3月13日
営業時間：午前11時～午後7時
定休日：火曜日
電話：(0942) 27-9499
経営者：森 崇顕
客席数：10席
主なメニューと単価：ハンドドリップコーヒー 450 コーヒー豆 (200g) 1500～

主な仕上材料

床：エントランス／既存下地三和土仕上げ 客席／既存モルタルの上ケレンがけ
壁：モルタル下地日田土を官仕上げ 木下地ラワン合板ウレタン塗装の上オイル仕上げ
天井：ラワン合板ウレタン塗装の上OS
家具：テーブル／天板・オーク無垢材天板＋脚・粉体塗装イス／アンティークチェア（ビエール ガーリッシュ）
什器：カウンター、シンク／木下地＋天板・左官材仕上げ（モールテックス／ビール・インターナショナル） 腰壁・杉板張り 棚／古材 扉／レッドシダー・枕木、波木
照明：ペンダント照明（モアライト） スポットライト（大光電機）



上／入り口周りの床は、大分の日田土をベースにした三和土仕上げ 下／雑居ビルの1階に設けられたファード。自然素材や古材により、通りに温かみのある雰囲気を出す



PLAN 1: 200



料理を引き立てるミュージアム

MERCI MONCHER

Pâtisserie & Café MERCI MONCHER, Okayama
Designer Naoya Matsumoto / naoya matsumoto design

岡山県岡山市北区駅前町1丁目8-5 ICOTNICOT1 階

企画・プロデュース/モンシェール 金 美花

設計/松本直也デザイン 松本直也

協力/照明器具デザイン ニュールایتボタリー 永富裕幸 奈良千寿

厨房計画 そう屋 竹元謙治

施工/スペース 井上智晴 本近優実

撮影/浅野 豪

左/ショップやホテルがテナントとして入居する、JR岡山駅前の複合商業施設「イコットニコット」1階に店を構える「メルシーモンシェール」。施設内通路に面してガラス張りとし、視認性を高めている。モノトーンにまとめたカレースキームが、提供する料理やスイーツを際立たせる。右上/ファサードのガラスに面した席では、ソファの裏側もデザインすることで透明感を演出し、「ミュージアム」という客席のコンセプトを外部にまで伝えている。右下/施設共用部と、前面道路である桃太郎大通りにそれぞれエントランスを持つ。前面道路側に設けたエントランスは、テイクアウト客への訴求を意図し、カラフルなスイーツやパッケージが目立つレイアウトとしている。



モノトーンの空間に映える真鍮

JR岡山駅前の複合施設「iCOTNICOT（イコトニコット）」内にできた、パティスリー＆ダイニングカフェのデザイン。「堂島ロール」をメインに展開するモンシェールの新ブランドとして動き出したプロジェクトにあたり、今までのブランディングとは一線を画す空間の在り方を徹底的に考察した。

コンセプトの軸は「Museum & Laboratory」。まず利用者が滞在するエリアをミュージアムと捉え、提供される商品一つひとつが作品として存在し、そこを訪れる人々が食に対して味わう以上の美しさや驚きを意識できる環境を整えている。そして、フレームレスで連続するガラスのファサードから店内を見渡し、空間自体を企業ブランドという作品に見立てられればと表現した。加えて、ラボラトリーとして表現

した厨房はクリーンで無機質に感じられる空気感を整え、そこへ商品という作品が一つひとつ、色彩と共に生み出される状況が引き立つよう、対比を強く意識した。

大きなミュージアムの中にボリュームとしてインプットされるラボラトリーを、真鍮という色気のあるマテリアルでつなぎ合わせることで、上質で、少しだけ東京的な空気感を醸し出せればと思う。

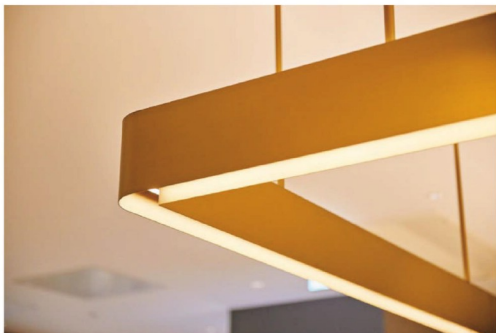
（松本直也）



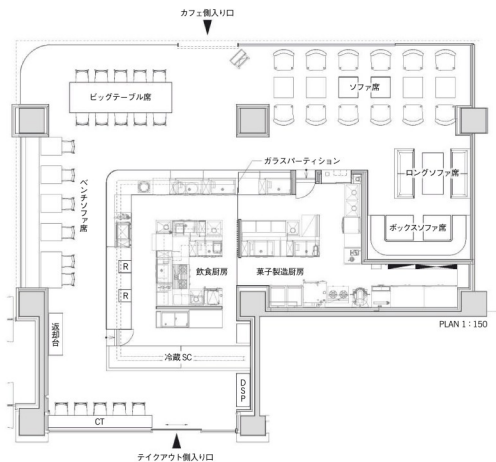
大理石やモルタルを基調とした空間に、真鍮をポイントで用いて、上質な空気感を演出している。立地が南向きであるため、日中店内が見えにくくなることから輝度の高いネオンサインがアイキャッチとなるよう意図した。店内の数カ所に設け、つながりを演出する狙いもある



奥まった位置に設けたボックスソファ席。他の客席よりも天井が少し低く、落ち着いた雰囲気としている



左／店内中央のカウンター上部に設けられた真鍮色の照明 右／二つの厨房を区画するガラスパーティション。飲食店営業と菓子製造業の2種類の厨房申請が必要で、それぞれ区画する必要があった。フレームを真鍮色とし、2枚をクランクさせることで、全体のテイストを損なわず、デザイン性を確保している



「メルシーモンシェール」data

工事種別：新築 内装のみ
床面積：195㎡（うち厨房59㎡）
工期：2018年10月1日～11月15日
施工協力：家具／アルク

営業内容

開店：2018年12月7日
営業時間：午前10時～午後9時 定休日：なし
電話：(086) 201-0130

従業員数：7人 客席数：50席

主なメニューと単価：マルシェプレート（スープ付き）1200
ファームプレート（スープ付き）1100 堂島ロール1275
堂島ロールセット（コーヒー・紅茶付き）680 プレンド
コーヒー（ホット／アイス）380

主な仕上材料

サイン：LEDモジュール正面発光ビット文字サイン
床：カチオン下地薄塗り用モルタル金ゴテ仕上げ
幅木：SUS真鍮色カラークリア仕上げ

壁：LGS組みPB下地特注グレーAEPツヤ消し 陶器質タイル100角貼付 LGS組みケイカル下地セメント系塗り材仕上げ（ビルモル）

天井：LGS組みPB下地AEPツヤ消し
家具：フレーム／SUS真鍮色カラークリア仕上げ 陶器質タイル750×600貼付

什器：カウンター／天板・ビアンコカララ120貼付 腰・カチオン金ゴテ仕上げ＋CLツヤ消し
照明器具：ボーダー照明／SUS真鍮色カラークリア仕上げ ペンダント照明（ニューライトボタリー）



緑の中にあるロースターカフェ

WHITE GLASS COFFEE

Cafe WHITE GLASS COFFEE, Tokyo
Designer Takao Katsuta / LINE-INC.

東京都渋谷区桜丘町23-18 ビジナリーアーツ1階

設計／ライン 藤田隆夫 森 貴士

協力／コーヒー機材温定 OBSCURA COFFEE ROASTERS

厨房設計 マナ・インターナショナル 照明計画 1LUX

施工／丹青社

撮影／高山幸三



左/エントランス方向を見返す。右側のテラスに面したサッシは全面開口となり、テラスに配した植栽の緑に包まれる。ゆったりとした革張りのイスに座り、コーヒーや軽食を楽しむことができる。右上/エントランスから店奥を見る。オリジナル照明や壁のネオンサイン、床のペイントがアクセントとなっている。右下/店内奥は一部既存デザインを転用している。奥にはロースターを設置。店内で焙煎したフレッシュなコーヒーを味わえる。右手はガラス張りのオープンキッチンで、つくる工程を見せている。

おいしいコーヒーを学び、
気持ち良い一日を過ごす店

13年前に東京・渋谷にある専門学校の食堂として弊社が設計し、その後カフェとしていた場所を今回リニューアルし、コーヒーに特化したロースターカフェを手掛けた。

このカフェの特色は学生が授業の一環として、

コーヒーができる過程から商品提供までを体験できる学生と社会をつなげるリアルショップの機能を持ち合わせていること。学生にはコーヒーができるまでの過程と、おいしいコーヒーを提供するまでのフローを楽しむながら学べる店舗として、また、ゲストには日々忙しい都市生活の中で、くつろいでおいしいコーヒーを飲んでもらえるような空間構成を目指した。

構成にあたり、ロースターマシンを新設。学生が焙煎を実体験でき、機材と作業を見せることで空間にアクセントとにぎわいを持たせた。また、フルオープンできる大型の引き戸サッシはそのまま利用。多くの植栽に囲まれたテラスと店内をつなげる一体感を生かした。まるで都会の中に森があるような空間となり、緑の中でコーヒーを味わえる空間構成となった。(藤田隆夫/ライン)



店内からテラス方向を見る。テラスにはたくさんの鉢植えを設置し、通りからの視線を遮る緑の生垣となっている



左 / ガラス振りのキッチン
の壁は引き出しのようなデザイン
の古材貼り。既存を転用した
右 / カウンター背面には
ネオン管によるサイン

「ホワイト・グラス・コーヒー」data

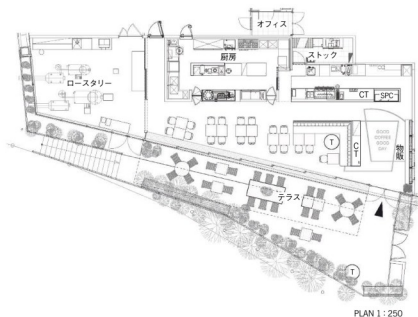
工事種別：内装のみ 部分改築
床面積：243.8㎡（うち厨房27.98㎡）
工期：2018年10月15日～12月18日

営業内容

開店：2019年1月18日
営業時間：午前8時～午後9時（土・日曜日、祝日は午前11時～午後8時）
電話：（03）6416-4550
経営者：堀ロイヤル・アーツ
従業員数：9人
主なメニューと単価：本日のコーヒー490 ハンドドリップコーヒー600 カフェラテ550 ドーナツ180 プリン380

主な仕上材料

サイン：ネオン管
床：モルタル金ゴテ押さえの上UCツヤ有り仕上
壁：モルタル塗装
天井：AEP
家具：オーク材UCツヤ消し仕上 STメラミン焼き付け塗装 外部丸テーブル/天板・大理石 脚・既製品 外部ビッグテーブル/天板・ジント 脚・マホガニ材 +UC 内部テーブル/天板・オーク材UC仕上 脚・既製品
什器：カウンター天板・腰・オーク材UCツヤ消し仕上 STメラミン焼き付け塗装
照明器具：オリジナルペンダント照明



PLAN 1: 250

owner's comment

21世紀のスタンダードとなる、森の中のコーヒーショップ

「ロイヤル・アーツ」というカフェやベーカリー、チョコレートショップを運営する会社を営んでいます。[WHITE GLASS COFFEE (ホワイト・グラス・コーヒー)]では、自社のファクトリーで手づくりしたケーキやプリンを提供しており、ジャムなどの加工品も手づくり。メニュー開発も自分たちで行っています。マーケティングや大量生産でうまくいくことを目的とせず、素材にこだわり、時間をかけて生み出し、自分達の手でお客に直接届ける。それが21世紀のスタンダードとなるような店にしたいと考えています。

コーヒーやチョコレートなど、クラフトをテーマにした店を企画するのも、20世紀型の工業製品のものづくりに対するカウンター精神に共感しているからです。2013年から17年までサンフランシスコに住んでいましたが、生産者とフェアな関係を築き、良質な食べ物を生み出すカルチャーに影響を受けました。人の手でつくられたものは美味しい。私たちの店では、ベーシックなものをモダンに解釈しています。店舗も本物の素材を使った空間にしたいと思っています。無垢の木材や鉄、レザーに加え、

植物も大きなポイント。ストレス社会なので、お客様には、ちょっとした時間でもできるだけ自然の中でのを考え、時間を過ごしてほしい。ものづくりにおいてもサービスにおいても、飲食業の新しいウオリティを示し、発信したいと思っています。



ロイヤル・アーツ
代表取締役
安達建之



外観。木々が生い茂る渋谷のオアシスのような空間

デッキとロングカウンターで街に開く
「キャッシュレス」コーヒースタンド

KITASANDO COFFEE

Coffee Shop KITASANDO COFFEE, Tokyo
Designer Tetsuo Yamaji / TETSUO YAMAJI ARCHITECTS

東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目12-8 SSUビル1階

設計 / 山路哲生建築設計事務所

協力 / 構造設計 清水構造計画

ロゴデザイン ルーシーオルタナティブデザイン

施工 / シー・スリー・デザイン

撮影 / 長谷川健太

form <http://13DL.TO>

地元に密着したコーヒースタンド

完全キャッシュレスのコーヒースタンド。本店舗は今後多店舗展開するための1店舗目であり、旗艦店として設計を依頼された。もともとオフィスだったビルの1階部分10坪を飲食店に、また前面の外部駐車場10坪をデッキに変更し、店舗のなかった通りに人が集まることのできる場所をつくった。当オフィスビルで働く方々はもちろん、近隣の住民や会員が気軽に立ち寄ることができる、コーヒー1杯が入場チケットの小さなパブリックスペースとなっている。

店内と同等の広さのデッキスペースによって公共性を獲得。更に、内外の連続性をつくるためにフルオープンにできる開口を設けた。床のデッキを室内にも連続させることで、大きなカウンターが屋外に投げ出されたような解放感を持たせている。ロングカウンターの腰には波型のポリカーボネート板を用い、その間に木毛を挟んだ。木毛が内照する光にムラを生み出し、光の濃淡はラテのように複雑な模様を演出する。

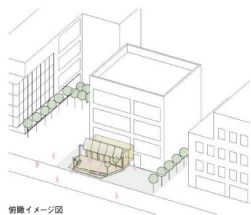
コーヒースタンドからキャッシュャーが省かれることで、カウンターが純粋なキッチンカウンターに近付いていく。コミュニケーションの機会も増え、常連客が固定化し、地元に密着した店舗になる。小さなこのコーヒースタンドの客席はそれぞれの地域の路上やオフィス、リビングになるだろう。どこかの道端にも咲く野草のように種を増やし、イタリアのエスプレッソバーやイングランドのパブのような商業的地域性・公共性を獲得して欲しい。

(山路哲生)



東京・北参道にオープンした完全キャッシュレスコーヒースタンドの「KITASANDO COFFEE (キタサンドウコーヒー)」。

オフィスビルの1階を改修した店舗前には、もともと駐車場のあったスペースにデッキをつくり、公共性を高めることを意図した。

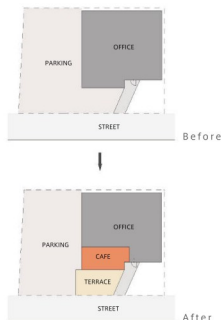


作業イメージ図

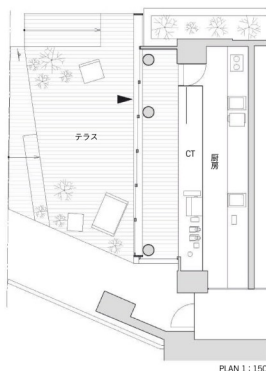


上/幅約7mのレッドオーク材カウンターを見る。キャッシュレスのためキャッシャーはなく、カウンター周りをすっきりと見せることを可能とした。支払いは、スマートフォンアプリでの事前決済、または店頭でクレジットカードや電子決済で行う。下/カウンターの腰には、クリアな波形ポリカーボネート板に木毛を挟み込み、内照させることで、ラテのような複雑な濃淡を生み出している

平面ダイアグラム



駐車場スペースの一部をテラスにすることで、通りへ商業のにぎわいを拡張した



「キタサンドウコーヒー」data

工事種別：内外装 部分改築
床面積：35.06㎡（うち厨房23.16㎡）
工期：2019年5月15日～6月19日
施工協力：厨房設備／ハイサブウエノ 照明器具／遠藤照明 什器／スケール サイン／協同工芸社 コーワネオン

営業内容

開店：2019年8月6日
営業時間：午前8時～午後8時（土・日曜日は午前10時～午後6時）
定休日：なし

経営者：株カンカク 松本龍祐

従業員：2, 3人
主な取扱商品と単価：ラテ486 アメリカノ432 ヘルシーエビキュリアン（サラダ）1274

主な仕上げ材料

屋根：鉄骨組みポリカーボネート材t16貼リ（ツインカーボタフネス／AGC）
外壁：木製建具／枠・スプルス材材保護塗料（キシラデコール白木やすらぎ／大阪ガスケミカル）
外部床：デッキ／ウッドデッキ材t31貼リ（アコヤASP／池上産業）
サイン：ネオン（コーワネオン） カッティングシート（JS1503

XL ハイテックブラック／3Mジャパン）
床：木下地塩ビシート貼リ（NS4400／東リ） アコヤASP貼リ
幅木：ソフト幅木（TH4012／東リ）
壁：耐水合板下地AEP 既存AEP
天井：PB下地AEP 既存AEP
什器：吊り戸棚／シナ合板 カウンター／天板・レッドオーク材 腰・ポリカーボネート波板（鉄板小波 32ナミ 651 クリアマット／タキロンシーアイ） 木毛挟み込み
照明器具：演出照明（MACHINIST GLASS GLOBE SCONCE 11／栄進物産）



東京・表参道の目抜き通りから臨にそれた住宅街に店を構える「ヒグマドーナッツ コーヒーライツ 表参道」。違法建築群であった共同住宅を、実測、用途変更、減築、拡張によって適法化し、住居やコワーキングスペース、店舗が入る複合施設とした「ミナガワビレッジ」の1階に入居する。元々は車庫として使われていたスペースで、既存のレベル差を客席として生かしている

使い手の能動性を引き出し、
その振る舞いがファサードとなる

ヒグマドーナッツ コーヒーライツ 表参道

HIGUMA DOUGHNUTS COFFEE WRIGHTS OMOTESANDO, Tokyo
Designer Naoki Takatsuka / CHAB DESIGN

東京都渋谷区神宮前4丁目9-13 ミナガワビレッジ #5

設計 / チャブデザイン 高塚直樹

施工 / ウェルカムトゥドウ

撮影 / 長谷川健太 (P.81, 82, 84) 千賀正人 (P.83)

段差が振る舞いのきっかけとなる

北海道の素材を使用した手づくりドーナッツを味わえる「HIGUMA Doughnuts (ヒグマドーナッツ)」と、良質なコーヒーを気軽に楽しめる「CoffeeWrights (コーヒーライツ)」の共同店舗である。敷地となったのは表参道駅近郊の閑静な住宅街にある、オフィスなど五つのテナントがラウンジ、庭、キッチンを共有する複合施設「ミナガワビレッジ」。一つの敷地に、四つの建物が中庭を囲うようにして並ぶこの場所は60年前に始まった。増改築、空き家の期

間を経て2018年にリノベーションされ現在の形となり、「変わり続ける場所」をコンセプトに、今も新陳代謝をしている。地域との接点となる、道路に面した棟の1階が今回の舞台となった。

室内は75cmの段差を伴って二つに分かれており、前面道路からは65cm掘り込まれていた。そのため中庭の築山による緑が、道路を歩く際、視界に優しく入り込むのが印象的だった。そこで段差を肯定的に捉え、「座る」や「物を置く」きっかけとしてデザインに取り込むことにした。まず段差を利用してひな壇状の席を設けた。道路側のFIX窓の一部を開閉式の大き

な引き戸にして自然の風を取り込み、ひな壇席を道路側へと伸ばして基礎の立ち上げりを利用した外部ベンチ席へと一体的につなげた。素材については単管パイプや溶融亜鉛メッキ、合板といったこの施設に使用されている材料を取り入れることで、建物全体としての関係性を築いた。ドーナッツとコーヒーを求めて気軽に人が集まり、そこにぎわいがファサードへにじみ出す「ミナガワビレッジ」の玄関となるようにした。

(高塚直樹 / チャブデザイン)



「ヒグマドーナツ コーヒーライン 表参道」data

工事種別：内外装 新築
 床面積：51.26㎡（うち厨房13.45㎡）
 工期：2018年8月16日～9月18日
 施工協力：厨房機器/マルゼン サイン/RYMS

営業内容

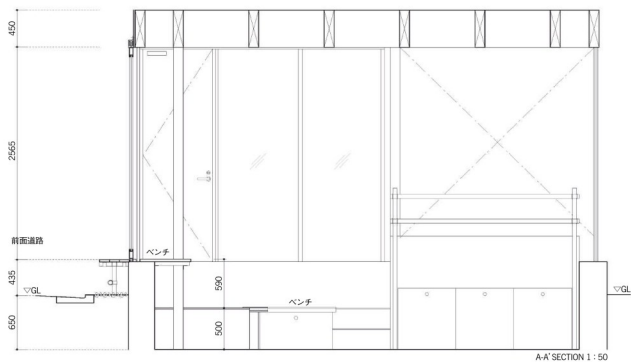
開店：2018年9月21日
 営業時間：午前11時～午後6時
 定休日：水曜日
 電話：(03)6804-3163
 経営者：ヒグマドーナツ/solla様 コーヒーライツ/株
 WAT
 従業員数：2～4人
 客席数：38席

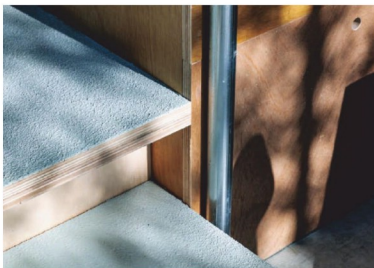
主なメニューと単価：ハンドドリップコーヒー550 カ
 フェラテ550 ドーナツ各種230～ ヒグマソフト
 480

主な仕上げ材料

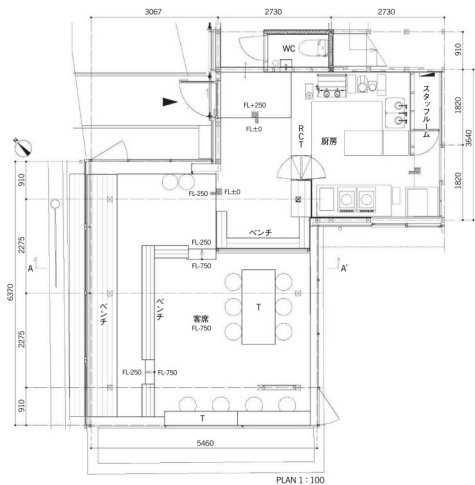
床：構造用合板t24下地防汚塗装仕上げ 緑側/亜鉛メッ
 キ岩管パイプt1.8+セラランガンバツ材120×30組み
 壁：既存構造用合板現し 開口部/鋼製引き戸溶融亜
 鉛メッキ仕上げ
 天井：既存木格子現し
 家具：既存木格子現し
 什器：カウンター/ラウン合板t24+t12二重貼りUC
 什器：カウンター/ラウン合板t18+フレキシブルボード
 t5組みUC 手すり/ヒノキ材単管（モクタンカン）
 照明器具：ペンダントライト（GLO-BALL S2 /フロス）

左/前面道路から店内を見る。基礎の立ち上
 りをそのまま活用したベンチ席とし、内外を
 連続させている 右上/店舗部分の外壁は大
 部分をガラス張りとしている。店内が掘り込
 まれているため、客が大勢いる状態でも前面
 道路から奥の中庭部分まで見通すことができ
 る 右下/既存基礎、躯体工事、内装と、異
 なる時間軸が存在する中で、いずかにヒエ
 ラルキーを離れないよう配置やバランスを検
 討。ひな壇状の席やベンチ席、テーブル席、カ
 ウンター席などさまざまな種類の席を設ける
 ことで、公共の広場のように、「段差があった
 から座る」など、自由な振る舞いを誘う





左 / 客席部分はおよそ30㎡と狭いが、水平方向の視線の抜けや、席によって視線の高さが異なることで感覚的な広がりを生む。座面や手すりなど、直接触れる部分は木で仕上っている。右上 / 床の一部に滑り止めの塗装を施した他は、素材がそのまま見えるよう仕上っている。古いものも新しいものも同列に扱い、複数の素材が重なる部分はそれぞれの厚みを見せる納まりとした右下 / 表通りに面したベンチ席。単管パイプを組んだ上にデッキ材を渡している





多様な客層に紅茶文化を発信する
ティッシュアップ

comma tea 青山表参道店

Cafe COMMA TEA Aoyamaomotesando, Tokyo
Designer Kubota Architects & Associates

東京都渋谷区神宮前4丁目7-3 神宮前HMビル1階

設計／窪田建築都市研究所 窪田 茂 橋松慶一郎 村松美鶴

協力／照明計画 遠藤照明 片岡真紀 鈴木綾文

施工／HENDERSON INC.

撮影／スターリン・エルメンドルフ

ファサード。モルタル仕上げの壁に「コンマ」をモチーフにしたロゴが浮かび上がる。入り口すぐの場所に内照式の壁面を設けて、前面道路からの視認性を高めた

コンクリートを削り出したような空間

空前の「タビオカミルクティーブーム」が起る中、「comma tea (コンマティー)」は日本で生まれたブランドである。タビオカミルクティーの火付け役となった台湾では、元々あったお茶の文化を起源として、ミルクティーなどのティースタンドが人気であり、性別や年齢問わずに利用されている。日本でもこうした紅茶文化を浸透させたいという思いからコンマティーはスタートした。

大人の女性や男性も入りやすいようにデザインを整え、幅広い層に触れてもらうことができるティースタンドとして誕生したが、ここ青山表参道店であり、フラッグシップとしての役割を担っている。決して広くはない店舗だが、コンクリートを削り出した彫刻のような空間を構成し、硬い印象にならないよう曲線を用いながら柔らかさを持たせ、バランスを整えた。壁は素朴なモルタルと艶感のあるミラーのみとし、天板は全て古びた真鍮を用いることで極限まで要素を削ぎ落とし、間接照明で陰影をつけ、

シンプルでエッジの際立った空間とした。また、道ゆく人に対して印象的なデザインとなるよう、エントランスは面発光を設けて視認性を上げている。

茶葉へのこだわりを持ち、商品についても日々改良を重ねられるコンマティー。タビオカミルクティーのみならずチーズティーといった新しい商品を提供するなど常に進化を続けている。今後も勢力的に全国に広がるコンマティーから、新しい「紅茶文化」が根付いていくことを願っている。〈橋松慶一郎／窪田建築都市研究所〉



Life is a series of comma
not periods.

money is not a life
money is



左／エントランス側から店内を見通す。
店内はモルタルとミラー、スチールを
だけのシンプルな仕上げで、コンクリ
ートから空間を削り出したようなイメ
ージでデザインされた。右／客席は壁
際のカウンターと、スタンディング用
カウンターのみで構成。テーブル天板
はエイジングした真鍮板を用いている

「コンマティー 青山表参道店」data

工事種別：内装のみ 全面改装

床面積：39.05㎡

工期：2019年2月19日～3月18日

営業内容

開店：2019年3月23日

営業時間：午前10時～午後9時30分

定休日：なし

電話：(03) 6804-3376

経営者：純ティーカンパニー

客席数：8席(うちスタンディング3席)

主なメニューと単価：大人のタピオカミルクティー各種

550～ 黒糖タピオカラテ各種600～ 自製製チーズ

ティー各種600～ ハーブソーダ各種450～

主な仕上げ材料

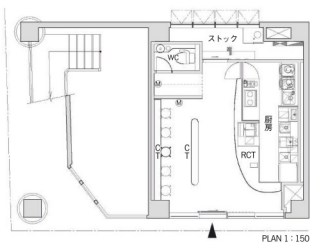
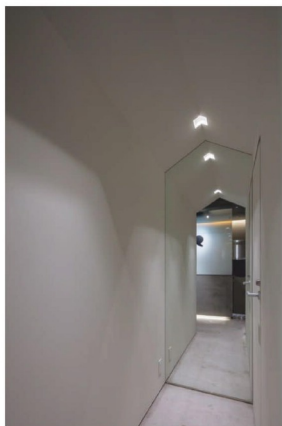
床：既存下地セメント系セルフレベルリング材仕上げ

壁：既存下地モルタル金ゴテ仕上げ

天井：既存躯体塗装 造作天井モルタル薄塗り



上／カウンターは、硬質な
コンクリートのイメージに
柔らかな印象を与える曲線
的な形状とした 下／レス
トルームへのアプローチ



セットバックしたファサードがアイキャッチとなる
東京・田原町の浅煎りコーヒースタンド

LUCENT COFFEE

Cafe LUCENT COFFEE, Tokyo
Designer Hirofumi Watanabe

東京都台東区寿1丁目17-12 レモンビル1階

設計・施工／渡部祐史

撮影／森田大貴

2019年7月、東京・田原町にオープンしたカフェ「ルーセントコーヒー」。入り口は通りから斜め方向に配置され、手前のベンチ席に滞在できる空間の温まりをつづけている



日常に溶け込む 透明感のある店づくり

浅草と蔵前を結ぶ大通り沿いのコーヒーショップ。ショップコンセプトは「半透明に自然に溶け込む日常の一部になるように」。オーナーからの要望は、「ハンドドリップしている姿を正面に見せる」「テイクアウトしやすい」「ベンチのみの客席(テーブルは置かない)」「開放感のある店内」ということ。

今回のような小空間の店舗設計では、ゾーニング時に一つのルールが全体に大きな影響を

与える。諸条件を整理し、平面上に斜めの軸を設定し、ゾーニングを展開することにした。軸線に対して右が厨房、左が客席、その軸線に直行させてセットバックした線がつくる空間をテイクアウトカウンター兼エントランスとしている。この軒先空間は、周辺環境のフラットなファサードラインに対して凹んでいるため、通りを歩く人に対してアイキャッチのような効果を期待した。また、セットバックすることでファサード面に立面が増えるため、限られた開口でも「テイクアウト」「出入り口」「ベンチ」「看板」と多様性をつくることができた。店内に入

ると軸線は厨房と客席という二つの関係が表れ、斜めにすることで長い視線をつくる効果を生み、開放感につながった。壁に沿わせたベンチは、限られた面積で自由な客席レイアウトを可能にした。

内装仕上げは、同じ色の塗料でそれぞれの下地材が感じられる程度に吹き付け塗装やローラー仕上げとした。浅煎りコーヒーの特徴である、「透明感」「繊細な味わい」、や店名「LUCENT」、ロゴに使われた花「サンカヨウ」のように、「透明な、透き通った」というイメージに合うようにと仕上げた。

(渡部祐史)



店内は、カウンターを挟んでベンチ席と厨房に分かれるシンプルな構成。斜めにカウンターを配置することで奥行きを生み、開放感につながる





左／浅煎りコーヒーの「透明感」「繊細な味わい」を店舗で表現するため、壁のコンクリートブロックやカウンターやベンチの腰の赤松材などには、素材感が少し表れるよう薄く吹き付け塗装を行った。右／商品が際立つよう、棚が付いたカウンターには内照式照明を仕込んだ

「ルーセントコーヒー」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：39㎡（うち厨房12㎡）
工期：2019年6月1日～7月19日
施工協力：厨房設備／タニコー 照明器具／ユニティ 施
工補助／黒田修平 下地工事、左官／ATU interior
塗料／カラーワークス 植栽／TOO GARDEN ロゴデ
ザイン／mittata

営業内容

開店：2019年7月21日
営業時間：午前7時30分～午後6時30分
定休日：火曜日
電話：(03) 4400-1995
経営者：中田 真 中田 裕子 従業員：2人
客席数：20席 客単価：700円
主なメニューと単価：ドリップコーヒー 500 ラテ 500
パウンドケーキ 400

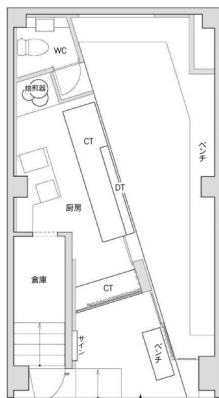
主な仕上げ材料

床：墨モルタル金ゴテ仕上げ クリア塗装
壁：モルタル木ゴテ仕上げEP白吹き付け 金ゴテ+EP
白ローラー仕上げ コンクリートブロック積みEP白吹
き付け 赤松材貼りEP白ローラー仕上げ
天井：モルタル木ゴテ仕上げEP白吹き付け 赤松材貼り
EPローラー仕上げ
家具：ベンチ／赤松材貼り+EPローラー仕上げ
什器：カウンター、棚／天板、座面／オーク無垢材+ガラ
スフィニッシュ

ファサード&展開イメージ図



(図版提供／渡部祐史)



PLAN 1:100

隣り合う2店の精緻なデザインが、
スイーツとそこでの体験を引き立てる

PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI / ASAKO IWAYANAGI PLUS

PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI / ASAKO IWAYANAGI PLUS, Tokyo
Designer Takumi Shukuzawa / creA

東京都世田谷区等々力4丁目4-5 ブライトステージ等々力1階 / ファミージュ等々力1階

設計 / creA 宿澤 巧 松原理沙子

協力 / 照明計画 モデュレックス 森田謙正 松下碧海

施工 / BACON 乙部洋平

撮影 / 青木勝洋

イートインスペースを持つ「パティスリー
アサコ イWAYANAGI」店内奥のシェフズカウ
ンター席。特別なデザートコースが提供さ
れる。壁や天井を薄塗りモルタルで統一し、
天井のダウンライトで、シェフの手元やテー
ブルの隅に光を当てて (詳細図はP.98)

「日常」から「特別」までを内包する

東京・世田谷区等々力にあるカフェスペースを持つ「PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI」(パティスリー アサコ イワナガ)とテイクアウトスイーツ店「ASAKO IWAYANAGI PLUS」(アサコ イワナガ プリュス)は、シェフパティシール岩柳麻子と建築家宿澤巧が共同代表を務めるcreA(クレア)が、ブランディング・ディレクションから店舗設計、店舗運営まで全てを行っている。

「インスピレーションの始まりは、あなた。」をコンセプトにつくり上げるスイーツは、宝石のように美しいと評され、多くの人から支持を得ている。

空間にはより美しくスイーツを引き立たせること、スイーツを楽しむための特別な体験を演出すること、ブランドのビジュアルコンセプトを空間で明確に表現することが求められた。

「PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI」は、オープンからまもなく4年が経過するが、毎年改修工事を行うことで、変化への対応と当初計画し予算的に諦めていたデザインの理想に少しずつ近づいている。生菓子や焼菓子のテイクアウト販売の他、特別なデザートコースが提供されるシェフズカウンター席やベットと一緒に気軽に利用できるテラス席など、性格の異なる24席のイートインスペースでスイーツを楽しむことができる。

2018年10月にオープンした2店舗目「ASAKO IWAYANAGI PLUS」では、ビスキュイ、ガラスエ、ショコラティエ、コンフィチュール、クレピエ、カフェの六つの異なるカテゴリの専門店として成り立たせる設計が必要となった。引き出し式の冷蔵チョコレートショーケース、ポット式のジェラートケース、ドリンクカウンター、注文を受けてから焼き上げるクレープ台を内包した、総長10mのL字型のカウンターが空間の中心となる。

「PÂTISSERIE ASAKO IWAYANAGI」は、パフェの組み立てやケーキの仕込みが間近で見え、常に多くのスタッフやお客様でにぎわう店内はライブ感と活気にあふれた雰囲気となる。「ASAKO IWAYANAGI PLUS」は静かで落ち着いたギャラリーのような空間で、パティシエやバリスタと会話を楽しみながらゆっくりと過ごすことができる。ビジュアルは統一されながらも空気感の異なる店舗を併設することで、ブランドの多様性を表現したいと考えた。そこには次のような思いが込められている。

お客様にとって、地域に根差し愛されるケーキ屋でもありながら、唯一無二の特別な存在として日本全国からここを目指してくるようなスペシャルな店にもなりたい。そんな「日常」から「特別」までを内包する懐の大きなパティスリーをこれからも目指していきたい。(宿澤 巧/クレア)

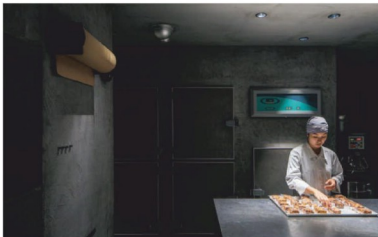
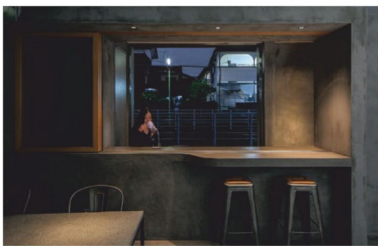


「パティスリー アサコ イワナガ」のガラスショーケース周り。厨房を「製造工程を見せるためのショーケース」と位置付け、厨房は全面ガラスサッシとし、スイーツをつくるパティシエの姿が浮かび上がるようデザインした





「パティスリィ アサコ イワヤナギ」客席から厨房方向を見る。グレートーンで統一し、厨房のコーナー部ではパフェをつくる様子が客席から見えるよう、ガラス面を大きく設けている



左／レジカウンター周り。モニターや銅板製の棚をカウンターと一体化している 右上／店内から開口部越しにテラス席を見返す。目の前には東急大井町線の電車が走る 右下／厨房内。奥には、オランダ製の急速冷凍庫を壁と一体化で仕上げた。内装の仕上げや照明も客席の仕様と合わせている



上／「パティスリー アサコ イワヤナギ」に隣接し、2018年にオープンしたテイクアウトスイーツ店「アサコ イワヤナギ プリュス」。グレートーンで統一され、床は外床と同じ素材としている 中／L字型カウンターと一体化したジェラートケース。カウンターは他にもドリンクカウンター、クレープ台などの機能を備える 下／外観。手前が「アサコ イワヤナギ プリュス」、奥が「パティスリー アサコ イワヤナギ」。外装は左官仕上げで、内装同様ブランドカラーのグレーで統一している



「パティスリー アサコ イワナギ」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：97㎡（うち厨房33㎡）
工期：2015年9月～12月、改修／2017年8月下旬～10月
施工協力：照明器具／モデュレックス 左官／原田左官工業所

営業内容

開店：2015年12月11日
営業時間：午前10時～午後7時
定休日：月曜日
電話：(03)6432-3878
経営者：株式会社 岩瀬（信澤）麻子 信澤 巧
従業員数：サービス2～4人 厨房5～7人 合計10～13人
客席数：24席 客単価：3600円
客回転数：平日／7回 休日／10回
主なメニューと単価：パルフェビュ（ドリンク付き）3000～ 季節のパフェ（ドリンク付）2800～ クレア600 コーヒー500

主な仕上材料

外壁：一部／LGS組みPBI12.5下地左官仕上材料（モルテックス／ビール・インターナショナル） ガラスサッシ／ガラス+木造作
外床：テラス／ウッドデッキ敷き
床：モルタル下地金ゴテ仕上
壁：LGS組みPBI12.5下地薄塗りモルタル仕上
天井：木毛セメント板115貼付（竹村工業） LGS組みPBI12.5下地薄塗りモルタル仕上
家具：人造大理石+スチール SUS 鋼
什器：SUSバイブレーション仕上 カウンター／木造作の上モルテックス仕上
照明器具：スポットライト ダウンライト

「アサコ イワナギ プリュス」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：76㎡（うち厨房34㎡）
工期：2018年4月1日～10月9日
施工協力：厨房設備／タニコー 照明器具／モデュレックス 音響設備／バング&オルフェン 左官／原田左官工業所

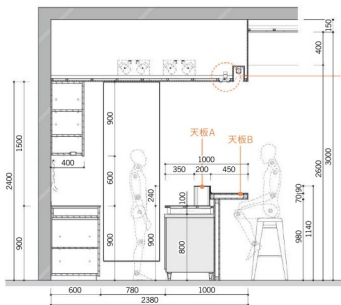
営業内容

開店：2018年10月11日 営業時間：午前10時～午後7時
定休日：月曜日 電話：(03)6432-3878
経営者：株式会社 岩瀬（信澤）麻子 信澤 巧
従業員数：8～10人
主な取扱商品と価格等：パルフェ アンボルト900～ タルト450～ クレープビュ1200～ 日本茶500～ スペシャルティーコーヒー550～

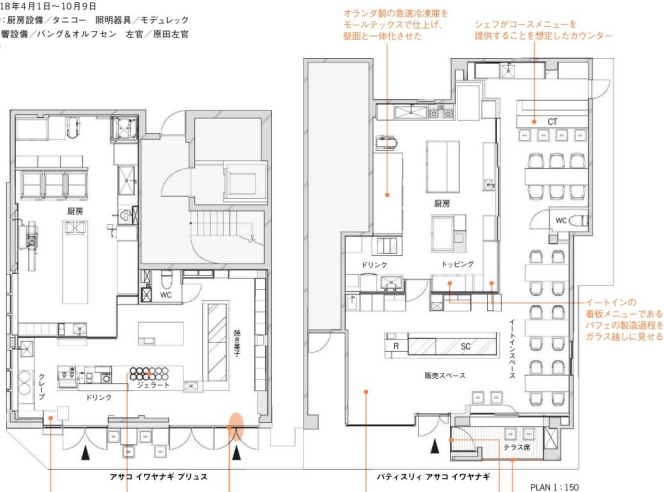
主な仕上材料

外壁：LGS組みPBI12.5下地モルテックス仕上 珪藻土

シ／ガラス+SUSバイブレーション仕上 軒／高圧木毛セメント板（TSボード／竹村工業）
サイン：真鍮切り文字
床：コンクリート平敷300角貼りUC
壁：LGS組みPBI12.5下地モルテックス仕上
天井：LGS組みPBI12.5下地薄塗りモルタル仕上
家具：木造作モルテックス仕上 SUS 鋼
什器：SUSバイブレーション仕上 カウンター／SUS、木造作モルテックス仕上
照明器具：スポットライト ダウンライト



「パティスリー アサコ イワナギ」カウンター詳細図 1:50



PLAN 1:150



「Shinjo Gekijo」ファサード。JR南武線・武蔵新城駅前に位置する、ブックカフェ、ラジオスタンド、レンタルボックスが入る複合ショップ。既存サッシを半分解体・新設し、歩道からセットバックさせベンチを設けている

小屋の集合が迎える街の拠点

Book & Cafe stand Shinjo Gekijo

Book & Cafe stand SHINJO GEKIJYO, Kawasaki
Designer Chie Hoshino / cobalt design

神奈川県川崎市中原区上新城2丁目9-1 センシズイシティ11 1階

設計／コバルトデザイン一級建築士事務所 星野千絵

協力／ロゴデザイン トビラ もりさなえ

厨房設備 タニコ

施工／田工房 内田晃晴

撮影／山内紀人

街の一部として 街の価値を創造し維持する店

JR南武線・武蔵新城駅周辺では、地域の物件オーナーが中心となり、3年程前から継続的に街の拠点づくりが行われています。このプロジェクトもその一環としてスタートしました。

拠点づくりに関心のある有志チームでまず期間限定の古書店として営業し、その後本格的な開業に向け「街の価値を創造・維持し続ける」ためにどんな場所をつくりたいかミーティングを重ねました。その結果、①「ブックカフェ」

をベースとする②仕事帰りに「食事」ができる③「雑貨販売」がある④「小商い」が始められるレンタルボックスを設ける⑤「ラジオスタジオ」をつくる、という複合的な内容となりました。

これらをテナント内に共存させるため、各用途をそれぞれ小屋状の箱に分けて配置する計画としました。「店内を街の一部として使ってほしい」という考えから、歩道から小屋の間を抜けて、少し開けた所を「客席」と捉えてデザインしています。これを強調するため、店舗を内外に隔てるサッシ面に強い境界性を与えないよう、各小屋はサッシをまたぐように配置し

ています。既存サッシは半分解体して新設し、歩道からセットバックした位置にサッシラインがくると変更しました。

規模に対して用途の複合性が高いため、多くの商品や企画が自然と見やすく小屋の外観に現れるよう、立面を計画しています。内装の仕上げは要素をしばり、背景として空間を整理する役目を持たせました。

この場所が地域の拠点となり、長く生きる店舗となることを願っています。

〈星野千絵／コバルトデザイン一級建築士事務所〉



『ブックアンドカフェスタンド シンジウゲキョウdata』data

工事種別:内外装 全面改装
床面積:61.20㎡(うち厨房11.87㎡)
工期:2018年4月27日〜6月29日
施工協力:家具/中原工房

営業内容

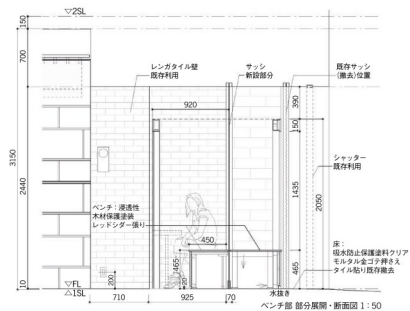
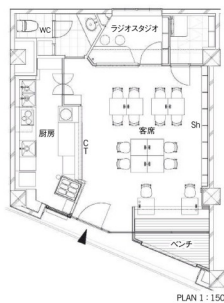
開業:2018年8月23日
営業時間:午前11時〜午後7時(曜日により夜間営業部での飲食営業あり)
定休日:月曜日 電話:(044) 863-8552
経営者:トビラ樹
従業員数:サービス業厨房/平均2人
客席数:16席
主なメニューと単価:自家製フルーツベネガーソーダ(小泉農園のおがままいちご)500 クレープシューガーバター

350 トマト&チキンサラダダレト〜バジルソース仕立て〜セット980

主な仕上材料

外装:アルミサッシ 木製化粧枠 木製戸
ベンチ:レッドシダー材オイルフィニッシュ仕上げ
サイン:SUS切り文字指定色焼き付け塗装
床:既存塩ビタイル撤去の上ポリッシュ掛けUC
壁:PB112.5下地AEP ビニルクロス貼り 杉板張り
天井:PB19.5下地AEP ビニルクロス貼り ラーチ合板張り
家具:テーブル/天板・シナランバーUC 小口・テーブル貼
り水性ウレタン着色 脚・STラッカー塗装
什器:カウンター/天板・シナランバー 小口・現しUC
腰/杉板張り
照明器具:ダウンライト、スポットライト、ライン照明(コイズミ照明、DNライティング、大光電機、パナソニック)

左/店内をキッチンカウンター方向に見通す。
右奥はラジオスタジオ。各機能を小規模の箱に分けて配置することで、街の延長のように使われることを意図している 右上/本とレンタルボックス用の棚方向に見る。置かれるものが映えるように、白と木を基調としながらも、各小座の杉板の貼り方を変えることで変化を付けている 右下/店内からベンチ方向を見る。外から店内が、店内から街の様子が見えるよう開口部を大きく設けている



壁一面に広がる内照式コーヒー袋

coffee stand TENGACHA

COFFEE STAND TENGACHA, Osaka
Designer Akitoshi Imafuku / supermaniac

大阪府大阪市西成区潮路1丁目1-23 Bijou Suites1階

デザインディレクション / スーパーマニアック 今撮影後

設計 / スーパーマニアック 鈴木康亮

施工 / EHプランニング

撮影 / 志摩大輔

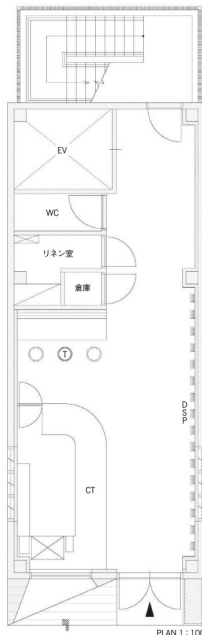


ファサード。開口部と一体化したベンチ席を設けている。その先には、「% Arabica」のオリジナルブレンドのコーヒー豆を使用するエスプレッソマシン「Slayer」が見える





上/店内をエントランス方向に見返す。カウンターはモルタルで仕上げたシンプルな空間に、訪れた人々の記憶に残るディスプレイとして、照明を仕込んだコーヒース袋を連続させている。下/コーヒース袋に25W相当のミニクリプトン形LED電球を仕込んでいる



PLAN 1:100

シンプルな空間にインパクトを残す

大阪・天下茶屋は、大阪弁で言うところの「ベタな場所」で、人情味に溢れ下町情緒のある町です。近年、インバウンドに対応する宿泊地として活用され、その姿は急激に変わりつつあります。そんな地域にそっとオープンしたのが、「coffee stand TENGACHA (コーヒースタンド テンガチャ)」です。

このカフェの上層には、訪日外国人をターゲットにしたホステルがあります。「宿泊される方や地域のみなさんに、ほんの少しお洒落で、それでいて気軽に過ごせる場所を提供したい」というクライアントの要望に応える空間に仕上げました。

またクライアントは、「こだわりの豆を仕入れ、徹底的に本格志向なコーヒーを提供したい」とも考えていました。そこで、いかにコーヒーという商品を際立たせるかを大前提に考え、あえ

てシンプルなデザインとしています。ただし、外国人観光客に旅の思い出を提供するという意味も込めて、人々の記憶に残るようなインパクトづくりについても同時に考察しました。

カウンターはモルタルのみの佇まいとしつつも、壁面ディスプレイはコーヒース袋に照明を仕込み、その袋を連続体で光らせています。こうして、シンプルでありながらも、人々の記憶に残るデザインになったと思います。

(鈴木庸亮/スーパーマニアック)

「コーヒースタンド テンガチャ」data

工事種別:内外装 新築
床面積:43㎡ (うち厨房8.6㎡)
工期:2019年6月15日～7月15日

営業内容

開店:2019年7月28日
営業時間:午前9時～午後8時
定休日:不定休
電話:(06)6690-0701

経営者:株式会社コーポレーション 倉岡 陸

従業員:バリスタ6人 カウンター1人 合計7人(うちパート・アルバイト5人)

客席数:9席

客単価:500円

主なメニューと単価:カフェラテ(ホット/アイス)/R500
L550 ドリップコーヒー(ホット/アイス)450 エスプレッソ350 エスプレッソマキア400 レモネード(スティール)/R400 L450 レモネード(スパークリング)/R450 L500

主な仕上げ材料

外壁:樹脂系複層仕上げ材(ジョリバットインフィニティ/アイカ工業) 漆喰仕上げ セランガンバツ材貼付(ABC商会)

床:モルタル金ゴテ押さえ防塵塗装

壁:LGS組みPB下地AEP 不燃バネネットや消し仕上げ(リアルパネル ナララスティック/ニッシンイクス)

天井:LGS組みPB下地AEP

什器:カウンター/木下左官材仕上げ(モルテックス BM60 MAKALA LIGHT/ビール・インターナショナル)の上ニス系保護材ツヤ消し仕上げ(ポリタン N120/ビール・インターナショナル) ディスプレイ棚/クリアガラス

照明器具:コーヒース袋ライト/ミニクリプトン形LED電球25W相当



神奈川・横浜の工業地域に開業した「堀口珈琲 横浜ロースタリー」は、スペシャルティコーヒーの専門店「堀口珈琲」が展開する、焙煎に特化したロースタリーである。切妻屋根は、工業地域にはない家のような佇まい

住宅のようなスケール感と自然光で焙煎工場を開放的に演出

HORIGUCHI COFFEE YOKOHAMA ROASTERY

HORIGUCHI COFFEE YOKOHAMA ROASTERY
Designer Akio Takatsuka / architecture atelier akio takatsuka

神奈川県横浜市中央区新山下3丁目11-42

企画・プロデュース／創造系不動産
設計／aaat 高塚章夫建築設計事務所 高塚章夫
協力／プランディング・サイエンスデザイン エイトプランディングデザイン
構造計画(基本) 小山直丈構造設計事務所 照明計画 同安泉照明設計事務所
施工／三和建設 イノウエインダストリーズ
撮影／中村 龍

職人のモノづくりを支える
質の高い生活環境

スペシャルティコーヒーの専門店「堀口珈琲」の焙煎工場。敷地は横浜本牧ふ頭の入り口付近。周囲にはコンテナヤードが立ち並び、輸入された原料を受領・加工・出荷する上で最も都合の良い立地であると同時に、倉庫街と市街地のちょうど間に位置する。工場建築、とりわけ食品工場は性能・コスト・工期・衛生管理の徹底が求められる。こうした制約をむしろ生かす三つのデザインを考えた。

1. モノのための工場のデザイン

工場建築はモノの流れでおよそプランニングが決まる。そこで、在来工法や流通部材を使いながら、大きな切妻屋根を持つ平屋とした。屋根裏にあたる大空間を連続させ、1階の吹き抜けとし、2階の床として使い分けたりすることで、断面の変化に富む空間が生まれ、製造空間の流動性を保ちながら、付加的な居住空間をつくり出すことが可能となった。

2. ヒトのための工場のデザイン

工場では製造工程の大半が機械化され、焙

煎の再現性と生産性が大幅に向上する。しかしコーヒーに限って言うのであれば最後に味を決定付けるのは熟練した焙煎士（ロースター）の目や手、舌などの五感によるところが大きい。こうした職人のモノづくりを維持向上するために、質の高い居住環境が必要だと考えた。食品の品質を維持するため通常窓が制限される中で、大きな高窓を採用した。この高窓から差し込んだ自然光は、建物全体を覆う連続する天井面を伝って奥の部屋まで柔らかく届く。また衛生区画を可能な限りガラスで仕切ることで互いの視線が抜けるよう演出。随所に設けられた吹き抜けも手伝って、外部にもつながる、広がりを感じられる内部空間を生み出した。

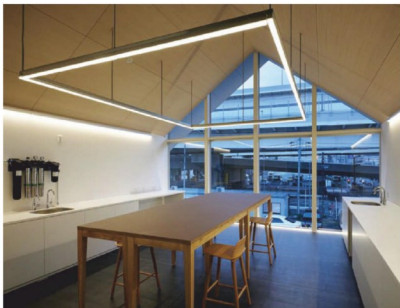
3. まち並みのデザイン

この工場が建つ場所と佇まいは、これまでにない都市景観をつくり出した。明るく開放的な特徴を持つファサードは、堀口珈琲ブランドの思想を象徴する。また、家のような切妻屋根と大窓から漏れる光が街路を照らし、ひと気のなかったエリアに安心感とささやかなにぎわいを醸成するのに役立っている。この焙煎工場を境に、まったく性格の異なる二つの地域の境界が和らいで、人とモノの新たなつながりが生まれることを期待している。（高塚章夫）

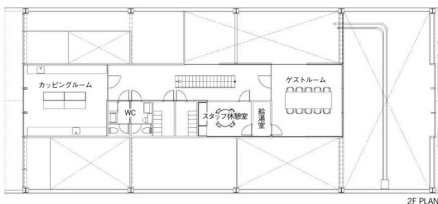


1階の焙煎室。これまで店舗で焙煎していた豆を工場生産とすることで、品質を保つことを意図した。中央部には見学者通路があり、月に数回、一般客を対象にした見学会が開催され、生豆保管庫や選別室、焙煎室を見ることができる

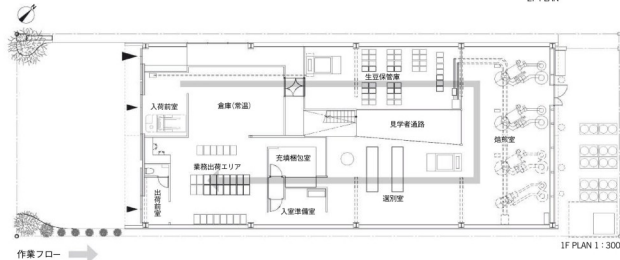




左／焙煎機。トップライトから差し込む自然光が、天井面を伝って建物全体に広がる。右／焙煎やブレンドした豆の味を確かめる2階のカッピングルーム



2F PLAN



1F PLAN 1:300

作業フロー

「堀口珈琲 横浜ロースタリー」data

工事種別：一戸建て 新築
用途地域：準工業地域
建ぺい率：実効59.98%＜制限60%
容積率：実効77.68%＜制限200%
構造と規模：S造 地上2階建て
敷地面積：643.46㎡
建築面積：385.95㎡
床面積：499.80㎡（うち厨房140.36㎡）／1階379.85㎡
2階119.95㎡
工期：2018年8月8日～2019年2月5日
施工協力：空調、給排水衛生設備／太平エンジニアリング
電気設備、照明器具／オリオン電業社 厨房設備／富士設備 家具／インテアオフィス 什器／イノウエ

ダストリズ サイン／ジャックスクリン

営業内容

開業：2019年3月25日
経営者：堀口珈琲 伊藤亮太
従業員：62人
主な業務内容：コーヒー生豆の販売・焙煎加工、コーヒー焙煎豆の販売、喫茶店の運営
施設用途：堀口珈琲のコーヒー豆焙煎所。焙煎を中心に生豆の選別や一時保管、焙煎豆の選別や包装、出荷などを行う。月に数回、製造工程の見学会を実施。

主な仕上り材料

屋根：アスファルトルーフィング地下ガルバリウム鋼板

野地板／耐水合板

外壁：アスファルトフェルト地下ガルバリウム鋼板 耐水PB
サイン：LEDバックチャンネルサイン
床：土間コンクリート表面強化剤 長尺塩ビシート
幅木：アルミ幅木 ソフト幅木
壁：LGS組みPB下地ケイカル板貼り フレキシブルボード貼り AEP クロス貼り
天井：LGS組み不燃ウレタン合板貼り PB下地兼地
家具：チェア、スツール（ファイバーアームチェア、ビズバー スツール／muoto）
什器：カップリングテーブル、ミーティングテーブル／ホワイ トバーチャリメロウ
照明器具：LED照明

運営状況に応じてレイアウトが変化する
テイスティングバー併設焙煎所

Single O Japan

Roastery & Tasting Bar SINGLE O JAPAN, Tokyo
Designer Keita Suzuki / Yumi Kitahata / STUDIO DOUGHNUTS

東京都墨田区亀沢2丁目23-2

設計 / スタジオドーナツ 鈴木恵太 北畑裕未
施工 / QUIET SPACE TOOL & FURNITURE (什器)

撮影 / 森田大貴

フレキシビリティを持った
インダストリアルな可動式什器

オーストラリア・シドニーのサリーヒルズに本拠地を置くカフェ「Single O (シングルオー)」。
その日本での焙煎所「Single O Japan」のテイス

ティングバー開設のプロジェクトです。当時、既に焙煎所として稼働しており、建物の半分は豆などの倉庫スペース、もう半分は焙煎所となっていました。要望は、倉庫スペースの一部をテイスティングコーナーとして使いたいということ。
当初は、カウンター数席で、実際にお客さん

にテイスティングをしてもらうことを想定していました。しかし、これまで行ってきた焙煎から発送までの業務や、カップリングや大会といったイベント開催も行いたいということから、フレキシビリティが必要でした。そこで、可動式の什器・家具をデザイン。デザイン面では、本国のシングルオーに通じるインダストリアルな雰囲気が求められました。

コスト的な制約もあったため、なるべく簡易的な構造を目指しています。カウンターは、ハシゴ型のスチールフレームに対し、ブレースと棚板を入れることで、構造を完成させました。そこに、キャンバス生地にワックス加工を施し、三方を囲うことで、インダストリアルな雰囲気を演出しています。さびの浮いたスチール製天板のテクスチャーは、酸化被膜されている日本の黒皮スチールでは、本国のものと比べると綺麗になり過ぎたため、酸素系薬剤を塗布して被膜を弱がり、実際にさびをつくっています。

(鈴木恵太、北畑裕未 / 文芸編集局)



東京・両国の住宅街に位置する「Single O Japan (シングルオー ジャパン)」。焙煎所からスタートした同店は、同ブランドの豆で淹れたコーヒーを楽しむテイスティングバーを2017年にスタート。それまで行われていた焙煎業務も引き続き行えるよう、什器は全て可動式としている。植栽の入ったベンチ席は、セラランバンパツ材で制作した



Barista's comment

シドニーの味を日本へつなぐ焙煎所&テイスティングバー

Single O Japan バリスタ・成沢勇佑さん

私たち、「Single O」は、オーストラリア・シドニーに本拠地を置く、コーヒーロasterです。日本で代表を務める山本茜が現地で働いていた際、「この美味しいコーヒーを日本にも届けたい」という思いがきっかけとなり、日本で発足することとなりました。しかし、本国側に指摘されたのは、シドニーから豆を届けるのではなく、日本で「Single O」として豆を焙煎し、届

ける必要があるということ。そこで、まずは焙煎所をつくることから始めました。

焙煎所は2014年にオープンしました。焙煎機は1950年代のドイツ、プロバット社製のものを使用しています。現代の焙煎機より鉄の純度が高く、より均質な火入れができるためです。やがて、焙煎した豆を取り扱ってくれる店舗は増え始めました。しかし、カフェの関係者

だけでなく、近隣の人にも私たちの味を直接楽しんでも欲しいと思うようになり、そこで2年前から「テイスティングバー」を始めたのです。

その思いも通じてか、毎週学校であったことを報告してくれる小学生や、近隣に住むおじいちゃん、おばあちゃんまで色々な世代の方、また海外の方にも来て頂いています。

〈談／編集部〉



左／エントランスから、焙煎所方向を見る。
工務店として利用されていた建物の床、壁、
天井をそのまま利用している。左手のパレ
ットには生豆が並べられる。右／可動式
のカウンター什器。ハシゴ型のスチールフレ
ームに対し、プレース、棚板を入れることで、
構造として成立させた。そこにオイル仕上
げを施したキャンバス生地を貼ることでイ
ンダストリアルな雰囲気を演出した

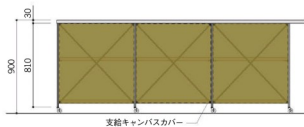


可動カウンター スケッチ

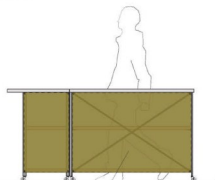
6
200

パ ナ 焼き後クリア塗装仕上げ

金物B: 数量 / 2
使用材料1 / 角パイプ 32×14
使用材料2 / Lアングル 30×30×15
バーナー焼き後クリア塗装仕上げ



支給キャンバスカバー



支給キャンバスカバー

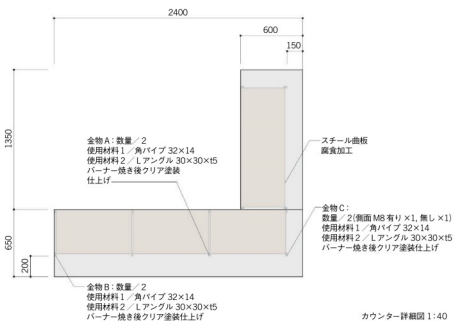
カウンター展開図 1:40



左/エントランス脇の棚。ブランドカラーのオレンジ色をアクセントに加えた 右/オーナー支給の紙コップケースは、オーストラリア・シドニーの「Single O」でも使用されているもの



PLAN 1 : 150



カウンター詳細図 1:40

「シングルオー ジャパン」data

工事種別：内装のみ 部分改装
床面積：約80㎡
工期：2016年9月～2017年3月

營業內容

開店:2017年7月15日
営業時間:テイスティングバー/午前10時～午後6時(月曜日は午前8時～午後4時まで、月曜日が祝日の場合、午前10時～午後6時まで)
定休日:テイスティングバー/火～金曜日
電話:(03)6240-4455
経営者:Single O Japan 山本 西
従業員:2.3人
客席数:15席
主なメニューと単価:エスプレッソ/フレンチ レザポア
ブレンド400 ミルクコーヒ-450 ドリップコーヒ-500
エアロプレス500

主な仕上げ材料

床・天井：既存
壁：既存の上AEP
家具：カウンター／角パイプバーナー焼きクリア塗装＋キャンバス生地ワックス加工張り ベンチ／セラランバツ材オイル仕上げ

572個の竹籠が奥へと導く“竹の洞窟”

koe donuts kyoto

Cafe KOE DONUTS KYOTO
Designer KENGO KUMATA AND ASSOCIATES

京都府京都市中京区範京橋通願家上ル半之町557 松竹坂井座ビル1階

設計 / 隈研吾建築都市設計事務所 隈 研吾 横尾 実 鎌井智行
協力 / ブランド・デザイン・アートディレクション artless inc. 川上シュン
グラフィックデザイン artless inc. 福垣小雪 藤野かなこ
イラスト 長崎 雄
撮影 三浦スゴ
編集 川上・小堀研二写真事務所

ファッションブランドのこエが手掛けるドーナツファクトリー。天井に配された572個の竹籠と雁行する空間が、訪れた人を奥へと導く。嵐山の竹による六つ編みの籠とライティングを組み合わせ、“竹の洞窟”をつくり出した



竹籠と多様な空間が作り出す 自然の洞窟のようなランダムネス

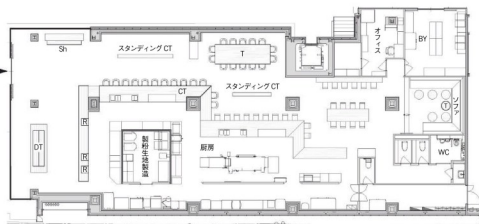
京都の経済や観光の中心に位置するアーケード、新京極通りに沿って立つ、「和」をテーマにした体験型のドーナツファクトリー。身体にも環境にも配慮したエシカルなメニューを提供するドーナツ店に、京都・嵐山の竹を用いた「竹の洞窟」を創造した。

京都の町屋にヒントを得た奥行き長い空間に、厨房と客席を並列に配置し、それらをカウンターを挟んで一体の空間として計画。ドーナツを味わいながら、粉の製造からでき上がりまで全ての工程を目の前で体験できる「ファクトリー」になっている。また、奥へと延びていくにつれて、雁行しながら場所ごとに空間を変化させることで、訪れる観光客や地元住民、ビジネスマン、学生などのさまざまなシーンに寄り添い、受け入れることができる多様性のある空間をつくった。

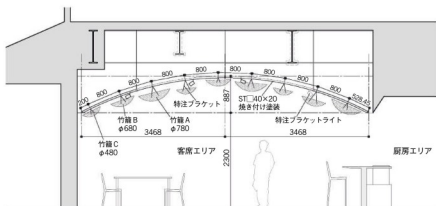
空間を包み込む竹籠は、京都の竹細工師「竹定商店」とコラボレーションしたもの。伝統的な六つ目編みの技術でつくった竹籠572個を、特別に開発したフレキシブルジョイントで下地に取り付け、奥行きを微かに変化させることで、自然の洞窟のようなランダムネスをつ

くり、空間の変化を更に豊かなものとした。柔らかで心を癒やす「竹の洞窟」が、新旧混ざり合う新京極通りの街の活気や和の表情と連続しながら、この場所にしかない心地の良い居場所となることを目指した。

（隈 研吾）



PLAN 1 : 300

[illegible]

什器：テ-

京都の現代アートシーンに囲まれて
非日常を味わうカフェ

STARBUCKS COFFEE

京都BAL店

Cafe STARBUCKS COFFEE KYOTO BAL
Designer SANDWICH + STARBUCKS COFFEE JAPAN

京都府京都市中京区河原町通三条下ル山崎町251 京都BAL3階

アートディレクション / 名和晃平

設計 / SANDWICH 横 仁実

スターバックス コーヒー ジャパン 中川拓真 大野智彦 橋本玲奈

協力 / 照明計画 プラス・ワイ 安原正樹 家具 アルク

作品設置 スーパー・ファクトリー

ドリップング・ドローイング ULTRA SANDWICH PROJECT # 14

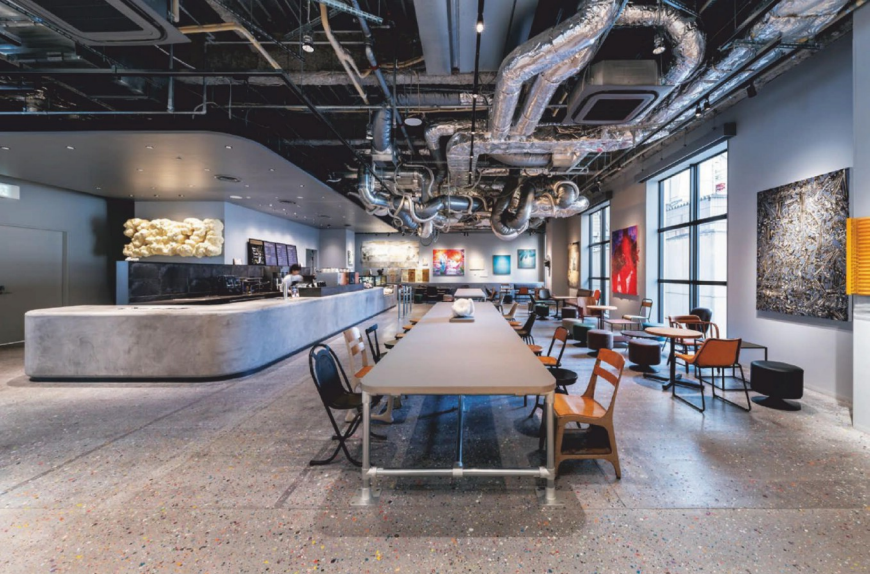
施工 / サイクエスト

撮影 / 表 柳 匡





共用通路からカウンター方向に見通す。
コンセプトは「若手アーティストたちの
共同アトリエ」で、店内には彫刻
家の名和晃平氏率いるSANDWICH
コレクションの下、アート作品が散
りばめられている。エントランスのディ
ズプレイテーブルには、田村琢郎氏
によるアスファルトを模倣で固めて
ロゴを大した立体作品「Every road
leads to Starbucks」などが記された



単管パイプを脚としたビッグテーブルが中央に据えられた。天井面の配管ダクトの一部は、吉田充氏によるアート作品「lifeline」。床面のドリッピングドロワーイングは、名和晃平氏が教授を務める京都造形芸術大学の授業の一環として、学生と共に描いていった

個性と創作跡が集まった 「若手アーティストたちの共同アトリエ」

「スターバックス コーヒー 京都BAL店」は、周囲に複数の美術大学があり、若手アーティストが数多く活動する京都のコンテンポラリー・アートシーンにフォーカスした。スターバックスの店舗設計チームとSANDWICHが協業し、SANDWICHが空間のアートディレクションと、若手作家とスターバックスをつなぐコーディネーションを担当。参加アーティストは約30名。内装は、共同アトリエのような個性の集まりと、自由で混沌とした雰囲気を目指し、これまでにないスターバックスが誕生した。

「若手アーティストたちの共同アトリエ」をコンセプトに、ライトグレーを基調とした空間の随所に個性溢れるアート作品が80点程並び、店舗の入り口は、パブリックエリアとの境界をあえてあいまいにすることで、訪れた人々が日常から非日常の空間へと自然と入り込めるようにしている。京都造形芸術大学の学生たち

とワークショップ形式で施した床のドリッピングドロワーイングが、共同アトリエのような雰囲気醸成している。また、アーティストたちがどこから拾ってきたかのような、個性豊かな家具が集まって店内をにぎわしている。更に、客席の大きな窓からは、ウォールアートのようなスターバックス創業時に使用していたロゴマークを見ることができる。このロゴマークは、スターバックスの歴史と共に、伝統と革新を大切にする京都の文化や人々の思いに敬意を払い、この場所のアイコンックな存在となる。

京都BAL店では、これまでのスターバックスのフォーマットを取り払い、ここがカフェなのか、またはアートギャラリーなのかという非日常の中で、コーヒーの香りと共に感性や感覚を揺さぶられるような刺激に包まれる空間構成としている。(SANDWICH+STARBUCKS COFFEE JAPAN)

「スターバックス コーヒー 京都BAL店」data
工事種別：内装のみ 全面改築
床面積：284.29㎡（うち厨房55㎡）
工期：2019年2月1日～3月12日

営業内容

開店：2019年3月20日
営業時間：午前11時～午後8時
定休日：不定休
電話：(075) 746-6710
経営者：スターバックス コーヒー ジャパン(株)
従業員数：約6人
客席数：114席
主なメニューと単価：スターバックスラテトールサイズ380
ドリッピング コーヒー トールサイズ330 抹茶 クリーム
フラベチーノ 490 チョコレートチャックスコン250

主な仕上げ材料

サイン：ST14.5 壁掛け塗装 外壁ロゴ/ウレタン樹脂
塗料（一液ファインウレタン G15-208 / 日本ペイント）
床：既存モルタル下地コンクリート用ステイン塗料塗布（アクアカラー / アシュフォードジャパン）の上エイジング
ペイント パー/リノリウムシート貼り（アームストロングリノリウム / ABC商会）
壁：PB112.5 下地AEP パー/コンパネt12組みリサイクル内装ボード貼り（SOLIDO typeM FLAT 鉄黒 / ケイミュー）
天井：スケルトン PB112.5 下地AEP
什器：バーカウンター / シナ合板下地モルタル薄塗り（モルテックス / ビール・インターナショナル） ビックテーブル / 天板・合板t20+t18の上リノリウム仕上げ（ファニチャーリノリウム 4132 ash / Forbo） 脚・單管パイプφ48.6 エントランスアートステージ / シナ合板下地モルテックス仕上げ
照明器具：スポットライト（大光電機）

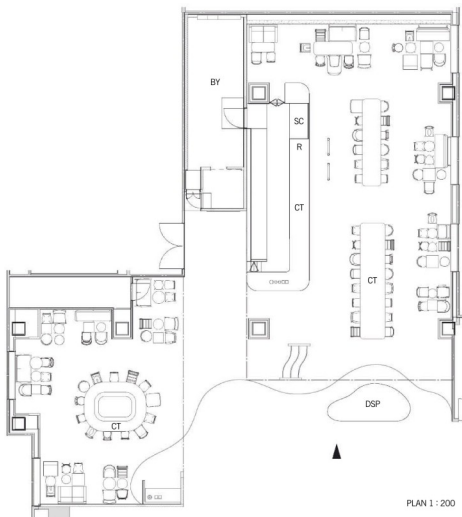


左上／開口部からは、京都BALの外装に描かれた、スターバックス創業時のロゴが見える。左手のアートは家田美香氏が描いた「OSCA180901」、右手は神馬啓佑氏による「untitled (wood)」。

右下／店内最奥の客席。さまざまなデザインのエイスは、アンティークも混ざっている。右／エントランス左手のラウンドカウンター周り

参加アーティスト

- ・飯田美穂
- ・家田美香
- ・今西真也
- ・大西芽布
- ・小笠原 周
- ・小野功太郎
- ・鎌田陽吉
- ・川上幸子
- ・工藤玲那
- ・黒坂 祐
- ・小谷くるみ
- ・小林 桃
- ・三枝由季
- ・品川美香
- ・新宅加奈子
- ・神馬啓佑
- ・油野愛子
- ・高野浩揮
- ・田村瑛郎
- ・DAISAK
- ・仲 特香
- ・中村ヒカル
- ・野村絵梨
- ・花井凌枝
- ・春田紗良
- ・藤元 明
- ・古田 玄
- ・星 幸五
- ・米村優人
- ・八木恵梨



PLAN 1 : 200

ガチャガチャから始まる本格的なセルフコーヒー

GACHA GACHA COFFEE

Cafe GACHA GACHA COFFEE, Tokyo
Designer Oki Sato/nendo

東京都港区六本木6丁目10-1 六本木ヒルズ森タワー52階
東京シティビュースカイギャラリー3

設計 / nendo 佐藤オオキ
施工 / つむら工業

撮影 / 太田拓実 (P.120, 121) 吉田明広 (P.122)

お客様にもスタッフにも
心地良い時間を提供する

カフェを運営する上で、充分な育成期間や人材コストをかけられず、サービスの質の低下を招き、客離れを進行させてしまうケースが少なくない。この問題に対して、テクノロジーを駆使した無人店舗化によって解消する選択肢がある一方で、アナログな要素を組み合わせたセルフ方式のカフェ業態をデザインすることにした。

東京・六本木ヒルズの展望台「東京シティビュー」内のカフェスペースに足を踏み入ると、

まず迎えてくれるのが整然と並んだガチャガチャマシンだ。500円玉を入れ、1杯分のコーヒー豆が入ったカプセルを購入する。豆は、ガチャガチャと異なる種類が入っており、中には希少性の高い「シークレット」なものを含むミックスバージョンも用意。小さなワクワク感と共に、未知のフレーバーとの出会いが待っている。

購入した豆をお客様自らの手でグラインダーに入ると、挽き終わった状態でドリッパーに取まる。そのドリッパーとカップを抽出機にセット。ボタンを押すと、コーヒーが抽出される。コーヒー豆の選定や焙煎、グラインダーや抽出機のセッティングなどは、全て軽井沢のコーヒー

専門店「丸山珈琲」によるものだ。「挽きたて」「淹れたて」のドリップコーヒーの本格的な味わいや香りを存分に楽しめる。

オペレーションの簡略化により、スタッフはお客様とのコミュニケーションに時間を割けるようになる。また、お客様もコーヒーづくりに参加することで、手待ち無沙汰な待ち時間に對するストレスが緩和されるのも、大きな特徴である。つまり、完全な無人化が目的なのではなく、お客様にもスタッフにも心地良い時間を過ごしてもらうことが目的なのである。

(佐藤オオキ/nendo)



六本木ヒルズの展望台「東京シティビュー」内に計画された。手前からガチャガチャ、グラインダー、抽出機のカウンターが並び、客は、スタッフの説明を受けながらコーヒーを完成させていく。セルフ形式のカフェではあるが、時間をデザインすることで、完成までの時間を豊かなものにすることを意図した



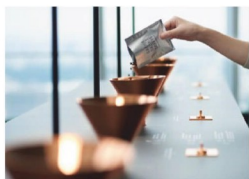
カフェをガチャガチャ越しに開口部方向へ見返す。開口部に沿って、ハイチェア席が用意された。店内の照明器具は、2013年にnendoがデザインし、スウェーデンの照明メーカー・ウェストベリから発表した「w132」を使用している。

GACHA GACHA COFFEEの楽しみ方



1. ガチャガチャを回す

ガチャガチャに500円玉を入れ、つまみを回すと、1杯分のコーヒー豆が入ったカプセルが出てくる。ガチャガチャごとに豆の種類は異なるが、1台だけ貴重な「シークレット」を含むミックスバージョンを用意している。



2. 豆を挑く

漏斗に豆を入れ、手前のトグルスイッチのレバーを倒すと、グラインドが始まる。挽き終わった豆は、下部にセットされたドリッパーへと自動的に落ちていく。ドリッパーの設置箇所は柔らかく明滅を繰り返す。客にその存在を気づかせる。



3. コーヒーを抽出する

ドリッパーを金属製のアームにセットして、スリーブと一体化したカップを真下に置く。抽出コースを選んでスタートボタンを押すと、約1〜3分でコーヒーが抽出される。使用済みのドリッパーは、アームと同様に上から吊られたレールに載せることで、重みによってゆっくりとゴミ箱へ落ちていく。

「ガチャガチャコーヒー」data

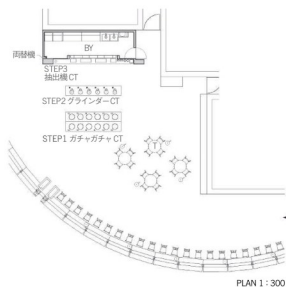
工事種別：内装のみ 部分改築
床面積：185㎡
工期：2019年9月26日～10月1日

営業内容

開店：2019年10月4日
営業時間：午前10時～午後10時
定休日：なし
経営者：森ビル㈱
従業員：サービス1人 厨房1人 合計2人
客席数：38席／テール席16席 ハイチェア席22席
客単価：500円
客回転数：300～400杯
メニューと単価：セルフコーヒー 6種各500

主な仕上げ材料

サイン：LEDネオン 正面発光LED
家具：テーブル、イス／オーク材染色UC (blade / 関家具)
什器：銅板HLクリア塗装 メラミン化粧板貼り (TK-6400K / アイカ工業)
照明器具：テーブル、フロアランプ (w132 / wästberg)



デザイナーが考える

カフェの体験価値を上げる グラフィックのつくり方

カフェを訪れる人々は、空間やサービスを楽しむにあたって、無意識にグラフィックを通して情報を得ている。グラフィックは、ロゴやサイン、メニュー、アメニティ、グッズなどさまざまな場所に介在し、カフェの世界観を広げていく。「GACHA GACHA COFFEE」(P.120) 及び「koé donuts kyoto」(P.117) を例に、カフェの体験価値を豊かにするグラフィックデザインについて探っていく。

取材・文／鎌波工乙

撮影／堀口空明(ポートレート) 吉田明広(P.123～125、特記除く)

川澄・小林組二等事務所(P.126～128、特記除く)

Part.

1

GACHA GACHA COFFEE (P.120)

竹内 円さん

nendo

カフェ業態の新たな
利用方法について
グラフィカルに説明し、
世界観に引き込んでいく



竹内円さん。nendoでは、ラグビールドカップをテーマにしたスクラム型水引のブローチ(右上)など、グラフィックデザインに携わってきた

ロゴのデザインを軸に
グラフィックを展開する

10月4日、東京の観光名所の一つである「六本木ヒルズ」の展望台に「GACHA GACHA COFFEE (ガチャガチャコーヒー)」がオープンした。nendoがプロデュース及び設計を手掛ける、セルフ業態のコーヒー専門店である。代表の佐藤オオキさんは、かねてよりカフェ業界の現状について、「店舗数に対して、コーヒー豆や淹れ方、サービスなどの確かな知識を持ち合わせた人材が足りないのでは?」と感じていた。通常、スタッフの業務の流れは、客とのコミュニケーションから始まり、オーダー、会計、コーヒーづくり、提供、清掃及びメンテナンス

となる。当然、その分の手間と人員が必要で、同時に、客にはさまざまな場面で待ち時間が発生する。

これらの課題を解決するため、佐藤さんが提示した答えが、ガチャガチャコーヒーだった。客が自ら豆を取り出してグラインドし、ドリップする。これにより、スタッフは接客のコミュニケーションに注力でき、客も待ち時間を能動的に楽しめるという仕掛けだ。

物件及び実質的な経営者が決まり、ガチャガチャコーヒーを具現化するにあたって、佐藤さんを始め、社内プロジェクトマネジャーの奥山美穂さん、空間およびプロダクトデザイナーの友常由貴子さんらでチームを結成。佐藤さんが描いたスケッチを基に、コンセプトの具現化

を進めていった。そして、グラフィックデザイナーとして参画したのが、化粧品や菓子類のパッケージやロゴをはじめ、最近ではラグビールドカップをテーマにしたスクラム型水引のブローチなどで、グラフィックデザインに携わってきた竹内円さんである。竹内さんは、「ガチャガチャコーヒーは、グラフィックが空間に展開されるという点で、私にとって初めての体験でした。まずはロゴからデザインし始めました」と振り返る。

「既に佐藤の中で、最新のコーヒーマシンとレトロなガチャガチャの融合から、ネオン管のような一筆書きにするというロゴのイメージが固まっていた。フロント「DIN」をベースに、細部に手を加えて現在のロゴに仕上げています。一筆書きは、他のサインやビクトでも徹底

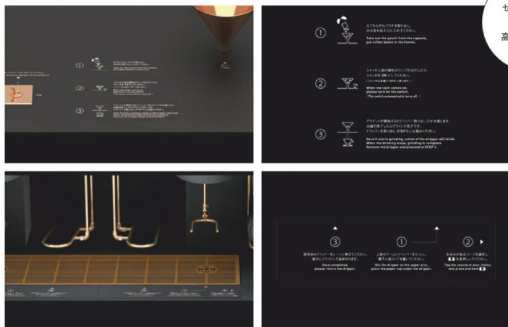
LOGO



まずは
ロゴから考え、
展開する。

最新のコーヒーマシンとレトロなガチャガチャを融合したカフェを、ネオン管の一筆書きで表現。フォント「DIN」をベースに、細部に手を加えて仕上げている。今回は、全てのグラフィックデザインをロゴから始めており、「一筆書き」のルールをサインビクトでも反映していった

SIGN



セルフながら、
本格感と
高級感を表現。

カフェの利用方法を説明するサインは、什器を黒い面で構成していく空間デザイナーの意図を踏まえ、白いビクトと文字でメリハリをつけつつ、最小限に抑えて表現した。美しさや耐久性を考慮して、シルク印刷で仕上げた。カウンター2(上CG2点)のサインは、海外からの観光客に対応するため、英語及びビクトを併記。ビクトにも一筆書きを徹底している。カウンター3(下CG2点)では、ホルダー自体がビクトの役割も果たしているため、サインは日本語と英語だけで構成した

しました。ロゴのデザインから始められたことで、そのルールに沿ってさまざまなグラフィックを展開していく道筋ができたので、ありがたかったです」

空間の意図を反映した グラフィックデザイン

店内は、三つのカウンターで構成されている。ガチャガチャが並ぶカウンター1。漏斗豆を入れてグラインドし、ドリッパーへと移すカウンター2。そして、カップへとコーヒーを抽出するカウンター3である。全体的にすっきりとし

た印象を与えながらも、必要なサインやビクトが的確に散りばめられている。これらをデザインする上で、竹内さんは、「プロジェクトマネージャーと空間デザイナー、グラフィックデザイナーが一体となって最適解を導き出していった」と語る。

「既存のカフェとはまったく異なる業態のため、工場で実寸の模型をつくり、ユーザー目線で実際に立って動き、空間デザイナーと相談しながら、一つひとつ場所やスケール感を詰めていきました。またコーヒー豆やレシピは、軽井沢の「丸山珈琲」が提供しています。セルフでありながらも本格感や高級感を表現すること

もテーマとしていたので、カウンター1ではガチャガチャの本体を黒に、ハンドル部をブロンズに塗装しました。カウンター2では、漏斗マシン6台に対して、マシン間の3カ所に説明を集約することで黒い面を広く取り、サイン周りをすっきりとさせています。カウンター3では、ドリッパーホルダーに間違えてカップを置いてしまうことが懸念されたので、ホルダーをU字型に変更しました。ホルダー自体がビクトの役割も果たしているため、サインは日本語と英語の文字だけで表現しています。それぞれのサインは、黒い面に白いビクトと文字でメリハリをつけると共に、美しさや耐久性を考慮してシル

APPLICATION & GOODS

カプセルは、
金型からつくり、
試作を
くりかえした。

空間の塗装色から
プロダクトの色を
決めていく。



グラフィックを施したアプリケーションやグッズは、カプセルやカップだけでなく、マドラーやシュガースティック、ユニフォームにまで及ぶ(上、下左)。それぞれの具現化には、プロダクトデザイナーとしての強いこだわりを発揮。カプセル(下右)は、理想とする球体を実現するため、金型を起こしている。色の指定は、塗装したサンプルを提示することで、イメージに近づけていった。サンプルの提示というアプローチは、空間デザインを担当した友常由貴子さんとの相談で気付いたアイデアだ。普段はカラーガイドのナンバーを利用する竹内さんにとって、新鮮な試みだったと言う

ク印刷で仕上げました」

グラフィックデザイナーの
視点でこだわり抜く

グラフィックの考え方は、豆の入ったコーヒーパウチや、ガチャガチャのカプセル、ナプキン、スリブと一体化した二重カップ、スティックシュガー、マドラー、エプロン、テイクアウト用の手提げ袋、ユニフォームのエプロンに至るまで、さまざまなアプリケーションに徹底されている。

「最も苦労したのはカプセルです。球体にこだわり、金型からつくり上げました。色は薄い

ミルクコーヒーのような特色を指定。文字を2カ所にパット印刷しています」

カプセルは形や色、印刷などの試作を5カ月で5回も行い、完成へと至っている。竹内さんがグラフィックデザイナーだからこそ、そこまですることができるのだと言う。また、竹内さんが「プラスチック素材の色指定は、友常さんからアドバイスをもらうことで実現できました」と語るように、空間と一体化した進行により、空間に求められるグラフィックデザインのブラッシュアップが可能になった。

ガチャガチャコーヒーは、nendoが自らのやりたいことを全て形にしていこうプロジェクトで

あり、コストコントロールで葛藤する部分が少なからずあった。それでもコンセプトを貫き通すことで、結果的には予想以上の反響を呼び、コーヒー豆や備品の注文ロット数を増やすなど、コストの削減につながれたと言う。

更には、オフィスや自動車ディーラー、空港ラウンジなどへの展開も計画している。本格感や高級感、そして、一見するとそれらとは相反するガチャガチャやセルフサービスが持つカジュアル感。ガチャガチャコーヒーは、空間デザインとグラフィックデザインとの妥協点を模索するのではなく、協働することで双方を融合できた好例だと言えるだろう。

美しさとビジネス戦略を 兼ね備えた グラフィックデザイン



川上シュンさん。自身が設計及び経営を手掛ける「artless craft tea & coffee (アートレスクラフトティー&コーヒー)」(増刊「good design cafe vol.2」参照)にて

グラフィックを通して
ブランドを表現する

3月21日、京都・新京極にドーナツ店「koe donuts kyoto (コエ ドーナツ 京都)」がオープンした。ストライプインターナショナルが展開するライフスタイルブランド「koe (コエ)」のブランドコンセプト「new basic for new culture」を体现する場として、「hotel koe tokyo (ホテル コエ トーキョー)」(18年6月号)に続くプロジェクトである。コエのブランディング及びアートディレクション、グラフィックデザインを手掛ける川上シュンさん (artless Inc.) は、「ホテル コエ トーキョーを開業する頃には、既に京都での新業態の出店計画がありました」と語る。

「コエは、ライフスタイル全般を通して消費者にアプローチするブランドです。毎回、新規事業開発の会議に参加しており、ドーナツ店という業態は開業から1年程前に決まりました。コエ ドーナツには、ストライプインターナショナル

代表の石川康晴さんのビジネス哲学である「エシカル＝倫理的」を踏襲する表現がなされています。自社の養鶏場で生産した卵など、「オーガニック」「天然由来」「地産地消」という三つのキーワードで食材を選び、店舗内の工場で作ったドーナツをその場で提供。つまり、ワインを飲めるワイナリーと同じ感覚で、ドーナツ店をつくり上げています」

ブランドイメージと
空間デザインをつなぐ

ホテル コエ トーキョーの設計はSUPPOSE DESIGN OFFICEが、コエ ドーナツ 京都は隈研吾建築都市設計事務所が手掛けている。

「早い段階で、石川さんから『京都という土地やコエの新たな世界観の提案、話題性などを考慮して、今回は隈さんに頼みたい』という話を聞いており、隈さんからのプレゼンにも同席しました。石川さんは隈さんに、『今までやったことがないデザインはどれですか』と

尋ね、完成が最も想像できないプランを選択しています」

マーケットに合わせて、コエの本質を変えることなく、空間を変化させていく。それが、店内を竹籠で覆うプランである。川上さんは、「空間とブランドをつなぐことが、自分の役割となりました」と語る。

「竹籠で覆われた空間は、そのままでは和菓子屋や和カフェとして認識されるでしょう。そこで、ダイナミックな要素をグラフィックで組み合わせていきました。またグラフィックやサインは、ブランド体験をデザインするための手段と考えているため、形状や設置場所といった見せ方もこちらで提案します」

普段から川上さんは、ロゴを提案する段階で設計者から上がってきたベースにサインやグラフィックを落とし込み、完成形のビジュアルを提示すると言う。

「言葉と図面だけでは、意図が伝わらないこともあります。イメージを共有することで、こちらの提案をポジティブに受け入れてもらえる

LOGO

系列ブランドを
踏襲しながら、
ドーナツうしさを
足す。

koé
donuts
kyoto

koé
donuts
kyoto

ロゴのタイプフェイス(書体)は、artless Inc.のオリジナル「アートレス・グロテスク」と「アクチデンツ・グロテスク」を組み合わせており、「ホテル コエーキョー」(18年6月号)を踏襲している。今回は、ロゴに加えて、顔文字のKとDを組み合わせてドーナツを模ったシンボルマークや、イラストレーターの長場雄さんによるオリジナルキャラクターを制作。キャラクターは、ドーナツの「ラボ」というイメージから、博士とその娘、愛犬が登場し、それぞれに設定があると言う

Akaziden Grotask BQ
gofn height / optical / tracking o

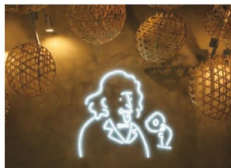
Aa Bb Cc

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789!@(){}~

Ro GothicSink Std
optical / tracking go

あア安

カメヤツウの屋敷が、まじんの夢をまじっているとき
メロンパンの屋敷は、星と月のなかでメロンをまじっている。
カメヤツウの屋敷は、星と月のなかでメロンをまじっている。
「カメヤツウ」



SIGN

ドーナツ店で
あることを瞬時に
認識してもらう。



和をイメージさせる竹籠に覆われた空間で、ダイナーやカフェの要素を表現するため、あえて大きなファサードサインを掲げている(左上)。川上さんは、「グラフィックは、ハード(空間)とソフト(サービス)をつなぐ役割を担う」と語る。サインやグラフィックは、ロゴを提案するタイミングで、設計者から上がってきたバースに落とし込んだ完成形のイメージを提示。竹籠の見え具合の検討と明快な意図の説明を通して、設計者とのやりとりをスムーズにする。店内のサインは、クラフトかつモダンなイメージを表現するため、ネオンサインをLEDで制作(上右、下左)。またサイン計画は、動線計画と一体で進められた。最奥の壁には、通行する店内へと誘導できるよう、一かじりしたドーナツ型のLEDネオンサインを設置している(左下写真提供: artless Inc.)

APPLICATION & GOODS



今後の店舗展開を見据えてオリジナルキャラクターをつくる。

グッズ販売と口コミで収益アップに導く。



川上さんは、ドーナツの包み紙やボックス、包装紙、手提げ袋といったパッケージのデザインも、サインと同じタイミングで手掛けていく。特に土産用のボックスは、テイクアウト用のバッグに入れた時の見え方なども検証しながら制作していった(上右)。なお現在は、コエのエンカナルなイメージを表現するため、バッグは再生クラフト紙を使用している。グッズは、マグカップやモバイルマグ、エコバッグ、Tシャツ、キャップなどをそろえ、それら全てにロゴとシンボルマーク、キャラクターのイラストを施している(下左)。これらのグッズは、カフェを経営する上で収益面で大きな役割を果たすと共に、一大観光地の京都という立地上、ギフト需要があることを踏まえ、戦略的に展開している(4点写真提供/artless Inc.)

ようにすることを考えています」

ファサードのサインは、ここがドーナツ店だと瞬時に把握してもらえよう、ガラス面に大きく配置。ただ、内部空間の竹籠と同時に見せることにもこだわり、設置箇所を検討している。

「今回はクラフトと共にモダンを表現するため、ネオンサインをLEDで制作しました」

店内のサイン計画は、動線計画と一体で進められた。雁行する店内へと誘導できるように、最奥の壁には、一かじりしたドーナツをイメージしたLEDネオンサインを設置している。

「この他にも、ドーナツの製造工程ごとに作業内容を示したサインを吊るしています。それらは全て、ファサードのサインと同じく、隈事務所とやりとりを重ねながら竹籠の見え方を踏まえつつ、コエの世界観を表現するものに仕上げています」

ビジネスを踏まえた
アプリケーションの展開

のオリジナル「アートレス・グロテスク」と「ア
クチデンツ・グロテスク」を組み合わせたブ
ランド専用のものを反映している。

「コエ ドーナツのみの試みとして、頭文字の
KとDを組み合わせてドーナツを模ったシンボ
ルマークや、イラストレーターの長場雄さんによ
るオリジナルキャラクターも用意しました。
博士と娘、ペットの犬がいて、今後の店舗展開
では助手も登場させるかもしれません」

川上さんが手掛けるグラフィックデザインは、
コエ ドーナツに関わるもの全てに及ぶ。

「ドーナツの包み紙やボックス、包装紙、手
提げ袋といったパッケージのデザインも、サイ
ンと同じタイミングで手掛けていきます。
また、テイクアウト用のバッグに入れた時の
見え方なども検証しながら進め、エンカナルな
ブランドイメージを踏襲して制作しました」

アプリケーションのリストアップは、運営側
からだけでなく、川上さん側からも提案。互い
にキャッチボールをしながら必要なものをそ
ろえていった。マグカップやモバイルマグ、エ
コバッグ、Tシャツ、キャップといったグッズも

用意し、それら全てにロゴとシンボルマーク、
キャラクターのイラストを施している。

「これらのグッズは、単なるプロモーション
用としてではなく、観光地である京都のお土
産として、プラスαの収益をもたらす柱とな
ります。また、マグカップは店内でも使用して
おり、キャップはスタッフもかぶっています。
カトラリーやユニフォームのコストは、グッズ
と組み合わせて考えることが重要です」

エントランス付近にグラフィックを配して
写真映えするスポットを設けたのは、広告戦
略を踏まえた上でのことだ。

「現在においては、SNSでの口コミが重要な
になります。SNSで発信しやすくなるようなスポ
ットを設え、皆さんにコエドーナツを広めてら
う意図があります。インスタグラムでコエド
ーナツを検索すると、グラフィックを背景にド
ーナツを掲げる写真が多く、意図した展開が見
られているのではないのでしょうか」

美しさとビジネス。コエ ドーナツ 京都には、
この二つを兼ね備えたサインとグラフィック
が随所に散りばめられている。(T)

ロゴのタイプフェイス(書体)は、artless Inc.

クラフトチョコや
ベーカリーを交え
50店掲載

good design cafe

vol.2

空間で
味わう
カフェ巡り

好評
発売中!

定価：2,200円(本体2,000円)
A4正寸 オールカラー 128頁

購入方法	ご注文書タイトル good design cafe vol.2	ご注文数 冊
<p>(商店建築社WEBサイトからご注文) https://www.shotenkenchiku.com (FAXによるご注文) 商店建築社 販売部03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のはかに送料・代引き手数料が掛かります。 (書店にてご注文) 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名	取り扱い書店・書籍印
	お名前	
	ご住所 平	
	電話番号	

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また廃品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ/商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770

FEATURE ARTICLE

Take Out Shop





DRINK STAND

- LEMONADE BY LEMONICA
Shibuya Stream
- BLUE BOTTLE COFFEE
DAIMARU TOKYO CAFE STAND
- MILKSHA Aoyama
- COMFORT STAND



ICE CREAM SHOP

- NINAO Sangenjaya
- NINAO Azabujuban
- BIG BABY ICE CREAM



FOOD STORE

- HORIUCHI FRUIT FARM
Grand Front Osaka
- PAPABUBBLE DAIMARU KYOTO
- BAKE CHEESE TART /
CROQUANT CHOU ZAKUZAKU
Sakura-machi-Kumamoto
- CHOCOLAPHIL
Etomo Jiyugaoka
- CLAPPERS DINER
- IMPERFECT Omotesando



BAKERY

- RIPI
- 365 NICHITO
NIHOMBASHI
- GREEN THUMB
- HONDA



特集

テイクアウトショップ

タピオカドリンクやチーズタルト、レモネード、高級食パン、アイスクリームなど、若い世代の消費者を中心に、テイクアウト型フードショップの波が押し寄せている。そんな中、10月から導入された軽減税率制度は、今後のテイクアウト業態の店舗増加を後押しするのではないだろうか。そうすると、他店舗との差別化がますます求められ、そこにはデザイン性が必要不可欠となる。商店街の一角にある小さな店舗から、最新の大規模施設内の店舗まで、17件のテイクアウトショップを紹介する。

監撮影 高木直樹





アイキャッチとなるイトインスペース
LEMONADE by Lemonica
渋谷ストリーム店

Lemonade Stand LEMONADE BY LEMONICA Shibuya Stream Tokyo
Designer: Takeshi Sano, TSWAET

東京都渋谷区渋谷3丁目21-3 渋谷ストリーム1階

設計 / TSWAET 佐野岳士
協力 / 照明計画 モチーレックス 長尾博昭
施工 / EGO 小西昭彦
撮影 / 高木博樹

ショップフロントをイトインスペース側から見ると、イトインスペースには、ビタミジカラーの壁面にネオンサインとレモン型の造形物をあしらい、フランクを吊っている。道にでも気候に利用してもらって、その様子がアイキャッチとなることを意図した。



カウンターにはジュースやスクイザーを配している。新鮮な果物がジュースになっていく様子をスタッフが作業しながら説明することで、コミュニケーションが生まれる

パブリックな機能も意図した 「戯れ」のイトイン

昨今、話題となっているレモネード業界をけん引する「LEMONADE by Lemonica (レモネードバイレモニカ)」。渋谷ストリーム店は、フラッグシップショップとして計画されました。スタンド型テイクアウト店であるため、通常とは異なるセオリーのデザイン手法を基に、試行錯誤しながらのプロジェクトとなりました。

計画を進めていくうち、区画左側のイトインスペースの見せ方と活用方法が、成功への鍵になることがわかりました。単純なイスとテーブルの配置では面白みがなく、考えたのはレモネードを飲んでいる時のシチュエーションです。

ブランコという仕掛けをプログラミングすることで、イトインとしてだけではなくパブリックスペースとしても捉え、誰にでも空間を使っていたくことで「戯れ」の効果を狙いました。

ブランコを中心としたインテリアは、人工芝の爽やかさが広がり、レモネードのど越しの清涼感を、レモンを型取った造形物とビタミカラーの壁、ネオンでポップさを表現。レモネードを片手にブランコへ座り、幼少期の懐かしさに浸っていただければ嬉しいです。

(佐野岳士 / S/WeT)

「レモネードバイレモニカ 渋谷ストリーム店」data

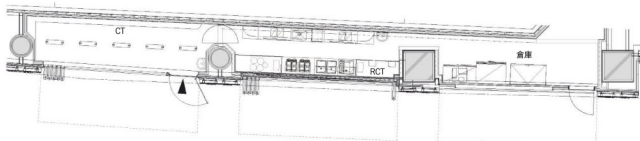
工事種別：内装のみ 新築
床面積：46.69㎡ (うち厨房32.03㎡)
工期：2018年2月1日～6月22日

営業内容

開店：2018年9月13日
営業時間：午前10時～午後10時
定休日：なし
電話：(03) 6427-3588
経営者：IMMフードサービス㈱
客単価：400～500円
主な取扱商品と単価：オリジナルレモネード、ソーダレモネード/R340 L390 J480 レモビナ/R430 L550 ハイチズクリーミストロベリー530 ホットレモネード320

主な仕上り材料

サイン：小口発光サイン
床：コンパネ下地人工芝130敷き込み
壁：PBL12.5下地EPの上レモン型取り成形機型貼り
天井：PBL9.5下地EP
家具：イス/ブランコ吊り
什器：カウンター/天板・シダー無垢材アンティーク加工
壁・ブリックタイルレンボペイント処理



PLAN 1:150



QUICK CUP		ICED COFFEE	
BLEND	340	NEW ORLEANS	500
AU LAIT	450	COLD BREW	500
ESPRESSO DRINKS			
AMERICANO	450	CASCARA FIZZ	500
CAPPUCCINO	500	LEMONADE	550
LATTE	520		
MOCHA	600		
SINGLE ORIGIN ESPRESSO			
	¥100		



懐かしさと温かみを伝えるマテリアル

BLUE BOTTLE COFFEE DAIMARU TOKYO CAFE STAND

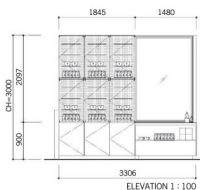
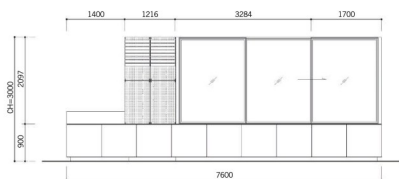
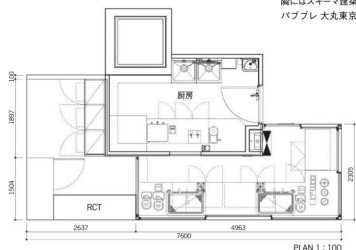
BLUE BOTTLE COFFEE DAIMARU TOKYO CAFE STAND
Designer Jo Nagasaka / Schemata Architects

東京都千代田区丸の内1丁目9-1 大丸東京地下1階
設計 / スキーマ建築計画 長坂 常 内閣詢美
協力 / グラフィック プートレグ 厨房計画 ホシザキ東京
施工 / TANK
撮影 / 太田拓実

「大丸東京店」の地下1階に位置する「ブルーボトルコーヒー 大丸東京カフェスタンド」。壁面上部には有孔のスチールパネル貼りで、商品の並び替えにフレキシブルに対応する



左／カウンターの腰と壁面下部はハードボードを用いている。ページュを基調とし、温かく懐かしい表情の空間をつくらせている 右／共用通路から見通す。隣にはスキーマ建築計画が設計した「パパブレ 大丸東京店」が並ぶ



キオスクのように 周囲になじむデザイン

2012年に同じく「大丸東京店」内につくった「PAPABUBBLE (パパブレ) 大丸東京店」(13年2月号)の横に、それよりも小さな「BLUE BOTTLE COFFEE (ブルーボトルコーヒー)」を計画した。

MDを強化したディカウト専用のカフェなので、周辺の売り場全体を一つのフロアと考え、



そこにキオスクのような共有施設的なお店をデザインした。その際、空間というよりもプロダクトのような感覚でデザインした。また、このフロアがどちらかというと白っぽいので、このお店でははば白を使わずにクラフト用紙のような温かみのあるベージュ系の素材で全体をまとめた。昔の家具調テレビの裏側にあったハードボードという素材をあえて表で使うことで、どこか懐かしい表情が生まれた。

(長坂 常ノスキマ建築計画)

「ブルーボトルコーヒー 大丸東京カフェスタンド」data

工事種別: 内装のみ 部分改装
床面積: 24.9㎡ (厨房面積 / 16㎡)
工期: 2019年2月14日～4月18日
施工協力: 厨房設備 / ホシザキ東京 照明器具 / 逸藤照明

営業内容

開店: 2019年4月24日
営業時間: 午前8時～午後9時(土・日曜日、祝日のみ午後8時まで)
定休日: なし
電話: (03) 6256-0256
経営者: BLUE BOTTLE COFFEE JAPAN 合同会社
主な取扱商品と単価: Moment's Notice340 ドリップ

(ブレンド)450 ローステッドコナツップパウダーケーキ400

主な仕上り材料

床: 既存
壁: PB下地有孔STパネルt1.6焼き付け塗装
天井: PB下地AEP
什器: カウンター、壁面棚下部 / シナ合板+ハードボード
縦組面貼り 壁面棚上部 / シナ合板+有孔STパネル
t1.6焼き付け塗装
照明器具: ダウンライト



台湾のストリートカルチャーを
継承するドリンクスタンド

Milksha Aoyama

Drink Stand MILKSHA Aoyama, Tokyo
Designer Ryota Torao + Hsin-Yun Hsieh / TORAO+HSIEH ARCHITECTS

東京都渋谷区渋谷2丁目9-11 インテリックス青山通りビル1階

設計／虎尾＋蕭建築設計 虎尾亮太 蕭欣芸 土谷希郎

協力／照明計画 EOS puls 高橋翔 肥田あゆみ

施工／アンドエス 赤井文浩 秋庭慎一郎

撮影／森田大貴

左／東京・青山にオープンした台湾発ドリンクスタンド「Milksha Aoyama（ミルクシャアオヤマ）」。

左手の円型什器は可動式で、右にスライドさせることでカウンター内への出入りが可能。右／店内はファサードを引き込んだ空間構成とし、斜めにカウンターを配置することでテイクアウト客を店内に呼び込む。店内奥の壁にはミラーを設け、OSB合板による幾何学形態が連続し、奥行き感を演出する。



ストリートの新しいアイコンを 幾何学形態で生み出す

日本初出店となる台湾のドリンクスタンド。添加物などを一切使用しないナチュラルで高品質な素材にこだわり、台湾本国を始め、アジア各地で250店舗程フランチャイズ展開している。

台湾には、いわゆるカフェの形態とは異なり、店内にイートインスペースを持たず路面から

直接商品を購入できるドリンクスタンドが数多く点在し、屋台に代表されるようなストリートカルチャーが根付いている。日本の店舗を設計するにあたり、そのストリート性を継承することを考えた。

敷地は渋谷と表参道の間中に位置する青山通り沿いで、近所で働く人々や大学生が多く行き交っている。その通りを引き込むようにカウンターを斜めに配置し、ファサードが内部に入り込んだようなデザインとした。ファサード

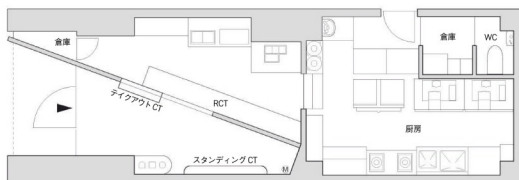
は木の温かみを感じられるOSB合板を使い、ポップなロゴと、シンプルながらも幾何学を多用した印象的なつくりとすることで、ストリートの新しいアイコンとなることを目指している。

青山店の他にも、国内にて数店舗を現在計画中。「ストリート×ドリンクスタンド」というコンセプトで、その場所ごとのストリートに応じたデザイン展開を予定している。

〈虎尾亮太・謝 欣雲／虎尾+謝建築設計〉



店舗のある青山通り沿いには、近隣の学生や働く人が行き交う



PLAN 1:100

「ミルクシャ アオヤマ」data

工事種別: 内装のみ 部分改装
床面積: 40 m² (うち厨房26 m²)
工期: 2019年8月1日～9月10日

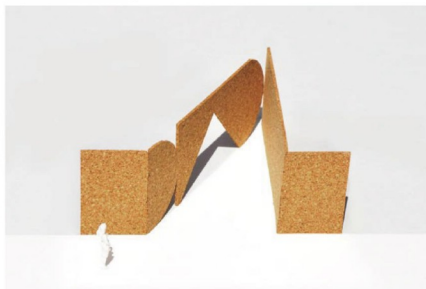
営業内容

開店: 2019年10月11日
営業時間: 午前10時～午後9時 定休日: なし
電話: (03) 6803-8504 経営者: MILKSHOP JAPAN ㈱
従業員: 5人 客単価: 650円
主な取扱商品と単価: 大甲(タイコウ)タロイモミルク
680 タビオカ 特選紅茶ミルクティー 650 プレミア
ムタビオカ 黒糖ミルク680

主な仕上げ材料

床: モルタル金ゴテ仕上げ 長尺塩ビシート貼り
柱木: アルミ入り樺木
壁: LGS組みPB下地AEP メラミン化粧板貼り SUS、
HL カウンター間仕切り/OSB合板+ウレタン塗装
天井: LGS組みPB下地AEP
什器: カウンター/天板: SUSバイブレーション仕上げ
腰: モルタル金ゴテ仕上げ
照明器具: ダウンライト、スポットライト、ユニバーサルダ
ウンライト、ウォールウォッシャーダウンライト(大光電機)
サイン: 特殊発光樹脂

ファサード検討モデル



幾何学形態のファサードはアイキャッチになるよう、インパクトを持たせることを意図した(写真提供/虎虎+園建築設計)



オフィスワーカーに寄り添う
ビル1階のテイクアウトスタンド

COMFORT STAND

Coffee Stand COMFORT STAND, Tokyo
Designer Takashi Mori / GAVEL

東京都港区東新橋2丁目9-1 CIRCLES汐留1階

企画／プロデュース／ヨネヤマ 北原貴光

設計／GAVEL 森 貴士

協力／クリエイティブディレクション ブックラック 山村光春

アートディレクション いのうえさなえ 照明計画 モデュレックス

施工／メッセ 高橋 敦

撮影／高木康広

東京・汐留の「イタリア街」と呼ばれる石畳の街並みに位置する。三菱地所のコンパクトオフィスビルシリーズ「CIRCLES」の1階に入居している。購入したドリンクやフードはビルの共用部に設置された席（右手奥）で飲食することもできる

「懐かしさ」と「新しさ」を
デザインに落とし込む

三菱地所が新しくスタートしたコンパクトオフィスビルシリーズ「CIRCLES」。その1階に、コーヒースタンド「COMFORT STAND」は入る。

「ひとの輪ができる、まちと繋がるオフィス」というビルのコンセプトを体現するために、「街とビルの境界線を曖昧にした、シームレスな存在」、「入居するワーカースたちの、日々に寄り添う存在」という二つのことを意識した。そこか

ら湧き出されたのは、「コンフォート」というキーワード。「快適な、心地良い」という意味のみならず、「どこかホッとするような懐かしさ」もそこには含まれる。コーヒーを出す店で「懐かしい」といえば、昭和の喫茶店を想像するが、もともとたとえば、バリのカフェやウィーンのカフェハウスなど、ヨーロッパにルーツがある。そこを丹念に追いつながら、クラシックでモダン、かつ今の気分でも着地させることを考えた。

「懐かしさ」と「新しさ」。ともすると相反する思いをデザインとして落とし込むのはど

うすれば良いか。そして決めたのが、真鍮や大理石、ウォールナットなど「本物」の素材を用いること。細部に少しだけ日本らしいディテールを取り入れること。そして「寄り添う」という気持ち。つくり手としての思いが届いたかどうかは、お店にいらして頂くお客様の表情が答えなのかと思う。懐かしさというのは人々の思い出の中にある。誰かの思い出の中で、いつかこの風景を懐かしんでもらえる日がきたら嬉しい。

（森 貴士／ガヴェル）



「コンフォースタンド」data

工事種別：内外装 新築

床面積：16㎡

工期：2019年9月2日～22日

営業内容

開店：2019年10月11日

営業時間：午前8時～午後6時

定休日：土・日曜日、祝日

電話：(03)6803-4823

経営者：三洋ビル管理 従業員：2人

客単価：780円

主な取扱商品と単価：オレンジゼスティークフェモカ550
コンフォースタンドオリジナルスペシャルティーコー
ヒー（ルワンダ、ケニア、ブラジルなど）500 シーズ
ナルブレンドオレンジジュース（愛媛県産無茶々園の

早採りみかん、ニュージーランド産ノンワックスブルー、
熊本県産 江口農園のすだち）400

主な仕上材料

外壁：モルタルUC 腰壁・ウォールナット材オイルフィニ
ッシュ

外部柱：モルタルUC

サイン：モルタル彫り込み文字 描き文字

床：防滑性ビニル床シート貼り

幅木：大理石グラジオルニコ水磨き仕上げ満加工

壁：磁器質タイル貼り 可動サッシ／真鍮

天井：ツヤ有り合成樹脂EP

家具：吊り戸棚／木工ウレタン塗装

什器：カウンター天板／大理石アラベスカート水磨き磨

水加工

照明器具：ブラケットライト／特注製作

左／跳ね上げ式サッシのテイクアウトカウンター。サッシは、真鍮製。カ
ウンターの上にはクロワッサンやケー
キ、フルーツが並ぶ 右／ヨーロッパ
のクラシックなコーヒースタンドス
タイルで「懐かしさ」を演出しながらも、
特注のブラケットライトを施し、ミニ
マルでモダンな印象を与えている



日本らしさを表現した台湾発のソフトクリームショップ

蜷尾家/NINAO

三軒茶屋店 / 麻布十番店

Cafe NINAO Sangenjaya / Azabujuban, Tokyo
Designer Jamo Associates

東京都世田谷区三軒茶屋1丁目33-15
東京都港区麻布十番1丁目8-1 EX麻布十番ビル1階

設計 / ジェモアソシエイツ
協力 / 照明計画 モデュレックス
施工 / スイッチコネクション
撮影 / 高山幸三



日本1号店となる、台湾発のソフトクリーム
&ティースタンド「蠅尾家/NINAO(ニナオ)
三軒茶屋店」。開口部を一部クリアにすること
で、通りから店内の様子が程良く見える
よう調整した。床面は、グリッド状に敷いた
小石とモルタルが、外から中まで続いている。
外のベンチ席には、蠅尾家のブランドカラー
である藍色のファブリックが配された





上／畳敷きのベンチ席が並ぶ店内を見通す。素材感や色彩など、空間全体で商品であるソフトクリームを表現。ソフトクリームを思わせる質感の素材として、天井やカウンター、壁面を漆喰で覆っている。左手の木札には選替わりのフレーバーやドリンクメニューが並ぶ 下／天井には、FRPでかたどった漆喰で仕上げた立体ロゴが配された。カウンター背面には、台湾から持ってきた茶葉の缶を並べている

ソフトクリームから着想した 質感や色彩

台湾発のソフトクリーム&ティースタンド「蜷尾家/NINAO (ニナオ)」が、2018年10月に日本1号店となる三軒茶屋店をオープン。茶葉などを使用した100種類以上のフレーバーを選替わりで提供し、訪れる度に新鮮な味を楽しむことができる。また、人工フレーバーを一切使用していないことがこの店のこだわり。そうしたブランドの思いが空間から伝わるよう、使う素材や色彩を絞って、質感を生かしながら普遍的かつミニマルに仕上げた。

空間デザインには、日本らしさを表現することが求められた。加えて、台湾・台南店に通じるノスタルジックな雰囲気を感じられるよう、台湾から持ってきた茶葉の缶などを、ポイントとしてディスプレイしている。使用した主なマテリアルは、漆喰と木、藍色のファブリックの三つ。商品であるソフトクリームをほうふつとさせる配色だ。これらを、ソフトクリームやコーン、包装紙と同様の比率になるよう空間に散りばめている。大部分を占める天井や壁面、カウンターには漆喰を用いた。これは、ソフトクリームならではの肌理やめらかな質感を素材に



置き換えて選定したもの。床面には、外構から店内まで小石をグリッド状に並べたモルタルが続く。同店ではソフトクリームにフリーズドライなどのトッピングを添えることができ、そのトッピングが拡大したイメージで色鮮やかな小石を敷き詰めた。

三軒茶屋店では、日本茶屋をイメージして一休み感覚で利用できる豊敷きの腰掛けを配した。また、一部開口を設け、店内のにぎやかさが外に伝わるようにしている。夜になると、柔らかな温かみ明かりが店内からにじみ出る。国内2店目である麻布十番店では、外装が約4mと高かったため、亀甲金網みの格子を配し、ファサード全体をあんどん照明のような一つのプロダクトとして捉えた。コンパクトだが高さのある既存建物を生かしつつ、三軒茶屋店と統一させた内装コンセプトを展開。立体ロゴは、空間に余白や間が空き過ぎないよう壁面に配した。

テイクアウトとイートインが混在する業態の店では、二つの動線が変わらないことを意識してゾーニングしている。今回も、二つの動きが滞りなく流れるよう、席の配置やレジの位置などに配慮。立体ロゴなどの写真スポットも用意し、さまざまな楽しみ方を受け入れる空間としている。

(ジャモアソシエツ/文責編集部)



上/「蛸尾家/NINAO (ニナオ) 麻布十番店」をエントランスから見通す。コンセプトは三軒茶屋店と統一した。150 mm間隔の床面の小石は、ソフトクリームに追加できるトッピングから着想したデザイン 下/同店のファサード。三軒茶屋店に比べると、高さ約4mと縦長の外装だったため、あんどんのように金網を配した光壁とし、光が人々を引き寄せれることを意図した



「麻布十番店」カウンター
周り。壁面に立体ロゴが
配された。ロゴのデザイ
ンは、ソフトクリームを上
から見た形状

「綿尾家 三軒茶屋店」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：57.3㎡（うち厨房21.8㎡）
工期：2018年8月20日～10月10日
施工協力：照明器具／モデュレックス 什器／NAREU

営業内容

開店：2018年10月11日
営業時間：正午～午後11時（土・日曜日、祝日は午前11時から）
定休日：なし
電話：(03)3421-2170
経営者：麻マッシュセルスラボ
従業員数：5、6人
客席数：31席（店内16席 店外15席）
主なメニューと単価：ソフトクリーム／塩ミルク390 東方美人550 セリーティー／台湾青茶390～ 紅玉茶ミルクティー490～

主な仕上材料

外装：セメント漆喰風仕上げ 開口部／クリアガラスの上強化和紙貼り（ワーロンシート／ワーロン） 格子／金物下地木目調化粧シート貼り
サイン：掘り込みサイン／セメント漆喰風仕上げ のれん／コルトンサイン
床：モルタル＋小石埋め込み
壁・天井：LGS組みPBt12.5下地漆喰風塗装
家具・什器：カウンター／漆喰風塗装 タモ材突き板貼り ベンチ／タモ材突き板貼り＋畳敷き サイドテーブル／陶器製（タイムアンドスタイル）
照明器具：ちょうちん

「綿尾家 麻布十番店」data

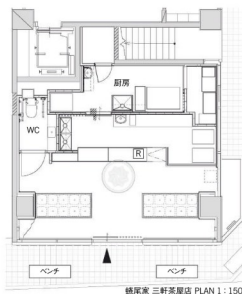
工事種別：内外装 部分改装
床面積：35.3㎡（うち厨房14㎡）
工期：2019年5月31日～7月16日
施工協力：照明器具／モデュレックス 什器／NAREU

営業内容

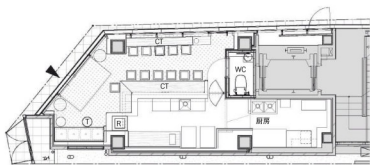
開店：2019年7月18日
営業時間：午前11時30分～午後10時
定休日：なし
電話：(03)5563-2170
経営者：麻マッシュセルスラボ
従業員数：2、3人 客席数：16席

主な仕上材料

外装：枠／メラミン焼き付け風塗装 金網／SUS電甲金網風塗装 ガラスフィルム貼り
サイン：ペイント のれん ちょうちん
床：モルタル＋小石埋め込み
壁・天井：LGS組みPBt12.5下地漆喰風塗装
家具・什器：カウンター／漆喰風塗装 タモ材突き板貼り ベンチ／タモ材突き板貼り＋畳敷き ハイチェア（合羽橋洋家具）
照明器具：ペンダントライト（ニューライトボタリー）



綿尾家 三軒茶屋店 PLAN 1:150



綿尾家 麻布十番店 PLAN 1:150



世界に通用するブランド構築から出店地開拓へ ムーブメントに乗らないマーケット戦略

取材・文／難波工乙
写真提供／マッシュホールディングス

タピオカやかき氷を始めとする台湾スイーツブーム。国内では数年前から一大ムーブメントを起し、若い世代を中心に長蛇の列をつくっている。台湾・台南発のソフトクリーム店「蜷尾家 / NINAO」(P144)もその一つだ。日本で運営するのは、ファッションからビューティー、フード事業までを手掛けるマッシュホールディングス。「蜷尾家 / NINAO」を例に、海外ブランドの誘致の経緯と、マーケティング戦略をどのように構築していくのか聞いた。

日本誘致のきっかけとなった 台湾でのポップアップイベント

2018年10月にオープンした三軒茶屋店を皮切りに、現在、麻布十番店と池袋店の計3店舗を展開する「蜷尾家 / NINAO (ニナオ)」台湾では、アイスクリームブームの火付け役とも言われ、不動の人気を誇るソフトクリーム店である。

「蜷尾家 / NINAO」は、台湾の古都、台南の地で12年に誕生。店舗は台南の本店と、同じく台南にジェラート専門店を1軒持つ。中心都市である台北には、イベント時に雑誌社や有名メーカーなどとのコラボレーションによるポップアップショップで出店するのみで、そのブランド価値を頑なに守り続けてきた。

そんな「蜷尾家 / NINAO」が、初の海外進出先として日本に出店した。その経緯について、日本国内での運営を手掛けるマッシュホールディングスの代表取締役社長、近藤広幸氏はこう説明する。

「マッシュホールディングスは、2011年に台湾支社を設立し、現在台湾で、『ジェラートピケ カフェ』を2店舗、他に11店舗のファッションとナチュラル・オーガニックビューティー関連の店舗を展開しています。3年前、台湾で展開していた『ジェラートピケ カフェ』とのコラボレーション先として、台湾支社の社員から推薦されたのが、本志志向のスイーツ店である「蜷尾家 / NINAO」。そこで期間限定で共同店をつくったのが始まりでした。イベントは予想以上の話題を呼び、行列ができ、現地メディアでも数多く紹介されました。その後、創業者であるユー・リー氏に、お話を伝えに台湾を訪れました。台南の「蜷尾家 /

長く続くブランドをつくる

マッシュホールディングスの「開業メソッド」

1 まずは、世界に通用するブランドを構築する

「流行の商品ではなく、良いと思った商品を取り扱う」と近藤氏。「蜷尾家 / NINAO」では、約110種類のフレーバーを日替わりで数種類ずつ提供しているが、いずれも人工フレーバーは使っていない。その偽りのない商品づくりにより、ブランド価値の創造へとつながる。

2 出店は環境の異なる複数箇所にする

ブランド構築の次は、出店場所の検討を行う。その際、あらかじめターゲット層を決めるのではなく、客層の異なる複数の街に出店することで、ブランドが受け入れられる場所を分析していく。

3 ブランドや商品の価値に見合う店舗デザイン

ブランドや商品のクオリティーが高いと、店舗デザインにもそのクオリティーが要求される。「蜷尾家 / NINAO」では、ソフトクリームを上から見た時のようなロゴデザインや、ソフトクリームの柔らかさを感じる丸みのあるデザインで統一した。

マッシュホールディングス展開ブランドリスト

ファッション事業

- ・ SNIDEL
- ・ gelato pique
- ・ FRAY ID
- ・ Lily Brown
- ・ FURFUR
- ・ Mila Owen
- ・ styling/
- ・ emmi
- ・ sneakers by emmi
- ・ CELFORD
- ・ UNDERSON UNDERSON
- ・ MISTERGENTLEMAN

ナチュラル・オーガニック ビューティー事業

- ・ Cosme Kitchen
- ・ Biople by Cosme Kitchen
- ・ Make / Kitchen
- ・ Celvoke
- ・ to/one
- ・ F organics
- ・ ecostore
- ・ geososp
- ・ O by F

フード事業

- ・ gelato pique cafe
- ・ CHECK
- ・ HUGO & VICTOR
- ・ Cosme Kitchen Adaptation
- ・ JUICERY by Cosme Kitchen
- ・ AZUR et MASA UEKI
- ・ PARIYA
- ・ Three Twins Ice Cream
- ・ 蜷尾家 / NINAO

NINAO」は、京都の建築物をモチーフにした和のたたずまいであり、リー氏は日本の文化や建築をとてりもリスペクトしていました。その時に、ブランドを守りたいから台湾国内の他の都市への出店は考えていないが、いつか日本には店舗を持ちたいという熱い思いを聞き、それなら、是非やってみようかと話が進みました」

「ウェルネス」なソフトクリーム

マッシュホールディングスでは、現在、「ウェルネスデザイン」をスローガンに、ファッション、ナチュラル・オーガニックビューティー、スポーツ、フードの4事業で30のブランドを展開する。「ウェルネス」を掲げる同社において、それをソフトクリームでどう表現するかが課題の一つだった。

「もともと『蜷尾家/NINAO』は、良質な素材を大切に、例えば、ソフトクリームのフレーバーとなる茶葉も、100年以上の歴史を持つ信頼できる供給元からしか仕入れていません。その徹底ぶりには、逆に私たちが見習うべき点も多くありました」

「蜷尾家/NINAO」では、既製品のソフトクリームベースを使わず、各店舗でソフトクリームベースをつくっている。それは日本の店舗でも同様だ。しかし、リサーチをしていくと、原料からソフトクリーム製造を行なって成功する事例は少ないという実態に直面。しかし、マッシュホールディングスでは、その本物志向という方向性がブランド価値につながると考えた。日本の店舗でも台湾の本店同様に、イタリアの高級ジェラート機器メーカー、カルビジャーニ社のマシンを用いてオリジナルのソフトクリームベースを各店で製造。そして、ソフトクリームサーバーに抽出できる日本の日世社製のサーバーを採用している。

雰囲気異なる複数の街に出店する

現在「蜷尾家/NINAO」は、路面店である三軒茶屋店、麻布十番店と、「ルミネ池袋」内の3店舗。それぞれ、街のカラーが異なる。現在の出店状況に関して近藤氏は、「実験段階にある」と語る。

「池袋はターミナル駅でトラフィックが多い。麻布十番は地元の人がルーティンで買ってくれる可能性がある。三軒茶屋は若者の人口密度の高さや、会社や学校からの帰宅前に寄ってくれることを期待しています。当たりもあれば外れもあるかもしれないですが、今は『蜷尾家/NINAO』にとってどういった街が合うのかを、手探りしている状態です。今後2店舗程、雰囲気の異なるエリアへの出店を予定しています」

マッシュホールディングスでは、「蜷尾家/



3. 「蜷尾家/NINAO」では、国内外全ての店舗で、イタリア、カルビジャーニ社製の機器でソフトクリームベースを製造し、日本の日世社製のサーバーで提供する

④台北
「SNIDEL×蜷尾家」
ポップアップ
イベント



1.2. 台北に期間限定で出店されたマッシュホールディングスのファッションブランド「SNIDEL」(スナイドル)とのコラボイベント。ピンク色の屋外ブースに、アパレルとソフトクリームを一緒に出店した



4. 台湾・台南の「蜷尾家/NINAO」本店。暖簾や瓦屋根の底など、和のエッセンスが採り入れられた



5. ソフトクリームのフレーバーの元となる茶葉は、100年以上の歴史を持つ信頼できる供給元から仕入れている

6. 提供するソフトクリーム

NINAOに限らず、どのブランドの店に出店においても同様の手法を採っている。

「この立地で、このブランドなら成功するだろうという観点で店を出したことはありません。ムーブメントに乗るのではなく、商品が良いからやるのであって、まずは世界に通用するブランドを全力で構築し、その後で長く定住できる場所を模索していく。その際、リスクを取ってでも3店舗くらいは性格の異なる立地に出さないと、マーケティングの結果は出ないと思っています」

設計者選びの基準は“センスと情熱”

「蜷尾家/NINAO」の店舗には、暖簾や行灯、縁台、畳、そして左官仕上げの壁、床、天井など、“和”の要素がふんだんに散りばめられている。三軒茶屋と麻布十番の店舗設計は、ジャモアソシエイツが担当。これまでも、「蜷尾家/NINAO」を含むマッシュホールディングスの五つのブランドにおいて店舗デザインを手掛けている。

「設計者を選ぶ基準は、“センスと情熱”を持っているか否かです。センスはあっても情熱が足りない、オーナーの夢より時間や効

率が優先され、それはディテールに表れてくる。その逆だと、充分なコミュニケーションが取れないと考えています。両方を兼ね備えている方にしか、お願いする気にはならないですね」

台湾にある本店は、瓦屋根の庇や木材の外壁など和のたたずまいが印象的だ。「それを素直に継承しています」と近藤氏。

「風化せずに、長く愛される館きのこない店舗。また、安心・安全を感じ取れるような、親しみやすく、丸みのあるデザインにしてほしいと依頼しました。ブランドの質に自信を持つためには、当然、店舗デザインにも高いクオリティーが要求されます。収支を計算すると嫌になりますが、それでも初期投資には十分な資金を充てる。そのやせ我慢が、弊社の悪いところでもあり、良いところでもあると思っています」

「どこにどんな店を出せば売れるのか」から発想するのではなく、自信を持って消費者に薦められるブランドの構築に重きを置き、それに見合ったインテリア空間を設え、出店場所を模索していく。この実直な企業姿勢こそが、同社マーケティング戦略であり、同時に、新ブランドの成長やトレンドを生み出す秘訣にもなっていると言えるだろう。(ア)



こんどう・ひろゆき

1975年生まれ。ファッション、ビューティー、フード、デザインなど多岐にわたる事業展開で国内10社海外12社を擁するマッシュグループの創業者。建築デザイナーを経て99年、CG制作会社としてマッシュスタイルラボを設立。2005年にファッション事業に参入、レディスブランド「SNIDEL」の立ち上げを皮切りに、ルームウェアブランド「Gelato pique」、ナチュラル・オーガニックコスメのセレクトショップ「Cosme Kitchen」など数多くのブランドビジネスを手掛ける。





老若男女問わず楽しめる
下町アイスクリームダイナー

BIG BABY ICE CREAM

Ice Cream Shop BIGBABY ICE CREAM, Kawasaki
Designer Kentaro Yoshida

神奈川県川崎市中原区新丸子東1丁目829 成川ビル1階

設計／吉田健太郎

施工／タナックス

撮影／高木康広



左／店内入り口から厨房方向を見る。
店内は、白を基調色にアメリカンダイ
ナーを意識したデザイン。手前のベン
チ席や奥のカウンター席など滞在時間
に合わせて選べる座席を用意した

皆が日常で一息付ける場所

下町の雰囲気が残る、神奈川・新丸子は、学
生からおじいちゃんまで老若男女問わず多く
の人が訪れる街。「BIG BABY ICE CREAM (ビッグ
ベビーアイスcream)」のコンセプトは、
「三世代が楽しめるアイスクリームダイナー」。
既存ダイナーの概念を吸い上げ、自分達の考
える新丸子的なアイスクリームダイナーを目
指した。

ダイナー的な要素は、写真集「Diners: People
and Places / Gerd Kittel」を参考に散りばめ
た。アイスクリームは老若男女が楽しめる食
物なので、どなたでも入りやすいよう、ファサ
ドはガラス張りとした。アイスクリームを使っ
たサイドメニューや飲み物も充実しており、滞
在時間もメニューによって異なる。アイスクリー
ムだけの短時間滞在のお客様はハイテーブル、
サイドメニューと飲み物を楽しむ長時間滞
在のお客様はベンチと店内に2種類の客席を設
けた。

年齢や性別、国籍、役柄に関係なく、皆が日
常で一息付ける場所になればと思う。

〈吉田健太郎〉



ファサード。神奈川・新丸子の商店街に位置する。老若男女を問わず、多くの人が通る商店街から、「三世代が楽しめるアイスクリームダイナー」を目指しデザインした

「ビッグベビーアイスクリーム」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：33㎡（うち厨房9㎡）
工期：2017年11月1日～2018年2月1日

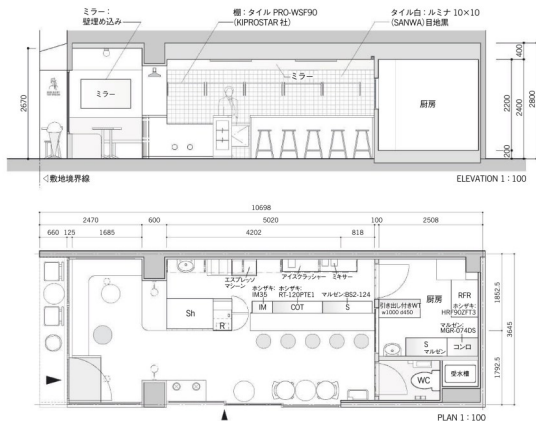
営業内容

開店：2018年2月17日
営業時間：午後1時～午後10時30分（土・日曜日は午前

10時30分から）
定休日：なし 電話：（044）750-9080
経営者：吉田康太郎 従業員：5人
客席数：18席 客単価：600円 客回転数：15回
主なメニューと単価：アイスクリーム ベビーサイズ290
シングルサイズ390 ダブル580 コーヒー360 ビール500 ワイン600 ブラウニーアイスクリーム650
ドーナッツアイスクリーム650

主な仕上材料

床：コンクリート下地磁器質タイル貼り
幅木：SUS.HL
壁：天井：PB下地AEP
什器：木下地塩ビ板貼り カウンター／天板・人工大理石
貼り
照明器具：LEDライト





果実園と店舗をつなぐ吉野杉の車輪

堀内果実園

グランフロント大阪店

Cafe HORIUCHI FRUIT FARM Grand Front Osaka
Designer Fumitaka Suzuki / Yagyū Douguten

大阪府大阪市北区大深町4丁目20 グランフロント大阪南館地下1階

設計 / やぐゆう道具店 鈴木文貴

協力 / 照明計画 モデュレックス 荒木貴純 藤井菜摘

施工 / 阪急建設

撮影 / 西岡 潔

陳列什器と一体となった「果実園テーブル」越しに店内を見る。農園から国産のフルーツを使った商品を届ける「堀内果実園」の姿勢を、ものを運ぶための原始的な手法である丸太を用いて表現した。丸太には、農園が位置する奈良県産の吉野杉を使用している



農園から果物を届ける過程や 透明性を空間で表現

古くから柿の名産地として知られる奈良県吉野町、「堀内果実園」は、その山麓で代々果物農園を営んでいる。

JR大阪駅北口の再開発エリアの商業施設に地元・奈良に続く直営2号店が計画された。ここでは「農園から都会へ届ける」ということ、「国産のドライフルーツ」といった商品の独自性を空間に表現したいと考えた。

古代ピラミッド建造の際、大石を丸太に乘

せて転がしたと言われている。丸太は車輪の原始的な形である。それをを用いることで「運ぶ」という意味や、産地への思いを伝える基点としたい。奈良・吉野杉の原木の車輪は農園と店舗をつなぐ象徴だ。また、再開発前は貨物駅跡地であった土地の記憶をたどる表現でもある。

果物の内側（フレッシュで、飾らず隠さず、素直な味）を伝えたい。内装はバテ下地や鉄素地に透明コーティングをすることで「普段は見えない内側をさらす」ことを目指した。一方でスツールやイスは果物に指し込んだフォークやスプーンかのごとく、アルミ鏡面ポリッシュ仕

上げとした。店内には、乗車席テーブル・動く冷蔵ケース、可動電源、磁石フックなど、青果の物流現場から発想したディテールを取り入れている。ここに人や産物が行き交い、貨物駅のようなにぎやかな風景と物語が再び生まれればと思う。

（鈴木文貴／やぐやぐ道具店）

「堀内果実園 グランフロント大阪店」data

工事種別：内装のみ 全面改装
床面積：50.25㎡（うち厨房23.15㎡）
工期：2019年1月16日～3月3日
施工協力：厨房設備／アリア 音響設備／JBL 家具／マジス



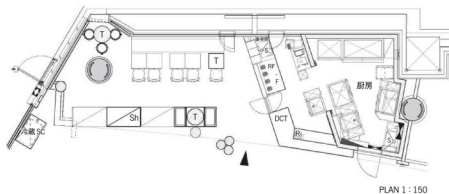
左／共用通路から見通す。壁面は下地材に透明コーティングを施している。通常内側に隠れている部分をさらすことで、果物本来の味を生かしている店舗の思いを伝える。右手のサイン什器は、電源コードも備えたスタンド席となる。右上／サイン近景。壁面と同様のコンセプトで、あえて配線を表に見せている。可動電源によって、サインや冷蔵ケースを移動できる。右下／店内をカウンター方向に見る。左手の柱周りは軽量鉄骨現しとしている。

営業内容

開店：2019年3月14日 営業時間：午前10時～午後10時
定休日：なし 電話：(06) 6467-8553
経営者：米堀内果実園 堀内俊孝
従業員数：4、5人 客席数：17席
主なメニューと単価（税別）：フルーツサンド900 デリサ
ンド800～ スムージー600～ くだものソフトクリー
ム600

主な仕上材料

床：軽量コンクリート打設モルタル全ゴテ下地無機系塗
り床仕上げ（カラクリート／ABC商会）
壁：PB下地寒冷紗パテしごきUC 一部AEPホワイト
柱周り／軽量鉄骨現し 防火扉／錆止め塗装
天井：PB下地寒冷紗パテしごきUC 一部AEPホワイト
家具・什器：SUSパイプレーション仕上げ 吉野杉材UC
テーブル／ST黒地クリア塗装 ホワイトバーチ材UC
レジカウンター／シナ合板ウレタンホワイト刷毛塗装





百貨店の食料品売り場に
「人のための居場所」をつくる

PAPABUBBLE

大丸京都店

Art Candy Shop PAPABUBBLE DAIMARU KYOTO
Designer Motoki Yasuhara + Masashi Hino +
Mari Tochizawa / SALHAUS

京都府京都市下京区四条通高倉西入立西町79
大丸京都店地下1階

設計 / SALHAUS 安原 幹 日野雅司

板澤麻利 佐藤豆炭

協力 / サインデザイン 氏デザイン

照明計画 大光電機

施工 / pivoto

撮影 / 笹倉洋平

木の曲面がつくる柔らかな場

「PAPABUBBLE (パバブブル)」の京都第1号店。敷地は百貨店地下の食料品売り場の一角である。「敷地」と書いたのは、私たちがこの店舗を、街並みの中に建築をつくるように設計したからである。当たり前のことだが、こうした売り場においては各店舗が敷地境界線＝リースライン目一杯にカウンターを設置する。残された空間は単なる交通のための道となり、人々の居場所となる空間は残らない。さながら近代都市のようである。私たちはカウンターラインを柔らかくセーブバックさせることで、店舗の周囲に、買い物客が立ち止まって一息つくことができるオープンスペースをつくり出した。

壁面はPAPABUBBLEの看板商品であるキャンディバッグで覆われていて、人々はゆったりとくつろぎながら商品と出会うことができる。カウンターは100 mm角のスギ材を積層し、削り出して製作した。天端や壁面にいくつかの彫り込みがあり、季節ごとに企画される商品が、さまざまな手法でディスプレイされる。木材でつくったのは、ガラスや金属などの素材で構成された売り場の中に、気軽に近づいて、手で触れたいような柔らかな場をつくりたかったからである。また、木という自然素材はPAPABUBBLEの小さくて華やかな商品たちの背景としてくなじむと考えた。

でき上がった店舗は、誘われるように集まってくる人々と店舗スタッフとの間で、親密なコミュニケーションが起こる媒介となっている。売り場全体にとっての、広場のような場所である。

(安原 幹 / SALHAUS)



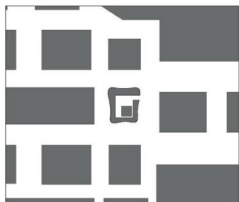
PAPABUBBLE



上／大丸京都店の食料品売り場に店を構える「PAPABUBBLE（パバブレ）」。

什器は100mm角のスギ材を、向きをそろえて積み、曲線を描くように削り出している。足元を浮かせることで、マッシブな木との対比を生むことを意図した。ステール製のライン照明を取り付けたニッチには、グミや季節ごとに変わる商品を陳列する。左頁下／百貨店の食料品売り場では、多くの店舗がリースラインまで目一杯にショーケースを設置し、商品やポップなど情報量も多くなる。そこで、パバブレではカウンターラインを柔らかにセットバックさせ、フロア全体に対して引きをつくっている。

配置図。フロア全体を都市と見立て、その中の1区画としてデザイン。柔らかにセットバックした曲線が人の集まる場をつくる。





「パパブブル 大丸京都店」data

工事種別：内装のみ 全面改装

床面積：12.3㎡

工期：2019年2月27日～28日

営業内容

開店：2019年3月1日

営業時間：午前10時～午後8時

定休日：なし

電話：(075) 288-7187

経営者：㈱PAPABUBBLE JAPAN 横井 智

従業員数：4人

主な取扱商品と単価：キャンディ 491～ グミ 260～

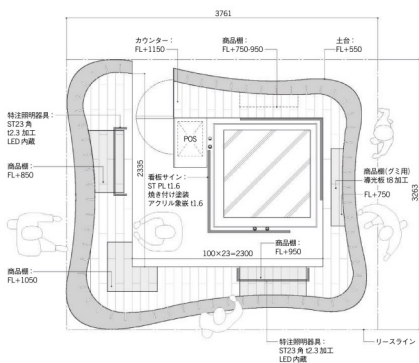
主な仕上材料

什器：スギ100角材オイル塗装 土台／OSB24の上表

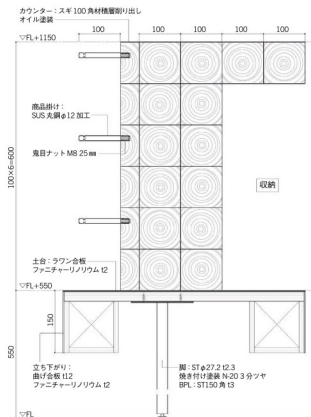
面仕上げ材塗装t2（ファッシャーリノリウム／Forbo）

照明器具：ST23角t2.3加工3分ツヤ有り焼き付け塗装

幅広い年齢層の客が訪れることから、パパブブルの他の店舗と比べて温かく、親しみやすい店舗となることを意識して木を採用。什器の木部分は土台部分よりも引くことで、手荷物を置くこともできる他、キャンディをかけるフックに客がぶつからないように配慮している



PLAN 1:50



断面詳細図 1:15



素材の使い方的印象を操作する
シャープ&キュートな什器ディテール

BAKE CHEESE TART / CROQUANT CHOU ZAKUZAKU サクラマチ熊本店

Confectionery BAKE CHEESE TART / CROQUANT CHOU ZAKUZAKU Sakura-machi-Kumamoto
Designer Gaku Takasu / Takasu Gaku Design and Associates

熊本県熊本市中央区桜町3丁目10 サクラマチクマモト地下1階

ディレクション / BAKE 菊地慎平
設計 / タカスガクデザインアンドアソシエイツ 高須 学
協力 / 照明計画 モデュレックス 厨房計画 アリア
施工 / 大昌工業
撮影 / 山本育憲

家具プロダクトのように
店舗をデザインする

BAKEが展開する「BAKE CHEESE TART (ベイク チーズタルト)」と「CROQUANT CHOU ZAKUZAKU (クロカンシュー ザクザク)」の初となる複合店のデザインである。「BAKE」は、極細の無垢金属棒のみで構成し、極限まで削ぎ落とされたミニマムな什器の上に浮遊するタルトとブランドの象徴である黄色いボックス

スが並ぶ。対して「ZAKUZAKU」は、ブランドカラーのライトブルーから透明へと変化するグラデーションガラスに、丸い開口部を持った柔らかな印象。同区画内にある二つのブランドを、白鉄・ガラス・モルタルという共通した素材利用で統一しながらも、一方はシャープに、もう一方はキュートにデザインのディテールをつくり込んだ。それにより、互いに異なる二つの独立店舗として引き立たせ合いながらも、ある意味兄妹ブランドのようにシンクロしたイメージ

を来客者にとって頂ける。そうすることで相乗効果を意識したデザインとしている。空間としてのデザインは、シンプルで清潔な厨房区画のみ整理し、前面に構える什器の細かなデザインだけで店舗全体の印象をつくり込むことを意識。ある意味で大きな家具プロダクトのような店舗デザインとしている。

〈高須 学 / タカスガクデザインアンドアソシエイツ〉

JR熊本駅から車で約10分の場所に位置する商業施設「サクラマチクマモト」の地下1階にオープンした「BAKE CHEESE TART」と「CROQUANT CHOU ZAKUZAKU」。同ブランドでは初となる複合店で、2店舗とも白鉄とガラス、モルタルで素材を統一している



「ベイクチースタルト／
クロッカンシュー ザクザク サクラマチ熊本店」data

工事種別：内装のみ 新築
床面積：67.38㎡（うち厨房29.69㎡）
工期：2019年6月10日～9月2日

営業内容

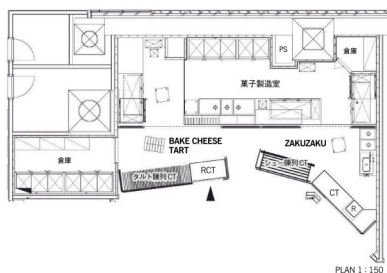
開店：2019年9月14日
営業時間：午前10時～午後9時
定休日：なし
電話：(096) 355-5506
経営者：㈱BAKE
従業員：約5人

客単価：BAKE／216円～ ZAKUZAKU／250円～
主な取扱商品と単価：BAKE／焼きたてチースタルト216
ZAKUZAKU／クロッカンシュー ザクザク250 ザクザ
クソフト450 ザクザクくまモンのパッケージ1280

主な仕上げ材料

床：モルタル金ゴテ仕上げ＋防塵塗装
壁：PB12.5下地左官仕上げ（ジョリバット／アイカ工業）
天井：PB19.5下地AEP
什器：ベイク／スチールロッドφ10メラミン焼き付け塗装
ザクザク／STφ20×45組み クリアガラスグラ
デーション出力シート貼り

左／「BAKE CHEESE TART」では、削ぎ
落とされたミニマムなデザインを追求。
棚を構成する什器は、無垢スチール棒の
みで構成されている。右／「ZAKUZAKU」
のファサードのガラス面には、ブランドカ
ラーのライトブルーから透明へとグラデ
ーションで変化するシートを貼った。什器は
「BAKE」同様、無垢スチール棒を用いな
がらも、組み上げる構成とした。





工房と販売カウンターを一体化した
ガトーショコラ専門店

Chocolaphil エトモ自由が丘店

Confectionery CHOCOLAPHIL Etomo Jiyugaoka, Tokyo
Designer Ryohei Kanda / Roito

東京都目黒区自由が丘1丁目31-11 エトモ自由が丘1階

デザインディレクション / BAKE 勝部竜太郎

設計 / ロイト 神田亮平

協力 / 照明計画 モデュレックス 川上和士

施工 / エムクリエイツ 友田圭亮

撮影 / 見学友由

Choco



laphil



ショップフロント、東急東横線・大井町線自由が丘駅の改札内外に広がる商業施設「エトモ自由が丘」の一角を占め、駅前の道路に面している。左側ディスプレイの舗面仕上げるステンレス製列柱は、ガトーショコラの材料であるカカオの「森」をイメージし、ランダムに配置された

鏡面仕上げの列柱で 表現された「カカオの森」

「Chocolaphil (ショコラフィル)」は、さまざまなブランドでスイーツ業界を席巻続けるBAKEが「チョコレートよりもチョコレートを感じるガトーショコラ」をテーマに、新しく開発した専門店である。チョコレートは、カカオの栽培からチョコレートの製造までを監修する鎌倉のショコラティエ「ca ca o (カカオ)」のロンビア産チョコレートを、そのポテンシャルを最大限に引き出したガトーショコラをつくり出している。そこで、工房と販売カウンターを一体型とし、チョコレートの香りが「ガトーショコラ」が焼き上がる様子を感じられるようなショップにしたいと考えた。

ショコラフィルの世界観を表現すべく、「カカオの森」というコンセプトを立てた。まず、チョコレートの原材料である「海を越えてきたカカ

オ」をイメージソースに、ブランドカラーは広大な海を思わせる鮮やかなウルトラマリンブルーとしている。空間の構成は、曲面ガラスに覆われた工房一体型のショップに、カカオの幹に見立てた鏡面の列柱をランダムに配置。実を思わせる楕円のプレートに、商品のガトーショコラをディスプレイしている。

チョコレートの味や風味を守るために古くから保存材として使われていた銀紙を、店舗ではステンレス鏡面へと転換した。味わいを守る機能として使われていた素材は、商品が持っている「艶やかさ」や「華やかさ」を直接的に表現すると共に、カカオから派生するものの広がりや反響の装置として施している。天井は、森の景色をイメージして不規則なパターンのミラー貼りとした。柱や天井の鏡面は、随所に施したブルーの色彩や、ガトーショコラの焼き上がる瞬間、店内や訪れる人々の動きが共に反響合う仕掛けにもなっている。(神田亮平/ロイト)

「ショコラフィル エトモ自由が丘店」data

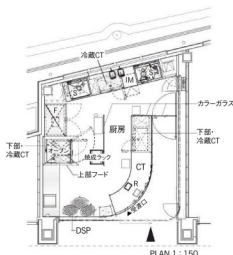
工事種別: 内装のみ 全面改装
床面積: 30.15㎡ (うち厨房20.56㎡)
工期: 2018年12月15日～2019年1月28日

営業内容

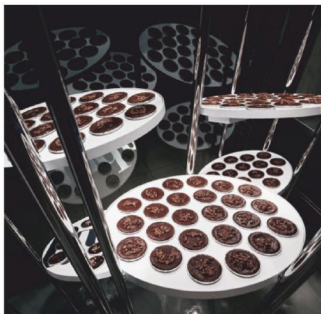
開店: 2019年2月1日
営業時間: 午前11時～午後8時
定休日: なし
電話: (03) 6459-5821
経営者: 株式会社BAKE 門田 浩
従業員: 1～2人
客単価: 1100円
主なメニューと単価: ビスキュイ ショコラ with カカオニブ
280 ガトーショコラ キューブ 1380 ガトーショコラ
レクタングル 2916

主な仕上がり材料

床: 既存+モルタル金ゴテ押さ下地塗り床材 (カラクリート/ABC協会) の上UCトップコート仕上げ
壁: LGS組みPB下地特殊塗装 クリアガラス+SUSパイプφ25～40鏡面仕上げ クリアガラスの上装飾シート裏貼り (IROMIZU/中川ケミカル)
天井: LGS組みPB+ボンデ鋼板11下地SUSミラーランダム貼り
什物: カウンター/テラソー仕上げ (ビルストーン/ビル・インターナショナル)



左/曲線を描くカウンター。天井にはミラーを不規則なパターンに貼っており、ガトーショコラの焼き上がる瞬間や、訪れる人々の動きが映り込む 右/カカオの「実」をイメージしたディスプレイには、ガトーショコラをディスプレイしている





シネコンの中に現れた
アメリカンビンテージ風ダイナー

clappers DINER

CLAPPERS DINER, Tokyo
Designer Eiichi Maruyama / ODEONS

東京都豊島区東池袋1丁目30-3 キューブラザ池袋5階 グランドシネマサンシャイン内
企画・プロデュース／きもちホールディングス
設計／オデオンズ 丸山英一
協力／立体造形 サカス 島村健治 照明計画 WIN BRIGHT 石原誠弘
アート OVERALLS 赤澤岳人 山本勇気 特注照明 リークプロダクツ 小栗裕介
施工／乃村工務社 横 めぐみ 阿部祥子
撮影／ナカサ&パートナーズ

2019年7月、東京・池袋に商業施設「キューブラザ」がオープンした。その5階の映画館「グランドシネマサンシャイン」に付随する「クラッパーズダイナー」。トレーラー風のカウンターを持つ店舗は、ワッフルなどを提供する

映画の世界からワッフルを
売りに来たトレーラー

都内最大級のシネマコンプレックスとして東京・池袋に新たに誕生した「グランドシネマサンシャイン」。そのシアターエリアにワッフルカフェ「clappers DINER（クラッパーズダイナー）」がある。

古くから現代まで、映画とは多くの知識や技術、夢がいっぱいに詰まった究極のエンターテインメントであり、芸術である。喜怒哀楽という感情に働きかけ、マインドに訴えかけ、世界中の人々を熱狂や感動に包んできた。私もそ

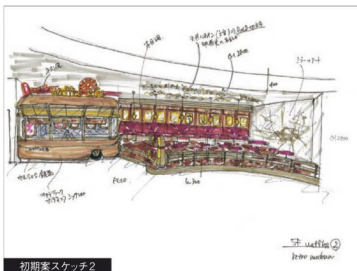
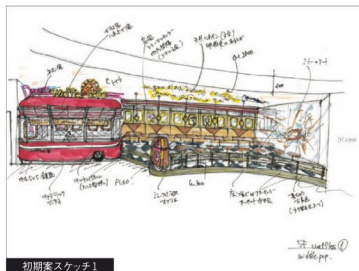
んな映画に生かされてきた一人でもあるが、そんな夢のような場所にあるカフェはドリーミーなものにしたいと思い、名作にもよく登場するアメリカンダイナーをベースにアレンジを加えることとした。

突如、映画の世界からワッフルを売りにタイムスリップしてきたかのような、不思議でワクワクするようなお店だったら楽しい。カウンターでの販売ではなくレトロな車で売っていたら、トレーラーで食べている雰囲気だったら、横付けされた車の席にローラースケートを履いたウェイトレスがやってきたら、ジュークボックスもゲームも楽しめたら、テンションも上がるのではな

いかと考えた。そういった案を調整しながら、ヒストリーを大切にしたいシネコン全体のコンセプトとのバランスを取り、チープで浮いてしまわないように、ビンテージ感とポップ感のバランスを配慮した。当時をほうふつとさせる家具や照明器具は全てブロンズに統一。トレーラーを模した窓には、景色の代わりに1950年代のタッチを意識したOVERALLSによる21枚のストーリーアートを配した「clappers DINER」を舞台にした少年と少女の切なくも純情な物語だ。最高峰の映画鑑賞の前後にでも、ワッフルを食べながらその物語に触れて、映画のようなワンシーンを体感してみたい。〈丸山英一／オデオンズ〉



カウンターのトレーラー造形はFRPを用いた



初期スケッチ2点、「レトロモダン」(左)と「ミドルポップ」などいくつもアイデアを重ね、組み合わせた(図版提供/オドオンス)



「クラブパズ ダイナ」data

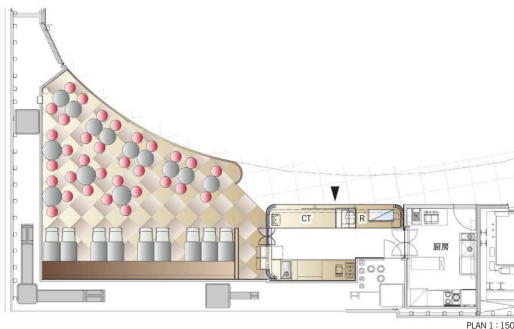
工事種別: 内装のみ 新築
床面積: 65.99 m² (うち厨房21.46 m²)
工期: 2019年5月4日~7月11日
施工協力: 空調・給排水衛生設備/太平ビルケア 厨房
設備/北沢産業 照明器具/フジコー 家具/ロッ
ストーン

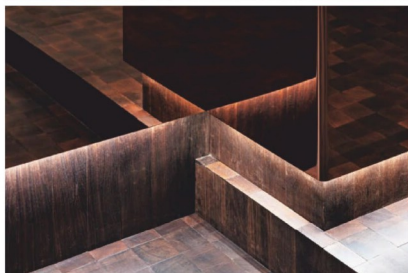
営業内容

開店: 2019年7月19日
営業時間: 午前10時~午後9時
定休日: なし
電話: (03) 5985-4311
経営者: 佐々木総合管理㈱
従業員: 3人
客席数: 41席
客単価: 880円
客回転数: 1回
主なメニューと単価: メイブルチキンワッフル1180 アップルシナモンキャラメルワッフル1280 アメリカンキャラメルポップコーン680 キャラメルドルチェティ・ラテ680

主な仕上り材料

床: 嵩上げコンクリート下地の上磁器質タイル市松貼リ(アドヴァン) 厨房/均しモルタルの上アスファルト防水+保護モルタルの上長尺シート(ネオセーフ/タキロンシーアイ)
壁: 化粧フィルム貼リ(ダイノックフィルム/3Mジャパン) アートパネル設置 ブロンズミラー貼リ ケイカル板t10下地型押しSUSパネル貼リ(トール) SUS.HL貼リ EPツヤあり ライン行灯/アクリル乳半+スリットシート貼リ パーティション/ST.FB組みブロンズメッキ加工
天井: LGS組みPBt12.5下地AEP(19-85B ツヤ消し/日塗工)
家具: レジ台/木工造作化粧板貼リ
什器: カウンター/天板・メラミン化粧板貼リ 腰・FRP造形カバー 返却口/STシート貼リ+メラミン化粧板サイン: ネオン管





街やブランドのストーリーを表現する壁面と
カウンターでコミュニケーションを誘発する

imperfect 表参道

Well Food Market & Café IMPERFECT Omotesando, Tokyo
Designer Masaki Kato / Puddle

東京都渋谷区神宮前4丁目12-10 表参道ヒルズ同潤館1階

企画・プロデュース／電通ライブ 布施太郎 高畑憲介 青柳裕士 加藤風紗

設計／Puddle 加藤匡毅 山本佳奈 大滝雄二 郎

協力／グラフィック 6D-K 木住野影徳 本江果鈴

植栽 TSUBAKI 山下郁子 宮原圭史

照明計画 モデュレックス 瀧川将太 阪部剛司

施工／電通ライブ アンドエス 赤井文浩 秋庭慎一郎

撮影／長谷川健太

商品を手に取りたくなる
広場のような場所

「The world is imperfect, so do well by doing good. (不完全なこの世界。だから、いいことをして世界をよくしていこう。)」というミッションを掲げ、持続的な世界の食と農の在り方を推進するために立ち上げられたブランド「imperfect (インパーフェクト)」による路面

店のプロジェクト。クライアントと対話する中で「屋外のような楽しげな空間」という言葉から、人の流れが早い表参道という立地に対して、ゆったりとした時間軸の通りを店内につくり出し、立ち止まって商品を手に取りたくなる広場のような場所を目指してデザインを進めました。

共用通路で二つに分かれた店内は、外部から見て左側のスペースに、世界各地で生産されたナッツやカカオなどを加工した商品を扱

う物販エリアを、右側のコンパクトなスペースにはコーヒースタンドを配置しました。ガラスファサードの入り口を抜けると、鏡面仕上げの銅板を用いたナッツやチョコレート量の量り売りをする対面接客のカウンターが三つ並び、緩やかな階段状の通路は、もう一つの外のような表情を持つ「通り」としてデザインしています。床には足触りの良い8cm角の木ブロックを敷き詰め、石張りの歩道との違いを生み出しまし





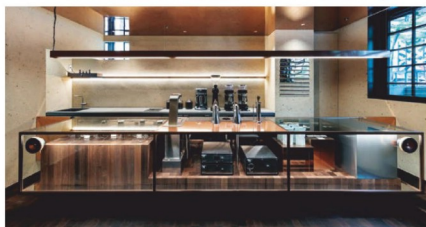
た。壁は同潤館の外壁で使用されている素材にコーヒー豆を混ぜ、この場所が育んできた時間と、クライアントが心を込めて扱う生豆という二つのストーリーを合わせたテクスチャーとして表現しています。

コーヒースタンドでは、店内の雰囲気ミラージュ越しに歩行者に伝えるために、天井に鏡面仕上げの銅板を使用。店舗中央には、クライアントの食に対する透明性を象徴するよう、床から

立ち上がった角材のベースの上に、ガラス製の透明なカウンターを設えました。普段見えないものを見せることで、お客さまとバリスタの距離感を縮めることも意図しています。銅板や無垢材といった温かみのある素材感と、お客様とスタッフのコミュニケーションに配慮したデザインにより、新たな体験を提供する広場が表参道に生まれました。

(加藤匡毅/パドル)

左頁上／表参道ヒルズの1階、ケヤキ並木通り沿いにオープンした「imperfect 表参道」。ナッツやアイスの販売、カフェの営業を行う。ナッツやチョコレートの量り売りや、ケーキを販売するカウンターを通り見る。右手壁面のドットはバーが差し込めるようになっており自由に棚の位置を設定できる。左頁下／カウンターの腰は、鏡面仕上げのステンレスが連続する。床には木ブロックを敷き詰めた。右／階段状になった木ブロックの床は、高低差のある表参道の通りを延長したような構成となっている。



上/店内をアイスクリームカウンター方向に見通す。テーブル席には植栽が植え込まれた 中/コーヒースタンド。ガラス製のカウンター内には商品だけでなく、アンプなどが配された 下/カウンターのガラス面にはスピーカーが直付けされた

「インパーフェクト 表参道」data

工事種別: 内装のみ 全面改装
床面積: 120.48 m² (うち厨房30.57 m²)
工期: 2019年5月6日～6月25日
施工協力: 厨房設備/マナ・インターナショナル 照明器具/モデュレックス 音響設備/小松音響研究所

営業内容

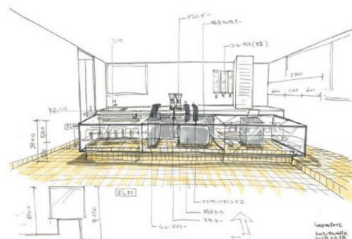
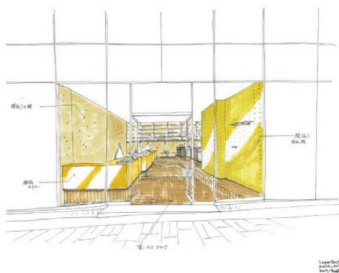
開店: 2019年7月4日
営業時間: 午前11時～午後9時(日曜日は午後8時まで)
定休日: なし
電話: (03) 6721-0766
経営者: imperfect(株)
客席数: 12席
主な取扱商品と単価: コーヒー ハンドドリップ550 グレーズドナッツ ハニー&オレンジ(50g) 580 アイスクリーム各種 シングル480～

主な仕上り材料

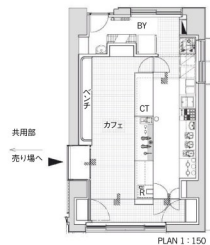
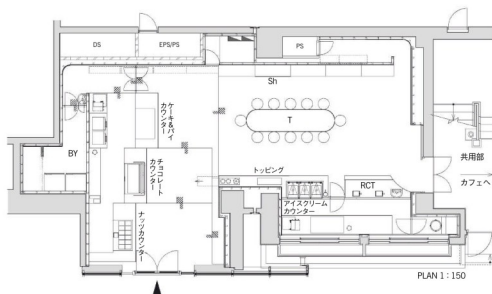
床: 木下地木ブロック
壁: PB下地SUS鏡面仕上げカラークリア銅色塗装 リノイド仕上げ
天井: PB下地SUS鏡面仕上げカラークリア銅色塗装 AEP
家具: テーブル/人造大理石(コリアン/デュボン・MCC) + カラー MDF コーヒーカウンター/SUS鏡面仕上げカラークリア銅色塗装 + ガラス ハイスツール(アーコール)
什器: カウンター/SUS鏡面仕上げカラークリア銅色塗装 + 木ブロック 壁面什器/SUS鏡面仕上げカラークリア銅色塗装 + ラウン合板 + MDF
照明器具: スポットライト、ダウンライト(モデュレックス)



左／壁面には、同競館の外壁で使用されているリサイクル材にコーヒー豆を混ぜ込んだ 右／店舗外観。店舗は、施設の共用通路を挟んで左右に分かれる



初期のイメージスケッチ(2点図庫提供/パドル)





無機質な装いが
五感での味わいを演出する

RIPI

Bakery RIPI, Hiroshima
Designer Hiroyuki Nakamoto / FATHOM

広島県呉市中央1丁目6-3

設計 / ファゾム 中本 尊之

協力 / 特注建具、金物 質茂クラフト 村田 進

特殊塗装 Shono paint works 庄野樹護

植栽 フローリストナカムラ 中村 圭志

GREEN'S FARMS 大塩健三郎

施工 / 松原ハウジング 松原 悠樹

撮影 / 足狭井竜也

左上 / 広島・JR呉駅前にオープンしたベーカリー「リビ」。閉じた構えの既存ファサードに対し、店内は印象をガラッと変える透明度の高い空間を目指した。左下 / 壁や床の仕上げから什器や照明に至るまで、装飾性を抑えた構成とした。回避性を生むため、売り場の中央には島什器を配置。人の動きによって削られ、自然と残されたような形を意図した。店内はエントランスよりも床が低いため、商品が面として見える。右 / カウンターの奥に設けた厨房と売り場を、高さ約3.6mのガラスで区画。視覚的な透明感を演出している。壁面の棚は、面で見せる島什器に対し、一つひとつをシンプルに見せることを意図した。壁面装飾は、厨房で用いている3段4枚のオープンから着想したもので、 $3 \times 4 = 12$ 本の「/(スラッシュ)」をネオンサインで表現した。



感覚的な透明度を高める

広島・JR呉駅前にオープンしたベーカリー「RIPI(リビ)」。

オーナーからの要望は、透明度の高い空間だった。そのため、厨房と売り場の境界をスチールとガラスで組み、フルオープンにもできるように仕切ること、厨房は売り場に開かれライブ感ある演出が可能となった。

しかし、視覚的には透明度を演出できたが、オーナーの求めるカタチはより感覚的な意味



での透明度ではないだろうか？

そこで新たな手法として、厨房と売り場の設えのバランスを平均的にそろえることで、二つの空間の連続性を高め、感覚的な透明度によってつながっていくのではと考えた。ここで大事なことは、二つをまったく同じ空間にするのではなく、各空間の基本的な設えや機能は残しつつ平均化させることである。厨房は、排気フードにボリューム感を持たせ、また特殊な石灰ペイントで塗装することで色ムラを出すと共に、

グラフィックデザインを入れ込み「少し演出」し、売り場は照明にあえて看板照明を用いるなど、厨房機器の一部のように機械的な手法や素材での空間構成を試み、機能的に装飾を「少しだけそぎ落とした」。

二つの空間は、機能を主張したままお互いに補完し合い、視覚のみではなく五感でつながりを感じさせることに成功したのではないだろうか。無機質な素材と色で空間を平均化したことによって、有機的なものは中央の白い平

台とパン、植栽、人間のみになる。

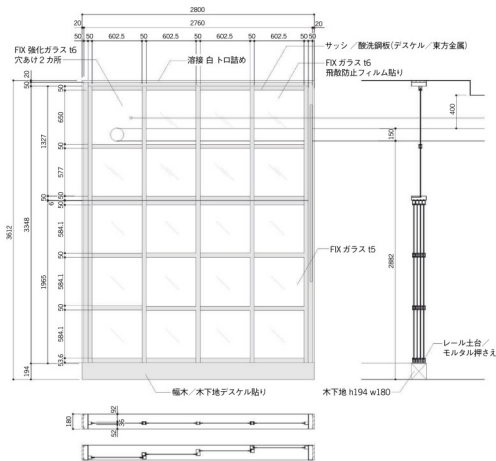
パンを焼く香りや艶感、職人のパンに対する思い、売り手の温もりを無機質な空間に対比させることで、それぞれがアートピースのように意思を持ち、輝きを放つ。その輝きが、お客様に雰囲気として自然に伝達していくように設計した。

(中本尊之／ファゾム)





左／入り口脇の陳列棚、垂木組みの脚部とステンレス製の天板という明快な構造をそのまま表し、シンプルな素材の持つ表情が空間を彩る。島什器やペンダント照明は、パン屋らしさを残した個所。右／厨房内の排気フード。色ムラを付けた塗装とグラフィックで装飾性を持たせている



「リビ」data

工事種別：内外装 全面改装
床面積：44.2㎡（うち厨房26.6㎡）
工期：2019年3月20日～4月23日
施工協力：空調設備／リノベートファーム 電気設備／こんせん 給排水衛生設備／せとう設備 厨房機器／スズキ産業 照明器具／シマダ 家具／やまもと木工 什器／松原ハウジング サイン／アイケー美術

営業内容

開店：2019年5月1日
営業時間：午前9時～午後6時
定休日：月曜日
電話：(0823) 69-7511
経営者：山本圭太
従業員数：4人
主な取扱商品と単価：まんまるクリームパン200 フルーツサンド300 コーヒー200～250

主な仕上り材料

サイン：壁面ステンシル／ラナー材の上ステンシルグレー
染色 インクジェットPL浮かし付け
床：コンクリートワックス仕上げ
壁：PB下地AEP 天井：既存コンクリート
家具：ラスカット下地カチオン金ゴテ押さえ
什器：陳列棚／脚・杉材垂木組み小口白塗装 天板・SUS
パイプレーション仕上げ 島什器／スタイロフォーム
下地カチオン金ゴテ押さえの上OP白
照明器具：看板照明





“日本のパン”を打ち出すベーカリー

365日と日本橋

Bakery 365 NICHITONIHOMBASHI, Tokyo
Designer Fumiyasu Kawamura / VYONE

東京都中央区日本橋2丁目5-1 日本橋高島屋S.C. 新館1階

設計/ヴィヨン 川村文庫

協力/照明計画 大光電機 渡辺恵恵

グラフィック ライツデザイン 植栽 SPIRALS ジョン・ムーア

施工/スペース

撮影/藤本一貴



店内を見せながら視線は隠すデザイン

渋谷区富ヶ谷の総合食料品店「365日」初の商業施設への出店計画である。地下鉄からのアクセスが容易で、商業施設としては珍しく早朝から営業し、オフィスワーカーの日常にも寄り添うS.C.のメインエントランス横が敷地である。計画にあたり、富ヶ谷の店舗イメージを变えることなく、そのままを持ち込むことが念頭に置かれた。使い勝手も既存店を踏襲することからスタートしたが、変則的な形状と厳しい法規条件が重なり、レイアウトはかなり難航した。

結果、メインショーケースを中心にイートインスペースとレジベースへ二手に分かれる変則V字型のレイアウトとし、販売スタッフと厨房からの動線が交差しないよう配慮しつつ、二つの動線が無駄なくシームレスにつながるよう計画した。

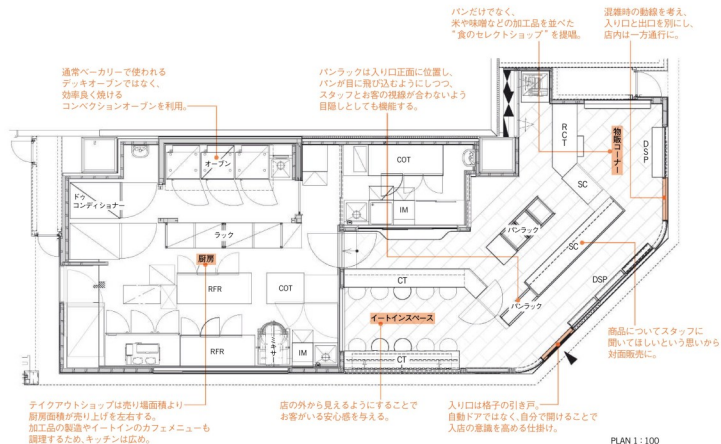
メインショーケースは魅力的に見せたいが、対面販売のためスタッフが表を向き、入ろうとするお客と視線が交差しやすくなってしまふ。そこで、お店の顔でもあるガラス面の物販棚の高さを念入りに調整して目隠しとした。入り口正面に対峙する食パンラックは、アイキャッチでもあり、目隠しとしても機能する傍ら、パンとの距離をぐっと近づける。ショーケースはパンの全貌が見やすく、かつ離れ過ぎない距離感を保つ。対面販売形式だが、その際もペンダントライトを設けることで、スタッフとお客がちょうど良い距離感を保てるよう配慮した。店内動線は一方通行のため、出口は壁面と一体化させ、入り口との差別化を図っている。ガラス面を多く取り、全貌が見渡せつつも希薄な印象にならないよう壁面のボリュームを考慮し、仕上げ材のバランスを計画した。

メインエントランスの横ではあるが、地下鉄からの利用を考えると、地上への出口、日常のスタート地点でもある。日常に寄り添う店舗となることを願っている。（川村文庫/ヴィヨン）

上/ショップフロント「日本のパン」をコンセプトにしたベーカリーらしくショップデザインは和モダンを意識。入り口は格子の引き戸となっている。左はイートインスペース。右がレジカウンターで、レジ側に出口がある 下左/ベーカリーはセルフ方式ではなく、スタッフが商品を説明する対面販売形式。効率的な動線にするため、店内はほぼ一方通行となるよう通路幅は95cm。左の窓際の陳列棚は米や味噌、調味料などをセレクトした食物販コーナー 下右/出口から店内を見る。右がレジカウンター。奥がイートインスペース



入り口からイトインスペースを見る。奥の厨房が見えやすいように開口を大きく設けている。入り口正面にはパンラックを置き、スタッフと客の視線が合うのを避けると同時に、パンが目に入るようにしている。



[365日と日本橋] data

工事種別：内外装 新築
床面積：84.74㎡（うち厨房44.55㎡）
工期：2018年4月17日～5月18日
施工協力：厨房設備／愛工舎製作所 アイアン什器／工房1530℃

営業内容

開店：2018年9月25日
営業時間：午前7時30分～午後8時（土・日曜日・祝日は午前10時30分～）
定休日：なし

電話：(03) 5542-1178

経営者：ウルトラキッチン様

主な取扱商品と価格等：クロッカッション380 365日
×食パン290 100%＝ツンブルサン280 十勝小豆
×あんぱん200 365日×クロワッサン240 イート
イン／サラダボウル1000～ オープンサンドウィッチ
1000～ ブレンドコーヒ－350

主な仕上材料

外壁：LGS組みケイカル板t6二重貼り下地ジंक板貼り
（VMEZINC／ユミコアジャパン）
サイン：黒鉄板の上真鍮板抜き文字

床：モルタル金ゴテ仕上げの上磁器質タイル貼 厨房
／モルタル金ゴテ仕上げの上長尺シート貼
壁：LGS組みPBt12.5下地AEP PBt12.5下地不燃合
板ボード貼り（ニシシックス） クリア焼き付け黒皮
鉄板貼 厨房／耐水PBt12.5下地タイル貼 AEP
天井：PBt12.5下地AEP 厨房／ケイカル板6AEP
家具：節有りオーク材突き板UCL
什器：パンラック／黒皮鉄オイル仕上げ カウンター／
天板・古材模倣仕上げ（ハンドヒューンビーム／アル
ベロプロ）

「365日」オーナーシェフ・杉窪章匡さんに聞く 行列のできるベーカリーのつくり方

東京・富ヶ谷にあるベーカリー「365日」のオーナーシェフであり、直営店として「365日と日本橋」、カフェ「15℃」、新宿京王百貨店内にある「ジュウニブンベーカリー」を運営する他、渋谷の「グリーン・サム」(P.182)、学芸大学の「サンチン」など、プロデュースも手掛ける杉窪章匡さん。異なるコンセプトで次々と話題店を仕掛ける気鋭のパン職人に、店づくりのセオリーとコンセプト開発の極意を聞いた。

取材・文／佐藤千紗

日本のパンを世界に発信

2018年9月、日本橋高島屋S.C.新館オープンに伴い、エントランスから一番近い注目のテナントとして誘致されたのが「365日と日本橋」だ。出店にあたっては、富ヶ谷の本店のつくりをなるべく生かすことが意図された。「重視するのは商圏、つまり地域性です。日本橋は東京の東側で、富ヶ谷とは商圏が被らない。また、日本橋という土地柄、日本のパンを打ち出す「365日」のイメージを踏襲するのが良いだろうと判断しました」と杉窪さんは語る。

「365日」は国産小麦を使用し、小麦の味を生かした新鮮で素材感のあるパンが特徴だ。水分量が多く、もちもちとした食感で、すっきりと噛み切れ、すっと飲み込める。「『日本のパン』を世界に発信したいと思っています。だから、店名も日本語で、インセリアも和モダンを意識しました」。従来、パンの世界はフランスが本場と考えられ、店名もインセリアもヨーロッパ系が多かったが、杉窪さんは逆転の発想をしている。店内には格子や木材、日本的なグリーンを取り入れた。

厨房の生産量が ベーカリーの売り上げを決める

店舗の特徴を見てみよう。入り口は格子の引き戸。中に入るとアイアン製のパンラックに並んだ焼きたてのパンが目に入る。店内はベーカリーで一般的なセルフサービスではなく、カウンター越しの対面販売。パンだけではなく、セレクトした食料品も扱う物販コーナーがあり、イートイン席も併設している。こうした特徴に杉窪さん独自の店づくりの考えが反映されている。

「テイクアウトショップにとって、コンビニエンスストアは脅威です。同じことをやっても仕方ない。コミュニケーションが求められな

いコンビニのような自動ドアではなく、あえて自分で開閉する引き戸にして、人の家にお邪魔する感覚になれば思いました。また、うちはオリジナル商品が多いので、スタッフに直接聞いてもらいたいという思いから、対面販売。一方で、店に入るのに必要以上のプレッシャーは与えたくないで、入り口正面にはパンラックを置き、スタッフとの間のパーティションとしています」

テイクアウトショップならではの工夫は、イートインとキッチンのつくり方に表れている。「ベーカリーの特徴は滞在時間が短いこと。そのため、外から見える場所にイートインをつくりました。外からは中にいるお客さんが見え、入りやすいなる。また、テイクアウトショップは売り場面積が狭くても売り上げには関係ありません。厨房でどれだけ生産できるかが鍵なのです。そのため、オープンにはベーカリーで一般的なデキオープンではなく、コンベクションオープンという、省スペースで生産効率が高いものを採用しています。『365日』のパンは無添加。ハムやペーコンなどの副食材も自分たちでつくるので、どうしても厨房面積は広くなります。『365日』では厨房も売り場と同じ10坪とし、年商は2億円だという。

世の中の動きを見て 自分なりの答えを提案する

杉窪さんは、現在四つの直営店だけでなく、次々と新たなコンセプトのベーカリーをプロデュースしている。新店舗のアイデアはどのように発想しているのだろう。

「世の中の動きとそれに対する自分の回答を提案するようにしています。例えば今、食の世界では、サステナブルで社会貢献をする店が注目されています。それに対し、『グリーン・サム』では、“アーバンファーム”をコンセプト



すぎくぼ・あきまさ

1972年石川県生まれ。辻調理師専門学校卒業後、パティシエとしてキャリアを積んだ後、渡仏。帰国後、人気ブランジュリーのシェフとなり、パン職人になる。2013年に(株)ウルトラキッチンを立ち上げ、「365日」を開業。全国の生産者と共に日本の小麦を活性化させるプロジェクト「新麦コレクション」も手掛けている。

としました。店の前のテラスに畑をつくり、作物を育てることで、スタッフもお客も自然や農業から気づきを得て、学ぶことができるからです。私自身、十年前から生産者の畑に通い、今では自社の畑でも小麦を育てていますが、学ぶことが多いです」

今後は、来春、二子玉川と三軒茶屋に2店舗をオープン予定だ。三軒茶屋では1階にベーカリーとスイーツと花屋、2階にロースターカフェがある複合ショップを計画中。

「忙しい共働き家族の日常にプラスαすること、少し気分が良くなるものを集めた店です。特定の目的を持って行く店ではなく、発見型の店づくりを意識しています。そこに行けば何かある。同じ感覚の人が行くだけで楽しんだり、心地良いと感じるセレクトショップ。従来の形式にとらわれず、今の時代に合った価値を提案したいですね」



上／渋谷区富ヶ谷にある「365日」下／新宿京王百貨店内にある「ジュウニブンベーカリー」(写真提供／ウルトラキッチン)



「アーバンファーム」を実践するベーカリー

GREEN THUMB

Bakery GREEN THUMB, Tokyo
Designer Fumiyasu Kawamura / VYONE

東京都渋谷区桜丘町28-9 Va West 1 階

企画 / ロイヤル・アーツ 安達建之

監修 / ウルトラキッチン 杉富章臣

設計 / ヴィヨン 川村文康

協力 / 照明計画 大光電機 坂田朋子 グラフィック ライツデザイン

植栽計画 SPIRALS ジョン・ムーア

施工 / 丹青社

撮影 / 青木勝洋

左 / 店内を見る。浮かび上がるようなキャンディレバー構造のカウンターが目を引く。奥にも窓があり、裏庭のグリーンが目に見える。壁面は小さなアートギャラリーとして、器や写真を展示する。右真上 / 店内からガラス張りのエントランス開口部を見返す。煙から遊歩道へとつながる緑を背景にして、パンが浮かび上がる。パンを載せた黒皮スチールのすのこはオリジナル。右真下 / カウンター下の床は三和土風仕上げ。コンクリートのカウンターが持ち上がり、地面が露出しているかのような意匠としている。



都会の緑の中に浮かび上がるパン

チョコレートショップ「green bean to bar CHOCOLATE」やカフェ「WHITE GLASS COFFEE」(P.74)を運営するロイヤル・アーツが、渋谷区富ヶ谷の人気ベーカリー「365日」の杉窪章匡氏を監修に迎え、ベーカリーショップを計画。キーワードは「近未来の都市型ベーカリー」、「シティーファーマー」、そして、「育てる、愛でる」。壁面を緑化し、ギャラリーを併設したいという具体的な要望もあった。

敷地は再開発が進む渋谷駅桜丘口から程近く、大通りから一本裏に入った静かな坂道沿いに位置する。店舗正面にはウッドデッキがあ

り、向かいには歩道橋の緑が広がっている。現場に訪れた際、フロントサッシに映り込む緑の奥に、裏庭の景色が浮かび上がるのが印象的だった。力強い柱梁に囲まれた内部は一段下がった洞窟のようで、中から見る木々はとても生きいきと感じられた。

既に魅力的な空間を、新たに装い覆い隠すのではなく、既存を生かすことで、この場所を開拓するシティーファーマーとなるのではないかと考えた。既存サッシは、改修の際、更に周囲を映し込むような全面ガラスとした。ファサードの壁面緑化と連続した緑の中にパンが浮かび上がる。

店内は外部と打って変わり、既存コンクリー

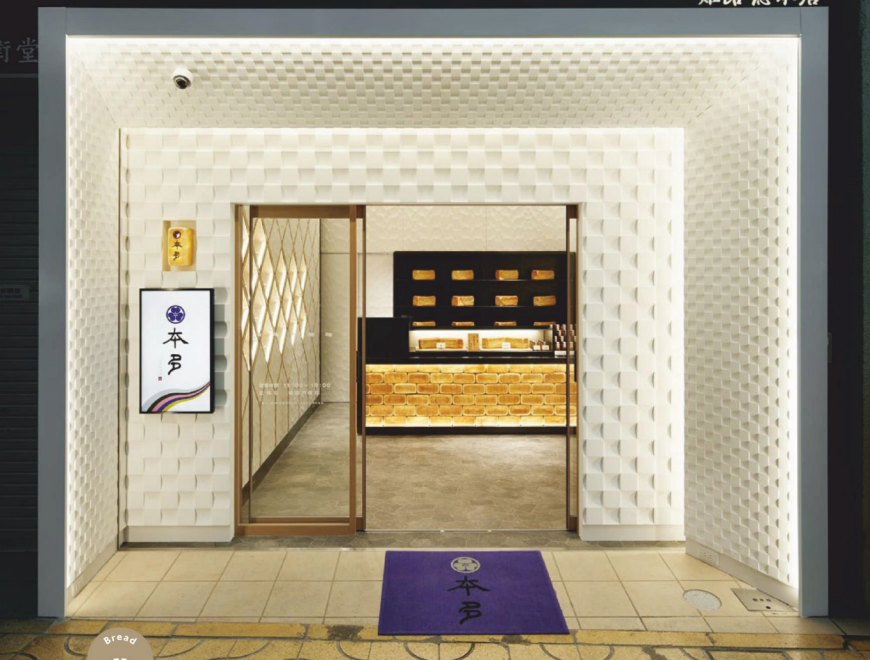
トをそのまま使用した。店内と厨房の天井の段差をガラスの区画壁で視覚的に解消し、ベーカリー、ギャラリー、厨房を違和感なくつなげることで、裏庭と正面の緑をどこにいても感じさせる。メインディスプレイはスラブを切り取ったようなカウンターに、畑を模したすのこを敷き、パンが並ぶ。コンクリートすら大地とみなし、切り開く思いを込めた。

店舗正面に設置した畑では、小麦やハーブなどを栽培していく。手間はかかるかもしれないが、日々の変化が街とつながりかけとなり、店舗のアイデンティティも育てていく。街と共に育ち、根付くことを願っている。

(川村文庫/ヴィジョン)

熟成純生食パン専門店

本多
姫路総本店



温かみのある間接照明と
リブ材が生み出す陰影で客を引きつける

熟成純正食パン専門店 本多 姫路総本店

Bakery HONDA, Hyogo
Designer Ryuji Takenaka + Takenori Saga / match

兵庫県姫路市二階町48
ディレクション／本多弘幸
設計／マッチ建築設計事務所 竹中隆士 佐賀子規
協力／設計 Knowledge Base Design 田中慎一 照明計画 モデュレックス
施工／香木家 スナガワ
撮影／ナカサ&パートナーズ

「熟成純正食パン専門店 本多 姫路
総本店」(18年7月号)のリニュー
アル計画。ファサードは、ガラス面
を広げ、間接照明で温かみを演出
することで、商店街からアイキャッ
チになることを意図した



1年経過して気付く改善点

「えっ！本当に……?!」。以前設計させて頂いた、兵庫・姫路の食パン専門店「本多」(18年7月号)を、1周年を機に改装したいとの連絡があった。「前のデザイン好きだったのにな」と思いつつ、リニューアルすることになった。

しかしながら、打ち合わせを進めると、「外観を間接照明に囲まれた温かい感じに」「入り口のガラス部分をもっと大きく」「レジ台の向きを入り口に対して横向きだったのを正面に向けたい」「黒色やリブ材を使いたい」「パンのディスプレイを増やしたい」と、クライアントからの要望はとっても確だった。

外観の温かな存在感は、商店街を歩く客からすぐに目が止まり、ガラス面を大きくすることで、外から店内が見えるようになり、今まで以上に客が入りやすい雰囲気を出そう。店内のカウンターは、入り口に正対する方が接

客しやすく、客にとっても出入りがスムーズに。また、リブ材を使用し他店との差別化を図り、要所を黒色で締めることにより、上質感を強調した。パンのディスプレイは、一目で食パン専門店と分かるように、本物の食パンを加工したディスプレイを設置した。

1年経過していろいろな改善点に気付き、それを実行するクライアントの熱意は素晴らしいと思う。なかなかできることではない。同じ場所で同じブランドの店をリデザインする、貴重な経験ができたことに感謝したい。

〈竹中隆士/マッチ建築設計事務所〉

「熟成純正食パン専門店 本多 姫路総本店」data

工事種別:内外装 部分改装
床面積:56㎡(うち厨房27.08㎡)
工期:2018年10月26日~11月22日
施工協力:空調・電気設備/K.Sサービス 給排水衛生設備/三枝水設 厨房設備/レマコム 照明器具/内構電工 家具/クマノ サイン/木炭社

営業内容

開店(リニューアル):2018年11月23日
営業時間:午前11時~午後6時
定休日:火曜日
電話:(079)240-5534
経営者:麻本多 本多弘幸
従業員:6人 客単価:1300円
主な取扱商品と単価:本多の熟成純正食パン 種800 白種1000

主な仕上げ材料

外壁:PB12.5下地リブ材材貼(サカイリブ/サカイ)
漆喰風塗装仕上げ
サイン:養札/パン樹脂固め加工内部照明設置
床:コンクリート下地ビニル長尺シート貼り
幅木:PB12.5下地メラミン化粧板貼り(SAL1836 KG/アイカ工業)
壁:PB12.5下地リブ材貼(サカイリブ 連03/サカイ)
化粧フィルム貼(IL1853/3Mジャパン)
天井:PB12.5下地リブ材貼(サカイリブ モアモア/サカイ)漆喰風塗装仕上げ
什器:カウンター/メラミン化粧板貼(5K6400 KG/アイカ工業) 棚/パン樹脂固め加工内部照明設置
壁面什器/サカイリブ連03化粧フィルム貼(IL1853/3Mジャパン)
照明器具:パン型照明(パンシェード)



左 / 天井や壁面にリブ材を貼ることで、温かみのある店内に陰影を生み出し、デザイン面で他店との差別化を図っている 右上 / 壁面什器は、姫路城の石垣の格子パターンをモチーフにしている 右下 / カウンターに配されたパンは、本物のパンを樹脂で固めたもの



カフェ特集 関連号

ここ数年、驚くべき勢いで全国に「居心地の良いカフェ」「丁寧に美味しいコーヒーを淹れるコーヒースタンド」が続々とオープンしています。その勢いは衰えません。そこで、「月刊 商店建築」と増刊号では、空間デザイナーと店舗オーナーの皆さんに向けて多数のカフェ設計資料を刊行しています。焙煎工房を併設したカフェや和カフェなど、最新のカフェデザインを写真と図面でお見せします。カフェの設計では、世界観づくりと素材感が重要です。最新の資料でカフェのデザイン手法とトレンドを掴んでください。

6
2019



定価2,138円
(本体1,944円)

「商店建築」2019年6月号

- 新作/スターバックス リザーブ ロースター 東京(隈研吾建築都市設計事務所 スターバックス コーヒー ジャパン)
特集/気軽に立ち寄れる飲食空間
■三宮センター(森井良幸+カフェ)
■ブルーボトルコーヒー 神戸カフェ(スキマ建築計画)
■ソッパーク(スタジオオーキョウ・ウェスト・級建築事務所)
■蔵元焙煎茶寮 京や八右衛門 ストリーマー京(ログデザイン)...他多数掲載

スターバ
ロースター他、
カフェ多数掲載

増刊号



各定価2,200円(本体2,000円)

vol.3
2020年
1月31日(金)
発売予定!

「good design cafe vol.1&2」

- vol.1 サードウェブコーヒーから和カフェまで50件掲載
■%ARABICA Kyoto Arashiyama (PUDDLE)
■GOOD TOWN DOUGHNUTS(トリムタプ)
vol.2 クラフトチョコやベーカリーを交えながら50件掲載
■KOFFEE MAMEYA (Fourteen stones design)
■POTASTA 千駄ヶ谷店(バナナオフィス)

11
2018



定価2,138円
(本体1,944円)

「商店建築」2018年11月号

- カフェ大特集
■ボール・バセット 逸院駅店(スピン・オフ)
■ダンデライオン・チョコレート 京都東山一念坂店(フミコサノスタジオ)
■ブリコラージュ ブレッドアンドカンパニー(デザインスタジオ グラム)
■甘味茶屋 七葉 沖縄パトリックボウ店(カミトベン級建築士事務所)
...他多数掲載
図面集 コミュニケーションを生み出すカフェの家具と什器デザイン

ベーカリーや
スイーツショップ
も掲載

増刊号



定価3,565円
(本体3,241円)

カフェを
開業したい人に
オススメ

「カフェ開業 パーフェクトマニュアル」 竹谷穂実 著

- 第1章 コーヒーの起源・変遷と歴史
■第2章 コーヒー抽出方法と機器選定のポイント
■第3章 カフェコンセプトの設定方法と進め方の手順
■第4章 多様化するカフェ、ニューウェーブまで業態事例集20
■第5章 カフェ開業の夢の扉を開く
飲食店コンサルティング歴40年、500社以上の仕事を手掛けてきた著者が書き下ろした渾身の1冊。

ご注文は商店建築WEBサイトより ☎ <https://www.shotenkenchiku.com>

3rd WAVEから
和カフェまで
50件掲載

good design cafe

空間を
楽しむ
カフェ巡り

好評
発売中!

定価：2,200円(本体2,000円)
A4正寸 オールカラー 112頁

購入方法	ご注文タイトル good design cafe	ご注文数 冊
<p>〈商店建築社WEBサイトからご注文〉 https://www.shotenkenchiku.com 〈FAXによるご注文〉 商店建築社 販売部.....03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のほか送料・代引き手数料が掛かります。 〈書店にてご注文〉 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名	取り扱い書店・番印
	お名前	
	ご住所 甲	
	電話番号	

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また郵品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ／商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770

植物と共にある空間デザイン

好評 発売中

ショップ、レストラン&カフェ、
オーブンスペース、オフィス、ホテル……
グリーンを効果的に取り入れた空間設計を
豊富なデータと共に紹介します。

Green
&
Space
Design

GREEN is

商店建築5月号増刊「グリーンイズ」

重版
出来!

定価:3,362円(本体3,056円)
A4正寸オールカラー132頁

購入方法	ご注文書タイトル	GREEN is	ご注文数	冊
<p>《商店建築社WEBサイトからご注文》 https://www.shotenkenchiku.com (FAXによるご注文) 商店建築社 販売部……………03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のほか送料・代引き手数料がかかります。 《書店にてご注文》 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名		取り扱い書店・番線印	
	お名前			
	ご住所	〒		
	電話番号			

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また贈品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ/商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770

ADVERTISING FEATURE

広告企画

ファサード&ルーフ

店舗・商業施設のファサードは、街並みを彩る華やかさとともに、
周囲の環境との調和が求められます。

本特集では、店舗・商業施設の意匠性高い外装を構成する
ファサード&ルーフ用建材と、

夜間に美観を付加するライトアップ用照明器具を紹介します。

※価格は税別金額です。



現場でのコーナー処理、 トメ加工が不要の不燃装飾材 NEXモール

「NEXモール」は不燃認定取得済みの高耐久不燃装飾材。材質は有機質繊維混入セメントケイ酸カルシウム材。モールディングをはじめ、造作部材や装飾柱を豊富にラインアップしている。モールディングには出隅、入隅コーナーと左右エンド加工済の役物を用意しているため、現場でのコーナー処理やトメ加工が不要になる。作業時間の短縮にも繋がり、効率の良い施工が可能になる。構成物質にはアスベストや揮発性有機化合物を含まない安全な材質を用いており、さまざまなシーンでの使用が期待できる。外装用のシーラー処理と塗装を確実に施すことで、カフェやレストラン、公共施設でも安心して使用が可能。

みはしショップ

URL <https://www.mihashishop.jp>

電話 ☎ (03) 5967-0525

〔資料請求番号 701〕

屋外対応フレキシブルLEDウォッシュライト X BRICK

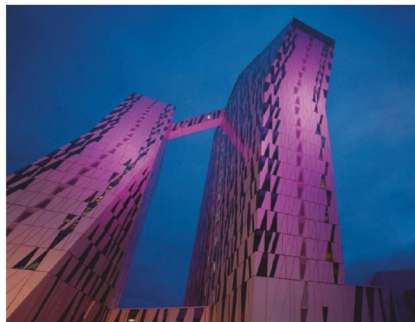
屋外での使用に耐える強靱かつコンパクトなボディのフルカラーLEDフラッドライトの高出力ハイパワーモデル「X BRICK」。RGBW 4 in 1 LEDによる美しく、多彩なカラーミックスが特長。工具なしで変えられる拡散フィルタ(20°、40°、60×10°)、本体だけでそのまま床置が可能でベース付きブラケットが付属する。電源一体型で設置も簡単。サイズ：w438 x h323 x d177 mm。

ウシオライティング

URL <http://www.ushiolighting.co.jp/>

電話 ☎ (03) 3552-8267

〔資料請求番号 702〕



鮮やかな色彩表現と白色光で建築物を美しく照らすLED投光器

ReachElite IntelliHue 300 Powercore

大規模なライトアップに適した高出力のLED投光器。フルカラー照明の基本である赤、緑、青の三原色の他に、4番目の光源としてミントホワイトのLEDを搭載し、鮮やかな色彩からバランスのとれた質の高い白色光まで、必要とされる光を正確に表現する。3つの発光面の角度を個別に調整できるため、照明1台で高さの異なる部分を狙って照射できる。消費電力300W。屋外使用可能(保護等級IP66)。配光角2.6度。別売品として拡散レンズ7種類やルーバーなどがある。

カラーキネティクス・ジャパン

URL <http://www.colorkinetics.co.jp>

電話 ☎ (03) 5159-1290

〔資料請求番号 703〕



伝統の板葺き屋根の意匠を 金属屋根で再現 大和葺元旦

飛鳥時代から桃山時代にかけて多用された段差のある板葺き工法「大和葺き」を金属屋根で再現した「大和葺元旦」。有効幅と高さを建物サイズに合わせて製造する可変式とすることで、和風・伝統建築からモダン建築まで幅広い建物に対応する。耐久性と防水性に優れた嵌合式により精度が高く美しい仕上がりが得られる。屋根だけでなく外壁に使用することも可能で、風情ある街並みにも調和する。材質は、カラーガルバリウム鋼板、フッ素ガルバリウム鋼板、亜鉛めっきステンレス（いぶし銀）、カラーアルミ、フッ素アルミを用意。受注対応品。

元旦ビューティ工業

URL◎<https://www.gantan.co.jp>

電話◎0120-09-4939

〔資料請求番号704〕



屋外の利用にも適した水蒸気式高温熱処理木材 コシイ・スーパーサーモ

越井木材工業の水蒸気式高温熱処理木材「コシイ・スーパーサーモ」。北欧・フィンランド発祥のサーウッド技術を、日本の気候でも使用できるように国産材に合わせて改良し、同社の国内工場で生産している。最大の特長は寸法安定性で、耐朽性や断熱性にも優れている。また、薬剤を一切使用せず、水蒸気と熱のみで処理するため高い安全性と環境にも優しい。ルーバーなどの外装材や軒天、ウッドデッキなど、特に屋外への木材利用に最適。スギやヒノキといった針葉樹から広葉樹まで幅広く対応し、地域産材を指定して製造可能。

越井木材工業

URL◎<http://www.koshii.co.jp/>

電話◎(06) 6685-2061

〔資料請求番号705〕



屋根材による外壁仕上げ工法 CBウォール工法

ケイミーの「CBウォール工法」は、スレート屋根材のカラーベストを使用し、下見板張り以外壁を仕上げる工法。屋根と外壁を同じ材料で仕上げることで、一体感のある個性際立つ外観デザインを実現する。カラーベストは豊富な色や形状を用意し、軽さや強さ、断熱性、防水性、色あせに強いなど高い機能性を保持。断熱性は営業系サイディングと同等。また、出隅、入隅の専用部材も豊富にあり、外観の細部まで美しく仕上がる。写真右は「コロナルグラサ」の事例。準耐火・防火構造認定取得。サイズ・価格：「コロナルグラサ」w414×d910×t15.2mm・12,800円/坪。

ケイミー

URL◎<https://www.kmew.co.jp/>

shouhin/roof/cbwall/

電話◎0570-005-611

〔資料請求番号706〕





オーダーメイドの金属加工ファサード デザイン・パンチング

メタルならではの高い意匠性と機能性を確保しつつ、さまざまなパンチング建材を実現する菊川工業の「デザイン・パンチング」。パンチングの形やピッチ・サイズが織り成す多様性に加え、各種金属素材とその表面処理仕上げ、曲げや溶接といった金属加工と組み合わせることで、オーダー通りのデザインを実現する。写真の「江戸遊(東京・両国)」では長尺のアルミパネルに青海波柄をパンチングで描いている。形状の自由度も高く、外装だけでなく内装壁や天井など、さまざまなシーンに適用できる。

菊川工業

URL◎<https://www.kikukawa.com/> 電話◎(03) 3634-3231
〔資料請求番号707〕



屋外空間を美しく演出できる照明シリーズ ZERO

大光電機製の「ZERO(ゼロ)」は、「ベーシックなフォルムに、最先端のLED照明技術と、最高の質感を持つ、ワンランク上の屋外照明器具を提供する」が開発テーマの屋外照明シリーズ。全製品が重耐塩仕様で錆に強く、海岸より200m以内でも安心して使用できる。塗装色の別注も同一価格で対応。写真は、同社の技術研究所(東大阪市)で、間接照明「LLY-7066NUN(調光タイプ)」(色温度:4000K、演色性:Ra83、サイズ:w60×d1515×h105mm、価格:95,000円)の使用例。ライトアップに最適な角度調整機構をもち、高い防水防塵性能を実現。また、集光タイプと拡散タイプの2種類の配光があり、さらにボルトフリーで多様な電源電圧環境に対応する。

大光電機

URL◎<https://www.lighting-daiko.co.jp/> 電話◎(06) 6222-6240
〔資料請求番号709〕



四季を通して開放的な空間を演出する屋外用ロールスクリーン Ziptrakロールスクリーンシステム

季節や天候に合わせて自由自在に開閉でき、手動で高さの調整も可能な屋外用ロールスクリーン「Ziptrakロールスクリーンシステム」。ロールスクリーンには屋外用高透明軟質塩ビフィルム「アキレス スカイクリア防炎」を使用しており、左右に柱があれば、短時間で設置ができる。カフェやレストランのオープンデッキ、公共施設など、さまざまな場所で要望に応じた展開が可能だ。「スカイクリア防炎」は、防炎性、耐候性、透明性、UVカット性能、REACH規則およびRoHSⅡ指令に対応。スクリーンを下げた状態でも視認性が高いため、景観を損ねることなく設置ができる。w650〜3500×h500〜3000mmまで開口寸法に合わせてオーダーメイド対応。スクリーン部分生地:w1370×t0.75mm。

アキレス化成品事業部 フィルム販売部

URL◎<https://www.achilles.jp/> 電話◎(03) 5338-9266
〔資料請求番号708〕

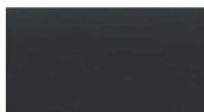


上質なマット調メタリックを外装壁に MEMORIA

ニチハの窓業系サイディング「COOL」シリーズの「MEMORIA(メモリア)」は、写真のブラックをはじめアスカラーや原色系まで16色をそろえ、多彩なファサード表現が可能。単一色でそろえても、複数のカラーを組み合わせてもオリジナリティーのあるファサードに仕上がる。シーリングレス仕様でもろんインテリアにも使用できる。写真のブラックは同社独自のプラチナコートが施されており、非常に強い耐候性を誇る。サイズ:455×1820×116mm。価格:5,900、6,500、7,000円/枚(塗膜、カラーにより変動)。

ニチハ

URL◎<https://www.nichiha.co.jp/>
電話◎(052) 220-5125
〔資料請求番号710〕





FIRST CABIN

Expand Your Possibility
建築の可能性を広げる。
窯業系サイディング モエンエクセラード

カタログ請求は
コチラ



ニチハ株式会社 商標らしい人間環境づくり

商品のお問い合わせ、ご相談は、最寄りの弊社営業所または下記お客さま相談室にお問い合わせください。
【お客さま相談室】TEL (052) 220-5125 FAX (052) 220-5157 【受付時間】月～金 AM9:00～PM5:00 (土日・夜日・5月GW・夏期休暇・年末年始を除く)

〔資料請求番号 413〕



Commercial Space
Lighting vol.4
ホテルを体感するライティング

**好評
発売中!**

定価: 3,850 円 (本体 3,500 円)
A4 正寸 オールカラー 128 頁

WEBからのご購入は、弊社ホームページ (<https://www.shotenkenchiku.com/>) からお問い合わせ頂けます。

株式会社 商店建築社



interior design plus

インテリア・建材のトレンドを伝える WEBサイト オープン！

「インテリア デザイン プラス」は商店建築社が運営する WEB サイトです。
メニューの「記事を読む」では店舗デザインや建材のトレンドレポートを読むことができ、
「製品を探す」では約 200 製品の中から建材を探して、資料請求することができます。



www.shotenkenchiku-plus.com

ADVERTISING FEATURE

広告企画 サイン

サインは、その存在を顧客にアピールする重要な役割を担っています。

2020年東京オリンピック・パラリンピック、2025年大阪万博に向け、
海外からの訪問者へも言語を問わず情報を伝達する役割も果たします。

また、街の景観を構成する要素でもあり、さまざまな配慮や創意工夫が要求されます。

本特集では、店舗・商業施設を始めとする各施設で
人を目的地までの確に誘導するサインデザインのための素材を紹介します。

※価格は税別金額です。



販促床ポップ ラバーマット

棚橋工業タナラックシリーズの「ラバーマット」は、高耐久で省メンテナンス、また自由に移動可能な広告ツール。素材は上部から塩ビ、ターポリンシート（印刷面）、ゴムとなっており、表面のメンテナンスは拭きだけで、また床面を汚すことなく設置ができ、好きな場所への張り替えも容易。基本サイズは460×600mm。好きなデザイン、サイズ、写真で1枚から発注が可能。

棚橋工業

URL <http://www.tanahashi-kk.co.jp>

電話 ☎ (058) 242-2131

〔資料請求番号 751〕

液体金属塗料を駆使した新しいサイン表現 nano META-CAST sign

総合サインメーカー、オミノの「nano META-CAST sign（ナノメタキャストサイン）」。イギリス・LIQUI-MET（リクイメット）社の液体金属塗料を用い、独自のサイン製造技術の新しいサイン表現（写真右）。ABS、アクリル、木材、MDF、発泡材などさまざまな素材にコーティングが可能で、研磨することで諸物の表情を表現できる。軽量の素材を使用することで取り付け方法も容易かつ安全、コスト軽減にもつながる。カラーは全9種類。また、写真下のようにnano META-CAST signとの組み合わせや他素材などを組み合わせて多彩な表現提案も可能。

オミノ

URL <https://omino.ne.jp/>

電話 ☎ (03) 6658-4147

〔資料請求番号 752〕



人々を魅了する商業施設向け LEDサイン

NEW ゼロチャンネル

細く複雑なフォントを再現可能なゼロチャンネルがさらに進化、独特なロゴデータを線無しのフレームレスサインで正確に再現した「NEW ゼロチャンネル」。デザインを思い通りの確かな形に作り上げる。ステンレス・スチール製チャンネル部分とアクリル等の樹脂の発光面からなるチャンネル文字。表面、側面、背面など、発光面を選択可能。レーザーカットとルーター加工を同時にこなせる自社開発の工作機械により、製作時間を大幅に短縮し、高品質での製作を行っている。

発研セイコー

URL <http://www.hakkenseiko.jp>

電話 ☎ (03) 3890-1733

〔資料請求番号 753〕

ネオン管と同等サイズのLEDサイン

LEDIUS SIGN NEO

従来のネオン管と同等のサイズを実現し、輝点やムラのない光でネオン管に近い発光イメージを再現したLEDサイン。発光色は全9色から選択可能。発光面にツヤのあるカラー塗装が施され、リアルな風合いと鮮やかな発色を得ることができる。12V仕様なのでネオン管の6000~15000Vに比べ安全。消防法による規制対象外なので面倒な書類申請や、設置の際のネオン資格が不要。また、アクリル製なので割れる心配がなく、手で触れても安全で、屋外使用も可能。形状はNEON(円型)、POP(半円型)、TUBE(チャンネル仕様)、バックパネル一体型の BOARD NEONの4タイプを用意。

タカショーデジテック

URL <http://takasho-digitec.jp/>

電話 0(073) 484-3618

[資料請求番号 754]



使い勝手の良い内照式ファブリックサインシステム ルーファス

デザインを印刷したファブリックの周囲にエッジラバーを縫製し、アルミフレームの溝にはめ込むだけで、簡単に施工できるファブリックサインシステム「ルーファス」。規格化されたアルミフレームシステムを使用するためコストメリットが高く、搬入後のリサイクルも容易。特許を取得した展張構造により製造時の生産性を高めるほか、ヨレや端みのない美しい仕上がりが得られる。空港などの大型施設から商業店舗の薄型省スペースサインとしても幅広い納入実績がある。「グッドデザイン賞2019 ベスト100」受賞。不燃シート対応可。

リディアワークス

URL <http://lufas.jp/> 電話 0(03) 6659-5215

[資料請求番号 755]



うきうき感を誘うひかりの輪舞

Merry LAMP

ノスタルジックなたたずまいを継承したLED装飾ランプ「Merry LAMP(メリーランプ)」」。メリーゴーランドやコーヒーカップなど昔懐かしい遊園地やアミューズメントスペースを想起させる。パネルに本体を差し締め込むことで固定が可能。電線は付属のパーツとネジで簡単に取り付けられる。点滅/パタンの制作もオーダー可能。使用する電気容量の範囲で最大連結数が調整できる。サイズ: φ66mm、DC24V、消費電力17mA、LED素子6個。カラーは、レッド、ピンク、パープル、ブルー、グリーン、ゴールド、ホワイトの7色。

中電

URL <http://www.chuai.co.jp/>

電話 0(03) 5732-0661

[資料請求番号 756]





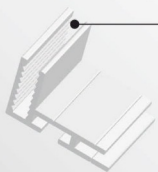
GOOD DESIGN AWARD
2019年度受賞



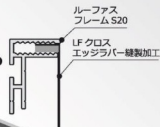
ファブリックフレームサインの常識を変えた

新型 ルーフアスの革新的なテクノロジー

ビジュアルコミュニケーション ルーフアスは、人と情報をつないで、
社会をより良く、豊かにします。



※特許登録済



次世代のスタンダードサインシステム

お問い合わせ先

株式会社リディアワークス

〒130-0023 東京都墨田区立川 3-6-5

Tel 03-6659-5215 Fax 03-6659-5217

New!! ルーフアス ショールームオープン

※予約制。詳しくはお問い合わせください。

✉ info@lufas.jp 24時間受付中

LUFAS 特設サイトはこちら ▶ <http://www.lufas.jp>

lufas



〔資料請求番号 414〕

META-CAST nano MATERIA

鋳物を越えた表現技法



《液体金属塗料のコーティングで重厚感を》

リクイメット社(イギリス)の液体金属塗料をコーティング・研磨することで、鋳物の表情を表現できます。

《軽量で安全な設置が可能》

軽量の素材を使用することで取り付け方法も容易かつ安全に行えます。

《短期間納品の実現》

金型などの必要がなく、切削や表面加工のみにより短期間でサイン制作が可能になります。

《素材を選ばない柔軟性》

ABS、アクリル、木材、発泡材など様々な素材へコーティングができます。



株式会社 オミノ

東京本社：〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-15-6 大阪営業所：〒541-0051 大阪市中央区備後町 1-5-15 KB ビル 3F

TEL: 03-6658-4147 FAX: 03-6658-4184

TEL: 06-6484-5255 FAX: 06-6484-5256

MAIL: info@omino.ne.jp



〔資料請求番号 415〕

FOCUS

軽やかに江戸を表現したスパ施設のリニューアル

両国湯屋江戸遊

RYOGOKU SPA EDYOU, Tokyo
Designer Kubo Tsushima Architects

東京都墨田区亀沢1丁目5-8

コンストラクションマネジメント/佐藤総合計画 龍 治男 益田英明 森 正夫
設計/久保都島建築設計事務所 久保秀朗 都島有美 眞田 匠 植木保行 森 万里子
協力 構造設計 TIS&PARTNERS 今川憲英 今川聖実(監理)
設備設計 ZO設計室 柿沼慧三 伊藤敦子 橋本晋吾 照明計画 杉尾 真
グラフィック 要辻デザイン 要辻美早 要辻麻喜
施工 建築 松井建設 齋藤 寛 小橋智昭 坂本悠太郎 大成温訓 松田俊祐 木俣藍子
大坪電気 安部智貴 明山勇也
内装 松井建設 メトス(サウナ) アクアエントープライズ(岩盤浴)

撮影/ナカサ&パートナーズ

ファサードはのれんが風にそよぐイメージで、木のアルミパネルをデザインした、右が既存棟で左が新築棟。2棟のジョイントをパネルで覆うことで、一様に見えている。青海波文様をパUNCHING加工し、上原にいくと消失するグラデーションとなっている。

江戸遊



風でそよぐ暖簾のれんのようなファサードと雲間に漂う風呂

「両国湯屋江戸遊」は江戸東京博物館と北斎美術館の間に位置する、北斎通りに面した総合スパ施設です。“江戸の湯屋”をコンセプトにデザインされた既存の建物に、増築棟を建設して延床面積を2倍にし、一部既存内装を残しながら全面的にリニューアルしました。北斎の世界をデザインに取り入れることを継承しながらも、江戸遊の「遊」という言葉の持つ、ぶらぶら歩きながら気ままに楽しむというコン

セプトを強化。さまざまな居場所を巡りながら最大400人の来館者が楽しめる空間づくりを目指しました。

ファサードのデザインは、白鼠色しろねずみいろの清々しい暖簾が爽やかに風にそよぐ情景を想起させることを意図しています。北斎が好んだ江戸小紋柄を模して穴を空けたアルミパネルは、暖簾の縦のスリットが新築棟と既存棟のジョイントを打ち消すデザインで、隣り合う新館・旧館の二つの建物を一体的に見せています。ファサードにうがたれた青海波の 패턴が、上層階にいくにつれだんだんと消失していく様は、

文様の細かさを競い合う江戸時代の人々の粋な世界観に通じます。都市的なスケールと、くぐるという身体的なスケールをつなぐことで、現代都市から江戸遊の世界へ入る体験をダイナミックに表現しています。

2階と4階に位置するメインの風呂は、漂う雲の合間にいるようなイメージのデザインを考えました。掛け湯から始まり、高濃度炭酸泉、ジェットバス、水風呂などさまざまな種類のお湯を楽しく巡れるよう、それぞれ形の異なる雲形の浴槽に高低差を付け、お湯ごとに違った風情を感じられるように計画しています。雲のよ



うな天井には、照明や排気口を組み込みました。

3階は光天井の「庭」を中心に四つのスペースからなるお休み処、5階には岩盤浴やエステゾーン、更には、以前の浴場の面影をそのまま残しながらコワーキングスペースとしての設えを整えた旧館の「湯work」があります。さまざまな機能を持ったスペースを、履行した通路でつないでいます。

北斎の持つ世界観にインスピレーションを得ながら、現代あるいは近未来から見た江戸の世界の構築を目指しました。

（久保秀明／久保都島建築設計事務所）

左／4階女性浴場。北斎の「赤富士」をイメージした壁面に合わせ、雲型をモチーフに浴室と天井をデザインした。右上／4階女性露天風呂。雲型に開いた天窗から自然光が差し込む。壁面はヒノキ材大和貼りで周囲からの視線を遮っている。右下／4階にあるアロマsteamサウナはハمامのようなモザイクタイル貼り



4階「湯Work」。既存様をリノベーションし、コワーキングスペースを新設した。奥は、浴槽のフチだった部分をデスクとして利用している



3階休憩所「庭」を見る。休憩所はカーペットや畳敷き、マッサージチェアを配した空間など、スタイルの異なる四つのスペースを用意し、緩やかに仕切っている

「両国湯屋江戸道」data

設計協力: サウナ設計/メイトス 青葉紀輝 根本俊介
吉田直人 岩盤浴設計/アークエンタープライズ 重
隆文 1階おみやげ処什器設計/インテリアス 平山
貴之 スパイス 北島奈々絵 暖水の色 5階エステ
什器設計/ロク 大山 純

工事種別: 増築 内外装 全面改築

用途地域: 近隣商業地域

建ぺい率: 実効84.67% < 制限100%

容積率: 実効347.46% < 制限354.78%

構造と規模: RC造5階建て

敷地面積: 947.34 m²

建築面積: 802.16 m²

床面積: 合計3625.78 m² / 1階802.86 m² 2階735.87
m² 3階740.55 m² 4階759.57 m² 5階563.32 m²
R階23.61 m²

工期: 2017年10月1日～2019年6月12日

施工協力: ファサードパネル/菊川工業 袖看板/セイビ
堂 家具・下足ロッカー/オリバー インテリアズ(3階)

カフェ「応為」 服衣ロッカー/コスモクリエイティブ
器/米永製作所 インテリアズ(1階おみやげ処) 秀
建(3階お休み処) サイン/ライフ工芸 ロールスクリー
ン/秀建 トーゾー

営業内容

開店(リニューアル): 2019年6月15日

営業時間: 午前11時～翌午前9時

定休日: なし 電話: (03) 3621-2611

経営者: 街更新アーク

主な料金: 入館料/2750 深夜増増料金340/1時間(午
前1時～午前6時の滞在客のみ)

主な付帯施設: 食事処「北斎」 カフェ「応為」 エステサ
ロン「月の花」 はり子の美容計 東洋整体「だるま」
タイ古式マッサージ「ラクン」 足もみ「アウラ」 韓国
式アサリ「クレアート」

主な仕上材料

屋根: RC下地アスファルト防水

外壁: RC下地防水型複層塗材 下地金物特注アルミパネ
ル(菊川工業) ヒノキ目板貼り

床: タイルカーベット敷き WPC材オーク材フローリング
貼り(大建工業) WPC材ヒノキ材フローリング貼り(大
建工業) 塩ビタイル貼り(サンゲツ) 浴場/モルタル
下地磁器質タイル貼り(名古屋モザイク工業、十九
田陶業) モルタル下地十和田石貼り

壁: PB下地ビニルクロス貼り 2、4階浴場/セメントボ
ード下地二掛タイル貼り(名古屋モザイク工業) 木
下地ヒノキ材大和貼り

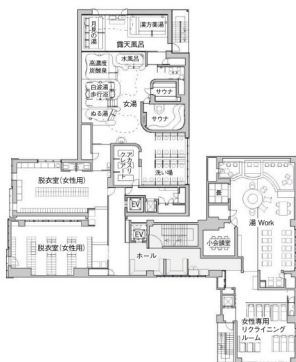
天井: PB下地ビニルクロス貼り 2、4階浴場/セメント
ボード下地調湿性吹き付け材塗布

什器: メラミン化粧板貼り タモ材練り付け カウンター
/天板・人工大理石 タモ材練り付け 腰・タモ材練り
付け ロールスクリーン/ブリーズスクリーン ロール
スクリーン(トーゾー)

照明器具: ライン照明, ダウンライト, スポットライト(大
光電機) 防水ライン照明(森山産業) 屋外用ライン
照明(トキコーポレーション)



3F PLAN



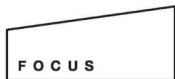
4F PLAN



1F PLAN 1: 500



夜景。パンチングパネルを通し、青海波の模様が浮かび上がる



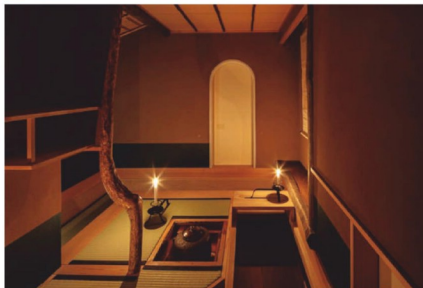
多様な茶事のシーンに合わせて
変化する小間空間

即今

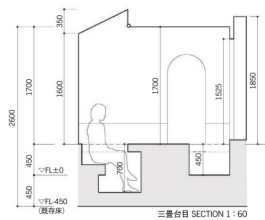
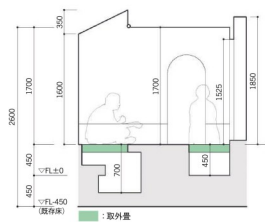
Japanese Restaurant & Tearoom SOKKON, Tokyo
Designer Ataru Shio / Shio Architect Design Office

東京都港区南青山5丁目12-4 全葉連ビル地下1階

設計/シオ建築設計事務所 子浦 中 大金 司
協力/照明計画 杉尾篤照明設計事務所 杉尾 篤
施工/イシマル 芦沢圭水 谷口司郎
撮影/浅川 敏

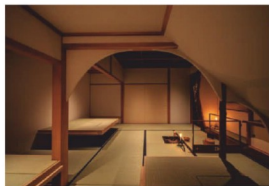


左／個室の「三疊台目」に全て畳を広げることによって正式な茶室空間のつくりになる 右上／「三疊台目」の空間を立礼席の形にした状態。囲炉裏のある畳の高さがベンチシートに座った客のテーブルになる 右下／立礼席にした時のスタッフ側のカウンター内。カウンター内にベンチ型のパーツを設置し、座りながらサービスを行える

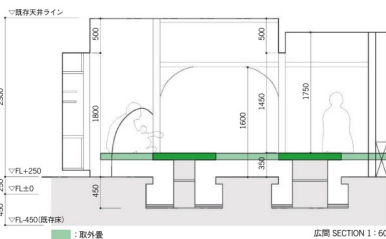
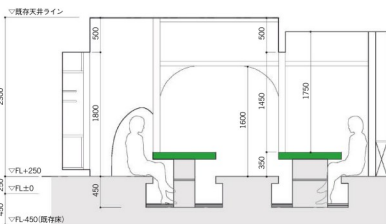




いくつかの小間が連なったようなつくりの広間。写真は全てを座敷にして座って利用する時の形



上／一部の畳を取り外すことで、掘りごたつ式のテーブル席となる
下／広間では、食事や茶事その他、囲炉裏部分を畳にして能のイベントなども行われる



広間 SECTION 1：60

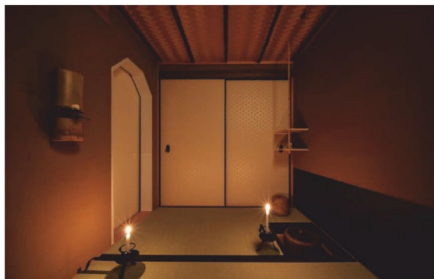
日本文化を再発見する場所

小間の茶室で炭をくべる炭点前から、懐石料理、濃茶、薄茶という正式な「お茶事」を体験したい人や、お茶の雰囲気でお酒やカクテルを楽しみたい人まで訪れることができる、南青山「即今(そっこん)」。

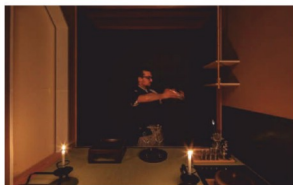
その他、自分でお茶を点ててみたい人、自分の道具でお茶やお酒を楽しみたい人、お茶に興味はあるが習っていない人など、誰でも気軽に茶道や日本文化を楽しむことができる。現在、私たちの生活スタイルにおいて、和室や畳の部屋が少なくなっている。イスを使った生活の中では、正座をする機会がなくなった。このような現状にあわせて、このお店では正座をしなくても良い立礼席を基本としている。

客間は、広さの順から広間、三畳台目、三畳間の三畳がある。広間は四畳半を基本としながら、その先には高さの異なる落掛で区切られた三つの炬燵式のテーブル席がある、約十三畳の部屋である。広間の中に三つの小間が入り込んでいるように、落掛で一度仕切って天井の仕上げを変え、天井高を広間より下げ、また柱は皮付き丸太を使うことで小間の雰囲気を出している。隅にある天袋が、この先に何かあるような気配と奥行き感を演出している。各テーブルの間に畳を入れると全て座敷にでき、畳を入れる場所の組み合わせでテーブル席と座敷の併用もできる。その日の客の構成やお店のイベントに合わせて多様な使い方で同時に部屋が変化する。三畳台目には2種類の使い方がある。一方は、通常の畳の茶室として、もう一方は立礼席である。三畳台目の畳を上げると、下からベンチが現れ立礼席になる。炉釜をテーブルとして残し、それを囲む席である。点前座ももちろん立礼式である。客の好みやお店側の見せ方でどちらかを選ぶことができる。三畳間は、畳の間にある板の間を外して足を入れることで、立礼席になる茶室である。手前座間の横を開けると天井仕上げが繋がった畳のバーが現れる。バーと併せて長四畳のカクテル席に変化するこの茶室では、バーテンダーは床の段差から生まれる畳のパーカウンターを使ってカクテルを振舞う。もちろん、茶事の際は待合としても、三畳の小間としても使うことができる。

現代の住環境では全ての部屋でリビング、ダイニング、寝室というように用途が決まっている。しかし以前は、一つの八畳間で昼は居間、夕方は食事をし、夜は布団を敷いて寝室になるように一つの部屋でさまざまな使い方をしてきた。茶事の場合も同様である。一つの茶室において時と場合で軸軸やしつらえを変え、さまざまな使い方をすると、限られた場所の中でさまざまな展開を楽しむことができるこのスタイルは、日本文化の再発見が行われている昨今、



三畳間と同じく、畳敷きと立礼席の使い分けができる。横を外すと一畳の空間が生まれ、パーカウターのよう利用可能



日本建築を再考する機会を与えたと共に都市部における建築の使い方の提案である。

(子浦 中/シオ建築設計事務所)

「即今」data

工事種別:内装のみ 全面改築
床面積:54.64㎡ 工期:2018年6月～12月
施工協力:空調・給排水衛生設備/竹中工務店 厨房設備/フジマック 照明器具/山田照明 大光電機、コイズミ照明 音響設備/シーエス・シー 特注照明(トイロ) /PASSE hida-takayama

営業内容

開店:2019年4月
営業時間:午前11時30分～午後3時 午後5時～午後10時
電話:(03)6427-7787 定休日:日曜日
経営者:術HIECAL 客席数:15席
主なメニューと単価:予約コース/八寸コース6000 一汁三菜コース8500 即今コース15000 単品/薄茶セット1500 梅きうどん1000 即今御膳2000 料理800～ カクテル・飲み物1000～

主な仕上げ材料

床:スチロフォーム敷き
壁:樹脂系複層仕上げ材(ジョリパット/アイカ工業)
天井:スギ干線EP 杉材クロス目通し貼り+スギ干線
(三畳台目)
床:本敷き フローリング貼り(望遠)
市木:和紙貼り一段
壁:本敷き仕上げ
天井:鋼代天井+エゴ干線 杉突板目板通し+エゴ干線 落着天井
/杉突板
(三畳間)
床:本敷き
壁:本敷き仕上げ
天井:鋼代天井+エゴ干線
(アブローチ・トイロ)
床:フローリング貼り(望遠)
壁:天井:EP
(水廻り)
床:長尺塩ビシート貼り(サンゲツ)
壁:ビニルクロス貼り(サンゲツ)
天井:ビニルクロス貼り(サンゲツ)

自動車メーカーが提案する
人と建物、自動車がつながる
「未来の家」

EQ House

Showroom EQ HOUSE, Tokyo
Designer Ikuya Hanaoka / TAKENAKA CORPORATION

東京都港区六本木7丁目3-10

企画・プロデュース/メルセデス・ベンツ日本 竹中工務店
建築設計/竹中工務店 花岡郁哉 市倉隆平
福西英知 米津孝祐

構造・設備設計/竹中工務店 大嶋 隆 斎藤悠磨
平野克彦 吉田 徹 山崎 成

施工/竹中工務店 佐久間 徹 松本 浩
錦古里洋介 大野修平

撮影/ナカサ&パートナーズ

IoTとAI実装によって提示する
人と建築との新しい関係

「EQ House (EQハウス)」は、メルセデス・ベンツの電動モビリティを包括する新しいブランド「EQ」を体験できる家型のショールームである。ダイムラー社のCASE戦略（コネクト、自動運転、シェアアンドサービス、電動化）からは、モビリティが生活空間に溶け込んだ未来を描くことができる。そこで、ブランドにふさわしい近未来を具現化するため、リアルとデジタルを統合的に扱ったデザインを展開した。

「EQハウス」では、家の中にモビリティが入り込み、ガラスのインターフェースにより暮らしと情報、モビリティをつなぐ。IoTとAIを統合したシステムを開発・実装することで、音声やバイタルデータを介して建物が人とコミュニケーションし、環境の好みを学習できるようにした。また、音声入力は、メルセデス・ベンツの自然対話音声認識機能「MBUX」と同じウェイクワード（起動させるための言葉）とすることで、モビリティとリビングでの体験をつないでいる。人・建物というよりは自然の一部にも感じられるような空間とするため、365日24時間の日射を解析し、約1200枚のアルミパネルの開口

形状を決定。木漏れ日のような美しい光環境を生み出している。

人と環境の両方に呼応して透明度が変化するガラスや、人の会話の活性度に応じて光環境を変えるベットルームなど、AIを実装するこ

とで建築に生命が宿っているように感じられる未来を提示している。今後は、「EQハウス」を活用したさまざまなイベントと共に、EQブランドが発信されていく予定である。

（花岡郁哉／竹中工務店）





体験型ショールーム「EQハウス」は、自動車メーカーのメルセデス・ベンツが提案する、人と家、自動車がつながる空間。メルセデス・ベンツの自動車に搭載されている音声認識機能「MBUX」を建築に実装し、IoTとAIを用いながら、家と人がコミュニケーションできる仕組みを実現した。天気や温度などの環境状態や人の活動状況を建物自体が解析し、適切な室内環境を提供する。外装や壁面にはアルミパネルを貼った



木漏れ日のように日が差し込むリビングエリア。宿泊することも想定しているため、キッチン、トイレ、バス、寝室も設えてる。内外装パネルの開口の位置は、365日24時間の日射を解析し、明るさや日射負荷、コストを定数として解析し決定した



上左／ベッドルーム。センサーにより人の会話の活性度を読み取り、光環境を調節する 上右／リビングに隣接する形で設けられた駐車スペースには、可動式のガラスパーティションが設けられ、建物や自動車の状況がガラス面に表示させることができる 下／東京・六本木のショールーム「メルセデス ミー」内の敷地に建てられた



「EQハウス」data

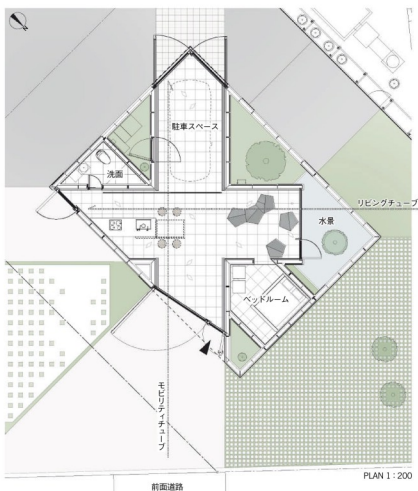
工事種別：一戸建て 新築
用途地域：商業地域
建ぺい率：実効24.436 % < 制限80 %
容積率：実効17.834 % < 制限500 %
構造と規模：S造 地上1階建て
敷地面積：493.90 m²
建築面積：120.69 m²
床面積：88.08 m²
工期：2018年9月1日～2019年3月1日
施工協力：空調・給排水衛生設備／新日本空調 電気設備
／浅海電気 厨房設備／キッチンハウス 照明器具／アリスオーヤマ

営業内容

開業：2019年3月13日
営業時間：午前10時～午後8時
定休日：なし
電話：(03)3423-1256
経営者：メルセデス・ベンツ日本㈱
従業員：1, 2人
主な施設用途：モビリティとリビングの新しいつながりを提案する体験施設

主な仕上材料

屋根、外壁：アルミパネル13 (菊川工業) ウレタン樹脂焼
き付け塗装
開口部：ST.FIX枠ウレタン樹脂焼き付け塗装 (菊川工業)
ペアガラス・FLG6 + A12 + FLG (Low-E) 6 一部調
光フィルム貼り
床：フリースアクセスフロア下地ビニル床タイル貼り (川島
織物セルコン)
壁、天井：アルミパネル13下地 (菊川工業) ウレタン樹脂
焼き付け塗装
照明器具：特注菱形照明、ライン照明 (アリスオーヤマ)



商店建築

エディター募集のお知らせ

ストアデザイン、インテリア、建築に強い興味があり、新しいデザイン、新しい情報に関心の高い方、ぜひ一緒に「月刊 商店建築」をつくりましょう！
編集は、企画力を存分に発揮できるやりがいのある仕事です。
インテリア、建築の実務経験者優遇。また、未経験でも「商店建築」の編集という仕事に情熱を持って取り組める方は、ぜひご応募ください。
募集は決まり次第終了いたします。

募集内容

雇用形態：契約社員（正社員への登用あり。各種社会保険完備）
仕事内容：月刊「商店建築」の編集業務。店舗を見て、設計者や店舗オーナーに取材し、誌面づくりを行う仕事です。
インテリア系、建築系学科優遇。新卒可。
応募資格：4年制大学卒業以上（2020年3月卒業見込み可）
給 与：能力・経験を考慮の上、当社規定により決定
勤務時間：10:00～18:00。土・日曜日・祝日休み。夏季休暇、年末年始休暇があります。
勤 務 地：本社（東京・新宿）
応募方法：郵送にて手書きの履歴書（写真貼付）と職務経歴書を以下の宛先までご送付ください。
書類審査に通った方にのみご連絡いたします。なお、応募書類は返却しませんのであらかじめご了承ください。

送付先

株式会社 商店建築社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-3 齊藤ビル4F
採用担当 塩田

弊社の求人検索サイト
<http://www.id-job.jp.com>
からも登録できますが、その場合にも郵送にて上記書類をご送付ください。



New Definition of Design

デザインの新定義

Vol.100 (最終回)

Oliver Gustav

オリヴァー・グスタフ



2007年、28歳でコペンハーゲンに最初のショールームを開く。その後、スタジオ・オリヴァー・グスタフを設立。インテリアデザインと、新旧の家具やオブジェなどの販売を主に行う。17年に移転したショールームは、コペンハーゲン市内の美術館だった建物を改修したもので、彼の美意識を妥協なく表現している。(撮影／Heidi Lerkensfeldt)



デンマークの画家、ヴィルヘルム・ハンマースホイにインスパイアされたというオリヴァー・グスタフのショールーム (撮影／Rebel Photography)

デンマーク・コペンハーゲンにあるオリヴァー・グスタフのショールームは、他のどんなギャラリーや家具店とも異なる空気が流れる、個性的なスペースだ。彼自身、幅広いジャンルを扱いながら境界を設けず、直感に基づいて独自の世界観を極め、空間に反映させている。

「直感を信じる」というコンセプト

— スタジオ・オリヴァー・グスタフを始めた経緯を教えてください。

12年程前、コペンハーゲンのフレデリックスタウン地区の中庭に面した古い3階建ての馬小屋だった建物を借りるという、素晴らしい機会に恵まれました。そこで私は、エキゾチックな植物、一点物の珍品、古代のオブジェなどを扱いました。それらへの興味とインスピレーションは、古いものや工芸品を選んで所有していた祖父の遺伝だと思っています。彼はベトナムにゴム園を持ち、東南アジアの文化にも親しんでいて、その点も私のアプローチに間接的に影響しているはずです。

— 現在のショールームのデザインには、どんなコンセプトがありますか。

私のコンセプトは、単に直感に頼ることです。スケッチもしないし、仕入れるものも採寸もせず、事前の準備もしません。自然発生的で、全ては感覚なのです。デザインを形づくるのは好奇心とDNA、私は一部のコレクションに「ジャーニー」と名付けることで、好奇心を概念化しま

した。デザインに対する直感と価値観は、移動し続ける旅です。時には地方の職人と忘れ去られた手工芸を結び付けることで、触感を持つものをつくります。旅は強烈なインスピレーションの源であり、多文化の衝撃を広めていきます。— ショールームで扱う多様な家具やオブジェをどのように選んでいますか。

美的感覚、陰影、色彩のスキームなどが互いにマッチしているのは、私が自分の目での選び、それぞれとの間に小さなストーリーがあるからです。また私は、重厚で伝統的なものを、好対照なオブジェと組み合わせることを常に試みます。20世紀のジャン・ブルーヴェのアルミ製の試作と、紀元前二千年のバクトリア産の石鐘のように、ハイテクと前史との対峙に魅了されるのです。基本的に、私は販売するため何かを入手することをせず、たとえ顧客が私のスタジオで素晴らしい作品に出会っても、何年もの間残念ながら買うことはできませんでした。こんなことをずっとやってきました。アートについても特に基準や計画はなく、コレクションに加えたい作家のリストもありません。一目ぼれするかどうかです。アートがインテリアの中で特別な役割を担うのは確かに、個人的には存在するだけである種の静寂をもたらすものを追い求めています。

— オリジナルのソファも手掛けていますが、何を重視してデザインしていますか。

心地良く、単調で、上質なソファを探し求めたに生まれました。私の見方からすると、そ

んなソファはどこにも見つかりません。このソファのコレクションは、こうしたものを求める人々と現状とのギャップを埋めたり、または特定のニーズを満たすものとしてデザインしています。— 自分自身の作風を北欧的だと考えますか。

デンマーク人の多くですが、私は北欧的なインテリアを好む家庭に育ってはいません。しかしながら、私はいつも北欧の光、長い影、そしてシンプルさに触発されてきたし、それらもまた「静けさ」として北欧の美意識の重要な一面です。自分の家と、関わるプロジェクトがある種の優れられない神聖さを備えていることは私には絶対です。

— ミラノやストックホルムのデザインウィークに参加したい気持ちはありますか。

私には、気が散る機会を最小限にして、自らの視点に集中することが重要です。私の世界に影響が及ばないように、さまざまな出来事やニュースを避けようと努めています。

— 今後のプロジェクトを教えてください。

カリブ海のセント・バーツ島で、海に面した400坪のヴィラを設計しています。17世紀の石版と16世紀の石柱を使いました。そこには美しい屋内庭園があり、古代の禅の感覚を取り入れてリチャージできる開かれた場をつくらうと試んでいます。現在、私は個人としても仕事においても最高の状態にあると感じています。だからこそリラックスした気持ちで、この瞬間だけに集中したい。ありふれた言い方ですが、これが現在の私の心境です。

Lighting in the Space

[明かりのある情景]

vol.48

“Crystal Bulb (2012)”

designed by >>> Lee Broom



ロンドン・デザインフェスティバルで行われた「The Crystal Bulb Shop」での展示。ロンドンらしいレンガや木の壁、おが屑が敷かれた空間に200台以上の「Crystal Bulb」が並んだ。レトロなほかりやピアノ、さりげなく置かれたひも玉などのディスプレイがユニークな雰囲気演出している

照明と光に艶を添える ウィンスキーグラスのパターン

Lee Broom(リー・ブルーム)は、家具や照明、室内装飾品などのプロダクトだけでなく、クリスチャン・ルブタンやマルベリーなどのブランドショップ、ホテルやレストランなど、商業空間のデザインも手掛けるデザイナーだ。アレキサンダー・マックイーンとのコラボレーションをスタイリッシュに着こなす姿はファッションモデルのように、インテリアや建築のフィールドにおいて彼の風貌を新鮮に感じるのには、私だけではないだろう。

リー・ブルームの名を一躍広めたペンダントライト「Crystal Bulb(クリスタルバルブ)」は、伝統的なイギリスのウィンスキーグラスやデカンタに使われてきたクリスタルガラスのパターンと、ハンドメイドによるカットング技術を用いたガラスグローブのきらめき特徴だ。インダストリアルな雰囲気と装飾性を併せ持つ。2012年のミラノ・デザイン・ウィークで行われた展示「Public House」では、重厚な木製家

具を配した古き良きパブを想起させるイギリスの香りが漂う空間で、「Crystal Bulb」が展示された。同年のロンドン・デザインフェスティバルでは、昔ながらの“商店”のように設けられた「The Crystal Bulb Shop」において、イギリスのクラフトワークが現代的にアレンジされた洗練さを放っていた。

「自身にとっての適所をつくること」が大切だと語るリー・ブルームは、デザイナーとしても独自の歩みを進めてきた。ファッションデザインを学び、その世界で活躍後、07年に一転してインテリアブランドを立ち上げた彼は、デザインした製品をイーストロンドンのShoreditchにある自身のショップやウェブサイトでも販売を始めた。自ら製品のデザインを行い、製造販売する。この“自立精神”は、トム・ディクソンやマイケル・アナスタシアスなどと同様に、ロンドンネアーに共通する気質のような。更に、ファッションデザイン、そして幼少期に子役として活動した折に垣間見たものづくりの経験が、彼のデザインの背景になっている

ことも忘れてはならないだろう。前述の展示空間を含む彼のインスタレーションは、舞台や映画のセットに似ていないだろうか。古典と現代の融合と、彼のデザインの表層部を評するだけでなく、その背景にある独自の経験にじませたデザインの精神を注視していきたい。



Crystal Bulb (2012) 「Crystal Bulb」は単品のペンダントの他、3台または5台を組み合わせたシャンデリア、テーブルランプやウォールランプなどもそろそろ。いずれのモデルもボディは真鍮とクロムから、ガラスはクリアとフロストから選べる(2点写真提供/ Lee Broom)

デザインの根っこ

整然とつくられた先に 生まれる感動

これまでを振り返ってみると、建築から多くの影響を受けましたし、映画や音楽も面白いと思うものはたくさんあります。でも「心を動かされる」経験で言うと、現代アートから得た衝撃がとて大きい。もともと、現代アートとして、というよりは、それらを通して得た体験という方が近いかもしれません。

一つ目が、まだ建築を学び始めたばかりの頃に写真で見た、美術家クリスト&ジャンヌ＝クロードの「包まれたライヒスターク」。旧ドイツ帝国国会議事堂を布で包んだ作品です。引き算のデザインというか、情報を減らすことによる美しさを感じました。布で包むという行為も、それによって生まれたモノも分かりやすく、城という権威の象徴をあっさりと包んでしまう手さばきに感動しました。

二つ目は、直島の地中美術館にあるジェームズ・タレルの「オープン・フィールド」。nendoに所属していた時、仕事で訪れた直島で出会い、衝撃を受けたのを感じています。「怖い」という感覚を直接つくっているようで、「そんなことができるのか」と驚きました。

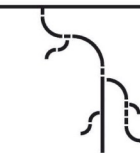
次が日比谷の展示で見たテオ・ヤンセンの「ストランドビースト」です。思考のプロセスも展示されていて、彼の作品が昆虫や生物の模倣ではなく、物理や機能、要素の数を考えた結果、生物に近くなる様子が示されていました。機械的だけど生物的で、自然と人工の間に新たな関係を生み出しているようにし

た。空間デザインの視点から考えると、自然からインスピレーションを得る方法として、そのものを模倣するのではなく、空気感を表現することが重要だと意識しています。「ストランドビースト」にも同じようなものを感じました。さまざまな制約や条件がある中で、表現したい空気感を制作の過程で失わないためには、連立方程式を解くような作業が必要です。最初に思い描く空気感は漠然とした状態にとどめておいて、機能を加えていくことで形にします。最初から明確なイメージをつくって、条件を当てはめるような進め方だとしても表現が濁ってしまいます。

シンプルな手法が生む 大きなインパクト

彼らの作品に共通しているのは、シンプルな手法から、大きなインパクトが生まれていること。数学的、科学的な所作から、感情に訴えかけるものが生まれていることです。着想自体はシンプルですが、出来上がったものには、簡単には捉えきれないような複雑さがあります。加えて、どれも自然発生的な状態であって、恣意性が感じられません。またモノとしてのアートよりも、人が入って初めて成立するようなインスタレーションに魅了されることが多く、空間デザインにも近いように感じます。一方で、インスタレーションは空間デザインよりも純粋な表現ができていることも衝撃を受ける大きな要因でしょう。私が空間を設計する時、要素はなるべく減らしたいと考えています。要素が多いとあちこちに目が行ってしまい、伝えたいことが伝わりきらないからです。インプットにするアウトプットにしろ、具象よりも抽象の方が好きなのだと思います。逆説的ですが、分かりやすい具象よりも抽象的な表現の方が、より直接感情に作用するのではないのでしょうか。

(談/文責 編集局)



「包まれたライヒスターク」の素描／クリスト&ジャンヌ＝クロード
Christo: The Reichstag and Urban Projects (1993) より



オープン・フィールド／ジェームズ・タレル
地中ハンドブック (2005) より



ストランドビースト／テオ・ヤンセン
Theo Jansen: The Great Pretender (2017) より



おにき・こういちろう／1977年東京都生まれ。早稲田大学大学院卒業後、日建設計、nendoを経て2015年鬼木デザインスタジオ設立。建築やインテリア、展示会の空間デザインなどを手掛ける。最近の仕事に「CORD/CODE」(P38)や「STUDIOUS Namba」(18年9月号)、「HERMES 祇園店」(17年2月号)など。

日本商空間デザイン史

鈴木紀彦

編集者、建築ジャーナリスト

1980年以降の
インテリアを
社会情勢と
デザイン思想で
ひも解く

【第十二回】

▶▶ 1986-2001

吉岡徳仁が会場構成をした
パリ〈三宅一生〉展が
世界デビューの足掛かりとなる

当時の出来事

- 85年、毛利衛らが日本人初の宇宙飛行士となる
- 93年、ファッションブランド「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」がスタート
- 01年、アメリカ同時多発テロが起こる

1960年代生まれの デザイナーの台頭

この連載の初回(19年1月号)にも書いたが、1980年代後半から90年代前半にかけて、インテリアデザインの新雑誌が創刊されては消えていった。その中でも、99年創刊のデザイン誌「トレスコ」※1という雑誌は創刊号のみで終わった。その雑誌の中で「若きデザイナーたちの肖像」という連載をスタートするにあたり、筆者が執筆を依頼された。その連載の第1回のデザイナーに選出されたのが、吉岡徳仁だった。当時の吉岡をその時代(90年代後半)の視点で捉えているので、一部を抜粋しておきたい。

「90年代に入って急速にデザインがパワーを失っていった時に、過去の歴史と一度切り離されたような状況を一方では感じた。そして、新しいデザインが芽生え始めた。これは、インテリアデザインだけではなく、建築においても同じような状況が感じられる。60年以降に生まれたデザイナーということになるのだろうか。(99年)現在30代前半の人達だ。

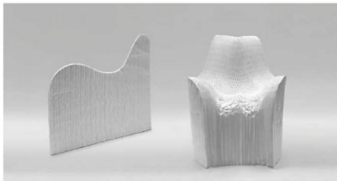
長年、ファッションショーや店舗、什器、家具、プロダクトのデザインを手掛けてきた吉岡徳仁。1992年に独立した彼が最も影響を受けたのは「時代」だという。そんな吉岡から見た80、90年代はどのような時代だったのか。キーワードは「実験的」。現在のように多様な建材や先行事例がなかった時代、デザイナーが何にどのように挑戦するかが試されていた。

現在、その筆頭にいて同世代の注目を集めているのが、67年生まれで吉岡徳仁だ。彼は肩書きをインテリアデザイナーではなく、あえて空間デザイナーと称している」

吉岡は一時期、工業・空間デザイナーという肩書きも使用していたが、領域を超えた活動を今、肩書きはデザイナーで良いだろう。倉俣史朗もインテリアデザイナーという肩書きを好まず、デザイナーという肩書きにこだわっていたように記憶している。

ファッションがデザインを けん引した80年代

吉岡は、桑沢デザイン研究所(プロダクトデザイン専攻)を86年に卒業して、クラマタデザイン事務所に入る。ところが吉岡は、入所1年にも満たない頃、三宅一生が「立体デザインができる人を探している」ということから、倉俣から紹介を受ける。倉俣、三宅といふ二人の師との出会いは運命的なものを感じるが、倉俣は吉岡の才能を見抜いていたのかもしれない。そして吉岡は、三宅の下でバ



左/パリ・カルティエ美術館での「ISSEY MIYAKE MAKING THINGS」(1998年)の会場構成(撮影/Philippe Chancel) 右/「Honey-pop」は、ニューヨーク近代美術館を始め、ベルリンのヴィトラ・デザイン・ミュージアム、パリのボンビッドルー・センター、ロンドンのヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアムのパーマネントコレクションに選定されている(写真提供/吉岡徳仁デザイン事務所)

リコレの帽子やバック、アクセサリなどの立体デザインを担当する。シリコン製の帽子など、従来のファッション分野では使われていなかった工業素材や技術を駆使して、パリコレのさまざまな仕事を手伝う。その後、ウィンドウのインスタレーションを担当し、少しずつ空間へ展開。ファッションショーや展覧会、店舗デザインを任されるようになっていった。学生だった時代を含め、吉岡から見た80〜90年代はどのような時代だったのだろうか。

「日本のファッションが、一番エネルギーがあった時代ですね。ファッションがあることでそのファッションに必要な空間が求められ、そこに必要な色々な要素がけり引かれた。今のようによくの建材がなかった時代なので、倉俣さんが素材を開発したり、内田繁さんや杉本貴志さんも通常（商業空間では）使わないような素材を使ったり、照明も工場を使っているものを持ってきたりして、実験的な時代だった。それを学生時代に見て、僕はワクワクしていた。一番面白かった時代だったように思います。それを体験して、今の僕らがある。そこが重要ですね」

デザインは職業なのか

そして、吉岡は92年に独立するが、90年代はどのような時代だったのか。また、吉岡には倉俣史朗と三宅一生という二人の師がいる。「一番影響を受けたのは？」という問いに対して、吉岡は次のように語っている。

「やっぱり、本当に影響を受けたのは時代だと思います。あの時代、デザインとは自分にとって職業だったのか、何だったのかよく分からなかった。ファッションデザイナーなとしても、一般の人が「デザイン」という言葉を聞いた時に、絵を描くくらいイメージで、まだ職業としては捉えられないようなかったのかもしれない。倉俣さんや一生さん、田中一光さんもそうですが、(80年代くらいまでは)デザインが社会にそれ程受け入れられていなかったような気がするんです。その中で表現者として自分の作品もつくりながら、なおかつそれをデザインと認めるクライアントたちによって、徐々に(インテリアデザインが)認識されていった感じですね。前例がない時代だったので、彼らにつきたいという思いの方が強かったと思います」

クライアントにとってもまだそれほど実績のないインテリアデザイナーに仕事を依頼するのは、勇気があることだったと思う。特にインテリアデザイナーが誕生した60年代後半においては、造形作家も店舗デザイン分野に入り込み、アートの制作と併行して行っていた人々もいた。それは、造形とい

「スノー」(2010年)。数百kgの羽毛が風によって舞い上がる(写真提供/吉岡徳仁デザイン事務所)



うことでは同じなのだが、彫刻のような立体作品ではなく、空間そのものも表現手段になりうると捉えたアーティストがいたからだろう。60〜70年代の「インテリア (JAPAN INTERIOR DESIGN)」誌をひも解くと、山口勝弘や伊藤隆道、伊藤隆康といった造形作家たちが店舗デザインに関わっていたことが分かる。当時のクライアントはなぜ、冒険してまでそういった表現者にインテリアデザインを依頼したのだろうか。それは、時代の流れの中でアメリカの現代アートの影響もあったと思うが、新しい時代の表現をインテリアデザイナーに求めたからだろう。そして、確かに今のようクライアント・ファーストではなく、まだクライアントとデザイナーの立場が対等だったように思える。

商空間から SHOW 空間へ

90年代後半の吉岡の仕事を初期の作品集「TOKUJIN DESIGN」※2から一部抜粋しておきたい。「WINDOW DISPLAY FOR ISSEY MIYAKE」(97年、「白い空間で白を表現する」)、〈L'EAU D' ISSEY POUR HOMME〉(97年、「光/香り」)、〈MOTION GRAPHICS〉(97年、「床全体を画面にする」)、〈Apple Computer presentation plan〉(97年、「空中に浮かぶ文字/発光ダイオードの残像」)、〈SHISEIDO 5S NEW YORK〉(88年、「宙に浮く水滴」)、〈BMW〉(98年、「重ね合わせる実像と映像」)、〈WINDOW DISPLAY FOR ISSEY MIYAKE〉(99年、「2重フィルム錯覚」)とある。その中でも筆者の印象に残った作品は、〈ISSEY MIYAKE AOYAMA〉の〈WINDOW DISPLAY FOR ISSEY MIYAKE〉(97年)の ISSEY MIYAKE パリコレのテーマが「白」。白いブティック内で白い構築物ではなく、動きがあるもので表現できないかと吉岡は考え、その答えが「雪」だった。その雪は羽毛でできており、ファンで吹き上げ、繰り返し宙に舞っていた。舞い降りる羽毛が牡丹雪のように見えた。夏の暑い時期にガラスケースの中で舞う雪は幻想的で、衝撃的だった。多くの人が足を止めて見て入っていたのを

記憶している。そして、この作品は2010年に森美術館で開催された「ネイチャー・センス展」※3で、14mというダイナミックなスケールで再構築され、〈スノー〉という作品へと展開した。自然界の中で雪がゆったりと降り積もる光景が、美術館という閉じられた空間の中で再現されていた。

吉岡は1997年、JCD デザイン大賞※4を受賞したが、吉岡の転機になった作品は、パリのカルティエ現代美術財団で開催された「ISSEY MIYAKE MAKING THINGS」(98年)の会場構成だ。ヒントになったのは三宅の「子供でも楽しめるものをつくれ」という言葉だった。三宅の伸縮性のある服を天井から吊り下げ、跳ねるような動きを表現した。公開されると、その踊るように跳ねる服の脇で、子供たちが喜んでた。その時、吉岡は「デザインは表面の新しいしさではなく、"人の心を動かす"ことが大事だ」と確信したと言う。その後、この展覧会はニューヨーク、東京と巡回する。

そして、吉岡の世界デビューとなった作品が〈Honey-pop〉(2001年)だろう。1cmの薄さに積層されたグラシン紙を特定のラインでカットし、広げることでハニカム構造の物体に変容し、座ることでその人の体の形に沿って成型され、イスのフォルムが形づくられる。このイスについて吉岡は、「歴史に残るようなイスをデザインしない」と世界には出られない、と知人から聞いていたので、ずっとやっていましたね。今でも好きな作品です」と言う。

吉岡の2000年代以降の仕事は次号で紹介したい。

※1 「トレスコ」第1号 プロトギャラクシー 1999年
※2 「TOKUJIN DESIGN」吉岡徳仁 キヤップ出版 2002年

※3 「ネイチャー・センス——日本の自然知覚力を考える」吉岡徳仁 篠田太郎 栗林隆 平凡社 2010年
※4 「ISSEY MIYAKE MINAMI-KEBUKURO」の店舗デザインの仕事で、1997年度のJCDデザイン大賞受賞

すずきのりよ/1956年生まれ。編集者、建築ジャーナリスト、大阪芸術大学客員教授。80年武蔵野美術大学建築学科卒業。「インテリア (JAPAN INTERIOR DESIGN)」Icon編集部長を経てフリー。共著に「日本インテリアデザイン史」など。

今月のイベント

Recombinant Imamiya
— 実質的な今宮神社を再構築する
～2019年12月22日
[東京]

正午～午後7時 入場料/無料 会場/KYOTO Design Lab 東京ギャラリー 東京都千代田区外神田6丁目11-14 203号室 休館日/月・火曜 詳細/https://www.d-lab.kit.ac.jp/events/2019/recombinant-imamiya/

京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab(D-lab)は、MITコンピューショナルグループ長倉威彦准教授と取り組んだワークショップ、[VR京都—実質的な京都を再構築する(Augmented, Immersive and Mobile Kyoto)]を元に、展覧会を開催する。本展では、敷地から切り離すことのできる建築物(京都市・長倉神社)に、VR(仮想現実)やAR(拡張現実)などの新しいメディア表現を組み合わせ、来場者にその場所での実体験に近い経験を提供することを試みる。

Life in Finland
フィンランドの暮らし展
～2020年1月12日
[東京]

午前10時30分～午後7時 入場料/無料 会場/リビングデザインセンターOZONE 5階 特設会場 東京都港区西新橋3丁目7-1 新宿パークタワー 休館日/水曜日(祝日除く)、年末年始 詳細/https://ozone.co.jp/event_seminar/event/detail/871

2019年は日本とフィンランドの外交関係樹立100周年となる。日本の暮らしやインテリアにおいて人気が高い北欧デザインが生み出される国として、フィンランドは日本になじみの深い国と言える。そんなフィンランドの暮らしのルーツに迫るデザイン展を開催。本展では、フィンランドが1917年に独立して以降のさまざまな時期を象徴する50のオブジェクト

を取り上げる。

受贈記念小企画展
今井兼次
不死鳥のモザイク
— 細部に宿る、造形の魂
～2020年1月13日
[岐阜]

午前9時～午後5時 観覧料/一般310 高校生以下無料 会場/多治見市モザイクタイルミュージアム 岐阜県多治見市笠原町2082-5 休館日/月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始 詳細/https://www.mosaic-tile-museum.jp/exhibition/imai-kenji/

日本にアントニオ・ガウディを紹介したことで知られる今井兼次は、作品数は多くないものの情熱的で精神性の高い作品を残し、一部の建築は、その魅力に引かれた人々が補修し、時には断片的に残して今に伝えてきた。2018年度、モザイクタイルミュージアムは、大阪商工会信用金庫より、旧東邦商事本町ビル屋上に施工されていた作品の断片を受贈した。これは今井が「フェニクス・モザイク」と呼ぶ手法によって製作した大作「糸車の幻想」の部分。本展は「糸車の幻想」にまつわる経緯を中心に、氏の作品の魅力を紹介する。

窓展：窓をめぐるアートと建築の旅
～2020年2月2日
[東京]

午前10時～午後5時(金・土曜日は午後8時まで) 観覧料/一般1200 大学生700 会場/東京国立近代美術館 東京都千代田区北の丸公園3丁目1 休館日/月曜日(2020年1月13日は開館)、年末年始、1月14日 詳細/https://www.momart.go.jp/am/exhibition/windows/

「窓学」を主宰する宮研究所と東京国立近代美術館が開催する本展では、アンリ・マティスの絵画からカットイングエッジな現代美術、また美術の枠を飛び出して世界の窓の歴史まで、さまざまな切り口で窓について紹介する。美術家たちが愛し、描いた窓辺の情景や、日常生活に生かせる意

知の知識などが、ジャンルを横断して会場に並ぶ。

ミナ ペルホネン／皆川明 つづく
～2020年2月16日
[東京]

午前10時～午後6時 入場料/一般1500 大学・専門学校生、65歳以上1000 中・高校生600 小学生以下無料 会場/東京都現代美術館 東京都江東区三好4丁目1-1 休館日/月曜日(2020年1月13日は開館)、年末年始、1月14日 詳細/https://mina-tsuzuku.jp

デザイナーの皆川明氏が設立したブランド、ミナ ペルホネン。流行に左右されず、長年着用できる普遍的な価値を持つ「特別な日常服」をコンセプトとし、日本各地の生地産地と深い関係性を紡ぎながら、オリジナルの生地からプロダクトを生み出す独自のものづくりを続けてきた。ファッションからスタートした活動は、インテリアや食器など次第に生活全般へと広がり、現在ではデザインの世界を超えて、ホスピタリティを基盤にした分野へと拡張している。本展覧会では生地や衣服、インテリア、食器等のプロダクトに加えて、デザインの原画、映像、印刷物、皆川氏の挿絵など創作の背景を浮き彫りにする作品群や資料も併せて展示する。展示構成/田根 剛氏

◎展
めったに見られない
デザイナー達の原画
～2020年3月8日
[東京]

午前10時～午後7時 入館料/一般1200 大学生800 高校生500 中学生以下無料 会場/21_21 DESIGN SIGHT 東京都港区赤坂9丁目7-6 東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデン内 休館日/火曜日(12月24日、2020年2月11日は開館)、年末年始 詳細/http://www.2121designsight.jp/program/inspiration/

日本デザインコミュニティは1953年の設立以来、銀座の百貨店、松屋との長い関係の中で、優れたプロダ

クトの選定やデザイン展の開催を通して、日本のデザインに貢献してきた。本展覧会では、現在、日本デザインコミュニティに所属する幅広い世代のメンバーたちが、デザインの過程において生み出してきたスケッチ、図面、模型の数々を展示。デザインの大切なエッセンスが刻まれた「秘められた部分」に焦点を当てて。

モダンデザインが結ぶ暮らしの夢展
2020年1月31日～3月22日
[東京]

午前10時～午後6時(2月7日、3月6日は午後8時まで) 入場料/一般800 65歳以上700 大学生600 中・高校生400 小学生以下無料 会場/パナソニックデザイン美術館 東京都港区東新橋1丁目5-1 パナソニック東京デザインビル4階 休館日/水曜日 詳細/https://panasonic.co.jp/is/museum/exhibition/20/200111/index.html

1928年、初の国立デザイン指導機関として宮城・仙台に商工省工芸指導所が設立され、1933年には来日中のドイツ建築家ブルーノ・タウト(1880～1938)が顧問に招かれて剣持勇(1912～1971)らの指導にあたる。この時代、国際的に普及していくモダンデザインを通した人々の交流があり、モダンデザインを日本の暮らし方や風土になじませようと模索する日本の工芸関係者の眼差しと、世界的な建築家やデザイナーが、日本建築と意匠に近代性を見出した眼差しは重なり合うものだった。本展では、ブルーノ・タウト、井上芳一、アントニン・ゴッティエ、レオナルド・ラウ、インテリアデザイナー 剣持勇、家具デザイナーのジョージ・ナカシマ(1905～1990)、彫刻家イサム・ノグチ(1904～1988)による、1930～60年代の工芸品、家具、建築の図面、模型、写真など作品資料約160点を紹介する。会場構成/前田尚武氏

※2020年2月号(1/28発表)の情報をお待ちしております。締め切り2019年12月25日、担当・柴崎もど

お知らせ

■ 作品募集

MIMARU TOURISM COMPETITION 2019

応募締め切り／2019年12月20日
応募部門／1. ビジュアル部門（デザイン・アート領域での提案）、2. アイデア部門（ビジネス提案やサービス領域での提案） 応募資格／受賞時に一部個人情報について発表可能であること、グループ参加の場合は代表者への連絡及び入賞にあたっての授賞となる。※未成年の応募者は、親権者の同意が必要 応募方法／ウェブサイトより登録する 特別審査員／村山慶輔氏（やまごころ代表取締役 インバウンド戦略アドバイザー）、三橋竜二氏（トリプアドバイザー シニアマーケティングマネージャー） 詳細／<https://mtc.mimaruhotels.com/>

ホテルや旅館の経営・管理を行うコスモホテルマネジメントが主催するコンペで、テーマは「都市滞在での日本体験」。

以下、趣旨文より
昨今、近隣アジア諸国の経済発展は目覚ましく、日本国によるビザの緩和措置などにより都市部を中心に訪日外国人観光客が増え続けています。増え続ける外国人旅行者にとって、現在の日本の都市は本当に価値ある滞在体験を提供できるのでしょうか。

日本が真の観光立国として成長するため、都市としてどのような滞在体験を提供できる可能性があるか、あなたの考える「都市滞在での日本体験」を提案してください。

第2回 ウッドトランスフォーム システムコンペティション

応募締め切り／2019年12月27日
応募資格／不問 応募方法／特設サイトより応募用紙をダウンロードした上、記入した応募用紙のデータをアップロードする 審査委員長／小林博氏 詳細／<https://wtsc.mokusel.net/>

mokusel.net/

以下、趣旨文より抜粋

持続可能な暮らしを未来についでいくために、さまざまな分野へ木材利用の可能性をつくり出していくことが求められています。日本木材青年団体連合会は、木材を使った防災システムの構築を目指し、平成30年にウッドトランスフォームシステム（以下略称、WTS）のさまざまなアイデアを募集するコンペティションを開催。多くの作品応募があり、WTS実現に向けた2作品の試作を行いました。

第2回コンペティションを通じて、更に多くの素晴らしいアイデアを募集し、将来WTSが社会に組み込まれる防災システムとして普及することを目指します。

第11回 建築コンクール 感じる建築

応募締め切り／2020年1月15日 当日消印有効 応募条件／具体的に完成された建築物及び工作物、モニュメントやプロダクトの類、その他のテーマに属したモノ、インスタレーションや実験的につくられたモノ、その他建築のカテゴリーを広げるアイデアを持ったものであれば可。パネルにして応募すること。注意：作品を応募する前に、必ず所有者、使用者等の承諾を得ること ※実作でない作品も受け付けるが、「実現可能なアイデア」であることとする 応募資格／不問 応募方法／ウェブサイトより応募登録した後、作品を提出する 審査員／前田啓介氏、田中元子氏、yoshi47 詳細／<http://kenchiku-concours-758n.org/>

愛知建築士会名古屋支部が主催するコンクール。テーマは、「感じる建築」。シンポジウム・公開審査：2020年2月1日 午後1時～午後5時 会場／名古屋国際センタービル5階 以下、趣旨文より
「感じる」は、人の心が動くこと。「感じる」ことで、いろいろな対象に心を動かされ、さまざまな表現が生まれます。例えば雨。日本では雨によって400を超える表現があり、季節や降り方など、その都度感じた事柄が繊細で多様な言葉に残っています。「感

じる」は、これから私たちの経験値や人生観などにより多様な意味とさまざまなレベルを持って表現されるべきです。そんな、心の動きと呼応する建築作品を募集します。

the wall 施工例写真コンテスト

応募締め切り／2020年1月31日
対象商品／「the wall」全商品 ※クールジャパン、銘木無垢材、リブリーピング、ウェルパネルも含む 応募資格／朝日ウッドテック「the wall」シリーズを使用したプロユーザー 応募方法／ホームページの応募フォームより応募 審査員／谷尻誠氏、川上シュン氏 詳細／<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is/SMPPFORM=sqglbmimf-d42721080b4739469a0d1049e353429>

朝日ウッドテックが、木質壁天井材「the wall」を使った施工例写真コンテストを開催する。

以下、趣旨文より

壁や天井は、床と同じように内装で広い面積を占めるため、一面を変えて個性のある空間になります。最近では、空間のアクセントになる壁天井材を使った住宅も増えているのではないのでしょうか？

当社では、この壁天井材品を全て「the wall」ブランドへ統一。今回のコンテストでは、審査員に建築家の谷尻誠氏とアートディレクターの川上シュン氏を迎えて、「the wall」を使ってデザインされた施工例写真を募集します。

第11回 スペースデザイン アワード

応募締め切り／2020年2月29日
応募条件／2017年2月1日～2020年2月29日の期間でパブリックのブランド製品が納入されたインテリア空間 応募部門／1. 食空間 2. ショップ空間、サービス・エンターテインメント空間 3. 大規模商業空間、文化・公共コミュニケーション空間 4. 公共生活空間 応募資格／ブランド製品（クレス・アルティ・フィブラン）取り扱い店、設計事務所、インテリア業務に携わる個人・団体 応募方法／

ウェブサイトよりエントリー 審査員／飯島直樹氏（審査委員長）、平田晃久氏、東利恵氏、大嶋秀紀氏、橋本夕紀夫（特別審査員） 詳細／<https://www.public-grp.com/topics/kiji/topics062.html>

業務用家具の製造・販売を行うパブリックが、自社ブランド製品を使ったアワードを開催する。

以下、趣旨文より
第11回は、「うながす」がテーマです。「人」や「家具」や「空間」が相互に影響し合いながら、動的な関係をつくり出していく。空間デザインの新たな可能性を感じる作品をお待ちしております。

■ 商店建築フェア情報

文苑堂書店 富山書店
住所／富山県富山市豊田町2丁目8-14
電話：076-433-8150
期間：12月初旬～予定

文苑堂書店 野市本店
住所／石川県金沢市平坂西1丁目7
電話：076-267-7007
期間：12月初旬～予定

丸善 京都本店
住所／京都府京都市中京区河原町通三条下ル山崎町251 京都BAL
電話：075-253-1599
開催中

※終了時期につきましては、各店に直接お問い合わせください。

編集後記

最近、カフェやコーヒースタンド取材する際に、「人の居方」という観点も重視しながら空間を観察しています。「フィカファブリーケン」(P.62)「北参道コーヒー」(P.78)「Shinjo Gekijo」(P.99)「テンガチャ」(P.102)のように、街に向けて縁側のような魅力的なベンチを設置するカフェが増えました。誰かがそこに座っているだけで、街が素敵な雰囲気になります。そうした、人の「居方」を研究している人がいます。近畿大学建築学部の鈴木毅教授です。先日、鈴木教授と話した際、魅力的な居場所の条件について、「座る姿が魅力的か」「日常的でありながら、非日常的につながる仕掛けがあるか」「オープンな環境でありつつ、親密な場であるか」「居場所は、設置するものではない。個人が主体的に獲得していくプロセスが重要」といったくつもの観点を伺い、これはカフェを設計する際の指針になると膝を打ちました。(塩田)

「LEMONADE by Lemonica 渋谷ストリーム店」(P.132)には、多くの観光客が訪れます。撮影のロケハンに訪れた際も、海外からの客がプランコに座りながらレモネード

を飲んでいらっしゃいました。撮影をした早朝には、多くのオフィスワーカーが出勤に急ぐ中、ドリンクができるまでスタッフとの会話を楽しむ常連さんの姿も見られました。2020年1月31日に発売予定の増刊号「good design cafe vol.3」でも、さまざまなシーンを描くカフェやコーヒースタンドを50件掲載しています。是非、お楽しみに！(車田)

武蔵新城駅前の「Shinjo Gekijo」は、地域に複数の不動産を所有管理するオーナーが運営するカフェスペース。周辺には同じオーナーによる、賃貸物件の1階を改装したお菓子屋やカフェ、多目的スペースなど街に開いた拠点が点在しています。通って歩くことと点がつながり、街の構造や生活する人々、関係性が立体的に見えてくるようでした。背景にあるのは「街の価値を上げる」という思想。他にも、街を引き込むよう設計する際の指針になると膝を打ちました。(塩田)

「アサコイワナギ」の2店(P.93)など、各々の形で街の価値向上に寄与するようなお店が集まりました。(玉木)

「スターバックス コーヒー 京都BAL店」(P.116)は、名和晃平氏率いるSANDWICHがアートディレクションを手掛けた店舗です。共用通路からは見えるのは、スターバックスコーヒーのロゴが入るアート作品と、その先に配された長さ約10mのバーカウンターや配管ダクトが絡み合う広がりのある空間。店内に足を踏み入れる前から、良い意味での異質さを全身で感じます。80点以上のさまざまなアート作品が散りばめられているので、お気に入りのアートが見える席でコーヒーを飲まされてはいかがでしょうか。ちなみに、店内のアート作品は購入も可也です。(伊藤)

テイクアウトショップ特集では、商店街のアイスクリームショップから、商業施設のフードストア、オフィス街のドリンクスタンドまで、狭小ながらも個性の強い店舗を多数ご紹介しています。東京・池袋の「ラシーヌ ファーム トゥーパーク」や「銀座ソニーパーク」、青山の「シェアグリーンミナミアオヤ」など、街の中で一息付ける公園空間が改めて提案されている中、10月には軽減税率制度も実施されました。ちょっと贅沢なお店でフードやドリンクを

買って、公園で一休み。そんなシーンが今後は更に増えていくのではないのでしょうか。今回掲載した店舗は、客に訴求するデザイン性だけでなく、運営を支える機能性がしっかりと備わっている。図面も併せてお楽しみください。(柴崎)

「街に対してどう振る舞うか」。路面店だけではなく、店舗づくりにおいては常に重要なテーマです。この「街」というのは実数で、場合によって指し示す対象が異なります。「フィカファブリーケン」(P.62)は、豪徳寺の商店街に面してカウンターを配置し、街を引き込むように景色をつくっています。「ババブル 大丸京都店」(P.158)では、食料品を扱うフロア全体を都市と捉え、人ごたえの環境にさやかな居場所をつくりました。「イルマン堂」(P.57)は移り変わる都市の像が小さな開口から投影され、記憶を紡いでいくという姿勢が伺えます。店舗自体は寿命が短かく、数年で無くなってしまっても多々ありますが、商業の論理を超えた長いスパンの視野が、街の風景を育てているのではないのでしょうか。(平田)

NEXT ISSUE 2020年1月号予告

新年特別企画／ デジタルテクノロジーが 商空間デザインを変える

2020年の幕開けとなる新年号では、デジタルテクノロジーを特集します。AIやビッグデータ、センシング、ロボットなどの技術が進展していくと、店舗のデザインはどう変わっていくのか。店づくりの未来像をお届けします。

第1特集／人が集まる「居場所」としての 文化系エンターテインメント施設

現在の商業空間づくりのポイントは、いかに人が集まる「居場所」として店舗を設計していくか。「複合型ブックストア」と「映画館」を例にして考察します。

第2特集／これからは「コミュニケーション空間」の時代

コミュニティを醸成した人々のつながりを生み出すコミュニケーションのための空間が、これらの潮流です。サロン型空間や「体験型」企業ミュージアムを取材します。



複合書店 YJY (中国・西安市)
設計/ アイケイジ
撮影/ ナカサキ・パートナーズ

2020年1月号は2019年12月28日
書店発売です
www.shotenkenchiku.com

Facebook <http://www.facebook.com/shotenkenchiku>
Twitter <http://twitter.com/shotenkenchiku/>
Instagram <https://www.instagram.com/shotenkenchiku/>

2019年 年間総目次

Annual Index of Contents 2019

2019年1月号〜12月号までの掲載店舗を店名/設計者/掲載月号・ページの順にまとめました。
店名・設計者は掲載時のものを基本的に、一部省略しています。

カフェ コーヒースタンド

とらや 赤坂店	
内藤廣建築設計事務所	1-90
ミーカン パー & パティスリー	
トリップスター	2-71
星野リゾート リゾナーレ熱海 ソラノビーチ ブック & カフェ	
クライン ダイサム アーキテツ	2-182
エイトパークカフェ 犬山店	
エイトデザイン	2-190
エイトパークカフェ ららぽーと名古屋みなとアクルス店	
エイトデザイン	2-193
祇園 北川半兵衛	
ベンス	3-136
スターバックス リザーブ ロースタリー 東京	
隈研吾建築都市設計事務所	
スターバックスデザインスタジオ	6-54
三富センター	
森井良幸+カフェ	6-90
ナガサウコービー	
アイワイエアーキテツ	6-94
キャロライン	
アンドゴードデザインスタジオ	6-98
チョコレートバンク	
ソルト	6-101
ブルーボルトコービー 神戸カフェ	
スキーマ建築計画	6-105
ソソパーク	
スタジオトキョウエーストー級建築士事務所	6-109
バードバスアンドキオスク	
サボースデザインオフィス	6-112
ジャンナスタグランドキョウト 御堂町&カフェM	
こりり アトリエソルト	6-116
丸首/有得咖啡+0601	
STUDIO+0601	6-120
スクールバス 京都	
スクールバス空間設計	6-125
ワイアードキッチンウィズフタパルバーバー	
カフェ・カンパニー	6-130
蔵元焙煎茶室 京や八右衛門 ストリーマー京	
グロデザイン	6-134
もみじ茶屋 鎌倉御成通り	
リックデザイン	6-137
マッチャハウス 抹茶館 京都清水産寧坂	
リックデザイン	6-140
八屋 代官店	
タトデザイン	6-144
志村電機機油地所	
フアン	7-146
オニバスコービー 八雲	
鈴木一史	12-52

イルマン堂	
1/千	12-57
フィーカファフリーケン	
スモールスケールプロジェクト	12-62
コービー カウンティ	
千田正浩建築設計事務所	12-66
メルシーモンシェール	
松本直也デザイン	12-70
ホワイトグラスコービー	
ライ	12-74
キタサンドウコービー	
山路哲生建築設計事務所	12-78
ヒグマドーナツ コーヒーライツ 表参道	
チャプデザイン	12-81
コンマティ 青山表参道店	
窪田建築都市研究所	12-85
ルースセトコービー	
渡部純史	12-89
パティスリア アサコイワナナギ	
クレパ	12-93
ブクランドカフェスタンドシンジョウゲキョウ	
コバルトデザイン級建築士事務所	12-99
コービー スタンドテンガチャ	
スーパーマニアック	12-102
堀口珈琲 横浜ロースタリー	
高塚幸夫建築設計事務所	12-105
シングルオー ジャパン	
スタジオドーナツ	12-109
コエドーナツ京都	
隈研吾建築都市設計事務所	12-113
スターバックス コービー 京都バル店	
SANDWICH スターバックス コービー ジャパン	12-116
ガチャガチャコービー	
nendo	12-120
ブルーボルトコービー 大丸東京カフェスタンド	
スキーマ建築計画	12-135
コンフォートスタンド	
ガヴール	12-141
レストラン ダイニング 各国料理	
シャングリ・ラ ホテル コロンボ	
ロッドデザインスタジオ	2-54
ローズウッド プリムベン	
ロッドデザインスタジオ	2-62
ザノット東京新宿 モザン	
山路哲生建築設計事務所 Y.K.D.	
デザインスタジオ グラム	2-75
レストラン カビ	
マイルストーン	3-80
フィルクトゥ ミュール 大阪	
テルヒロヤナギハラスタジ	3-85
ファームーン	
テルヒロヤナギハラスタジ	3-91
メーカー	
吉岡 慶	3-95
オード	
タイラント	3-99
強羅ブリュワリー & グリル	
NAP 建築設計事務所	3-105
マークステープル	
サボースデザインオフィス	3-112
ハタケ カフェ 日本橋高島屋 S.C. 新館	
ノンフレム	3-120
リーブル 白金高輪店	
ダイケイミルズ	3-143
ジンジャークラス	
クロ	9-88
マダム ミイ	
スウィート	9-93
メッツァルナ	
こりり アトリエソルト	9-98
イヌア	
OEO Studio イリア	9-102
ワインマン	
マンガキョウ	9-107
ビストロ 222	
宮本端子	9-110
トラセブン	
スタジオムーン	9-115
インガキ ボールド キッチン	
デザインスタジオ クロウ	9-120
キハル プラッセリー	
ファミス	9-124
クランタイム 銀座	
バナナオフィス	9-128
レディ・ブルー	
A.N.D.	9-131
アジョ	
唐沢洋介デザインオフィス	9-135
プラタニン リゾート & レストラン	
ファンタスティックデザインワークス	9-138
スーペルトラットリアリト	
マメノキ 301	9-141
イタリアーナ ターヴォラードーロ 1996	
カサハラデザインワーク	9-144
800°ディグリーズ 東京国際フォーラム店	
ミュープランニング	9-147
タワーズ/アジュール フォーティファイブ/ラ・ブ	
ディック	
デザインスタジオ・スピ	9-151
ザパティニ・ディ・フィレンツェ 東京	
乃村工務社	9-158

キムチ パンク スクエア

ドルコレクション 9-162

大徳・長安

odd 9-167

焼肉 リムズ

A.D.Q. 9-171

ウシドキトウキョウ

ファン 9-174

焼肉きゅうしゅう

迷道工房 9-178

キョウザノオウシヨウ 有楽町国際フォーラム口店

オリハラミキデザインオフィス 9-197

バー クラブ ラウンジ 角打ち

銀座ワインバー G5

家所売二建築設計事務所 6-148

スタパー

乃村工務社 6-151

シュマツ・ピア・デザイン 日本橋高島屋 S.C.

パナオオフィス 6-154

シュマツ・ピア・デザイン 中目黒

パナオオフィス 6-157

よなよなビークワース 新虎通り店

デザインポスト 6-162

よなよなビークワース 歌舞伎町店

デザインポスト 6-166

ベタロ

スタジオムン 6-169

ダイニング カフェ アンド バー イースト-142

デザインアトリエ 円舞 6-173

森康商店

スキマ 建築計画 6-178

ワインショップ フロウ

マルストーン 6-183

住吉酒販 東京ミッドタウン日比谷店

ゼン環境設計 6-186

タッパングロウラー

ドミンゴ 6-190

美人茶屋 金沢

デザインルーム 702 10-164

スー東京

デザインルーム 702 10-169

メゾンゴールド

コウナンデザイン 10-174

ファブリックラウンジジシユク

ファンタスティックデザインワークス 10-177

ラビストキョー

ファンタスティックデザインワークス 10-181

和食 和ダイニング 居酒屋

竹

廣研建築都市設計事務所 Steve Leung Designers 2-132

花鳥藩

インビ 2-136

分とく山

ニンベキシー級建築士事務所 2-141

久丹

吉原組 2-145

個室食堂 北大路 品川茶寮

乃村工務社 2-148

福福茶寮

ベンズ 2-152

出雲そば マルト

ベンズ 2-155

山形蕎麦茶寮 月の山

ファン 2-158

手打蕎麦 守破離 黒門日本橋店

デザイングラウンド55 2-161

北前そば 高田屋 池袋西口店

カミトベシー級建築士事務所 2-164

星野リゾート リゾナーレ熱海 和食ダイニング 花火

クライン ダイサム アーキテクト 2-186

鮎よし

DDAA 3-115

鈴江

スーパーマニアック 9-182

あふひ

エバンエッジ 9-186

産直伊福 北の家族 有楽町本店

デザインレーベル 9-189

若狭家 イオンモールナゴヤドーム前店

スペース 9-193

即吟

シオ建築設計事務所 12-206

ファッションストア ファッション雑貨

コートエシエル 名古屋ラシック店

松本也也デザイン 1-130

メガネの田中 & ウェアハウス 南堀江

ボリディアインク 1-142

ワンダラス

バーモンヒルズ・アーキテクト 1-147

マサナガ1905

トラフ建築設計事務所 1-150

ヨンドレー 広島バルコ

ノンフレーム 3-140

アルマーニ・銀座タワー

ブルジョア・アルマーニ 8-78

Stores/Hotels & Restaurants Design Team

エルメス ヒルトンプラザ 8-91

RDAL

シルサンダー プティック 表参道 8-95

ジョン・ボンソン

ハインバグ 表参道 フラッグシップショップ 8-102

キュリオシティ

メゾンスペシャル 青山 8-108

アトマ

デサントウキョウ 8-112

スキマ 建築計画

パレス スケートボード 8-116

ジェネラルデザイン

ナオキタギザ フィッティングルーム 8-120

サムライ

ロクオオサカ 8-123

ダイケイミルズ

エボガショップ 丸の内 8-127

SOUL

リンカン 新宿店 8-131

サボースデザインオフィス

リンカン 渋谷シバ店 8-134

サボースデザインオフィス

ヤマト・東茶ミモザ 8-137

ウォールヒュッテ

パーソナルオーダー by サロンドゥ・リデザインロー 8-141

セッドトネット

松井亮建築都市設計事務所 8-145

イサム カタヤマ パックラッシュ

イトウマサルデザインプロジェクト/セイ 8-145

スターグエリー名古屋栄店

ブラスタック 8-166

キラリヤルミネ ニュウマン店

カミトベシー級建築士事務所 8-170

周大福 西安大悦城

One Plus Partnership 8-173

ベリイ 東京ミッドタウン日比谷店

アップセッターズ アーキテクト 8-176

スキマ 合羽橋

鈴木工務社 8-179

エボイ 本店

ダイケイミルズ 8-183

インテリア雑貨 ライフスタイルストア

コンセプトショップ クラフトショップ

ヘイトウキョウ

スキマ建築計画 1-106

日東堂

ライン 1-114

ロハン

403 アーキテクト [ダジバ] 1-123

村の鑑治屋

アバウト 1-127

無印良品 京阪ひらかた

スーパーボート 5-279

無印良品 銀座/ムジホテル 銀座

スーパーボート UDS 7-50

専門店

竹尾 淀屋橋見本荘

テルヒロヤナギハラススタジオ 1-118

スノウワ

ブラスタック 1-133

メンレクシア 淀屋橋店

トラフ建築設計事務所 1-136

オフィサーズ・ユニヴェルセル・ビュリー 京都店

ラムダン・トウアミ 1-139

ナガエブリュス 神宮前本店

フニオデザイン 3-128

フードショップ

とらや 赤坂店

内藤廣建築設計事務所 1-90

アサコイワナギブリュス

クレア 12-93

レモネードバイレモニカ 渋谷ストリーム店

スウィート 12-132

ミルクシャアオヤマ

虎尾 + 謝建築設計 12-138

綿尾家 三軒茶屋店/麻布十番店

ジャモアソシエツ 12-144

ビッグベビー・アイスクリーム

吉田健太郎 12-152

堀内東葉園 グランフロント大阪店

やくゆく道具店 12-155

ババブプレ大丸京都店

サルハウス 12-158

ベイクス・スタール/クロックンシューザクザク

ラマナ本舗 12-161

タカスガクデザインアンドアソシエツ

ショコラフィリエトモ自由が丘店 12-164

ロイト

クラッパース ダイナー 12-167

オデオンズ

インバーフェクト 表参道 12-170

バドル

リビ 12-174

ファズム

365日と日本橋 12-178

ヴィヨシ

グリーン・サム 12-182

熟成純正食パン専門店 本多 坂路総本店

マッチ建築設計事務所 12-185

ヘアサロン

スタッフ	
ベズ	2-82
ブランサニー	
CAPD	2-86
トリア	
ブラスチック	2-90
髪屋こころ	
タカラスペーズデザイン	2-95
パシフィックダズル 神戸三宮店	
タカラスペーズデザイン	2-98
ロー	
南佐光建築設計事務所	2-102
テルチエ 吉祥寺店	
勝赤丸山建築計画	2-105
ヘアサロン クチュール	
須藤剛建築設計事務所	2-108
クリスタルスケープ/スピバ 向ヶ丘遊園店	
落合守征デザインプロジェクト	2-111
アンフラン	
坪井建築設計事務所	2-114
クスヘア	
グループ・スコープ	2-117
ゴートゥーデシアヘアサロン ステラ店	
カノマ	2-121
コードプラスリム	
カフナデザイン	7-152
シャルテッサー	
カフナデザイン	7-156
フラックス	
サイズコア	7-167
イマムラ	
グッラ	7-171
ベルチエ	
タカラスペーズデザイン	7-175
ビグメント	
タカラスペーズデザイン	7-179

エステ ボディケア ビューティーサロン

トゥックプラスリム	
カフナデザイン	7-159
たかの友梨ビューティクリニック ミオプラザ鶴天玉寺店	
オジデザインワークス	7-162

温浴施設 サウナ

両国湯屋江戸道	
久保都島建築設計事務所	12-201

ホテル 旅館 ゲストハウス

ふふ 河川湖	
竹中工務店 TKN・ARCHITECT	2-176
ホテルアンワインドホテル&バー	
トサケン	2-196
ハイアットリージェンシー 潮見環アイランド 沖縄	
橋本たけふデザインスタジオ	5-68
ザ・ベリオレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブ	
橋本たけふデザインスタジオ	5-82
ザ・ベリオレスト小田原 セールスオフィス・ラウンジ	
橋本たけふデザインスタジオ	5-86
ログ	
スタジオ・ムンバイ十六車二建築設計事務所+せとうちホールディングス+奥田建築事務所	5-92
大三島 船の家	
伊東建築塾+吉岡寛之 水平岳彦 近藤孝子	5-106

浜町ホテル&アパートメント	
UDS +ザレンジデザイン	5-113
奥ホテル 京都プレミアム	
サボーズデザインオフィス	5-133
ビスボウホテル新宿	
ザレンジデザイン セブンスコード	5-138
ネストホテル大阪梅田	
ザレンジデザイン	5-144
ザ・ノット・ヨコハマ	
ランロー	5-148
マスタードホテル 渋谷	
トリップスター	5-157
メルキュールホテル 銀座東京	
デザインスタジオ クロウ	5-162
ザ・ゲートホテル東京 バイヒューリック	
ゲンスラー・アンド・アソシエイツ・インターナショナル	5-169
リミテッド	
フォーポイントバイシェラトン 名古屋 中部国際空港	5-178
ファムス	
ホテル センターキョー	
セン 10アーキテクト	5-186
那陵建業花満地温泉酒店	
Department of ARCHITECTURE	5-191
李楽 京都 本町	
乃村工務社 エトアアーキテクト	5-200
エンゾ・アング	
内田デザイン研究所	5-208
ノガホテル上野	
清水建設 フォワードスタイル エンデザイン	5-217
無印良品 銀座/ムジホテル 銀座	
スーパーボート UDS	7-50
器	
ツバメアーキテクト+津賀洋輔建築事務所	7-72
ホテル 京都 都府殿庵	
アルファビル	7-79
ゲストハウス 西陣	
正田治アトリエ +	
ENDO SHOJIRO DESIGN	7-85
エムスリーホテル	
アトリエ・ワン	7-93
タイニース 横浜日ノ出町	
オフィス OTA	7-100
カフェテル 京都三條	
森井良幸+カフェ	7-106
イワシビル	
トラス・アーキテクト 志賀建築設計室	7-111
ちゃんぶい ゲストハウス、カフェ&バー	
コト	7-118
清春芸術村ゲストハウス	
新素材研究所	7-221
ラグナーベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート	
ホテル&スパリゾート 安井建築設計事務所	
丹青社	11-76
ザ・イザルパーク キャンパス 大阪大浜	
三葉地所設計 メック・デザイン・インターナショナル	11-94
ザ・イザルパーク キャンパス 銀座8	
清水建設 ギャルド	
フィールド・フォー・デザインオフィス	11-101
ピーエスエー・オルター・ミュージアム	
BnA 森田久雄建築計画 池田島デザイン	11-110
カノメ	
ショウワイホテル スイデンテラス	
坂茂建築設計	11-122
バーホテル 稲荷山	
シマダアセットパートナーズ	
S.H. ホールディングス	11-130
アナザータウキョー	
ジグ	11-138

カフアンドミニマルホテル アウア	
ジャモアソシエイツ	11-148
アンブラン新宿	
アイダトリエ	11-154
ザ・サウザンド キョウト	
東畑建築事務所 イリア 竹中工務店	11-160
ホテル カナタ キョウト	
光井純アンドアソシエイツ建築設計事務所	
ジャモアソシエイツ	11-170
温泉旅館 由緒 新宿	
UDS	11-176
三井寺 妙庵院	
インテンションナリーズ	11-184
すみぬ	
キノアキテクト	11-191
リュウゴン	
直田堀人建築設計事務所	11-197
マンダリン オリエンタル ジュメイルドバイ	
DESIGNWILKES Silverfox Studios	
Design & Architecture Bureau	11-204
星のヤークラン	
東 環境・建築研究所 オンサイト計画設計事務所	11-224
リトル シェルター	
Department of ARCHITECTURE	11-242
モジョ ノマド センタル	
ALT-254	11-249

百貨店 大型・複合商業施設

シェアグリーン ミナミアオヤマ	
リアルゲイト	2-168
東京會館 本館	
日建スペースデザイン 乃村工務社	
メック・デザイン・インターナショナル	3-50
青山ビルディング	
ローマン・アンド・ウィリアムス・ビルディングス&インテリイズ	3-156
バルコヤ	
エヌエフデザイン	3-164
そごう千葉店ジュネス	
松井亮建築都市設計事務所	3-170
アトレ川崎	
JR 東日本建築設計事務所 ロウエッジ	3-179
柳小路南角	
三井建築設計事務所	3-185
トナリエ 大和高田	
永山祐子建築設計	3-192
カシヤマ ダイカンヤマ	
nendo + onndo	6-70

オフィス ワークスペース

ニューライトボタリー	
ニッケン一級建築士事務所	3-146
ユーセンネクスト グループ	
シナト	4-60
三葉地所 新本社	
三葉地所設計	
メック・デザイン・インターナショナル	4-70
ジエウニンジエック	
サボーズデザインオフィス	4-76
リクレー・堂島	
ドラフト	4-84
リファーク 大手町	
コクヨ	4-88
リファーク 秋葉原	
シナト コクヨ	4-94
キャンパスプラス	
オリハラミキデザインオフィス	4-98

ティー・ワイ・オー/クリエイティブエージェンシー本部 小野寺匠吾建築設計事務所+岡田 寧(ハンナ・インク)	4-101
--	-------

デポルターレ コンプレックス ミノリアーツ	4-104
--------------------------	-------

エウレカ ブルック	4-109
--------------	-------

ブレイド ブルック	4-114
--------------	-------

ツアー ピポット	4-118
-------------	-------

リクルートマーケティングパートナーズ ジャモアソシエイツ	10-46
---------------------------------	-------

ユーエックススクエアトーキョー ドラフト	10-53
-------------------------	-------

ジョーエテックロジーズ ドラフト	10-58
---------------------	-------

ビスリーチ 新南口オフィス Fumihiko Sano Studio	10-63
---------------------------------------	-------

ボヤージュグループ本社 船場	10-68
-------------------	-------

イトーキートウキョウ・ゾーク イトーキョウ	10-76
--------------------------	-------

武田グローバル本社 サムライ 日本設計	10-82
------------------------	-------

池田建設新社 インターネットメディア	10-86
-----------------------	-------

スーパースーパー スーパースーパー	10-90
----------------------	-------

ソニークリエイティブセンター タマチオオフィス スクウェアエニックス	10-94
---------------------------------------	-------

ソニー品川本社 ポート スクウェアエニックス	10-100
---------------------------	--------

パナソニックデザイン京都 CCD JAPAN	10-106
---------------------------	--------

オリンパス イノベーションハブ アトリエクロス	10-115
----------------------------	--------

ミライラボ パレット コクヨ	10-120
-------------------	--------

ディーエムジー ワーク コクヨ	10-124
--------------------	--------

ナゴヤイノベーションズ ガレージ ドラフト	10-130
--------------------------	--------

コデジマ オンデザイン	10-136
----------------	--------

鹿島田イズ スタジオトーキョーウエスト一級建築士事務所	10-141
--------------------------------	--------

ビッグイープス ラウンジ シオ建築設計事務所	10-144
---------------------------	--------

ESR 市川店ストリビューションセンター クラブリア 一級建築士事務所タカタマガミデザイン	10-148
--	--------

ESR 久米店ストリビューションセンター クラブリア 一級建築士事務所タカタマガミデザイン	10-153
--	--------

保育園 キッズスクール ファミリアプリスクール 神宮前	4-128
--------------------------------	-------

ファミリアプリスクール 伊川 イガラシデザインスタジオ	4-131
--------------------------------	-------

LHM キンダーガルトン 落合守征デザインプロジェクト	4-135
--------------------------------	-------

いづる保育園 ペンズ	4-139
---------------	-------

ジーシーキッズインターナショナル保育園 不動前 蓮田輸入建築設計事務所	4-142
--	-------

渋谷東しんげの国こども園 スモールアレー フリード・デザイン・アーキテクト	4-146
--	-------

マスマイル emmanuelle moureaux architecture + design	4-150
--	-------

医療施設

恵比寿坂十才クリニック ナトア・キテクトア	1-154
--------------------------	-------

クレアクリニック ブラスタック	1-160
--------------------	-------

マドレクリニック ブラスタック	1-163
--------------------	-------

リブラささしまメディカルクリニック ザ・ホールデザイン	1-167
--------------------------------	-------

南大阪アイクリニック 森井良幸/カフェ	1-172
------------------------	-------

井口腎臓泌尿器科 船場 いちいち KAMIDESIGN	1-175
--------------------------------	-------

まつばらクリニック 泌尿器科 KITX アーキラボ	1-178
------------------------------	-------

フルカワ歯科診療所 矢部道也建築設計事務所	1-180
--------------------------	-------

いどうり歯科 小島歯科 イチノイチアーキテクト	1-184
----------------------------	-------

中田歯科クリニック モアイ	1-187
------------------	-------

池田歯科 テルロヤナギハラススタジオ	1-191
-----------------------	-------

ナチュラデンタルオフィス 橋本 桂田設計 ジョイントセンター	1-196
-----------------------------------	-------

小島歯科医院 乃村工務社 アクシアプラス	1-199
-------------------------	-------

吉岡歯科医院 アトリエ KJU	1-202
--------------------	-------

土屋歯科医院 オジザインワークス	1-205
---------------------	-------

コロバデンタルラボラトリー オジザインワークス	1-208
----------------------------	-------

ウェディング施設 セレモニー空間

東京會館 本館 日建スペースデザイン 乃村工務社	3-50
-----------------------------	------

メック・デザイン・インターナショナル 京都祝喜+園玄	4-154
-------------------------------	-------

ファンタスティックデザインワークス 岐阜モノリス	4-159
-----------------------------	-------

窪田建築都市研究所 京都ブリイトンホテル アクティス	4-164
-------------------------------	-------

ザ・コンダートハウス 三葉樹設計+ハーシュ・ベドナー・アソシエイツ	4-167
--------------------------------------	-------

ホテル神山荘 京都 庭園内神楽 杜乃宮 ザ・ホールデザイン	4-176
----------------------------------	-------

ハナゲル ジュール 橋本タケ夫デザインスタジオ	4-180
----------------------------	-------

ザ・ドレーブ ギャルトン	4-184
-----------------	-------

マリエイド サードテラス サボースデザインオフィス	4-189
------------------------------	-------

ワイイ 表参道 バドル	7-128
----------------	-------

ショールーム ギャラリー スタジオ レンタルスペース テナントビル	3-132
--------------------------------------	-------

エンスタジオ バドル	3-132
---------------	-------

神田テラス 小山 光+キー・オペレーション	3-197
--------------------------	-------

ナガヤ200 芦澤電一建築設計事務所	3-202
-----------------------	-------

キーンスタジオ スイバ スキーマ建築計画	7-142
-------------------------	-------

ギャラクシー 原宿 窪田建築都市研究所	8-193
------------------------	-------

ウォールアンドウォール たしろまふみデザインルーム	10-185
------------------------------	--------

EQ ハウス 竹中工務店	12-210
-----------------	--------

寺院 墓苑 霊園 松家山仙行寺 沙羅淨苑	3-219
-------------------------	-------

マウントフジアーキテクトスタジオ アミューズメント 体験スペース 公共空間	3-219
--	-------

その他 プリリア品川南大井 コミュニケーションサロン オイ	4-217
----------------------------------	-------

乃村工務社 ビジョンパーク	4-220
------------------	-------

山崎健太郎デザインワークス 京阪電鉄 枚方市駅/ひらかた もより市/無印良品 京	5-279
---	-------

阪神ひらかた スーパーボート	5-279
-------------------	-------

展覧会 インスタレーション TOKYO DESIGN EVENT 2018	1-238
--	-------

DESIGNART TOKYO ミラノ・デザインウィーク 2019	7-183
--------------------------------------	-------

取材・文/土田貴宏 米津誠太郎 特集 特別企画 主要記事	7-183
---------------------------------	-------

新年特別企画/どうする、どうなる、商空間?! 来た る2020とその後の展望する	1-60
---	------

・アート/サイトスペシフィックなアートが商空間に もたらす新たな可能性	1-60
--	------

・ホテル/ライフスタイルホテルからカルチャーホ テルへ	1-64
--------------------------------	------

・レストラン/横丁から見てくるこれからの飲食と 街づくり	1-68
---------------------------------	------

・ローカル/デザインで地域の魅力を発信し、発信する 街づくり	1-72
-----------------------------------	------

・ワーク/個人の「やりたいこと」が小売という働き 方になる	1-77
----------------------------------	------

・リアルショップ/EC時代のリアル店舗の存在意義を 考える	1-83
----------------------------------	------

取材・文/高橋 圭 佐藤千紗 横原博子 塩野哲也 新作/とらや 奉天飯店	1-102
---	-------

・[記事] 500年の歴史を育む老舗が見据えた「現代 のもてなし空間」	1-102
--	-------

取材・文/塩野哲也 特別企画1/ホテルを引き立てる併設レストラン&バー	2-70
--	------

・[記事] 文化を採り入れる Iconic Design: ローズウ ッドブロンベン	2-70
---	------

文/編集部 業種特集1/ヘアサロン	2-125
----------------------	-------

・[図面集] ヘアサロンの個性を表現する家具&什器 特別企画2/自然の気持を良さを満喫する商空間イン テリア	2-174
--	-------

・[記事] 緑の広場を吸引力にした商業開発: シェア グリーンのミニマリア	2-174
--	-------

取材・文/佐藤千紗 新作/東京會館 本館	3-197
-------------------------	-------

WHAT IS AVAXHOME?

AVAXHOME-

the biggest Internet portal,
providing you various content:
brand new books, trending movies,
fresh magazines, hot games,
recent software, latest music releases.

Unlimited satisfaction one low price
Cheap constant access to piping hot media
Protect your downloads from Big brother
Safer, than torrent-trackers

18 years of seamless operation and our users' satisfaction

All languages
Brand new content
One site



We have everything for all of your needs. Just open <https://avxlive.icu>

・[記事] 東京書籍 総支配人・吉田寛氏に聞く 創業100年のクリエイティビティを新たな世代へ継承する本館リニューアル …… 3-76
取材・文◎根原博子

特集1／マテリアル大特集

Part1 エッセンシャル・レストラン&ガストロノミー
[記事]「魅よいい」オーナー吉井に美英インタビュー：すし屋の源泉を見つめ、すしとアートで文化を受け継ぐ …… 3-118
文◎編集部
[記事] フードライターと巡る、エッセンシャル・レストラン：レストラン カピ／アエル …… 3-123
取材・文◎坂井淳一
Part2 思いを伝えるオリジナルマテリアル
[記事] 手書きから施工までを担い利紙による表現の可能性を伝える：ニューライトボタリー …… 3-150
文◎編集部
[記事] 伝統技術ディレクター tkw インタビュー 「転用」と「編集」が伝統技術の価値を高める …… 3-152
取材・文◎加藤 純

特集2／商業ビルの計画手法

[記事] NYからのデザイナーの発想をチームで実現する：青山ビルディング …… 3-162
取材・文◎高柳 圭
大特集「進化するオフィスデザイン」
[記事] 「働き方改革」の時代に設計者はどんな価値を提供できるか：ユースネスト グループ …… 4-66
取材・文◎佐藤千紗

業種特集1／いまだきのクススクール・保育園、幼稚園、こども園

[記事] 「自ら考え行動し開拓する力」を誘発する保育園づくり：フミリアルプリスクール …… 4-134
取材・文◎高柳 圭

業種特集2／ウェディングチャペル&バンケット

[記事] 多様化に 대응するオリジナルウェディング …… 4-193
文◎編集部

ホテル大特集

[記事] ホテルデザインに個性を与える機本タ紀夫の「コンセプト設定力」 …… 5-90
[記事] 地域に開き変化を続ける「街のハブ」をつくっていく：ログ …… 5-103
[記事] 延べ200人の手でつくり上げた「憩の家」：大正島 憩の家 …… 5-112
[記事] 「ディスカッション」デザイナー2組の共創で生まれたホテルの顔となるロビー&レストラン：浜町ホテル&アパートメント …… 5-119
[記事] まちづくりの延長に立つ、地域の核となるホテル：浜町ホテル&アパートメント …… 5-131
[記事] 建築界の界隈が連続するアプリケーション：ディン：酸度蓮花温泉地温泉酒店 …… 5-197
取材・文◎高柳 圭 編集部

特別企画／地域に溶け込み、文化を体験するホテル

[記事] 京町家を舞台に、和菓子の魅力を伝えるハードとソフトをデザインする：季美 京都 本町 山形登松さん、谷高明さん（乃村工務社）に聞く …… 5-204
取材・文◎塩野哲也
[記事] 京都の日常と生活文化に触れるホテル「ENSO ANGOL」：エンソウ アング …… 5-216
文◎編集部
[レポート] 地域の魅力を発信し、世界と地域を橋渡しする「文化発信型ホテル」のつくり方：ノーマルホテル 上野 …… 5-224
文◎編集部
[記事] ホテル開業レビュー 第2弾 2019～2022 …… 5-226
取材・文◎難波工乙 高柳 圭

新作／スターバックス リザーブ ロースタリー 東京

・[記事] コーヒーを飲む時間と、日本の文化をセレクトする …… 6-66
・[記事] 地域と世界の両面を見据えたクリエイティブディレクション …… 6-68
取材・文◎新川博己

新作／カシヤマ ダイカインヤマ

[記事] オンワードホールディングスが描く「ファッションを体感する場」をつくる …… 6-84
[記事] 運営を見据え、施設の可能性を引き出す建築・デザイン …… 6-85
取材・文◎難波工乙

大特集「気軽に立ち寄れる飲食空間

Part3 角打ちショップ研究
[記事] 形を変え地域コミュニティに溶け込む現代酒販店の角打ち …… 6-192
取材・文◎坂井淳一

海外レポート

地域価値を高めるタイの現代デザインシーン …… 6-216
写真・文◎斎藤正洋
新作／無印良品 銀座／ムジホテル 銀座
[記事] 「感じ良いらら」を提案し続ける無印良品の取り組み …… 6-67
文◎編集部

特別企画「場所と対話し、地域に根差すスモールホテル」
[記事] 残すものに加えるもの 京都におけるリノベーション設計手法：ゲストハウス 横濱 西陣 …… 7-90
[記事] そこにあるものに再び価値を与えるインボンの挑戦：イワンビル …… 7-116
[記事] 「仕組」と「つくる過程」から始める地域と観光をつなぐゲストハウスづくり：ちゃっだい ゲストハウス、カフェ&バー …… 7-124
取材・文◎加藤 純 編集部

特集「人生の節目で、日常の中で、人が集いなくなる『現代のサロン空間』」
[インタビュー] 集まる人が主役になる、祝う気持ち彩る空間：イワイ 表参道
バドル 加藤匠哉、クレイジー 山川 咲 …… 7-140
文◎編集部

通巻800号 特別企画 vol.1／ホテルで振り返る、インテリジェントデザイン
[特別寄稿1] ホテルジャーナリストが振り返る(1960年代～1990年代)
社会の発展が後押しした、国内ホテルの黎明期 …… 8-54
文◎永宮和美

[記事] 写真で振り返る、ホテル年表&設計者インタビュー
北原 進、浦一 也、深津泰彦、若狭明宏、小坂 竜
寶田 陵 ◎根原博子 高柳 圭
[特別寄稿2] トラベルジャーナリストが振り返る(2000年～2019年)
世界がつながり多様化する、21世紀型ホテルの基礎 …… 8-73
文◎寺田直子

大特集／ファッションストア

～柔らかな色彩と光とマテリアルで魅せる、フティックの空間デザイン～
[記事] 体験をつくり出すインテリアル×デジタルの仕掛け：ハイパング 表参道 フラッグシップショップ …… 8-106
文◎編集部
[記事] フティックの多店舗展開におけるブランディングと空間デザインフォーマット …… 8-149
取材・文◎佐藤千紗 根原博子

通巻800号 特別企画 vol.2／タイムレスな店舗デザインを求めて

・[レポート] 時代を超えて今も続くアノ店を再訪する
1. ストーン 有楽町ビル店×倉方輔氏 …… 9-54
2. リーチャム×服部滋樹氏・柳原照弘氏 …… 9-59

3. パワリキッチン×飯島直樹氏 …… 9-64
・[副読] EXIT METAL WORK SUPPLY デザインの原点を振り返る …… 9-69
・[インタビュー] 自身の仕事を振り返り、「タイムレス」なデザインを考える
松本哲夫（創待デザイン研究所）／橋本美加（カザンボンドアソシエーツ）／野井成正（野井成正デザイン）／ 郷 秀和（インデシヨナリス）／ 米谷ひろし（トネリコ）／インテリアルデザイナー・建築家13名に聞く私が感銘を受けた店舗デザイン、そして今 …… 9-78
取材・文◎加藤 純 塩野哲也 根原博子 新川博己 高柳 圭

大特集／マテリアルが料理を引き立て プランニングがにぎわいを生む レストラン&ダイニング
[記事] 空間デザイナーが語るマーケットの拡大を語る業態と店舗デザインのリブランディング …… 9-200
大特集／オフィスと働き方

[記事] 企業文化を体現するコンセプトストーリーをつくり（社員が語れるオフィス）をデザインする：ボーヤージュグループ本社 …… 10-74
[記事] 人と場を育て、ソニエのこれからの考えを語るニューアールプロジェクト …… 10-104
[記事] 社内にイノベーション意識を浸透させるオープンバージョンハブ：オリンパス イノベーション ハブ アトリウムクロス …… 10-118
[記事] 「何も仕掛けない」を実現する実証実験のオープンバージョンラボ：ミライラボ パレット …… 10-123
[記事] 基地の色を更新していくクリエイター用ワークスペース：ディーエムジワーク …… 10-128
[記事] 新たな才能やアイデアが、地域の産業と長期的に化学反応する場所：ナゴヤノーターズ クラージュ …… 10-134
[記事] 長崎・島田に出会いと交流が生まれる「はじまりの場」をつくる：コジマ …… 10-140
[記事] 開発が進む物流施設に落とし込まれる人に優しいデザイン …… 10-157
[記事] 「WELL 認証」「アジャイルワーク」[働きがい]注目キーワードから考える日本の「働き方の文化」と、オフィスコミュニケーションの活性化 …… 10-158
取材・文◎高柳 圭 根原博子 編集部

大特集／個性を打ち出すホテル&ホテル

[記事] 銀座の街とつながるライフスタイルホテル開発：ザ ロイヤルパーク キャンパス 銀座8 …… 11-108
[記事] 「アコモデーション」宿泊施設でホテルのビジネスモデルを再定義する：アナザートキョー …… 11-146
[記事] 「星のヤグーラン」を舞台に、日本人の繊細さと台湾人の価値観を提供する：星のヤグーラン …… 11-241
[記事] 上級職人改善インストラクターに関わるホテルにおける「上質な眠り」の空間とは …… 11-255
取材・文◎佐藤千紗 高柳 圭 編集部

業種特集／カフェ&コーヒースタンド

[記事] カフェの体験価値を上げるグラフィックのつくり方 …… 12-120
取材・文◎難波工乙

特集／ディジタルショップ

[記事] 世界に通用するブランド構築から出店地開拓へムーブメントに乗らないマーケット戦略：穂尾屋／NINAO …… 12-149
[記事] 365日オーナーシェフ・杉塚直彦さんへ聞く行列のできるベーカリーのつくり方 …… 12-181
取材・文◎難波工乙 佐藤千紗

コラム

春日滋子・1-39 3-35 5-43 7-35 9-35 11-43

野田達哉	1-41	3-39	5-45	7-37	9-37	11-47
葉年田伸子	1-43	5-47	7-39	11-49		
浦田 薫	2-39	4-39	6-39	8-39	10-33	
11-45	12-35					
米津誠太郎						2-41
坂井淳	2-43	3-37	4-41	6-41	8-41	
10-31	12-37					

ニュース

「CURIOSITY CANVAS COLLECTION」EXHIBITION	1-45
IFFT/インテリアライフスタイルリビング	1-47
ORANGE PHONE BOOTH	3-38
メゾン・エ・オブジェ・パリ 2019年1月展	4-43
「和製マジョリカタイル-憧れの連続」展	5-49
ベンチ・ボム	5-50
商店建築セミナー「組織事務所 VS アトリエ事務所」	5-52
ライティング・フェア2019セミナー「接客に寄り添うライティング」	5-53
変える。エンフォ・マリーと「栗の木プロジェクト」展	5-59
永井敬二コレクションより「言葉からはじまるデザイン 栗の木プロジェクト」展	6-42
トム・サックス「ティーセレモニー」	7-40
旭川デザインウィーク 2019	8-42
塩田千春展：魂がふるえる	9-39
クリスチャン・ポルトンスキー Lifetime	9-41
インテリアライフスタイル2019	9-42
日本空間デザイン賞 2019	10-34
tactac サロンスペース&ショップ (RM HERE)	11-51
メゾン・エ・オブジェ・パリ 2019年9月展	11-54
CORCODE	12-38

プロダクト

バルーンソファ	6-45
バランコテーブル/インツリーテーブル	7-42

連載

高環境インタビュー

◎佐藤 卓	8-197
取材・文◎神吉弘邦	

New Definition of Design デザインの新定義

取材・文◎土田貴宏	
◎ Josephine Akvoma Hoffmeyer	1-251
◎村越 淳	2-211
◎寺山紀彦	3-227
◎ Magnberg	4-227
◎ Ville Kokkonen	5-287
◎ Ayzit Bostan	6-227
◎ Zanelato/Bortotto	7-227
◎ Aldo Bakker	8-203
◎荒木宏介	9-215
◎IDA LINEA HILDEBRAND	10-211
◎ Linde Freya Tangelder	11-275
◎ Oliver Gustav	12-215

WORLD RESORT STYLE

写真・文◎斎藤正洋	
◎オルヂニス(トルコ)	1-252
◎ボドルム(トルコ)	2-212
◎アラカティ	3-228
◎ボズジャ島	4-228

Lighting in the Space 明かりのある情景

文◎米津誠太郎	
◎CUCUN(2018)	1-256

◎ Zettel's Laughing Buddha(2018)	2-216
◎ Gioia(1964)	3-232
◎ Modul R Project luminaires, Rossoacoustic Pad System(2015)	4-232
◎ Skygarden(2007)	5-288
◎ Sainte(2019)	6-228
◎ Tolomeo Tavolo(1987)	7-228
◎ Nobli(1992)	8-204
◎ Campanone Outdoor(2005)	9-216
◎ Gaku(2018)	10-212
◎ LUCKY EYE(2014)	11-276
◎ Crystal Bulb(2012)	12-216

デザインの横っこ

文◎編集部	
◎柳原真弘(前編)	1-257
◎柳原真弘(後編)	2-217
◎原田真実(前編)	3-233
◎原田真実(後編)	4-233
◎寶田 陵	5-289
◎吉田昌弘	6-229
◎松尾高弘	7-229
◎長田 薫	8-205
◎井上拓馬	9-217
◎藤井文彦	10-213
◎井上愛之	11-277
◎鬼木孝一郎	12-217

日本高空間デザイン史

文◎鈴木紀康	
①1960~1979年	1-258
②1980年	2-218
③1986年	3-234
④1988年	4-234
⑤1989年	5-290
⑥1987年	6-230
⑦1980~95 関西 vol.1	7-230
⑧1980~95 関西 vol.2	8-206
⑨1990~1995	9-218
⑩1990~1999	10-214
⑪1990~2007	11-278
⑫1986~2001	12-218

東京ヤミ市建築史 マーケットとその起源を歩く

文◎石博智和	
①戦後から続く東京の都市空間を見つめ直す	2-220
②新宿「思い出横丁」前編	3-236
③新宿「思い出横丁」後編	4-236
④新橋駅前ビル1号館・2号館 前編 フィールドワーク	5-292
⑤新橋駅前ビル1号館・2号館 後編 歴史編①	6-232
⑥新橋駅前ビル1号館・2号館 後編 歴史編②	7-232

広告企画

PRODUCT INFORMATION Product File	1-287
2-237 3-254 4-261 5-308 6-246 7-246	
8-287 9-250 10-243 11-295 12-26	

広告企画

店舗建材・設備ガイド2019 春	1-214
id.job 連動企画「人材募集特集 2019」	1-277
アートとペイントワーク	2-199
レストスペースの家具・設備	2-207
ガラス・アクリル素材	3-207
アンティーク&ビンテージ家具・建材・設備	3-212
展示会直前情報「街づくり・店づくり総合展見どころガイド」	3-252
コンタクトファニチャー	4-199
メタリック素材	4-212

店舗建材・設備ガイド2019 春	4-250
特別協賛広告企画「総合展示会プロダクトレポート」	
	5-245
フロアデザイン	5-267
外構設備	5-275
商業施設のグリーンデザイン	6-195
ウォール&シーリング	6-199
最新照明器具特集	6-208
id.job 連動企画「新春・第2新春向け企業プレゼンテーション」	7-203
「木」大全	7-209
シート系建材	8-187
誌上プレゼンテーション「800号記念 ブランドストーリー1」	8-223
透明・透光素材	9-203
裝飾部材	9-209
誌上プレゼンテーション「800号記念 ブランドストーリー2」	9-237
音響設備・映像装置	10-191
タイル・ブリック・ストーン	10-203
塗装・塗材	11-259
トイレ&パウダールーム	11-267
ファサード&ルーフ	12-191
サイン	12-197

BACK NUMBER

商店建築 バックナンバーのご案内

定価2,138円(本体1,944円)

11
2019



大特集／ホテルとホステル(コンセプトホテル、日本を感じさせるホテル) 別冊付録／KYOTO INTERIOR MAP

10
2019



大特集／オフィスと働き方(ラボ型オフィス、コワーキング&シェアオフィス、物流倉庫のリフレッシュベース) 業種特集／クラブ&ウイング

9
2019



通巻800号特別企画vol.2／タイムレスな店舗デザインを求めて 大特集／レストラン&ダイニング

8
2019



通巻800号特別企画／ホテルで振り返る、インテリアデザイン史 大特集／ファッションストア

7
2019



新作／無印良品 銀座 ムジホテル 銀座 特別企画／地域に根差すスモールホテル 特集／現代のサロン空間、ヘアサロン&ビューティサロン

6
2019



新作／スターバックスリザーブ スタース東京、カシマダイナミヤ 業種特集／気軽に立ち寄れる飲食空間(カフェ、バー、焼打ち)

5
2019



業種特集／ホテル大特集 特別企画／地域に泊まり、文化を体験するホテル、ホテル開業レビュー 2019-2020

4
2019



大特集／進化するオフィスデザイン 業種特集／いまどきのキッズスクール—保育園、幼稚園、こども園、ウェディングチャペル&バンケット

3
2019



新作／東京會館 本誌 特集1／マテリアル大特集 特集2／商業ビルの計画手法

2
2019



業種特集／ヘアサロン、和食店と蕎麦店 特別企画／ホテル併設レストラン&バー、自然の気持よさを満喫する高空間インテリア

1
2019



新作／ちやちや赤坂店 業種特集／クラフト系ショップ&専門店、クリニック&デンタルクリニック 特別企画／どうする、どうなる、商空間?

12
2018



新作／渋谷ストリーム、ヒルトン大原 業種特集／ホテル大特集、一棟貸し宿泊施設

11
2018



新作／銀座ソーパーク 業種特集／カフェ大特集、ペーカリー&スイーツショップ 特別企画／心地よく滞在できるトイレスペースデザイン

10
2018



業種特集／オフィス大特集 特別企画1／杉本貴志の高空間デザイン(後編) 特別企画2／シーンを決める音響デザイン

9
2018



業種特集／ファッションストア、肉料理レストラン 特別企画／改めて、設計料を考える 杉本貴志の高空間デザイン(前編)

上記より以前の商品をご希望の方は弊社ホームページ(<https://www.shotenkenchiku.com>内の「バックナンバー」)からご購入頂くか、販売部(03-3363-5770)までお問い合わせ下さい。

商店建築社発行 ビジュアル & 実務書 シリーズ



定価3,850円(本体3,500円)

掲載ホテル

- ・ハイアットリージェンシー 瀬長垣アイランド 沖縄
(機本タ紀夫デザインスタジオ × ワークテクト)
- ・SHANGRI-LA HOTEL Singapore (BOND DESIGN STUDIO × Noosa Design) 他

増刊 Commercial Space Lighting vol.4

「ホテルを体感するライティング」と題して、さまざまな宿泊施設の照明計画や特注照明、ファサード・ライティングを大特集。ラグジュアリー・ホテルの客室のスイッチ設定から旅館における明かりのあり方、ドミトリー・ベッドのシンプルな照明まで、多岐に渡って紹介。またコラムでは、アートとライティングのあり方など、ホテル・デザインには欠かせない考察を掲載。

現在、ホテルの開業を企画、またはリニューアルを手掛けられる方におすすめの一冊。



増刊 GOOD DESIGN HOTEL vol.2

ライフスタイルホテルから旅館、ドミトリーまで、多種多様な宿泊施設を掲載。写真や図面、デザインコンセプト、運営・設計データを交えて、ブランド体験やコミュニケーション構築をテーマにしたホテルも探っていく。記事「ホテルの世界観を具現化するアプリケーション・デザイン」では、デザイナーが手掛けたホテルのグラフィックやサインも紹介。

定価3,565円(本体3,241円)

CREATIVE HOTEL & COMMUNICATION SPACE



UDSの手掛けた空間を通して、ハードとソフトを一体化したプロジェクトは、何を意図して具現化が可能かを紹介。

定価(本体4,200円+税)
ISBN978-4-7858-0345-2

コンパクト&コンフォートホテル設計論



快適、機能的、スタイリッシュで、なおかつリーズナブルなビジネスホテルの設計ノウハウとデザイン戦略を紹介。

定価(本体2,667円+税)
ISBN978-4-7858-0338-4

スケッチから学ぶ新しい飲食店づくり



飲食店の企画コンセプトについて、120枚のスケッチと図面をもとに、インテリアや厨房のデザインなどを解説。

定価(本体3,714円+税)
ISBN978-4-7858-0336-0

Commercial Space Lighting vol.3



巻頭特集「香港から見えるライティング・デザイン」では、現地デザイナー三人にインタビュー。世界基準の照明計画などを紹介。

定価(本体3,700円+税)
ISBN 978-4-7858-0348-3

増刊 good design cafe vol.2



前号に引き続きサードウェーブコーヒーの他、ペーカリーやチョコレートショップ、クラフトバーなど、50の空間を掲載。

定価2,200円(本体2,000円)

増刊 good design cafe



コーヒースタートから和カフェまで、50件を収録。巻末には、実際に訪れることができるよう、マップを掲載。

定価2,200円(本体2,000円)

Commercial Space Lighting vol.2



NEW LIGHT POTTERYの永富裕希氏と奈良千寿氏、飛松陶器の飛松弘隆氏にインタビュー。空間にある種の「空気」をもたすプロダクトを紹介。

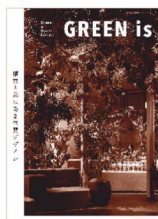
定価(本体3,700円+税)
ISBN978-4-7858-0346-9

Commercial Space Lighting



さまざまな商業空間の事例を挙げながら、商業施設における照明計画および特注照明などを紹介する一冊。

定価(本体4,000円+税)
ISBN978-4-7858-0344-5



増刊 GREEN is

重版
出来!

商業空間を中心とした、植物と共にあるデザインを収録。カフェ、レストラン、ショップ、ホテル、オフィスなど20件を、写真と共に、コンセプト、豊富な設計・植栽データを交えて紹介。巻頭では、永山祐子氏と荻野寿也氏、大野力氏と齋藤太一氏の2組に「今、なぜ緑が求められるのか」を、対談形式でインタビュー。グリーンデザイナーへのQ&A、家具や什器の詳細図面集など、植物と共にある空間デザインに役立つ内容満載の1冊。

定価3,362円(本体3,056円)

掲載事例

- ・SOLSO HOME Nihombashi/IN THE GREEN ・GORA BREWERY & GRILL
- ・Mr.FARMER 駅近オリンピック公園店 ・SHARE GREEN MINAMI AOYAMA
- ・日比谷パークフロント ・PIECE HOSTEL SANJO EAST 他



増刊 カフェ開業 パーフェクトマニュアル

カフェの歴史、豆の種類と抽出方法、コンセプトの立て方、メニュー構成、採算計画、立地選定、インテリアデザイン、厨房計画まで、20業態の実例も併せて詳説。カフェ開業を目指す方、すでに開業している方、店舗デザイナー、チェーン店の店舗開発部署、などを対象に、カフェの開業に必要な事項を体系的に網羅し、経営面に役立つ内容で構成。

定価3,565円(本体3,241円)

増刊 GOOD DESIGN HOTEL



グランドホテルやライフスタイルホテル、旅館、アートなどのコンセプトホテル、ドミトリーなど多種多様な30件の宿泊施設を掲載。

定価3,300円(本体3,000円)

飲食店の企画プロデュース 資料作成と設計チェックリスト



出店に関わるすべての要素を詳説し、企画書などのまとめ方とその実例を掲載。

定価(本体3,900円+税)
ISBN978-4-7858-0343-8

 <p>商業建築・店づくり法規マニュアル</p> <p>建築基準法、消防法を始めとする建築関連法規に加え、大店法、風営法などの営業関連法規を実践的に解説。法規だけでなく、火災報知機や非常用照明設備など防災の観点から必要な設備なども紹介。さらに、興行施設や健康施設などの営業許可に関する法規も収録。設計実務者が手元に置いておきたい一冊。</p> <p>定価(本体2,857円+税) ISBN978-4-7858-0142-7</p>	<p>商業建築・店づくり法規マニュアル</p> <p>建築基準法、消防法を始めとする建築関連法規に加え、大店法、風営法などの営業関連法規を実践的に解説。法規だけでなく、火災報知機や非常用照明設備など防災の観点から必要な設備なども紹介。さらに、興行施設や健康施設などの営業許可に関する法規も収録。設計実務者が手元に置いておきたい一冊。</p> <p>定価(本体2,857円+税) ISBN978-4-7858-0142-7</p>	<p>新しい飲食店づくりAtoZ</p>  <p>これらの店舗デザイナーを志す人のための入門書。平面計画、厨房計画、コストプランニングなど解説。</p> <p>定価(本体3,714円+税) ISBN978-4-7858-0332-2</p>	<p>店舗設計製図講座</p>  <p>初心者を対象に、製図と設計の実務について書き記した専門用語。巻末に専門用語、現場用語集も収録。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN978-4-7858-0318-6</p>
<p>新・店舗のディテール① “集い”のディテール</p>  <p>飲食店の基本である人々が集まり楽しむカウンターとテーブルをテーマに、写真と断面図、展開図、断面図を収録。</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN978-4-7858-0327-8</p>	<p>新・店舗のディテール② “光る”ディテール</p>  <p>光床・光壁・光天井、照明を内蔵した家具・造作をテーマに、写真と平面図、展開図、断面図を収録。</p> <p>定価(本体3,714円+税) ISBN978-4-7858-0330-8</p>	<p>DENTAL SPACE DESIGN</p>  <p>矯正歯科や審美歯科、小児歯科、予防歯科、歯科技工所まで、さまざまな歯科医療空間を40事例収録。駅前のビルインから郊外の戸建てまで、立地ごとに分類して求められる設計ポイントについて聞いた「デザイナー・インデックス」を掲載。</p> <p>定価(本体9,000円+税) ISBN978-4-7858-0347-6</p>	<p>DENTAL SPACE DESIGN</p> <p>矯正歯科や審美歯科、小児歯科、予防歯科、歯科技工所まで、さまざまな歯科医療空間を40事例収録。駅前のビルインから郊外の戸建てまで、立地ごとに分類して求められる設計ポイントについて聞いた「デザイナー・インデックス」を掲載。</p> <p>定価(本体9,000円+税) ISBN978-4-7858-0347-6</p>
<p>和の表情</p>  <p>現代和風デザインのかたち“和”を表現するエレメントを写真で紹介。形態や素材など、8つのテーマで構成。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0138-0</p>	<p>和の表情 其の貳</p>  <p>好評「和の表情」の第2弾。“和”を表現するエレメントを7つのテーマに分けて写真で紹介するスタイルブック。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0309-4</p>	<p>Clinic & Pharmacy Design</p>  <p>デザイナーと開業医による開業ストーリーや、図面から読み解く設計コンセプトなどを紹介。</p> <p>定価(本体4,200円+税) ISBN978-4-7858-0342-1</p>	<p>Dental Clinic Design</p>  <p>都心の矯正歯科から、郊外の小児歯科まで、デザインコンシャスな歯科医院を40例収録。</p> <p>定価(本体7,000円+税) ISBN978-4-7858-0337-7</p>
<p>和食料理店&居酒屋</p>  <p>懐石料理、割烹、和ダイニングから居酒屋、寿司、鉄板焼きまで58店を掲載。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN978-4-7858-0320-9</p>	<p>焼き肉&各国料理レストラン</p>  <p>焼肉店を中心に、中国料理店、アジアンエニックスレストラン67店を紹介。また、仕上がり材料など設計実務に役立つ資料も収録。</p> <p>定価(本体4,000円+税) ISBN978-4-7858-0267-7</p>	<p>和ダイニング&日本料理店</p>  <p>日本人の琴線に触れる“癒しの空間”を創出した新時代のジャパンエニックスレストラン&ダイニングバー59店を紹介。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0144-1</p>	<p>Clinic & Office</p>  <p>クリニックとオフィスに求められるニーズに対応する「デザイナーズ・クリニック&オフィス」51例を紹介。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN978-4-7858-0319-3</p>
<p>カフェダイニング</p>  <p>都会のオアシス、コヒートアルファが楽しめる空間62店の空間デザインを紹介。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0310-0</p>	<p>美容室&エステサロン</p>  <p>美容室やエステサロンなど、“美”への愛を身に着ける空間61店を、設計データ、営業データなどとともに収録。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0139-7</p>	<p>HAIR SALON DESIGN</p>  <p>理美容室を30件、ヘアサロンに付帯することの多いエステやネイルサロンを5件紹介。また、デザイナーズスタイリストが語る「開業ストーリー」などのインタビュー記事を始め、必ず押さえておきたい設計ポイントやトラブル回避テクニックを紹介する「設計講座」、セットミラーやシャンプーベースの「ディテール図面集」などを掲載。</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN978-4-7858-0341-4</p>	<p>HAIR SALON DESIGN</p> <p>理美容室を30件、ヘアサロンに付帯することの多いエステやネイルサロンを5件紹介。また、デザイナーズスタイリストが語る「開業ストーリー」などのインタビュー記事を始め、必ず押さえておきたい設計ポイントやトラブル回避テクニックを紹介する「設計講座」、セットミラーやシャンプーベースの「ディテール図面集」などを掲載。</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN978-4-7858-0341-4</p>
<p>FAÇADE</p>  <p>ここ数年、非日常を感じさせる装飾性に富んだファサードデザインが減少する一方、機能的かつシンプルでありながら、人を惹きつけるファサードデザインが増加している。本書では、飲食店、ブティック、商業ビルなどさまざまな業態を、デジタル、グラフィック、グリーンなど特徴ごとに分類しながら、写真や図面を交えて紹介。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0339-1</p>	<p>FAÇADE Vol.1</p> <p>ここ数年、非日常を感じさせる装飾性に富んだファサードデザインが減少する一方、機能的かつシンプルでありながら、人を惹きつけるファサードデザインが増加している。本書では、飲食店、ブティック、商業ビルなどさまざまな業態を、デジタル、グラフィック、グリーンなど特徴ごとに分類しながら、写真や図面を交えて紹介。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0339-1</p>	<p>店舗ファサード&外装</p>  <p>都市を構成する大きな要素であるショップの店舗構え。飲食店、物販店、サービス施設のファサード300例以上紹介。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0302-5</p>	<p>ショップサインズ</p>  <p>サインデザインのためのスタイルブック。約580例のショップサインを掲載。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN978-4-7858-0147-2</p>

<p>ヨーロッパショップファサード</p>  <p>パリ・ミラノ・ベルリン・コペンハーゲンなどのショップファサードを約700枚の写真で紹介。</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0334-6</p>	<p>ショップライティング</p>  <p>優れた照明デザインのショップ27業種78店について、デザインの意図、光源や材料仕様などデータとともに紹介。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0143-4</p>	<p>アジアダイニング</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0300-1</p> <p>アプローチ&エントランス</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0301-8</p> <p>飲食店のキッチン計画 チェックポイント(改訂版)</p> <p>定価(本体3,495円+税) ISBN 978-4-7858-0305-6</p>	<p>店舗のディテール</p> <p>基準寸法と計画の方法を解説した店づくりのための参考資料。</p> <p>店舗のディテール① 飲食店の家具・造作 品切れ</p> <p>定価(本体3,500円+税) ISBN 978-4-7858-0160-1</p>
<p>コンパクトショップ</p>  <p>7.85㎡～40㎡未満の小規模店35業種71店の工夫されたデザインを、設計データ、営業データなどの資料とともに紹介。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0141-0</p>	<p>コンパクトショップ2</p>  <p>小規模スペースを有効活用するためのアイデアが詰まった15～50㎡までのショップを紹介。</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0306-3</p>	<p>カフェレストラン</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0133-5</p> <p>建築家のインテリアデザイン</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN 978-4-7858-0321-6</p>	<p>店舗のディテール② 専門料理店の家具・造作</p> <p>定価(本体3,500円+税) ISBN 978-4-7858-0161-8</p> <p>店舗のディテール③ 物販店の展示・収納什器</p> <p>定価(本体3,600円+税) ISBN 978-4-7858-0162-5</p>
<p>World Grand Hotels</p>  <p>グランドホテルから、新たなカルチャーを発信するデザインコンシャスなホテルまで、11都市30件のホテルを掲載。</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0325-4</p>	<p>アメリカンショップファサード</p>  <p>ニューヨーク、マイアミ、フィラデルフィアなどから、飲食店、ブティックなど700点余りを収録。</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN 978-4-7858-0324-7</p>	<p>ショップライティングガイドブック</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0316-2</p> <p>スキップステップスロープ</p> <p>定価(本体3,000円+税) ISBN 978-4-7858-0311-7</p>	<p>店舗のディテール④ モダン和風</p> <p>定価(本体3,689円+税) ISBN 978-4-7858-0163-2</p> <p>店舗のディテール⑤ 各種カウンター 品切れ</p> <p>定価(本体3,882円+税) ISBN 978-4-7858-0164-9</p>
<p>WORLD SHOP STYLE .com</p>  <p>ヨーロッパ、アメリカの主要都市、最新飲食店・ホテルを39件収録し、店舗デザインの最新潮流を探る一冊。</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN 978-4-7858-0340-7</p>	<p>World Hyper Interior vol.1</p>  <p>ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア、東南アジアのレストラン、カフェ、バーなどの最新ショップ40件収録。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0317-9</p>	<p>透明素材／透光素材</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0313-1</p> <p>美容室&エステスバ</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0315-5</p>	<p>DESIGNER'S SHOWCASE</p> <p>日本を代表する空間デザイナーの仕事を一冊にまとめた作品集。</p> <p>vol.01 Yukio Hashimoto 橋本夕紀夫 品切れ</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0328-5</p>
<p>World Hyper Interior vol.2</p>  <p>世界34の都市から飲食店35件、ブティックなど物販店10件収録。解説文は和文、英文にて表記。平面図も併載。</p> <p>定価(本体3,200円+税) ISBN 978-4-7858-0322-3</p>	<p>World Hyper Interior vol.3</p>  <p>14カ国37の都市から、カフェ、レストランなどの飲食店の他、ホテル、ショールーム、オフィスなども取り上げる。</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN 978-4-7858-0323-0</p>	<p>美容室&ブティック</p> <p>定価(本体4,952円+税) ISBN 978-4-7858-0259-2</p> <p>ファサード&サイン</p> <p>定価(本体3,524円+税) ISBN 978-4-7858-0326-1</p>	<p>vol.02 Ryu Kosaka 小坂 竜 品切れ</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0329-2</p>
<p>商店建築webサイト</p> <p>https://www.shotenkenchiku.com</p> <p>商品をご希望の方は、弊社ホームページ内の「書籍・増刊号」からご購入いただく、販売部(03-3363-5770)までお問い合わせください。</p>			<p>vol.03 Akihiro Fumita 文田昭仁</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0331-5</p> <p>vol.04 Koji Kakitani 柿谷耕司</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0333-9</p> <p>vol.05 Yusaku Kaneshiro 兼城祐作</p> <p>定価(本体3,905円+税) ISBN 978-4-7858-0335-3</p>

I'm home.

BIMONTHLY MAGAZINE, 2020 JANUARY no.103

I'm homeのホームページで購入の申し込みができます。URL=<http://www.imhome-style.com>

Now on sale 定価1,894円 本体1,722円 A4家庭用



SPECIAL ARTICLE

IDEAL HOME LIGHTING

光の質にこだわり明かりを楽しむ

- 01 Penthouse Y & A / Architects+Wilson Associates+WORKTECH
02 Yano Residence / 天竺社+ICE都市環境情報研究所
03 Inoue Residence / GEN INOUE+Murata
04 S Residence / MOS-最建築士事務所+シロウスタジオオフィス

LIGHTING TALK

照明デザイナーが選ぶ光 一対談 武石正宣×早川重紀

PRODUCTS

PENDANT & CEILING LIGHTS / FLOOR LAMPS / TABLE LAMPS /
BRACKET LIGHTS / DOWN, SPOT & FOOT LIGHTS /
LINE & SPECIAL LIGHTS / RECHARGEABLE LIGHTS /
DIMMER CONTROL & SWITCH PLATE / OUTDOOR LIGHTS

CLOSE-UP FLOS

MARKERS

LIGHTING TREND

SCENES WITH COURTYARDS

中庭のある住まいに暮らす

- 01 H Residence / 手塚建築事務所
02 K Residence / 永松建築設計事務所

OWN THE COMPLEX

賃貸併用住宅を建築家と建てる

CASE STUDY

- 01 A & K Residence / 金田建築設計事務所
02 H Residence / 中庭美建築設計事務所

SENSE OF WALL

CLOSE-UP DESIGNER MONICA ARMANI

CLOSE-UP CECCOTTI COLLEZIONI

FOCUS ON è interiors | BoffiDePadova

連載 FOCUS MATERIAL GLASS

連載 MAKING OF HOME

連載 VIEWS OF THE WORLD

連載 ARCHITECT FILE 建築 専 門 家 建築設計事務所

エッセイ ふしん道楽 安野モヨコ

バックナンバー Backnumber

定価1,894円 (本体1,722円)



no.102 NOVEMBER

猫と犬、住まいと映画
のようなバスルーム



no.101 SEPTEMBER

職住一体という選択/これ
からの中古マンション市場



no.100 JULY

美しいキッチンの秘密/9
人のデザイナーに聞く、住ま
いの在り方



no.99 MAY

贅沢な庭、豊かな暮らし/
個性を磨く子ども部屋



no.98 MARCH

美しい住まいには美しい
“窓”がある/バリのアパ
ルトメント



no.97 JANUARY

年を経て暮らせる心地良
い住まい/上質な眠りと
誘うベッドルーム



no.96 NOVEMBER

植物を楽しむインテリア/
空間を立体的につなぐ高
低差のある住まい



no.95 SEPTEMBER

空間のグレードを高めるリ
ノベーション/二世帯住
宅で心地良く暮らす



no.94 JULY

住まいのステージと上る
質なキッチン/アートを楽し
む住まい



no.93 MAY

庭が暮らしにもたらす豊か
な時間/自然を取り込む
バスルームデザイン



no.92 MARCH

職住一体の住まいで自分
らしく暮らす/美しく機能
的な収納づく



no.91 JANUARY

美しい明かりに包まれた住
まい/オーナーの個性を出
したカフェ併用住宅

※上記より以前の商品をご希望の方は弊社ホームページからご購入いただくか、販売部(03-3363-5770)までお問い合わせください。

定期購読のご案内

便利でお得な定期購読をぜひご利用ください!!

メリット.1 日本全国送料無料で毎月お届けします
ゆうメールで発送、指定のポストに投函します。

メリット.2 人気特集や注目新作掲載号の買い逃しなし
近くに書店がない場合や、忙しくて書店に行く時間がない場合でも安心です。

メリット.3 購読中のプリント版と同じ号のデジタル版(Zinio提供)が無料で読み放題
どこにでも何冊でも持ち運べるデジタル版は打ち合わせや出張にも役立ちます。

※当社に定期購読をお申し込みされた会員様限定のサービスです。

商店建築

毎月28日発売
1年12冊 25,656円(税込)



I'm home.

奇数月16日発売
1年コース(6冊+1冊プレゼント)
11,364円(税込)
2年コース(12冊+3冊プレゼント)
22,728円(税込)



〈お申し込み方法〉

1. 商店建築Webサイトで
<https://shotenkenchiku.com>

「定期購読」から希望する雑誌を選択
お支払いはクレジットカード・コンビニ・
振り込みから選べます。

2. FAXで
03-3363-5792

下の記入欄に必要事項を記入して送信
折り返しご請求書を郵送いたします。

3. メールで
salesdpt@shotenkenchiku.com

下の記入欄と同じ必要事項を
記入して送信
ご請求書のPDFを添付して返信いたします。

通常発売日より1～3日程度でお届けします。お支払い後のキャンセルおよび購読の途中解約は承ることが出来ません。

個人情報の取り扱い | 弊社に提供された個人情報は、弊社のプライバシーポリシーに基づき厳重に管理し、この目的以外で許可なく第三者への提供は致しません。

〈FAX用お申し込み欄〉 ※デジタル版無料閲覧サービスのご利用にはメールアドレスの登録が必要です。

ご希望の雑誌に○を付けてください▶		商店建築	・	I'm home. (1年コース)	・	I'm home. (2年コース)
フリガナ						
お名前			性別	男性	女性	
フリガナ						
会社名			部署名			
ご住所 〒	都道府県					
TEL			E-mail ※			

FAX送信: 03-3363-5792 番号のお掛け間違いにご注意ください。

問い合わせ先(配送未着・住所変更・その他)

(株) 商店建築社 定期購読係 TEL: 03-3363-5910(平日10:00～18:00) E-mail: salesdpt@shotenkenchiku.com

商店建築バックナンバー・書籍取扱店

※在庫の詳細につきましては、各書店に直接お問い合わせください。

北海道・東北地方

【北海道】

旭川市	コーナンフォー旭川店	0166-76-4000
	ジャンク堂書店旭川店	0166-26-1120
釧路市	コーナンフォー釧路店	0154-46-7777
札幌市	紀伊國屋書店札幌本店	011-231-2131
	三宮堂書店札幌本店	011-209-5600
	コーナンフォー札幌通利店	011-769-4000
	コーナンフォーニッセン大橋店	011-817-4000
	MARUZEN&ジャンク堂書店札幌店	011-223-1911
		0138-47-3771

【岩手県】

盛岡市	ジャンク堂書店盛岡店	019-601-6161
奥州市	松田書店本店	0197-23-2532

【宮城県】

仙台市	ジャンク堂書店仙台TR店	022-265-5656
	萬屋書店仙台泉店	022-772-2011
	八文字屋書店泉店	022-371-1988
	丸善仙台エル店	022-264-0151

【山形県】

山形市	こまつ書店寿町本店	023-641-0641
-----	-----------	--------------

【福島県】

郡山市	ジャンク堂書店郡山店	024-927-0440
-----	------------	--------------

関東地方

【茨城県】

ひたちなか市	萬屋書店ひたちなか店	029-265-2300
--------	------------	--------------

【栃木県】

宇都宮市	喜久屋書店宇都宮店	028-614-5222
佐野市	宮脇書店インタウン佐野店	0283-24-9007

【群馬県】

太田市	ブックマンズアカデミー太田店	0276-40-1900
高崎市	ブックマンズアカデミー高崎店	0273-30-6166
前橋市	ゆずり堂前橋店	027-235-8111
	ブックマンズアカデミー前橋店	027-280-3322

【埼玉県】

久喜市	萬屋書店フレオ高麗店	0480-87-0800
さいたま市	ジャンク堂書店大宮高島屋店	0483-640-3111

【千葉県】

市川市	ときわ書房本八幡	047-336-3354
習志野市	丸善津田沼店	047-470-8311
柏市	ジャンク堂書店柏木店	04-7168-0215
印西市	宮脇書店印西牧の原店	0476-40-6325

【東京都】

千代田区	三宮堂書店神保町本店	03-3233-3312
	丸善丸の内本店	03-5288-8881
中央区	銀座萬屋書店	03-3575-7755
	銀座生活日本橋	03-6225-2871
	丸善日本橋店	03-6214-2001
	八重洲ブックセンター本店	03-3281-1811
新宿区	紀伊國屋書店新宿本店	03-3354-5704
	ブックファースト新宿店	03-5339-7611
目黒区	中目黒萬屋書店	03-6303-0940
世田谷区	二子玉川 萬屋家電	03-5491-8550
渋谷区	青山ブックセンター本店	03-5485-5511
	代官山 萬屋書店	03-3770-2525
	MARUZEN&ジャンク堂書店渋谷店	03-5456-2111
中野区	ブックファースト中野店	03-3319-6131
豊島区	三宮堂書店池袋本店	03-6864-8900
	ジャンク堂書店池袋本店	03-5956-6111
立川市	ジャンク堂書店立川高島屋店	042-512-9910
	オリオン書房ノルチ店	042-522-1231
武蔵野市	ジャンク堂書店吉祥寺店	0422-28-5333
多摩市	丸善多摩センター店	042-355-3220
稲城市	コーナンフォー若葉店	042-350-2800

【神奈川県】

川崎市	丸善ラゾーナ川崎店	044-520-1869
相模原市	ACADEMIA(まどろ書店橋本店	042-700-7020

東京都

藤沢市	ジャンク堂書店藤沢店	0466-52-1211
湘南 高尾駅		0466-31-1510
横浜市	紀伊國屋書店横浜店	045-450-5901
	有限堂伊勢佐木町本店	045-261-1231

中部地方

【新潟県】

三条市	知遊堂三条店	0256-36-7171
新潟市	コメリ青野新発田店	0254-20-1011
	ジャンク堂書店新潟店	025-374-4411
	知遊堂亀貝店	025-211-1858

【富山県】

富山市	紀伊國屋書店富山店	076-491-7031
	ブックスなか本店	076-492-1192
	文苑堂書店富山豊田店	076-493-8150
	明文堂書店富山新庄鞋室店	076-494-3530
	文苑堂書店藤の木店	076-422-0155

【石川県】

金沢市	藤木書店Super KaBoS大森店	076-226-1170
	文苑堂書店石野本店	076-267-7007
	明文堂書店金沢ピース	076-239-4400
	森井書店	076-221-0573

【山梨県】

甲府市	ジャンク堂書店岡島甲府店	055-231-0606
-----	--------------	--------------

【長野県】

長野市	平安堂長野店	026-224-4545
松本市	丸善松本店	0263-31-8171

【岐阜県】

岐阜市	丸善岐阜店	058-297-7008
-----	-------	--------------

【静岡県】

静岡市	戸田書店静岡本店	054-205-6111
	MARUZEN&ジャンク堂書店静岡本店	054-275-2777

【愛知県】

一宮市	宮脇書店尾西店	0586-47-7111
名古屋市中区	三宮堂書店名古屋本店	052-566-6801
	ジャンク堂書店名古屋本店	052-589-6321
	ジャンク堂書店名古屋栄店	052-122-5360
	ジャンク堂書店ロフト名古屋店	052-249-5592
	丸善名古屋本店	052-238-0320
	らくだ書店本店	052-731-7161

近畿地方

【三重県】

四日市市	丸善四日市店	059-359-2340
------	--------	--------------

【滋賀県】

甲賀市	ハイパーブックス水口店	0748-65-1220
長浜市	ハイパーブックス長浜店	0749-65-0001
彦根市	ハイパーブックス彦根店	0749-30-5151
東近江市	ハイパーブックス八日市店	0748-20-4550
草津市	ハイパーブックス勢井沢店	077-568-0111
	ハイパーブックスカガヤき通り	077-566-0077

【京都府】

京都市	大塚書店イオンモールKYOTO	075-692-3331
	ジャンク堂書店京都店	075-252-0101
	ふたば書房御池ゼスト店	075-235-3151
	丸善京都本店	075-253-1599

【大阪府】

大阪市	HYPER BOOKS GODA	072-640-0907
	梅田 萬屋書店	06-4799-1800
	紀伊國屋書店梅田本店	06-6372-5821
	ジャンク堂書店大阪本店	06-4799-1090
	ジャンク堂書店近鉄あべのハルカス店	06-6626-2151
	ジャンク堂書店天満橋店	06-6920-3730
	ジャンク堂書店藤屋店	06-4396-4771

大阪府

	06-6292-7383	
柳々堂★	06-6443-0167	
守口市	未来屋書店大田店	06-6900-6030
八尾市	丸善八尾アリオ店★	072-990-0291

【兵庫県】

神戸市	ジャンク堂書店三宮駅前店	0078-252-0777
	ジャンク堂書店三宮店	078-392-1001
	喜久屋書店神戸神戶店	078-983-3755
西宮市	ジャンク堂書店西宮店	0798-68-6300
	ブックファースト西宮ガーデンズ	0798-62-6103
姫路市	ジャンク堂書店姫路店	079-221-8280

【奈良県】

橿原市	喜久屋書店橿原店	0744-20-3151
-----	----------	--------------

【和歌山県】

和歌山市	TSUTAYA WAYガーデンパーク和歌山店	073-480-5900
	宮脇書店日ノ出和歌山店	073-402-1472

中国・四国地方

【鳥取県】

米子市	本の学校 今井ブックセンター	0859-31-5000
-----	----------------	--------------

【岡山県】

岡山市	丸善岡山シンフォニービル店	086-233-4640
	宮脇書店岡山本店	086-242-2188
	喜久屋書店倉敷店	086-430-5450

【広島県】

広島市	ジャンク堂書店広島駅前店	082-568-3000
	フタバ図書アルティマパーク北横店	082-270-6210
	丸善広島店	082-504-5730
	徳文社ポートプラザ店	084-971-1211

【徳島県】

徳島市	附屋書店国府店	088-643-3233
板野町	附家書店板野店	088-683-4271

【香川県】

高松市	宮脇書店総本店	087-823-3151
	宮脇書店本店	087-851-3733

【愛媛県】

松山市	ジャンク堂書店松山店	089-915-0075
新居浜市	宮脇書店新居浜本店	0897-31-0586
高知市	高知 萬屋書店	088-882-5544

九州・沖縄地方

【福岡県】

福岡市	ジャンク堂書店福岡店	092-738-3322
	丸善博多店	092-413-5401
	六本松萬屋書店	092-731-7760
北九州市	ブックセンターウエスト小倉本店	093-522-3912
	喜久屋書店小倉店	093-514-1400

【熊本県】

熊本市	萬屋書店熊本三年坂	096-212-9111
-----	-----------	--------------

【大分県】

大分市	ジャンク堂書店大分店	097-536-8181
-----	------------	--------------

【鹿児島県】

鹿児島市	ジャンク堂書店鹿児島店	099-216-8838
	ブックスミズキオアシス店	099-813-7072

【沖縄県】

うるま市	宮脇書店うるま店	098-989-3395
北谷町	宮脇書店北谷店	098-921-7663
那覇市	ジャンク堂書店那覇店	098-860-7175

★……書籍・雑誌バックナンバー取扱店

※……雑誌バックナンバー取扱店

無印……書籍取扱店

Creative Office Design

多様なワークスタイルを
支える空間デザイン

好評発売中!

定価: 3,300円 (本体 3,000円) A4 21cm オールカラー 128頁

購入方法	ご注文書タイトル Creative Office Design	ご注文数 冊
<p>〈商店建築WEBサイトからご注文〉 https://www.shotenkenchiku.com 〈FAXによるご注文〉 商店建築社 販売部03-3363-5792 (番号のお掛け間違いにご注意ください) 右の注文欄にご記入のうえ、このページをFAXにて送信して下さい。代金のほか送料・代引き手数料が掛かります。 〈書店にてご注文〉 右の注文欄にご記入のうえ、お近くの書店にお渡し下さい。</p>	会社名	取り扱い書店・番印
	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号	

※いずれの場合にも、ご注文のキャンセルや返品はできません。また難品の一部は発送ができませんので予めご了承下さい。 問い合わせ/商店建築社 販売部 TEL 03-3363-5770



大成建設の インテリアデザイナー募集。

超大型プロジェクトからプライベートスペースまで。

活躍のフィールドは多彩です。



地図に残る仕事。®

大成建設
TAISEI

For a Lively World



募集要項

募集職種 / インテリアデザイナー（契約社員）
 仕事内容 / ホテル・オフィス・研究所等のインテリアデザイン
 求める人物 / 今後益々増加が見込まれる大型プロジェクトや、お客様のニーズに応える
 プライベートスペースまで、自らの知識・経験・ノウハウを活かして設計・
 設計補助を行い、顧客を喜ばせ社内外の関係者と明るく元気に対応できる方。
 勤務地 / 首都圏（新館センタービルを本拠地とし、プロジェクトにより他拠出派等あり）

給与 / 経験・資格・能力により決定します（年収 300 万～600 万円）
 時間・休日 / 8:45～17:30（土・日・祝祭日休み）
 正社員費用 / 契約社員として勤務後、成果・能力により正社員登用する場合があります。

2019 年 9 月 1 日現在 インテリアデザイン部門の正社員 19 名のうち、6 名が
 契約社員からの登用、2 名は中途入社で活躍中です。

応募方法

履歴書（写真貼付 / 連絡先・職務経歴必須）を下記までご郵送ください。※お問い合わせ：03-5381-5219（電話による応募はご遠慮ください）
 書類送付先：〒163-0606 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新館センタービル（大成建設（株）設計本部設計総務室・採用担当）

空間ディレクター募集

<https://www.dnp.co.jp/saiyo/>

■ 業務内容

1. 空間を基軸としたビジネス・サービス等の企画・開発・マネジメント
2. 企業施設、商業施設等の空間（内装・什器・展示）の企画プロジェクトの進行管理
3. 設計・製作のディレクション

■ 応募条件

- ・内装や展示の企画/設計/製作業務の経験
 - ・コミュニケーションスキル
- ※ビジネス実務証スキルがある方を優先
※1級建築士または施工管理技士の資格、内装および什器などの建築スキルがある方を優先

■ 勤務地

東京・市谷加賀町 / 大阪・なんば

■ 応募方法

弊社採用ホームページのキャリア採用の募集職種一覧からご応募ください。詳細な条件はホームページにてご確認ください。

大日本印刷株式会社

人材開発部 キャリア採用担当
〒162-8001 東京都新宿区市谷加賀町1-1-1

DNP

「商店建築」人材募集コーナー、WEB求人サイト「id,job」をご活用ください。

情報コーナーでは、即戦力となるプロフェッショナルの方々に直接呼びかける「人材募集」など、店舗や商業施設の企画・設計に携わる方々に向けての広告情報を 専門に掲載いたします。

「id,job」では設計事務所ほか、建築関係専門の業種に 特化した求人を掲載できます。月刊「商店建築」の誌面掲載とのセットプランもご用意しますので詳しくは下記、電話番号までお問い合わせください。

月刊「商店建築」		id,job		セット掲載料金 (税別)
1 ページ (150,000 円)	+	プレミアムプラン (85,000 円)	→	180,000 円 55,000円お得!
1/2 ページ (85,000 円)	+	プレミアムプラン (85,000 円)	→	95,000 円 75,000円お得!

お問い合わせは商店建築社 広告部まで 東京(03)3363-5760 大阪(06)6251-6523 id,job HP : <http://www.id-job.jp.com/>

パース屋

手描き/3DCG/写真合成/イラスト
CGアニメーション/VR/キャラクター

☎03-3355-2510 意匠計画 検索
月一主(祝日除く)9:30~18:00 <http://www.i-keikaku.co.jp>

株式会社意匠計画 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-4-1 サテライト新宿ビル4F(JR新宿駅より徒歩2分) TEL: 03-3355-2510 FAX: 03-3355-2474 Mail: i@i-keikaku.co.jp

(資料請求番号 416)

夢も企画も、描くことから始まる。
手描きからVRまで、プレゼンテーション応援します。



パース制作専門のプロ集団

CGWORKS
creative and great works.

2019年3月始動

CG パース制作/CG+手書きパース制作/写真へ2D・3D合成/コンセプトアート制作

設計経験者の採用をベースとしておりますため、スムーズなやりとりを始め
適正価格、納期厳守、クオリティ保障など当たり前を当たり前に行います。

画面共有でのスタディは好評をいただいております。

CG パース制作専門の強味を生かした安心のサービスをお届けいたします。

お問い合わせ / 03-6625-4796 / contact@cgworks.jp

株式会社 CGworks 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインタワー 19F

(資料請求番号 417)



<http://www.container-bank.com>
<http://www.kozai-bank.com>



コンテナバンク 検索

【本社(奈良)】
【東京OFFICE】
【大阪OFFICE】
【福岡OFFICE】



SHIBUTANI & Co.
株式会社 渋谷

株式会社渋谷 検索

(資料請求番号 418)

バックナンバーのお知らせ

※当社のホームページ(www.shotenkenchiku.com)で内容の検索、購入ができます。

商店建築

A4判 定価(本体1,944円+税)

ホテル、オフィス、カフェ、レストラン、クリニックなど、あらゆる分野の商業施設、
飲食店やサービス業・小売店の個別ショップデザインを網羅。

ショップデザイナーのみならず、ショップのつくり手やオーナーなど、
全員にとっての有益な最新情報が満載です！

株式会社 商店建築社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-3 斉藤ビル4F
TEL.03-3363-5770 FAX.03-3363-5792





enstolの新作座椅子

京都の家具店、enstol(エンストル)は、職人が一台一台製作する上質なつくりの低座椅子「za chair」を発表した。"z"の字を描く鋸骨のような角が印象的なデザイン。背もたれ部分の生地は張り加減にこだわり、程よい姿勢を保ちつつさまざまな座り方で寛げる。フレームはオーク無垢材のオイル仕上げ。張り地はファブリック(A、B、E、Sランク)とレザー(Lランク)から選べる。サイズ:w490×d545×h590(sh230)mm、価格:78,000円〜。

enstol

URL◎<https://enstol.co.jp/>

電話◎(0774) 25-3490

【資料請求番号901】



配光角、明るさ、光色を調整できる「ツリー」用アップライト

「De-SPOT トライリング」は、本体に付いた3つのリングの操作により、配光、調光、調色ができるガーデニング用アップライト。樹冠にあわせて20°から40°までの範囲で光の広がりを調整できるほか、樹木の高さに合わせて明るさを1〜600lmで調整可能。さらに葉や花の色に合わせて2700〜5000Kまでの色温度調整ができ、設置場所や照射対象、季節に合わせたライティングを実現する。本体カラーはシルバーとチャコールグリーンを用意。サイズ:w70×d123×h166mm、価格:57,000円〜。

タカショー

URL◎<https://takasho.co.jp/> 電話◎(073) 482-4128

【資料請求番号903】



機能性と高い質感を両立した置敷きビニル床タイル

田島ルーフィングより、ノーマンテナンス対応の置敷きビニル床タイル「レイフラス」が発表された。メンテナンスの手間やコストを省けるほか、抗菌性も付与されているので使用場所の選択幅が幅広い。また、表面には光沢を抑えた耐久性の高いUV層が採用されているので、店舗やオフィスなどでも長期間に渡り美観を保つ。木目、石目、抽象柄など全64色を用意。サイズ:500mm角、150×1000mm、厚さ5.0mm、価格:8,900円/㎡。

田島ルーフィング

URL◎<https://www.tajima.jp/>

電話◎(03) 6837-8880

【資料請求番号905】



建材の移動を容易にするバキュームリフター

ボウクスは、ポータブル電動バキュームリフター「GRABO-グラボ」の販売およびレンタルサービスを開始した。持ち手がない建材、ガラス、スチール、プラスチック、木材、タイルなどの建材・壁材移動を容易にする。操作は親指のスイッチひとつで瞬時にバキュームを作り、また解除もできる。最大170kgまで保持可能。本体サイズ:w297×d181×h115mm、重量:1.5kg。作業時間(フル充電時):約1.5時間。販売価格:49,800円、レンタル料金:1,000円(2泊3日)。

ボウクス

URL◎<https://www.bowcs.co.jp>

電話◎(044) 431-5052

【資料請求番号902】



デコレーションブラインド「カタラ」がリニューアル

金属チェーンを利用した装飾デコレーションブラインド「カタラ」。「カタラ」スペシャルデザイン固定式サークルタイプ」は、円柱形にしたステンレスのプレートに金属チェーンを1本ずつつなげた固定サークル仕様の製品。チェーンの間隔は10、20、30mmピッチ等から選べる。スポットライトや照明と組み合わせ、チェーンシャッターや光の柱などの装飾、舞台や披露堂などをより華やかな空間に演出可能。また、1本ごとに異なったチェーンをつくるなどのコーディネートタイプも製作可能。

東京ブラインド工業

URL◎<http://tokyo-blinds.co.jp> 電話◎(03) 3443-7771

【資料請求番号904】



面状格子間仕切り「ダミアエラ ブリズ」

伝統的な格子柄デザインの外装用面状ルーバー「ダミアエラ」のパネルを両面に取り付け、背面からの意匠にもこだわった間仕切り。外装用の「自立フェンス仕様」(写真)は上部の固定が必要のない片持ちタイプ、両端固定タイプの「ファード仕様」は住宅やマンションのエントランスのほか、防風スクリーンとしての使用が可能。パネル形状は、凹凸のない「プレーンリーフ」と凹凸のある「ディコリーフ」の2種、カラーは4色を用意。価格是要因い合わせ。

エービーシー 商店

URL◎<https://www.abc-t.co.jp/>

電話◎(03) 3507-7194

【資料請求番号906】



MAGISの新作スツール

ジャージー・セイモアによるデザインの「Bureaurama」は、リサイクル可能なアルミニウムを溶接したシンプルで直線的なフォルムのスツール。家具には珍しい蛍光カラーのオレンジとイエローや、惑星を彷彿とさせるハndsプレーベインティングが施されたブラックなど印象的なカラーをそろえる。写真のスツールのほか、サイドテーブルにもなる3サイズ展開。屋内外問わず幅広く使用可能。サイズ：w365×d360/425×h500/620/740mm。価格：67,000〜78,000円。

MAGIS

URL◎<https://magisjapan.com>

電話◎(03) 3405-6050

〔資料請求番号907〕



輝く艶が美しいイタリアンモザイクタイル「Four Season」

アドヴァンでは、ウェットな表面をデザインしたイタリアンモザイクタイル「Four Season(フォーシーズン)」を発売した。汚れに強くカビの生えない目地材*アド・PU ジョイント(ポリウレタン目地材)*にキラキラパウダーを混ぜて施工すると、目地までキラキラに仕上がり美しい光沢を放つ。バリエーションは、スノー、スプリング、オウタム、オアシ、サマー、フォグ、ウインターの7種。サイズ：295角×110mm、mt枚数は11.11シート、価格：5,400円/シート。

アドヴァン

URL◎<https://www.advan.co.jp/> 電話◎(03) 3475-0281

〔資料請求番号909〕



スリムタイプのライン照明シリーズ 新発売

コイズミ照明は、スリムタイプ(幅25mm、高さ50mm)の電源一体型ライン照明「ソリッド スリム シームレス ライン」シリーズ(新製品20機種)を発売した。連結時もシェームレスな光をつくり出し、均一発光を実現。ベース照明や間接照明として使用でき、さまざまな演出に対応する。直付、壁付、床置取付可。長さ：600、900、1200、1500mm。色温度：2700、3000、3500、4000、5000K。調光：100〜1%(位相制御方式)。価格：19,800〜28,800円。

コイズミ照明

URL◎<https://www.koizumi-tt.co.jp/>

電話◎(06) 6266-8141

〔資料請求番号911〕



イタリア製の機能性に優れた水性塗料のカタログ配布

“自分だけの個性と感性を表現した空間づくり”をテーマにイタリア製内装用塗料、左官材を輸入販売しているアクアペイントでは、イタリアGIOLL(ジョリ)社の機能性に優れた水性塗料のカタログを無料配布している。子供部屋に適した空気をイオン浄化する塗料「アリアブーラ」、睡眠中の呼吸により湿気の多い寝室に、防カビ塗料「ジョリサナ」など、居住空間の壁天井に塗装仕上げするだけで、健康に良い空間を創ることができる塗料を豊富にラインアップしている。

アクアペイント

URL◎<http://www.acquapaint.com>

電話◎(03) 3420-8747

〔資料請求番号908〕



ラインストーン付モールディング

パールホワイトの塗装にキラリと光るラインストーンが特長のポリウレタン製モールディング。レースのような繊細なデザインが上品で可愛らしいインテリアを演出する。軽量なポリウレタン製でカットや加工も簡単。直材に加えて専用の入隅材もラインアップしており、コーナーの処理も安心。店舗の内装やショーウィンドー、仕様の装飾をはじめ、ワンランク上の空間演出を可能にする。

みはしショップ

URL◎<http://www.mihashishop.jp>

電話◎(03) 5967-0525

〔資料請求番号910〕



手すき越前和紙に不燃性を付与した化粧板

フクビ化学工業は、杉原商店の手すき越前和紙に独自のコーティング技術で耐久性と不燃性を付与した新しい建材「不燃手すき和紙化粧板 越桧(こしゅう)」を発売した。手すき和紙の風合いはそのままだ表面処理を施し、酸化マグネシウム板と複合、強度の高い3×6の大判パネルとしたもの。一般的な化粧板と同じように両面テープや接着剤での施工が可能になっている。柄バリエーションは6種を用意。サイズ：930×1850×13.2mm。価格：50,000円/枚。

フクビ化学工業

URL◎<https://www.fukubi.co.jp>

電話◎0800-919-2911

〔資料請求番号912〕

スタイリッシュなデザインの酒燗器

「TSK-11」は、黒とクロームを主体としたカラーリングとコンパクトなデザインを採用した酒燗器。瞬間加熱式で45～65℃まで好みの温度で連続採酒が可能。メインスイッチを入れて温度設定をすれば、お鉢子をセットするだけで燗酒が抽出できる。日本酒のセッティングも一升瓶に専用のキャッパーを取り付け、瓶受けに差し込むだけで簡単。訪客の多い飲食店に最適。サイズ：w200×d395×h388(瓶セット時600)mm、価格120,000円。



タイジ

URL◎<https://www.taiji.co.jp/>
電話◎(044) 329-5880
〔資料請求番号913〕

現場の状況をリアルタイムで共有できる「現調くん」

施工や調査の進捗状況をリアルタイムで確認できるサービスが登場。専用のスマートフォンで内装工事の現場などを現地と遠隔地の担当者同士で動画を確認しながら画像を撮影し、データの共有ができる。撮影後に得た画像を送付していた従来の方法に比べ、レスポンスが早く、営業の業務効率化にも繋がる。また、現場への訪問も少なくするため、交通費などの経費も削減できる。現調くんシステム専用のスマートフォンをレンタルできるパッケージも用意。レンタル価格：5,000円/月。



三晃堂

URL◎<http://www.e-sankodo.com/gen/>
電話◎0800-777-0783
〔資料請求番号915〕

「エービーシー商会 改修カタログ」発行

商業施設、オフィスビル、住宅、公共施設、工場、倉庫などさまざまな施設における改修提案を行うカタログ。「水回りの床の改修」「短時間での床改修」「外装のイメージチェンジ」「特定天井にも対応する超軽量天井」など床、壁、天井などの部位別のほか、「夏季の室内温度上昇を抑制」「屋内外の騒音対策」など目的別の改修例を提案している。改修前後の写真も多く採用し、施工、設計者などが既存建築物の改修例を視覚的に確認できる。A4判、オールカラー、60ページ。



エービーシー商会

URL◎<https://www.abc-t.co.jp/>
電話◎(03) 3507-7132
〔資料請求番号917〕

ホシザキより「デザイン冷凍冷蔵庫シリーズ」新発売

業務用冷凍冷蔵庫の外装にデザイン性に優れた特殊な面材を使用した「デザイン冷凍冷蔵庫シリーズ」。オープンキッチン形式の飲食店の増加に対応したもので、業務用ならではの機能性に「魅せる」要素が付加されたシリーズとなっている。面材は「ブラックステンレス(以下BK)」と「バイプレッション加工(以下VB)」の2種を用意。ラインアップは、冷凍冷蔵庫208機種(BK、VB各104機種)、テール型冷凍冷蔵庫96機種(BK、VB各48機種)。オープン価格。



ホシザキ

URL◎<https://www.hoshizaki.co.jp/>
電話◎(0562) 96-1121
〔資料請求番号914〕

新感覚の装飾タイルカタログ発刊

400年を超える歴史を持つ、美濃焼の地である岐阜・土岐市に本拠を構え、やきもの新しい可能性を追求し、光と影を効果的に印象付けるタイルを製造販売する虎山(Kenzan)の装飾タイルカタログが発刊された。和洋のテイストを問わず活用できる銀イブシやアンティークゴールドなどの新色をはじめ、新製品および新事例が加わり魅力あるカタログに仕上がっている。美的に独創的なこだわりの空間デザインのために活用できる。A4判106ページ。



虎山

URL◎<http://www.kenzan-yakimono.com>
電話◎(0572) 55-1231
〔資料請求番号916〕

クラフトタイルの新作カタログ発刊

平田タイルは、クラフトタイルコレクションBISCUITの2020年度新作カタログ「BISCUIT 2020」を発刊した。今年のコレクションは、クラフトタイルならではの焼き物としての魅力や多様な表現力を引き出したラインアップとなっている。釉薬の美しさにこだわり、幾何学表現で空間をモダンに仕上げる壁用タイル「Inline(インライン)」など、全34シリーズ、175アイテム(内、新製品7シリーズ、24アイテム)を掲載。A4判変形、全144ページ。

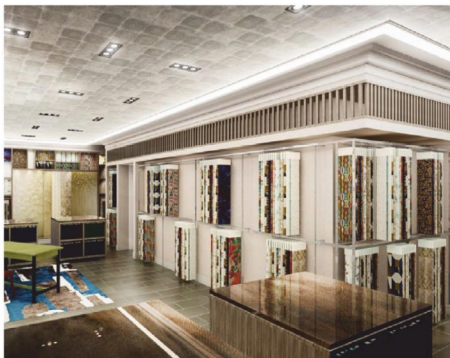


平田タイル

URL◎<http://www.biscuittile.co.jp/>
電話◎(03) 5308-1130
〔資料請求番号918〕

トミタの大阪ショールームがオープン

壁紙やインテリアファブリックス、インテリアアイテムなどを展開するトミタは、大阪・本町に「Premier High-end interior〜世界最上級のインテリア〜」をコンセプトとした新ショールームをオープンした。オリジナルの壁紙を始め、イタリア・PROMEMORIAのイス(写真中)や、イギリス・JANE CHURCHILLのファブリックス(写真下)など、世界中から厳選した約20000点ものインテリアアイテムを展示。上質な空間づくりに最適な商品を取り揃える。



ショールームデータ

住所 大阪府大阪市中央区久太郎町4-1-15
 南御堂ビルディングSouth4階
 電話 06) 6281-8481
 営業時間 11:00~19:00
 定休日 日
 URL <https://www.tominet.co.jp/>

linking.

“魅せる”
 ワインセラー

Brilliant
 ファンヴィン プリアント

- ★ ワインを「魅せる」
- ★ ラベルが「見える」
- ★ 取り出しやすい
- ★ ビルトイン可



詳細・導入事例はこちら
 ファンヴィン
 プリアント143 (BU-468)
 約143本収納
 W660xD680xH1830
 設置可能温度5℃~22℃
 (推奨温度7℃~18℃)
 40本・70本タイプあり

※国産特許取得 PCT/CN2017/109665 ※実用新案登録第3219269号

株式会社グローバル
 大阪 東京 札幌 名古屋 福岡
 グローバル ワイン 検索

フリーダイヤル0120-80-9888 (平日10:00~17:00)
 携帯・PHSの方は06-8543-9886

vol.60 暖簾

お店の顔として、世界に誇れる日本の文化“のれん”を
発注できる店・メーカーを紹介します。

中むら

オリジナルのれんの企画・デザイン・製作

1923年から2006年まで東京・神田で営んでいた、着物の染めや洗ひ張り、あつらえなどを請負う番屋(しゃかいや)をルーツとする会社。2014年から藍染めや引き染めなどの伝統技法からテクノロジーを用いた現代技法までのさまざまな手仕事をコーディネートしてのれんを製作。誰もが知る老舗店舗はもちろん、商業施設のファサードや空間装飾用に提供している。さらに、のれんを使用した各種企画や、紋などのグラフィックデザイン、設置方法の提案も行い、企画から設置まで一貫してサポートする。

中むら

URL◎<http://www.nakamura-inc.jp/> 電話◎050-3716-3980

〔資料請求番号851〕



太田旗店

特注のれん

大分の太田旗店は、1866年(慶応2年)の創業以来、のれんをつくり続け、昨年は年間1万枚程自社工場にて製作した実績を持つ。特注のれんはワンストップで、刷毛染め、手擦染、インクジェットなど、さまざまな染色方法、素材に対応する。写真ののれんは、生成り麻に反応染料を刷毛染めしたもので、サイズ:w1500×h1300mm。また、のれんや旗だけでなく、はっぱや手ぬぐい、催事の装飾など幅広いニーズに応える。

太田旗店

URL◎<https://www.ootaflag.co.jp/>

電話◎(097) 532-5511

〔資料請求番号854〕



水野染工場

オーダーのれん

1907年(明治40年)に北海道・旭川で創業した110年以上の歴史を持つ水野染工場。印染商品を中心に伝統技法を用いて、図案から染色、縫製まで一貫して製作する体制を整えている。写真は、素材に綿を使用した3色染めののれん。サイズ:w3400×h900mm、割れ巾:6枚巾。1枚からのオーダーに対応し、見積りは無料。ほかに、日除けのれんや半簾、大漁旗、よさこい衣装などの製作も行う。

水野染工場

URL◎<http://www.hanten.jp>

電話◎(0166) 29-0000

〔資料請求番号852〕



京都染元しょうび苑

本ろうけつ染め 麻のれん

伝統の本ろうけつ染めの技法を駆使してつくられる麻100%のれん。下描き、糊付け、染め、糊落とし、洗い、巾だし整理、裁断・縫製仕立ての全ての作業を職人の手仕事で仕立てている。滑らかな麻の温度や重さ、気温、湿度、天候などによる調整が求められる、まさに熟練の技と見える。店舗のれん、実屋のれんを始め、既製品のものなどを幅広く製作。見積りは無料で、生地本、文字見本も無料発送で対応する。写真は、「ネコ(赤)」。サイズ:約w880×h1500mm、価格:22,000円。

磨美商店

URL◎<http://norennya.sakura.ne.jp/syoubien/>

quality.html

電話◎0120-832-123

〔資料請求番号855〕



川崎ロープ

い草 縄のれん

日本人には馴染みのある素材い草の縄を使用した昔ながらの縄のれん。間口や設置場所のに合わせたサイズで製作することができ、ロゴや名前を入れることも可能。い草ならではの匂いや、色の移り変わりも楽しめる。上部の飾り部分は写真の格子縞みのほか七宝縞などから選べ、素材もい草縄のほか、染色可能なジュート麻縄も選べる。すべて職人が作製しているため、規格外のものも相談次第で対応可能。い草 縄のれんでサイズがw1200×d30×h1200mmの場合、価格は20,420円。

川崎ロープ

URL◎<https://www.kawasaki-rope.com/>

電話◎(075) 371-0533

〔資料請求番号853〕



id.job

インテリアデザインジョブ

インテリア業界に特化した
求人情報サイトをご活用ください!

検索ツールでご希望の求人情報が探せるほか、
プロフィール登録制のため複数企業への応募も簡単!
インテリア業界のお仕事にまつわる記事など
コンテンツ配信も行います!

id.job is Now Available!!



本サイトの特長

インテリア業界に特化した
求人情報充実!

優良求人情報が
豊富に掲載されています!

プロフィール登録制で
複数の応募も簡単!

国内外の優れたインテリアデザイン、店
舗デザインを紹介する月刊誌『商店建築』
と、住宅・インテリアを中心に心地よい
住まいづくりを提案する、ハイエンドラ
イフスタイル誌『I'm home.』を発行す
る商店建築社が運営するインテリア業界
に特化した求人情報サイトです。

掲載をご検討中のインテリアデザイン事務所、企業様へ

今なら通常1ヶ月の掲載期間を
“3ヶ月”に延長キャンペーン中です!!

スタンダードプラン

¥50,000

「id.job」の標準的なプランです。同
時掲載可能な職種やイメージ数を押
さえ、低価格でご利用いただけます。

プレミアムプラン

¥85,000

同時に多数の職種や、人材を募集す
る際におすすめのプランです。貴社
の雰囲気、実績を十分発信できます。

本サイトの特長は、無駄のない正確なマッ
チングが図れ、リーズナブルな価格で豊
富な求人情報とイメージを掲載できます。
弊社のTwitterやFacebookなどの
SNSとも連携して「id.job」の情報発信
を行います。今ならキャンペーン価格に
てご掲載いただけます。

各プランともに
ご利用料金は
そのまま!

<http://www.id-job.jp>

id.job 検索

COLOR
KINETICS
JAPAN

Transform your world.

デンカビッグスワン スタジアム

新潟県の「デンカビッグスワンスタジアム」は2001年に竣工。緑と水に恵まれた運動公園の中に位置し、サッカーや陸上競技の国際試合やコンサート等に活用されています。地域のランドマークとしての魅力をより高めるため、外壁照明がリニューアルされ、2019年3月1日、新たな光が披露されました。従来のハロゲンランプに代わって導入されたのはフルカラーLED照明。多様な色彩の表現が可能になり、スタジアムの優美な姿が夜空に際立ちます。地元のプロサッカークラブ「アルビレックス新潟」のチームカラーであるオレンジとブルーでの点灯や、チームの勝利を特別な色で祝賀する趣向も用意。スタジアムを彩る光が、地域に暮らす人やこの場所を訪れる人の気持ちをつなぐ役割を担っています。

所在地：新潟県新潟市
照明設計：オーデリック株式会社
照明：ColorBlast Powercore gen4 RGB×84台

カラーキネティクス・ジャパン株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座1-2-4 サクセス銀座ファーストビル5階 Tel:03-5159-1290 Fax:03-5159-1291
www.colorkinetics.co.jp

【資料請求番号 504】

